

令和7年度 事業報告書



自 令和7年4月 1日
至 令和8年3月31日

理 念 市民の笑顔あるれる支え合いのまちなは
～頼られる社協を目指して～

職員行動原則

- 一、私たちは地域住民に寄り添い、柔軟な姿勢で対応します
- 一、私たちは使命感を持って、新たなことにチャレンジします
- 一、私たちは仲間の個性を認め合いチームワークで対応します
- 一、私たちは福祉サービスの質の向上と自己研鑽に努めます
- 一、私たちは感謝と笑顔を大切にします

社会福祉法人那覇市社会福祉協議会

令和7年度那覇市社会福祉協議会事業報告書（目次）

目 次

事業総括	P. 1
1. 組織基盤の整備	P. 3
(1) 会務の運営	
(2) 会員の拡充強化	
(3) 福祉活動の財源の確保	
(4) 事務局体制の基盤整備	
(5) 研修の推進	
(6) 中期経営計画に向けた事業の実施	
(7) 各種規程・規則等の整備	
(8) 監査の実施	
(9) 正規職員採用	
(10) 那覇市民生委員児童委員連合会への職員派遣	
2. 地域福祉活動の推進	P. 10
(1) 安心生活創造推進事業（市受託）	
(2) 地域ふれあいデイサービス事業（市受託）	
(3) 生活支援コーディネーター配置事業（市受託）	
(4) 地域支えあい訪問型サービス事業（市受託）	
(5) 歳末たすけあいクリスマスケーキ配布事業	
3. ボランティア活動・福祉教育の推進	P. 73
(1) ボランティア市民活動センターの運営事業	
(2) 啓発広報活動の推進	
(3) ボランティアコーディネート活動の推進	
(4) ボランティア団体活動助成事業・支援	
(5) 災害時支援に関すること	
4. 広報活動の推進	P. 84
(1) 社協会報「なは社協だより」の発行	
(2) ホームページ・SNS の運用	
(3) 第 49 回那覇市社会福祉大会の開催（市補助）	
(4) ラジオ番組の活用	
5. 福祉関係団体活動の支援・助成	P. 86
(1) 福祉関係団体等活動の支援助成	
6. ふれあいのまちづくり事業（市補助）	P. 94
(1) ふれあい福祉相談室の運営	
(2) 法外援護活動の実施	

7. 生活困窮者に対する相談支援	P. 99
(1) 生活福祉資金貸付事業の実施（県社協受託）	
8. 権利擁護支援の推進	P. 105
(1) 日常生活自立支援事業（県社協受託）	
(2) 那覇市生活保護世帯金銭管理支援事業（市受託）	
(3) 法人後見事業（成年後見制度の推進）	
(4) 預金通帳等緊急預かり支援事業	
9. 障がい者相談支援・福祉サービス事業の推進	P. 129
(1) 那覇市ピアサポート事業（市受託）	
(2) 重度心身障害者医療費等貸付事業（市補助）	
(3) リフト付きバス運行事業（市受託）	
10. 子育て支援事業の実施	P. 132
(1) ファミリーサポートセンター事業（市受託）	
(2) ファミリーサポートセンター事業アドバイザー・援助を行う会員研修事業（県委託）	
(3) 子育て世帯訪問育児支援事業（訪問支援員派遣業務）（市受託）	
(4) 子どもの支援団体等へのサポート事業（市受託）	
(5) 子どもの居場所・困窮世帯等支援事業	
11. 介護サービス事業の推進	P. 156
(1) 介護保険居宅介護支援事業所の経営	
(2) 介護保険指定通所介護事業所の経営（デイサービスあしびなー）	
(3) 介護保険指定訪問介護事業所の経営（ホームヘルプステーションわかば）	
(4) 障がい福祉サービス事業所の経営（ホームヘルプステーションわかば）	
(5) 移動支援事業（ホームヘルプステーションわかば）（市受託）	
(6) 介護保険・障がい福祉サービス自費サービスの実施	
(7) 一般旅客運送事業（福祉有償移送事業）	
(8) 介護保険・障がい福祉サービスの各事業関連	
12. 那覇市総合福祉センターの指定管理運営（市受託）	P. 173
(1) 総合福祉センターの指定管理運営	
(2) 金城老人憩いの家の指定管理運営	
(3) 金城児童館の指定管理運営	
(4) ボランティア室の指定管理運営	
(5) 社会福祉センターの指定管理運営	
(6) 泡消火剤流出事故対応	
(7) 那覇市総合福祉センター30周年記念事業	

13. 那覇市老人福祉センター及び老人憩の家の指定管理運営（市受託） —————P. 183

- (1) 那覇市小禄老人福祉センター（かりゆしうるく）の指定管理運営
- (2) 那覇市識名老人福祉センターの指定管理運営
- (3) 那覇市金城老人憩の家の指定管理運営（再掲）

14. 那覇市児童館（小禄・識名・金城）の指定管理運営 —————P. 209

- (1) 那覇市小禄児童館の指定管理運営
- (2) 那覇市識名児童館の指定管理運営
- (3) 那覇市金城児童館の指定管理運営（再掲）
- (4) つどいの広場事業の受託

15. 沖縄県共同募金会那覇市共同募金委員会の運営 —————P. 231

- (1) 赤い羽根共同募金運動の推進
- (2) 歳末たすけあい運動の推進
- (3) 共同募金助成審査委員会の開催
- (4) 配分金事業・歳末たすけあい事業の実施

16. その他の事業 —————P. 234

- (1) 南部地区社会福祉協議会連絡協議会への参画
- (2) 物品等貸し出し事業の実施
- (3) 社会福祉士・介護福祉士養成実習の受け入れ
- (4) 実習生・インターンシップ等の受け入れ

令和7年度 那覇市社会福祉協議会 事業報告（案）

事業総括

昨今、少子高齢化や人口減少の進展により、地域社会における相互扶助の精神が希薄化する中、生活困窮、いわゆる「8050 問題」、ダブルケア、ヤングケアラーなどの課題が顕在化しています。その結果、制度の狭間で支援が行き届かないケースや、複合的な課題を抱える人々が増加しています。

また、中東地域における紛争の影響により、原油価格の高騰や物価上昇が続いており、国民生活の先行きに対する不透明感は否めません。今後は、高齢者の単身世帯や低所得者層を中心に、より深刻な生活困窮が生じるおそれがあります。

一方、令和6年1月に発生した能登半島地震では、多くの方々が被災し、現在もお長期にわたる避難生活を余儀なくされている方もいらっしゃいます。さらに、沖縄本島北部及び南北大東島における大雨災害では甚大な被害が発生し、被災地では復旧・復興に向けた支援金の確保やボランティア活動など、継続的な支援の重要性が高まっています。

こうした状況を踏まえ、令和7年度は6つの重点項目を掲げ、地域社会の現状や国の施策を注視しながら、各事業の目的達成に向けて職員間の連携を一層深め、事業の推進に取り組んでまいりました。

令和7年度 重点項目

- I. 重層的支援体制整備事業に向けた協働による取り組み
（コミュニティソーシャルワーク機能の強化）
- II. 権利擁護支援センター設置に向けた総合相談支援体制の構築
- III. ボランティア活動支援の強化と地域活動の人材育成及び担い手確保
- IV. 指定管理等拠点を活かした地域福祉の推進
- V. 第3次那覇市地域福祉活動計画の進捗管理
- VI. 法人運営の経営改善と自主財源の充実強化（中期経営計画の策定）

令和7年度は、包括的支援体制の構築に向けた「重層的支援体制整備事業」への移行準備期間として位置づけ、福祉政策課との定期的な意見交換を通じて事業の進め方や役割分担を協議してきました。その結果、令和8年度から開始予定の同事業において「地域づくり事業」及び「参加支援事業」を受託することとなり、地域の居場所やサロンなど既存の社会資源を活用しながら、住民同士の支え合いを促進する体制整備を進めました。また、コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の機能を最大限発揮するため、局内では正職員による地区担当制を導入し、迅速かつ横断的に対応できる仕組みづくりを進め、新規事業の円滑な実施に向けた環境整備を図りました。

相談機能の強化では、地域住民の多様な生活課題を受け止める体制づくりを推進しました。成年後見制度の利用促進に向けて社会福祉士会と連携した相談窓口を新

設し、生活困窮や社会的孤立などの課題には「断らない相談」を基本に、関係機関と連携した分野横断的な支援体制を構築しました。食支援では、フードドライブ協定企業を拡大し、支援につながる仕組みを強化した結果、令和8年度には一部補助金の交付が認められるなど、事業拡充に向けた基盤が整いつつあります。

ボランティアに関しては、各種講座の開催や活動マッチングを通じて地域人材の育成に取り組みました。令和8年度からは、ボランティア市民活動センターの機能を新規事業である「地域づくり事業」に統合し、事業運営の効率化を図ります。また、行政、民生委員・児童委員、福祉団体、自治会、校区まちづくり協議会等との会議や懇談会を通じて地域課題を共有し、連携強化と課題解決に向けた取り組みを進めました。

拠点を活かした地域福祉の推進では、老人福祉センター、児童館、総合福祉センターの指定管理2年目として、各施設の機能を活かした事業を展開しました。特に総合福祉センターは創立30周年を迎え、記念事業や記念誌の発行を通じてこれまでの歩みを振り返るとともに、今後の役割や展望を広く発信し、地域住民とのつながりと信頼関係の強化につなげました。

第3次那覇市地域福祉計画は2年目を迎え、計画に基づく事業を着実に推進し、地域福祉審議会からも概ね良好な評価を得ています。一方で、課題が見られる事業については内容や手法の見直しを行い、より効果的な展開を図るべく改善を進めています。

経営改善では、職員処遇の向上に向け行政との協議を重ねた結果、補助金や受託事業の増額につながり、一定の成果が得られました。自主財源確保では、7年ぶりのチャリティカラオケ大会の開催や企業・個人からの寄付により、子どもの食支援や居場所運営に必要な物資提供が継続されました。一方、共同募金は実績額が大幅に減少しており、配分金の見直しを進めています。介護保険事業は依然として厳しい状況にあるものの、欠員補充により収支は改善傾向にあり、繰越金の充当も減少しました。今後も安定的な運営に向けた経営判断が求められ、人員確保と収益改善に取り組みます。中期経営計画の策定に向けては外部コンサルタントと連携し事業精査を進め、令和8年度には局内プロジェクトチームを設置し、令和9年度以降の3年間を見据えた計画策定を進めてまいります。

次年度に向けて

役職員一丸となって本会の使命と役割を再認識し、誰一人取り残されることなく「ともに生きる豊かな地域社会」の実現に向けて、自治会、民生委員・児童委員をはじめとする多様な地域関係者やまちづくり協議会などの任意団体と連携・協働し、中核的な組織としてコーディネート機能を最大限に発揮し、地域福祉の推進に向けた取り組みを着実に邁進してまいります。以上が令和7年度事業報告となります。

令和8年3月31日

社会福祉法人那覇市社会福祉協議会

会 長 川 満 正 人

1. 組織基盤の整備

(1) 会務の運営

①理事会・評議員会の開催

理 事 (33 期・定数 理事 11 人、監事 3 人) (34 期・定数 理事 11 人、監事 3 人)

評議員 (31 期・定数 24 人) (32 期・定数 24 人)

理事会 (開催状況) 4 回開催

月/日	場 所	出席数	議 題
第 1 回 5 月 27 日	那覇市総合福祉センター(2F 大会議室)	理事 8 人 監事 3 人	第 1 号議案 令和 6 年度事業報告について 第 2 号議案 令和 6 年度一般会計収支決算について 令和 6 年度監査報告 第 3 号議案 定款の一部変更について 第 4 号議案 第 34 期理事及び監事候補者の選任案について 第 5 号議案 評議員選任・解任委員委員会の招集及び第 32 期 評議員候補者の推薦について 第 6 号議案 就業規則の一部改正について 第 7 号議案 令和 7 年度第 1 回評議員会 (定時評議員会) の開催 及び議事に付すべき事項について 報告事項 ① 会長 (全役員含む) 職務執行報告 (下半期 10 月～3 月)
第 2 回 6 月 17 日	那覇市総合福祉センター(2F 大会議室)	理事 8 人 監事 1 人	第 1 号議案 第 34 期会長、副会長及び常務理事の選定について 第 2 号議案 顧問就任について
第 3 回 9 月 30 日	那覇市総合福祉センター(2F 大会議室)	理事 10 人 監事 2 人	第 1 号議案 財政対策積立金の取崩について 第 2 号議案 令和 7 年度第 1 次補正予算について 第 3 号議案 第 34 期副会長の選定について 第 4 号議案 パートタイム職員就業規則の一部改正について 第 5 号議案 令和 7 年度第 2 回評議員会の開催及び議事に付す べき事項について 報告事項 ① 会長 (全役員含む) 職務執行報告 (上半期 4 月～9 月) ② 財政状況報告 ③ 見守りフォーラムの案内
第 4 回 3 月 3 日	那覇市総合福祉センター(2F 大会議室)	理事 11 人 監事 3 人	第 1 号議案 令和 7 年度第 2 次補正予算について 第 2 号議案 令和 8 年度事業計画について 第 3 号議案 令和 8 年度資金収支予算について 第 4 号議案 第三者委員の選任について 第 5 号議案 役員等賠償責任保険契約について 第 6 号議案 令和 7 年度第 3 回評議員会の開催及び議事に付す べき事項について 報告事項 ①財政状況報告 (赤い羽根・歳末助け合い募金) ②チャリティカラオケ経過報告

評議員会（開催状況）3回開催

月／日	場 所	出席数	議 題
第1回 6月17日	那覇市総合福祉センター （2F大会議室）	19人	第1号議案 令和6年度事業報告について 第2号議案 令和6年度一般会計収支決算について 令和6年度監査報告 第3号議案 定款の一部変更について 第4号議案 第34期理事及び監事候補者の決議について 第5号議案 役員報酬の総額について 報告事項 ① 会長（全役員含む）職務執行報告（下半期10月～3月）
第2回 10月21日	那覇市総合福祉センター （2F大会議室）	20人	第1号議案 財政対策積立金の取崩について 第2号議案 令和7年度第1次補正予算について 報告事項 ① 会長の職務執行報告について（上半期4月～9月） ② 財政状況報告 ③ 役員就任（副会長）報告 ④ 社会福祉法人制度の概要と評議員の役割
第3回 3月17日	那覇市総合福祉センター （2F大会議室）	19人	第1号議案 令和7年度第2次補正予算について 第2号議案 令和8年度事業計画について 第3号議案 令和8年度資金収支予算について 報告事項 ①赤い羽根共同募金の報告 ②チャリティーカラオケ事業の報告

評議員選任・解任委員会（1回開催）

月／日	場 所	出席数	議 題
6月4日	那覇市総合福祉センター （2F大会議室A）	4人	第32期評議員の補充選任について（推薦24名）

② 各種部会・委員会の開催

ア. 第三者委員会（委員3名）開催回数 1回

- ・社会福祉法第82条の規定に基づき、那覇市社協が提供する福祉サービスに係る苦情への適切な対応を行うため、第三者委員会を設置している。苦情への適切な対応を行うことで福祉サービス利用者の満足度を高めるとともに、提供者である那覇市社協の信頼及びサービス適正性の確保に努めている。

開 催 3月27日（金）14：00～ 大会議室B

報 告 27件・他2件（地域福祉課9件・在宅福祉課15件・福祉施設課3件・社協へのお手紙2件）

イ. 投書箱「社協へのお手紙」を設置

那覇市社協の指定管理施設（総合福祉センター、老人憩の家・老人福祉センター3施設、児童館3施設）内に投書箱《社協へのお手紙》を設置し、利用者からの苦情や要望等を受け付け、対応・改善に取り組んだ。

③三役会議等の開催

ア. 三役調整会議の開催 (20 回開催)

毎月第 1・3 火曜日

イ. 事業企画検討会議の開催 (47 回開催)

毎週月曜日

④外部委員会への出席状況

開催日	委員会名	開催場所	参加者
5 月 14 日 10 月 29 日 3 月 16 日	那覇市要保護児童対策地域協議会 実務者会議 実務者会議	協働プラザ 協働プラザ 協働プラザ	宮城哲哉副会長 高野大秋 高野大秋
5 月 15 日 8 月 15 日 10 月 17 日 2 月 26 日	那覇市民生委員推薦会	那覇市役所	川満正人会長
10 月 3 日	那覇市奨学生選考委員会	那覇市役所	仲程大輔
5 月 22 日	那覇市青少年健全育成市民会議総会	ほしぞら公民館	真栄城事務局長
5 月 26 日 10 月 23 日	那覇市社会福祉審議会	那覇市役所	川満正人会長
6 月 20 日 12 月 10 日 3 月 19 日	沖縄県社会福祉協議会 評議員会	沖縄県総合福祉 センター	川満正人会長
6 月 19 日	沖縄県共同募金会 評議員会・理事会	那覇市総合福祉 センター	川満正人会長
6 月 30 日 9 月 16 日	社会福祉法人そてつの会評議員会	ドリームワーク そてつ	真栄城事務局長
8 月 7 日	那覇市こどものみらい応援プロジェク トネットワーク会議	那覇市役所	仲程大輔
8 月 26 日 3 月 10 日	那覇市空家等対策審議会	那覇市役所	宮城哲哉副会長
10 月 9 日	那覇市健康ウォーキング推進事業 実行委員会	那覇市役所	真栄城孝事務局長
7 月 4 日	那覇市在宅医療介護連携支援ネットワ ーク協議会	那覇市医師会	真栄城事務局長
7 月 31 日 1 月 15 日 3 月 26 日	那覇市保健医療審議会 地域保健感染分科会 健康増進歯科口腔保健分科会	那覇市保健所	長嶺美佐子副会長
5 月 28 日 2 月 16 日	那覇市精神保健医療福祉連携会議 作業部会	那覇市保健所	高澤祐樹
1 月 21 日	那覇市政功労者表彰審査委員会	那覇市役所	宮城哲哉副会長
2 月 5 日 3 月 24 日	那覇市国民健康保険運営協議会	那覇市役所	長嶺美佐子副会長
6 月 11 日 6 月 24 日 2 月 18 日	ちゅいしーじー那覇 作業部会	那覇市医師会	仲程大輔
3 月 16 日	那覇市バリアフリー推進協議会	那覇市役所	仲程大輔
2 月 3 日	那覇市自殺対策関係機関連絡協議会	那覇市保健所	真栄城事務局長
11 月 18 日	那覇市地域包括ケアシステム推進会議	那覇市保健所	仲程大輔

⑤関係行政機関等連絡会の開催

- ア. 那覇市福祉部課長会議への参加（毎週水曜日）
- イ. 担当者間の調整会議を随時開催
- ウ. 那覇市長・那覇市議会議長への要請（補助金及び新規事業への増額要請）

（２）会員の拡充強化

社協会員加入促進月間（６月～７月）を設定し、会員加入を呼びかけ会費納入の拡充を図った。

・会員加入実績

	R7 実績額（件）		R6 実績額（件）		会員構成内容
戸別会員	870,300	91	854,050	85	・各世帯件数（自治会 95 ヵ所）
個人会員	835,009	150	985,313	203	・市社協役職員 ・民生委員児童委員 ・学識経験者 ・その他賛同する個人 等
団体会員	342,000	110	366,000	111	・住民組織（小地域社会福祉組織、その他社会福祉に関連のある住民組織） ・福祉団体（当事者等の組織・ボランティア団体） ・福祉関係機関（福祉施設・社会福祉団体・更生保護事業施設・更生保護団体等）
特別会員	1,855,000	180	1,990,000	195	・法人
合 計	3,902,309	531	4,195,363	594	

（３）福祉活動の財源の確保

- ①公・民の助成金等の活用
- ②那覇市社会福祉協議会財政対策積立金の活用
- ③那覇市地域福祉基金等の活用
- ④チャリティーカラオケの実施

- ア. 実行委員会の開催 ９月 22 日
- イ. 実施期間 10 月～2 月末
- ウ. 収益実績（寄付額）：887,450 円

⑤卓上募金箱募金等活動の推進

⑥その他自主財源の確保を目的とした事業の推進

- ア. 寄附型自動販売機の設置

子どもの居場所支援と提携して企業や団体等に自動販売機を設置。売り上げの一部が市社協へ寄附

⑦社協活動へ寄附実績（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

種 別	金 額	件 数
寄附金 法人運営のほか、こども食堂や生活困窮世帯への食糧や 物資提供、活動に関する資金に活用	14,014,088 円	188 件 ※おきぎん smart の件数は含めず
寄附金（おきぎん smart 受付分）	90,312 円	68 件
合計	14,104,400 円	256 件

（4）事務局体制の基盤整備（外部専門家導入による組織強化）

①労務環境等の整備

ア. 社会保険労務士法人クローバーと年間の顧問契約を結び、改正労働契約法に基づき、
労務環境整備に関する相談を随時行った。 担当：比嘉正人氏

イ. 福利厚生「ソウウェルクラブ」の加入

ウ. 相談窓口「みんなの保健室」設置（幸喜穂乃氏対応）

心の悩みやハラスメント相談など第三者による相談環境を整備

②組織的課題を改善し、持続可能な組織体制づくりを目的とし、島村聡氏をアドバイザーとし業務委託契約を結び、月に2回定期的な会議を実施した。

③寺田明弘弁護士事務所と顧問契約を結び、月1回定期的に弁護士が訪問し、法律問題に対処するための法律相談やテーマ内容に応じて学習会を開催した。

第1回	リスク管理・個人情報・クレーム対応1	4月2日	21名
第2回	障がいがある子の親亡き後の準備について	5月7日	12名
第3回	リスク管理・個人情報・クレーム対応2	6月11日	13名
第4回	民法（財産法）の基礎1	7月3日	12名
第5回	民法（財産法）の基礎2	8月12日	13名
第6回	家族法の基礎1（親族法）	9月3日	13名
第7回	家族法の基礎2（相続法）	10月8日	9名
第8回	身寄りのない方の意思決定支援のあり方について	11月12日	17名
第9回	職場におけるパワーハラスメント対策	12月3日	14名
第10回	カスタマーハラスメントへの対応	3月11日	10名

④安全衛生委員会（感染症対策委員会）の活動

ア. 定例会議の実施（委員+産業医 11名）

産業医：國吉純郎 先生（小祿病院） ※令和2年度より委託

第1回	6月5日	令和7年度の委員顔合せ／安全衛生委員会の役割/ 令和7年度事業計画について／ (委員9名)
第2回	8月7日	職場における熱中症対策の強化について 産業医国吉先生/ 感染症関連/職場巡視報告 (委員9名)
第3回	9月4日	今年度の運動計画案について／感染症関連/ 職場巡視報告 (委員7名)

第4回	10月30日	運動計画/ひやみかちなはウォーク 2025 について/ 感染症関連/職場巡視報告 (委員 9 名)
第5回	12月4日	ウォーキングミッション/ひやみかちなはウォーク 2025/ 感染症関連/職場巡視報告 (委員 8 名)
第6回	1月8日	ウォーキングミッション/感染症関連/ 職場巡視報告 (委員 7 名)
第7回	2月5日	ウォーキングミッション/感染症関連/ 職場巡視報告/産業医による健康相談会の開催 (委員 8 名)
第8回	3月5日	本年度の事業報告/ウォーキングミッション達成状況/ 感染症連/職場巡視報告 (委員 9 名)

イ. 安全衛生委員会による健康づくりイベント

「ウォーキングミッション 2025」(対象:職員)

ミッション1:1日1万歩 達成者 42 名(お茶1本プレゼント)

ミッション2:2週間平均1万歩 達成者 11 名(500 円商品券プレゼント)

ミッション3:30 万達成 達成者 8 名(先着 3 名 抽選で 2 名食事券プレゼント)

ウ. 「ひやみかちなはウォーク 2025」への給水所の運営協力

開催日 11月9日(日) 安全衛生委員 4 名動員

内 容 うるくまーいの給水所運営(宇栄原団地前)

⑤安全運転管理に関すること

ア. 安全運転管理者 正:西銘明子 副:上地哲司

イ. 安全運転管理者講習への参加 10月24日(金)上地/1月27日(火)西銘

ウ. 安全運転講習会 沖縄県交通安全協会連合会より DVD を借用し、職員へ安全運転の意識を高める自主研修を実施。視聴アンケート(114 名提出)

(5) 研修の推進

①那覇市社協職員研修会の開催

②各種研修会への参加派遣(県外研修)

日時	研修内容	会場	参加者
7月21日~7月22日	豊中市型コミュニティソーシャルワーカー実践研修会	豊中市地域共生センター	新垣聡美・玉城愛理 崎原優維・大嶺莉音 青木優美
9月10日~9月11日	九州ブロック地域福祉研究協議会	ANA クラウンプラザホテル熊本	西銘明子・垣花愛

(6) 那覇市社協中長期経営計画策定に向けた基盤整備の実施

- ①令和7年度においては外部コンサルタントを活用し各課事業の精査を実施、事業の統合廃止を図り効率化に取り組んだ。

項目	令和7年度
(1) 組織力強化	事業精査、各課の課題整理等
	重層的支援体制整備事業受託に向けた検討会等
(2) 財政基盤・広報強化	広報委員会（社協だより、毎月FMなはラジオ番組出演）
	財源確保（補助金要請、介護保険事業経営）
(3) 人財育成強化	人財育成事業（面談シート活用、研修）

②地区別担当者の組織化

ア. ブロック別：東ブロック・西ブロック

イ. 内 容：毎月1回会議 ※その他、地域のイベントや業務等で対応

③評価委員会の開催なし

(7) 定款・各種規程・規則等の整備

①定款の改正 那覇市長認可日 令和7年8月19日

②職員就業規則の一部改正について

③パートタイム職員就業規則の一部改正について

(8) 監査の実施

①内部監査

令和6年度事業決算監査

期日 令和7年5月9日（金）9：30～16：30

場所 那覇市総合福祉センター2階 大会議室

監事 諸見里安秀氏・金城敏彦氏・有銘寛之氏

(9) 正規職員採用 令和8年4月採用

①採用試験 1次試験（小論文） 令和8年1月17日（土）

2次試験（面接） 令和8年1月24日（土）

合格発表 令和8年1月30日（金）

②採用結果

・総合職 応募者6名 採用者2名

・専門職（看護業務） 応募者2名 採用者1名

・専門職（相談業務） 応募者2名 採用者1名

(10) 那覇市民生委員児童委員連合会への職員派遣

派遣職員：山城博子（主事）

1998年4月に那覇市民生委員児童委員協議会（当時）が本会から分離独立したとき以来現在まで、継続して職員派遣を行っている。

2. 地域福祉活動の推進

(1) 安心生活創造推進事業（市受託）

【事業目的】

地域におけるつながりの中で、住民が持つ多様なニーズや生活課題に柔軟に対応できるよう、地域住民のニーズ・生活課題の把握、住民主体の活動支援・情報発信、地域コミュニティを形成する居場所づくり、多様な担い手が連携する仕組みづくりを行うことを通じて、身近な地域における共助の取組を活性化させ、地域福祉の推進を図ることを目的としている。

C SW（コミュニティソーシャルワーカー）の配置状況

本庁・真和志地区（一部） →R7.11月より首里地区	副主任 高澤 祐樹	全城統括 主査 前川 三奈
本庁地区	主事 大嶺 莉音	
首里地区 →R7.11月より産休	主事 國場（大城）優美	
真和志地区	主事 玉城 愛梨	
小緑地区	主事 崎原 優維	

【業務内容】

[1] 地域住民のニーズ・生活課題の把握

住民のニーズや生活課題、それらに対応する社会資源の状況などについて、実態把握を行う。

① 近隣住民による安否確認・見守り訪問等の支援

ア. 個別及び近隣住民からの新規個別支援対応及び継続支援

イ. 個人宅を訪問し緊急医療情報キットの再登録及び新規設置



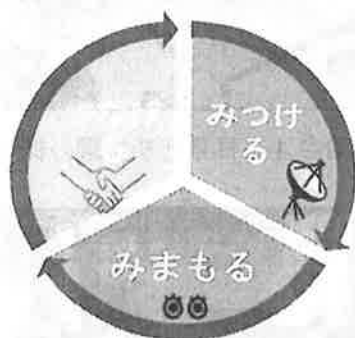
さまざまな生活課題を抱える対象者と地域をつなげるための訪問等による関係形成



共通の趣味を通して、住民同士がゆるやかにつながるきっかけづくりに取り組んだ

② 地域見守り会議へのコミュニティソーシャルワーカーの参加

地域見守り会議は、見守り隊からの情報を共有する場であり、必要に応じてCSW（コミュニティソーシャルワーカー）や地域包括支援センターなどの専門機関へつなぐ重要な取組として位置づけられている。対象が高齢者に限らず、生活困窮世帯など気になる世帯である場合にはPS（パーソナルサポートセンター）につなぐ必要がある。また、精神疾患のある方への見守り活動を進めるにあたっては、保健所等との連携が重要となる。



見守り活動の目的は、住民が地域に目を向け、必要な人に最適な支援が届くための仕組みづくりにあります。課題を抱える人を「見つけ」適切な支援へ「繋ぐ」、そして「見守る」という支え合いのサイクルが大切です。

見守り会議開催回数（令和7年4月～令和8年3月）

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催回数	14	14	8	4	10	9	4	5	11	7	12	8	106
前年度	16	7	10	5	9	5	11	9	9	3	14	9	107

	4 月	5 月	6 月	7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	累計	参加者
本 庁	1	2	1	0	0	0	0	0	1	0	2	0	7	高澤・大嶺
	壺川市営（3）楚辺中央（2）泉崎1丁目（1）樋川第一自治会（1）													
真 和 志	5	5	3	4	5	3	3	3	4	5	3	5	48	玉城・高澤・ 崎原
	末吉市営（11）真地団地（11）繁多川自治会4丁目（10）繁多川市営（7） 真地自治会（6）識名団地（1）与儀市場通り（1）識名市営（1）													
首 里	6	6	3	0	5	5	1	2	6	2	4	2	42	國場・高澤
	石嶺ハイツ（8）石嶺市営（6）山川町（6）知念商店（5）金城町（5） 久場川（4）大名市営（3）大名第二団地（2）ペンタス（2） 寒川町（1）													
小 禄	2	1	1	0	0	1	0	0	0	0	3	1	9	崎原
	キッズ見守り（ペリー保育園）（4）東雲（2）県営赤嶺団地（2） 安次嶺でいご会（1）													
合計 26箇所（106回）														



壺川市営住宅自治会見守り会議の様子



繁多川自治会 4 丁目見守り会議の様子



石嶺ハイツ見守り会議の様子



ペリー保育園見守り会議の様子

③ 他機関・団体会議の参加

市内 36 小学校区ごとに、協働による地域福祉推進体制の充実と小学校区単位の拠点づくりを進めるため、地区担当制を配置し、市が推進するまちづくり協議会や 18 単位民生委員児童委員協議会等への参画を図っている。

ア. 校区まちづくり協議会との連携

日 時	小学校区名	議題内容・依頼内容	参加職員
4 月 3 日 (木)	高良小学校区	リユース会について	崎原
4 月 22 日 (火)	城東小学校区	R7 年度事業について	國場
4 月 23 日 (水)	銘苅小学校区	R7 年度事業について	高澤
4 月 24 日 (木)	曙小学校区	R6 年度の活動報告	高澤
4 月 24 日 (木)	石嶺小学校区	活動報告	國場

5月13日(火)	松川小学校区	ゆんたく会に向けた話し合い	玉城
5月15日(木)	金城小学校区	定期総会	崎原
5月15日(木)	那覇小学校区	定期総会	大嶺
5月19日(月)	城西小学校区	活動報告	國場
5月21日(水)	銘苅小学校区	R7年度事業案について	高澤
6月5日(木)	高良小学校区	まちづくり協議会広報について	崎原
6月19日(木)	那覇小学校区	各団体・参加者からの イベント案内、情報提供	大嶺
7月17日(木)	那覇小学校区	各団体・参加者からの イベント案内、情報提供	大嶺
7月23日(水)	銘苅小学校区	定期総会	高澤
8月3日(日)	松川小学校区	タコライスたべりば(ゆんたく会)	玉城
8月5日(火)	小禄南小学校区	運営の準備を行う学生へ食料の寄贈	崎原
8月7日(木)	古蔵小学校区	まち協準備会設立に向けて	玉城
8月7日(木)	高良小学校区	まちづくり協議会会則について	崎原
8月21日(木)	石嶺小学校区	福祉部会への参加	國場
8月21日(木)	金城小学校区	金城小40周年記念イベントについて	崎原
8月24日(日)	泊小学校区	まち協設立総会・市長ゆんたく会	高澤
8月27日(水)	銘苅小学校区	琉大生・沖尚生の地域福祉フィールドワー ク	高澤
9月8日(月)	高良小学校区	実習生まちあるきの件で調整	崎原
9月9日(火)	松川小学校区	防災セミナー&ワークショップ	玉城
9月10日(水)	高良小学校区	個別支援：リユース会で体育着があったか 確認	崎原
9月11日(木)	高良小学校区	リユース会の報告	崎原

9月19日(金)	金城小学校区	金城小学校防災備蓄倉庫棚卸 金城小学校農園について	崎原
10月15日(水)	泊小学校区	総会振り返り 今後の取り組みについて	大嶺
10月23日(木)	曙小学校区	送迎バスについてアンケートの実施・ 今後の取り組みについて	前川
11月18日(火)	天妃小学校区	活動報告	大嶺
11月19日(水)	高良小学校区	宇栄原エリア地域福祉懇談会について	崎原
11月28日(木)	曙小学校区	まち協主催キッズニアの相談対応	前川
12月3日(水)	曙小学校区	まち協と看護大学をつなぐ	前川
12月16日(火)	高良小学校区	実習生の発表共有について	崎原
12月17日(水)	泊小学校区	ビブス作製、防災防犯イベント企画等 今後の取り組みについて	大嶺
12月25日(木)	石嶺小学校区	活動報告	高澤
1月13日(火)	松川小学校区	まち歩きについて、 協議会に向けた組織づくりについて	玉城
1月7日(木)	高良小学校区	まちづくり協議会会則について 宇栄原エリア地域福祉懇談会の共有	前川・崎原
1月21日(水)	泊小学校区	ビブス・のぼり製作、保安灯設置について 今後の活動予定について	大嶺
1月27日(火)	城東小学校区	イルミネーション撤去美化作業報告 フードドライブ贈呈式	高澤
1月27日(火)	小祿南小学校区	防災まちあるきについて	崎原
1月31日(土)	金城小学校区	宇宙わくわくクエスト参加	崎原
2月5日(木)	高良小学校区	今年度の振り返り、 次年度の活動計画について 実習生の計画発表	前川・崎原
2月7日(土)	城岳小学校区 (たまご会)	ワークショップ参加	大嶺
2月12日(木)	松川小学校区	協議会立ち上げに向けて	玉城
2月21日(土)	古蔵小学校区	漫湖公園まち歩きスタンプラリー参加	玉城

3月5日(木)	高良小学校区	協議会立ち上げに向けて	崎原
3月18日(水)	泊小学校区	活動報告、今後の取り組みについて 防災教室(講話)	大嶺



金城小学校区 防災備蓄倉庫棚卸



城岳小学校区たまご会 地域拡大ワークショップ

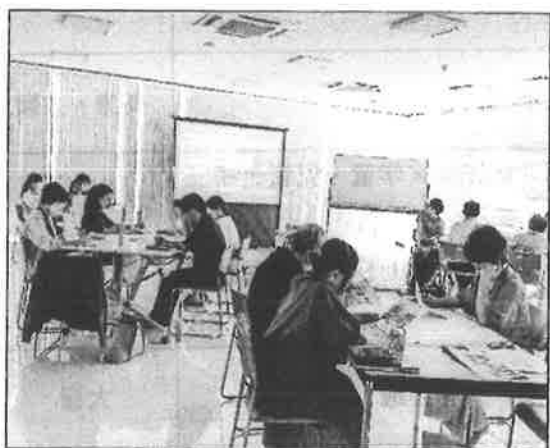
イ. 関係機関会議参加

日 時	関係機関名	議題内容・依頼内容	参加職員
4月17日(木)	まちなび整備課・生活保護課	居住支援協議会に関する意見交換会	仲程課長・高澤
4月23日(水)	包括支援センターかなぐすく	ケア会議 団地住民の見守りについて	崎原
5月15日(木)	包括支援センター新都心	ケア会議 シニアいきいきガイド新都心	高澤
5月28日(水)	包括支援センター識名	日常生活圏域作業部会 長田ゆいまるマップ作成に向けた会議	玉城
5月28日(水)	精神保健医療福祉連携会議作業部会(保健所)	精神保健医療福祉連携会議作業部会	高澤
5月29日(木)	包括支援センター城岳	ケア会議 防災について	高澤・大嶺
6月5日(木)	那覇市民活動支援センター	ボランティアまっちゃんぐ会	高澤・國場
6月5日(木)	沖縄県ファミリーマート	フードドライブについて	仲程課長・前川・玉城・大嶺

6月6日(金)	なは市民活動支援センター	なは市民協働プラザ入居団体連絡会議	仲程課長・高澤
6月9日(月)	医師会	緊急医療情報キット普及啓発の実績報告、課題・対応策の検討	仲程課長・前川・玉城
6月18日(水)	那覇西地区ネットワーク	情報交換・共有会議	大嶺
6月26日(木)	八重瀬町社会福祉協議会	八重瀬町支えあい委員会合同連絡会	國場
7月1日(火)	金城児童館	金城児童館地域関係者懇談会	宮城常務・仲程課長・崎原
7月3日(木)	那覇市内園長会	きっず見守り隊の活動広報	高澤・崎原
7月16日(水)	那覇市中央保健所	心の出前講座について	玉城
7月16日(水)	寄添い支援員	顔合わせ、各事業説明、グループワーク	前川・高澤・玉城・國場・崎原・大嶺
7月25日(金)	まちづくり協働推進課	小学校区コミュニティ推進基本方針の見直しを考えるワークショップ	高澤
8月4日(月)	包括支援センター安里	みんなのおうち「よりみん」での高齢者の居場所について	玉城
8月8日(金)	まちづくり協働推進課	小学校区コミュニティ推進基本方針に関わる意見交換	前川・高澤・崎原・大嶺
8月12日(火)	首里1・2・3民児協	首里地区合同研修会	國場
8月14日(木)	包括新都心	包括新都心2層協議体	高澤
8月14日(木)	まちづくり協働推進課	小学校区コミュニティ推進基本方針の見直しを考えるワークショップ	玉城
8月16日(土)	小禄1・2・3民児協	小禄地区合同研修会	仲程課長・前川・崎原
8月18日(月)	精神保健医療福祉連携会議作業部会(保健所)	事例検討会(支援拒否のある方への支援方法と関わり方について)	玉城・大嶺

9月11日(木)	まちづくり協働推進課	小学校区コミュニティ推進基本方針の見直しを考えるワークショップ	大嶺
9月17日(水)	那覇西地区ネットワーク	情報交換・共有会議	大嶺
9月20日(土)	包括支援センターかなぐすく	第2層協議体(薬局と地域の連携について)	崎原
10月30日(木)	包括支援センター安謝	ケア会議	高澤
11月14日(金)	南部地区ひきこもり支援地域連絡協議会	南部地区ひきこもり支援地域連絡協議会に参加	崎原
11月14日(金)	まちづくり協働推進課	小学校区コミュニティ推進基本方針の見直しを考えるワークショップ	崎原
11月28日(金)	包括支援センター小禄	第2層協議体(小禄1丁目防災マップ作りについて)	崎原
12月11日(木)	那覇第4民児協	那覇第4民児協×壺川市営住宅自治会見守り隊 意見交換会・交流会	大嶺
1月8日(木)	まちづくり協働推進課 久留米大学 木下教授	意見交換会	高澤・大嶺
1月13日(月)	小禄第3民児協	小禄第3民児協×学童・児童デイ交流会	崎原
1月15日(木)	沖縄県社会福祉協議会	災害ボランティアセンター運営者研修会	大嶺
1月21日(水)	那覇西地区ネットワーク	情報交換・共有会議	大嶺
1月26日(月)	精神保健医療福祉連携 会議作業部会(保健所)	事例検討会	高澤・大嶺
1月29日(木)	包括支援センター安謝	ケア会議	大嶺
1月30日(金)	なは市民活動支援センター	なは市民協働プラザ入居団体連絡会議	仲程課長・高澤
2月1日(日)	包括支援センター国場	真地団地ゆんたく会	玉城
2月5日(木)	ジスタス那覇	意見交換会	高澤・大嶺

2月16日(月)	精神保健医療福祉連携 会議作業部会(保健 所)	第3回精神保健医療福祉連携会議 作業部会	高澤・崎原
2月18日(水)	那覇西地区ネットワー ク	情報交換・共有会議	大嶺
2月20日(金)	包括支援センター小禄	第2層協議体(小禄1丁目防災マッ プ作りについて)	崎原
2月20日(金)	高崎市SC・浦添市 SC・琉球大学	意見交換会	高澤
3月17日(火)	包括支援センターかな ぐすく	ケア会議 団地住民の見守りについて	崎原
3月18日(水)	令和7年度 第2回医 療的ケア児等の協議の 場	緊急医療情報キットの説明	玉城・大嶺
3月18日(水)	那覇西地区ネットワー ク	情報交換・共有会議	大嶺



寄添支援員との意見交換会



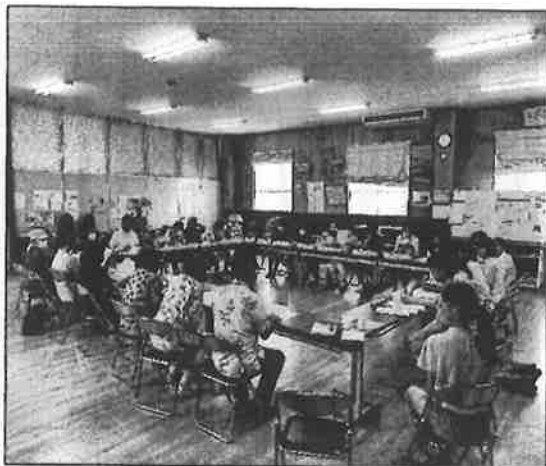
精神保健医療福祉連携会議作業部会



高崎市第1層SCとの意見交換会

ウ. 民生委員児童委員関係

毎月、18 単位民生委員児童委員協議会の定例会に CSW が参加し、情報交換・連携強化を図っている。これらの活動は、民生委員・児童委員からのニーズ把握につながる重要な取組の基盤となっている。



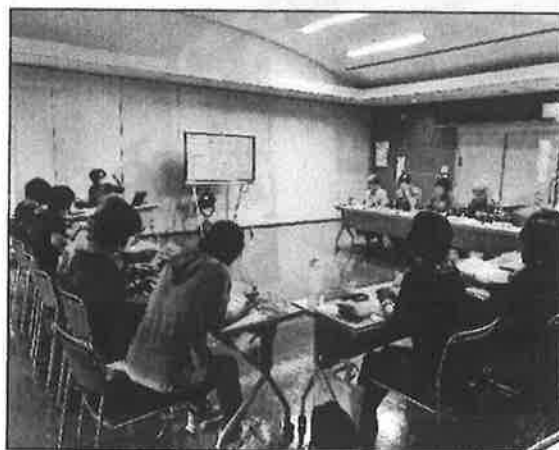
那覇第 3 民児協 社協事業について



小禄第 1 民児協 社会資源の勉強会



真和志第 5 民児協 緊急医療情報キット説明



小禄第 3 民児協 社協事業について

④ 住民主体による地域活動へのアウトリーチ

地域見守り隊やふれあい・いきいきサロンに限らず、地域住民が主体となって活動している団体へ積極的にアプローチし、社会資源の把握や地域のネットワークづくりを進めている。



前島の健康脳トレ Slow 麻雀クラブ



小禄地区 にぬふぁ保育園 観月会



若狭のしゃべる場「ビンテージャー」



山下町にて見守り対象者主催の写真展見学

[2] 地域住民の活動支援・情報発信等

地域住民から把握したニーズや生活課題について、住民主体の活動を活性化できるよう柔軟に対応し、地域住民の活動支援や情報発信を行った。

① 地域サービスの担い手(地域見守り隊) 等やこれらのコーディネート人材に対する研修(養成講座)

地域で「地域見守り隊」として見守り活動やボランティア活動を行っている方、または関心のある方を対象に、自治会などの小地域単位で見守り隊員の養成講座を実施し、委嘱状の交付を行った。また、既存の地域見守り隊における役員変更の時期や自治会の要望に合わせ、見守り勉強会を実施した。

日時	団体名	内容・参加者	職員
5月8日(木)	大名第二団地自治会	見守り隊養成講座 参加者(17名)	宮城常務・國場・大嶺
5月28日(水)	県営天久高層テンQ	見守り隊勉強会 参加者(9名)	高澤・崎原
7月1日(火)	県営上間団地自治会	見守り活動勉強会 参加者(9名)	玉城・大嶺
10月22日(水)	石嶺団地自治会	見守り隊養成講座 参加者(14名)	前川・高澤
3月29日(日)	赤平町自治会	見守り隊養成講座 参加者(16名)	高澤

見守り隊養成講座



大名第二団地自治会地域見守り隊
養成講座・委嘱状交付式



県営上間団地自治会地域見守り隊への勉強会

② 地域見守り隊の結成支援・継続支援

自治会への地域見守り隊の結成支援については、自治会役員の高齢化、役員の交代などの理由で、結成へ踏み切れない自治会が多い現状がある。また、那覇市には自治会などの地縁組織が存在しない「空白地域」が約4割を占めている。このような状況を踏まえ、今後は空白地域へのアプローチを強化するとともに、通り会やサロンなどの小規模コミュニティにおける地域見守り隊の結成を促進していく必要がある。

新規地域見守り隊の設置

	認証番号	地区	名称	結成日	代表者
1	60	首里	たんばぽ通り地域見守り隊	令和8年2月5日	仲間 理

ア. [たんぼぼ通り地域見守り隊] 第 60 号

たんぼぼ通り自治会のある石嶺 3 丁目エリアは人口 3,691 人であり、そのうち 1,023 人が高齢者で高齢化率が 27.7%と那覇市内でも高齢化率が高い地域である。たんぼぼ通り会自治会では、石嶺町民会館にて毎週第 2, 4 火曜日 10:00~12:00 まで、地域ふれあいデイサービス、毎月第 1 木曜日に会員宅にてふれあい・いきいきサロン「一木会」等地域活動を通して、地域住民の見守りや、近隣世帯状況の情報交換を行っている。

現在、たんぼぼ通り会では高齢化が進行しているとともに、独居世帯の増加が深刻化しており、見守りの必要性を感じ、見守り隊を結成する運びとなる。今後は、民生委員児童委員や地域包括支援センター石嶺などの関係機関と更に連携を深め、地域見守り活動の拡大を図っていきたい。



地域見守り隊結成に向けた意見交換会



地域見守り隊結成式

【地域見守り隊設置状況：60 か所】 ※R8/3 月現在

本庁地区	見守り隊(自治会名)	結成年月日	見守り対象エリア
◆那覇第一民児協	あけぼの地域	令和元年6月4日	○曙1～3丁目 ○港町1～3丁目
	安謝新都心自治会若水会(休止)	平成28年8月9日	○安謝1丁目・2丁目 ※若水会(老人クラブ)会員
◆那覇第二民児協	若狭2丁目自治会	平成27年9月13日	○若狭2丁目
	若狭めもと自治会	平成28年7月13日	○若狭3丁目20～45 ○前島3丁目26～27
	前島3丁目自治会	令和3年1月17日	○前島3丁目1～27
◆那覇第三民児協	くもじ地域自治会	平成27年7月28日	○久茂地2丁目、3丁目 ○牧志1丁目 ○松尾2丁目1～11
◆那覇第四民児協	松尾2丁目自治会(休止)	平成27年7月8日	○松尾2丁目12～24 ○松尾2丁目4の一部
	県営大橋市街地住宅自治会	平成27年10月28日	○壺川2-10-6 (県営大橋市街地住宅)
	泉崎2丁目自治会(休止)	平成29年1月8日	○泉崎2丁目
	楚辺中央自治会	平成29年7月12日	○楚辺2丁目1番～19番と隣接する一部
	壺川市営住宅自治会	平成30年1月18日	○壺川市営住宅1～3号棟
	泉崎1丁目自治会(休止)	令和3年1月8日	○泉崎1丁目
◆那覇第五民児協	銘苅新都心自治会	平成27年12月23日	○銘苅1丁目～3丁目 ※市営、県営住宅は除く
	新都心銘苅市営住宅自治会	平成29年3月18日	○銘苅1-18-16 (新都心銘苅市営住宅)
	県営天久高層住宅自治会 「天久高層テンQ」	令和6年1月26日	○銘苅1-18-73 (県営天久高層住宅)
◆那覇第六民児協	宮城区自治会	平成27年4月24日	○寄宮2丁目17～28番
	安里二区自治会	平成27年10月15日	○字安里45～492-6
	壺宮通り会	平成29年10月16日	○壺屋2丁目の一部・寄宮1丁目の一部
	銘苅区自治会	平成30年12月12日	○寄宮1丁目8.9.10.12.13.14.15番地居住者
	平野区自治会	平成31年4月25日	○寄宮1丁目4.5.6.7.17.18.19.20.21.22番地
	安里一区自治会	令和1年9月6日	○安里1・2丁目の一部、3丁目全域、 字安里の一部

真和志地区	見守り隊(自治会名)	結成年月日	見守り対象エリア
◆真和志第一民児協	末吉市営住宅自治会 「地域見守り隊 ぶどう」	令和4年3月26日	○末吉市営住宅及び周辺
◆真和志第二民児協	県営繁多川高層住宅自治会	平成28年7月13日	○県営繁多川高層住宅 (繁多川1-16-30)
	大道区自治会	令和元年9月24日	○字大道
	松川共同住宅自治会	令和元年10月19日	○松川3-2-1(松川共同住宅 団地内)
◆真和志第三民児協	真地団地自治会	平成26年11月21日	○真地団地 (字真地270、277番地)
	真地自治会	平成27年7月17日	○字真地全域 (真地団地を除く)
	繁多川自治会4丁目	平成28年2月19日	○繁多川4丁目
	識名団地自治会	平成28年6月6日	○字識名1253-5～73 ○字上間224-5～224-8・12・13
	県営上間団地自治会	平成30年5月20日	○県営上間団地 (字上間295-1)
	県営松川団地自治会	令和5年2月12日	○県営松川団地 (繁多川2-5-2)
	繁多川市営住宅自治会	令和6年10月4日	○繁多川市営住宅 (繁多川3-4-40)

◆真和志第四民児協	与儀市場通り	平成26年12月9日	○与儀市場通り一帯(旧与儀市場通りを中心とした任意の対象者宅)
	県営国場団地自治会	令和4年3月9日	○県営国場市街地住宅
◆真和志第五民児協	字国場自治会(休止)	平成28年3月4日	○字国場全域
◆真和志第六民児協	上間自治会	平成28年7月12日	○上間1丁目
	識名市営住宅自治会	令和3年2月25日	○識名市営住宅

首里地区	見守り隊(自治会名)	結成年月日	見守り対象エリア
◆首里第一民児協	大名第二団地自治会	平成26年11月9日	○大名町1丁目 (大名第二団地および周辺一部)
	大名市営住宅自治会	平成27年1月18日	○首里大名町3-20、3-35、3-41全域 (大名市営住宅内)
	久場川町自治会	平成28年7月19日	○首里久場川町1丁目2丁目全域 (久場川市営住宅を除く)
	ペンタス花の会(サロン)	平成30年1月16日	○石嶺1丁目141-24(周辺エリア)
	赤平町自治会	令和3年1月13日	○首里赤平町1丁目～2丁目全域
	知念商店	令和5年1月27日	○
◆首里第二民児協	首里山川町自治会	平成27年2月22日	○首里山川町1～3丁目全域 字松川の一部
	桃原町自治会(休止)	平成27年5月10日	○首里桃原町1丁目、2丁目全体、 山川町2丁目の一部
	寒川町自治会	平成29年3月17日	○首里寒川町全域
	首里金城町自治会	平成30年11月4日	○金城町1～4丁目全域
◆首里第三民児協	城東自治会	平成27年6月9日	○首里石嶺町2丁目一部 (1-1～2丁目58-1)
	石嶺団地自治会	平成28年4月2日	○石嶺町2丁目70、70-2、127、132、 4丁目335(石嶺団地)
	石嶺ハイツ自治会	令和元年5月15日	○石嶺4丁目(周辺エリア)
	たんぽぽ通り	令和8年2月5日	○石嶺3丁目

小禄地区	見守り隊(自治会名)	結成年月日	見守り対象エリア
◆小禄第一民児協	宇栄原団地自治会	平成26年9月28日	○宇栄原4-17-9(宇栄原団地)と 地域の賛助会員
	東雲自治会	平成27年9月14日	○小禄1丁目30～42の各号
	小禄泉原自治会	平成28年9月9日	○字小禄1200番台、1400～1600 番台まで(旧琉球団地)
◆小禄第二民児協	田原自治会	平成27年12月9日	○字田原全域、山下町、字小禄、 字宇栄原、金城一部
	當間當寿会	平成30年6月21日	○字小禄826番地の當間協同利用施設の 周辺地域を主として小禄の一部
	安次嶺でいご会	令和2年2月7日	○小禄839-6番地の安次嶺自治会館の 周辺地域を主として小禄の一部
	山下町自治会	令和6年5月25日	○山下町全域 及び小禄番地1536一部
◆小禄第三民児協	小禄市営住宅自治会	平成27年2月17日	○田原3-6-1(小禄市営住宅)
	県営赤嶺団地自治会	平成27年7月4日	○赤嶺2-5-1(県営赤嶺団地)

○那覇地区(21か所) ○真和志地区(16か所) ○首里地区(14か所) ○小禄地区(9か所) 合計:60か所

③ 那覇市地域見守り活動支援補助金の周知・申請支援

那覇市の地域見守り活動支援補助金について、申請書および報告書の作成支援を行った。

④ 見守り交流会の開催(年1回)

今年度も、地域見守り隊を対象としたアンケート調査を実施した。その結果、隊員数に大きな変化はみられなかったものの、例年と同様に「隊員の高齢化」および「活動の担い手確保」が課題として挙げられた。見守る側の担い手が増加しない限り、今後増えることが見込まれる見守り対象者への対応は、より困難になると考えられる。

これらの課題、とりわけ「活動の担い手確保」への対応として、今年度は地域見守り隊の活動の見える化を目的に、ボランティアマッチング会を開催した。当日は、地域見守り隊だけでなく、担い手不足の課題を抱えるふれあい・いきいきサロン、ふれあいデイサービス、民生委員児童委員などの関連団体にも参加を依頼し、それぞれの活動説明の後、参加者同士の交流を図った。

実施日・場所	内 容	参加人数
6月25日(水) 18:00~20:00 公益財団法人 沖縄県体協スポーツ会館 会議室 AB	各地域見守り隊同士で情報交換を行うと同時に、本会のボランティアセンターの登録者や、その他ボランティア志願者を交え、ボランティアマッチングの機能も加えた交流会を開催。 【プログラム】 1. 地域福祉を推進する活動団体の紹介 ブース巡り 2. 参加者交流タイム	本庁地区 6名 真和志地区 10名 首里地区 9名 小禄地区 2名 ボランティア志願者 8名 合計 35名

【参加者の声】

- ・たくさんのグループが活動している事を知り、ゆんたくを大切にしている沖縄らしさを感じることができた
- ・ブースめぐり 楽しかったです。ヒントを持ちかえって仲間をつくり、新たなチャレンジに行きたいです。
- ・とても good 有意義な時間でした。いろいろ悩んでいたことがはがれていっています。前向きになっている自分がいます。



見守り隊交流会の様子

⑤ 見守り活動の周知広報(みまもりフォーラムの開催)

ア.「なは みまもりフォーラム 2025 Part2」の取り組み

平成 26 年度から開始した「安心生活創造推進事業」においては、これまでに地域見守り隊が累計 60 か所で結成されている(令和 8 年 3 月現在)。今後も地域における安心・安全の見守り活動の基盤づくりを継続的に推進していくためには、地域見守り隊の活動効果や具体的な取組内容を広く住民へ周知するとともに、地域が抱える課題を「見える化」し、多様な主体と連携した見守りネットワークを構築することが重要である。

こうした目的を踏まえ、今年度の「みまもりフォーラム」では、「楽しそうな仕掛けから生まれる地域づくり」をテーマに掲げ、実際の取組事例の紹介を交えながら、参加者とともに地域づくりの視点を共有・検討する機会を設けた。本フォーラムを通じ、地域活動の魅力の発信、担い手の裾野拡大、関係者間の意識共有を図ることができた。

●日時：令和 7 年 10 月 10 日(金) ●場所：ともかぜ振興会館 ●参加者：150 名

分類	一般	自治会	まちづくり協議会	民生委員・児童委員	見守り隊	福祉関係者	行政	登壇者・関係職員	その他
人数	11	10	3	67	12	25	4	10	8

〈内容プログラム〉

○これからの地域づくりとは ～過去のフォーラムを振り返って～

那覇市社会福祉協議会 本庁・真和志地区 CSW 高澤祐樹

○地域づくり実践事例報告

ファシリテーター：特定非営利活動法人まちなか研究所わくわく代表理事/事務局長 宮道喜一

【活動報告 1】 麻雀×みまもり

登壇者：健康脳トレ Slow 麻雀クラブ会員 宮平葉子・稲福由美子

那覇市社会福祉協議会 地域福祉課 本庁地区 CSW 大嶺莉音

【活動報告 2】 スロット×みまもり

登壇者：沖縄県パチンコ・スロット協同組合 理事長 新垣善彦

那覇市小禄老人福祉センターかりゆしうるく 所長 金城茂

那覇市社会福祉協議会 地域福祉課 小禄地区 CSW 崎原優維

〈活動報告者への感想と主な意見〉

【活動報告1】麻雀×みまもり

- ・麻雀で友達が増え、生きがいを見つけることがすごいと思った。
- ・麻雀いいですね。そしてカラオケなども行っていてよかったです。

【活動報告2】スロット×みまもり

- ・スロット×みまもりは男性も参加するきっかけになると思う。
- ・かりゆしうるくの取り組みに斬新さを感じました。

【全体の意見】

- ・賭け事のイメージで参加しましたが、吹っ切れた。楽しくワクワク遊べそう。
- ・一般的にマイナスイメージのあるジャンルに取り組んだ勇気に拍手！！
- ・自分がやってみたいことでなければ外に出たいとは思いません。



なはみまもりフォーラム 2025 Part2 『わった〜ぬどうしぐわあ〜づくり大作戦！』

イ. その他見守り活動の広報周知



保育園園長会にて
きつずペリー見守り活動の事例報告



社協受け入れのソーシャルワーク実習生へ
安心生活創造推進事業の概要説明

⑥ 行政区単位及び市全域の四者会議の開催(行政区各1回、市全域1回)

毎年、全地区を対象に自治会、民生委員・児童委員、那覇市、社協の四者による会議を開催し、より良い連携のあり方について議論を重ねてきた。今年度の四者会議では「担い手が定着しやすい地域活動のあり方」をテーマに掲げ、地域の現状を共有しながら、担い手に焦点を当てた課題の整理と、その解決に向けた多機関連携の在り方について検討を行った。

会議は、行政区ごとの開催と全体会議の二段階で実施し、自治会、民生委員・児童委員、那覇市および本会の四者が、それぞれの立場から活動状況や課題、今後取り組めることについて共有する場となった。

ア. 各地区四者会議

日時	地区	内容	場所、関係者参加者
12月23日(火) 14:00~16:00	真和志	共通テーマ 『担い手が定着しやすい地域活動のあり方について』	なは市民協働プラザ2階 会議室1 (22名参加)
12月24日(水) 10:00~12:00	本庁		那覇市本庁舎 5階庁議室 (21名参加)
1月15日(木) 10:00~12:00	小禄		那覇市総合福祉センター会議室AB (18名参加)
1月16日(金) 10:00~12:00	首里		沖縄県総合福祉センター401 研修室 (17名参加)
3月17日(水) 13:15~15:00	全体	令和7年度四者会議の内容報告について	那覇市本庁舎 12階第一研修室 (28名参加)

各四者会議(行政区) 参加者

自治会：各地区自治会長連合会会長(5支部)

民生委員：単位民生委員児童委員協議会会長(18民児協)

行政：ちゃーがんじゅう課、まちづくり協働推進課、福祉政策課

社協：事務局長、地域福祉課長、地域福祉課職員(CSW)

イ. 本庁地区の主な意見

本会議では、自治会、民生委員・児童委員、行政、社協が、地域活動の担い手定着に向けた取り組みや工夫していること、その中で感じる課題について意見を交わした。

自治会からは、もち作りやグランドゴルフなど、住民が気軽に参加できる交流の場づくりが紹介される一方で、高齢化や一人暮らし世帯の増加により、担い手確保が難しくなっている現状が共有された。

民生委員・児童委員からは、観劇や歴史講座など「楽しさ」を取り入れた研修や、地域活動を通じた広報の工夫が報告された。また、PTA活動を地域活動につなげるなど、無理なく続けられる形づくりの重要性が示された。

行政からは、人材育成講座の実施状況が報告され、養成後の継続率の低さを踏まえ、地域包括支援センターとの連携強化が必要であるとの見解が示された。

会議を通して、1.交流を入口とした参加しやすい仕組み、2.活動の意義やメリットの見える化、3.活動を日常化し継続しやすくする工夫、の三点が重要なポイントとして整理された。

今後は、四者が連携し、住民が参加しやすく継続しやすい地域活動づくりに協働して取り組む必要がある。

ウ. 真和志地区の主な意見

真和志地区の四者会議では、担い手不足、活動継続の難しさ、情報共有の不足、多忙による参加困難、連携の必要性、地域とのつながりづくり、活動に「楽しさ」を取り入れる工夫、そして現場負担の大きさといった共通課題が明らかとなった。

民生委員・児童委員については、「就労」や「家庭事情」により定例会への参加や活動が難しく、参加意欲があっても時間的制約から参加できない状況が見られた。各民児協では、先輩委員の同行訪問、昼夜交互の定例会開催、こども食堂参加を定例会出席扱いとするなど、参加しやすい環境づくりや民生委員同士の支え合いの工夫がされていた。また、真和志第1民児協では、定例会での事例報告の導入など、仲間同士で相談しやすい雰囲気づくりも進められており、担い手の定着に繋がっているのではないかと考える。

自治会においても「地域見守り隊」を中心とした見守り活動を展開しており、継続的な活動の難しさや人材育成の不足が課題として挙げられた。さらに、行政側も「自分の居場所として感じられなければ担い手は定着しない」との認識を持っており、持続可能な仕組みづくりの必要性が共有された。

四者はいずれも担い手確保・定着に関する課題を抱えているが、民生委員、自治会、社協、行政、地域包括支援センターが互いに協力しながら地域活動を進めている点は共通している。今後も関係機関同士の横の連携を一層強化し、担い手の定着・確保に向けて協働して取り組んでいく必要がある。

エ. 首里地区の主な意見

首里地域では、文化祭や餅つき大会などを通じて、子どもが地域文化に触れる機会が継続的につくられており、世代間交流や見守り活動が地域活動の基盤となっている。介護予防体操やサロンといった小規模な集まりは、住民同士の顔の見える関係を育み、自治会や民生委員による見守りを支えている。一方で、参加者減少や担い手の高齢化、仕事・子育て世代の負担増により、活動継続は難しさを増している。これに対し、「無理なく・楽しく・役割を小さく分ける」柔軟な運営や、意見を言いやすい雰囲気づくりが重要とされた。将来の担い手育成には、親子参加型行事や子ども会の再建、多様な人材の活躍と適切なマッチングが鍵となる。今後は横の連携を強め、持続可能な新しい地域活動モデルの構築が求められる。

オ. 小禄地区の主な意見

意見交換の結果、「若い担い手の確保」が共通の課題として挙げられた。地域活動に参加したい意欲を持つ若い世代は一定数存在するものの、子育てや就労の状況により、日中に開催される会議や訪問活動への参加が難しい実態が明らかとなった。これらを踏まえ、若い世代が参加しやすい活動体制の検討が求められるとともに、活動を補完する役員に負担が偏らない仕組みづくりが必要であるとする。

広報に関する意見としては、民生委員を募集する際、手当や報酬に関する情報を正確に伝え、認識のずれを防ぐ必要があるとの指摘があった。地域で担う役割や無報酬であることなどから、「民生委員になることのハードルが高い」との声もあり、広報活動においては無報酬である点のみならず、活動のやりがいや楽しさを併せて伝えることの難しさが示された。

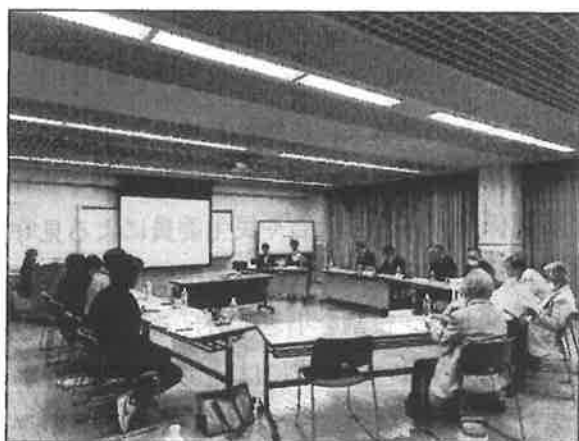
また、若い世代が地域活動に関わるための新たな形を検討する必要性についても意見が出された。小禄地域は子どもが多いという特徴を有しており、保育園や学校と連携した交流の機会を設けることが、地域への関心を高める契機となるのではないかと考える。



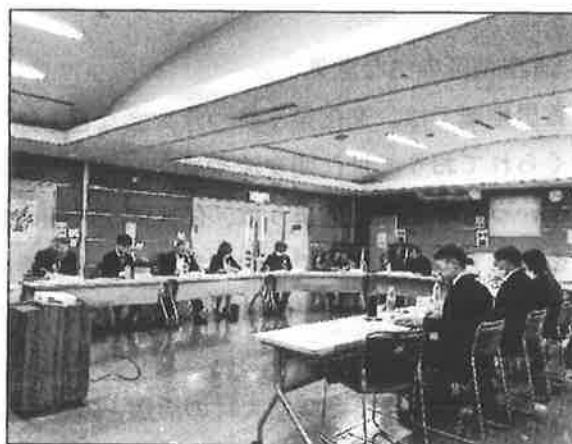
本庁地区四者会議



真和志地区四者会議



首里地区四者会議

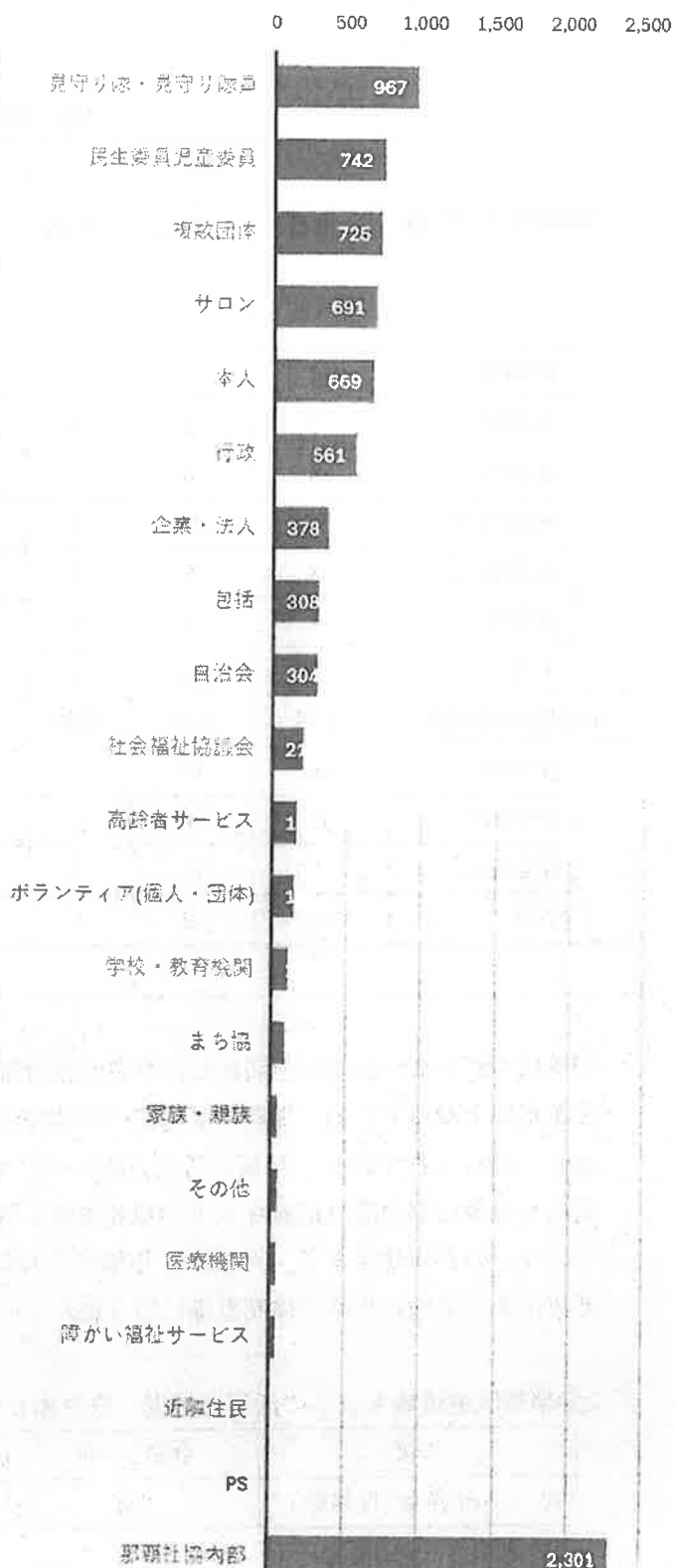


小禄地区四者会議

⑦ 個別相談、支援活動を通して地域見守り隊への助言や行政との仲介等の活動支援
ア. CSW の個別支援状況

No.	相手方分類	延件数
1	見守り隊・見守り隊員	967
2	民生委員児童委員	742
3	複数団体	725
4	サロン	691
5	本人	669
6	行政	561
7	企業・法人	378
8	包括	308
9	自治会	304
10	社会福祉協議会	216
11	高齢者サービス	169
12	ボランティア(個人・団体)	154
13	学校・教育機関	118
14	まち協	98
15	家族・親族	55
16	その他	54
17	医療機関	52
18	障がい福祉サービス	51
19	近隣住民	13
20	PS	6
21	那覇社協内部	2,301
	合計	8,632

相手方分類



イ. 緊急医療情報キットの配付(令和7年度 目標数 200)

65歳以上の高齢者や障がい者、見守りが必要な世帯等に対し、緊急時および災害時に迅速な対応が行えるよう、緊急医療情報キットの活用を促すとともに、関係機関と連携した普及・啓発を広く実施していく。

		令和7年度 (延べ件数) 令和8年3月現在							
那覇地区民児協		累計			真和志 地区民児協		累計		
		世帯	人数	更新			世帯	人数	更新
	那覇第一	4	4	1		真和志第一	2	2	0
	那覇第二	2	2	0		真和志第二	7	8	1
	那覇第三	8	8	1		真和志第三	15	20	3
	那覇第四	13	16	3		真和志第四	3	3	0
	那覇第五	8	8	0		真和志第五	1	1	0
	那覇第六	4	4	0		真和志第六	0	0	0
	小計	39	42	5		小計	28	34	4
首里地区民児協		世帯	人数	更新		小禄地区民児協	世帯	人数	更新
	首里第一	16	18	2		小禄第一	2	2	0
	首里第二	6	6	0		小禄第二	4	4	1
	首里第三	7	8	1		小禄第三	10	15	2
	小計	29	32	3		小計	16	21	3
						合計	112	129	15

○平成22年度から配付を開始した緊急医療情報キットについては、現在、その情報更新の方法が課題となっている。那覇市医師会の作業部会においても、改めて緊急医療情報キットの有効性が注目されており、今後の活用方法について継続的に協議が進められている。今年度は、薬局を対象に緊急医療情報キットの概要説明を行ったものの、その後の具体的な展開には至っていないのが現状である。今後は、地域見守り隊や民生委員児童委員との連携を図りながら、更新作業を進めるための体制整備に取り組んでいく。

○緊急医療情報キットの活用と推進 ※令和8年3月現在

年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
キット配布数(世帯数)	258	303	112

ウ. 見守り訪問ティッシュ配布安否確認支援事業

地域見守り隊の訪問ツールとして、見守り訪問ティッシュの支援を行っている。しかし、地域住民から「毎回ティッシュの持参はなくてもよい」という声もある。代わりにごみ袋を提供している地域見守り隊もある。しかし、緊急時の連絡先を記載したティッシュボックスについては、必要と感じている方が多い。民生委員・児童委員の連絡先については携帯電話も多いため、設置の際に掲載するか都度確認している。掲載できない場合は、自治会の連絡先を掲載する等の対応をとっている。

年度	配布数(世帯)
令和7年度(累計)	270 世帯



(3) 地域コミュニティの場を形成する「居場所づくり」

地域住民が、属性や世代の垣根を超えて地域の様々な人と気軽にに関わり、安心して過ごすことのできる場を設置・運営する。

① 地域住民が集えるふれあい・いきいきサロンの設置推進

小地域において住民主体による地域福祉活動として、居場所づくりを展開している。助け合いの関係づくりのきっかけとする。

本年度の新規設置は2カ所。現在延べ84カ所の登録となった。(令和8年3月現在)

本年度は、ふれあい・いきいきサロンへの関わりを強化し、活動アンケートの聞き取りや参加者名簿の受け渡しなど、活動状況の把握およびモニタリングに重点的に取り組んだ。

開所式日時	立ち上げた団体・活動日	参加者
6月13日(金)	びりな 代表 儀間 佳苗 活動日：毎月第2金曜日 10:00～12:00	18名
10月18日(水)	ゆんたくサロン 代表 石川 元達 活動日：毎月第2・4水曜日 10:00～12:00	19名



びりな 開所式 (小緑地区)



ゆんたくサロン 開所式 (真和志地区)

② その他必要な事業

ふれあい・いきいきサロンに加え、地域ふれあいデイサービスやこどもの居場所等が実施する事業とも連携を図りながら、地域の多様な居場所づくりを支援している。今年度からは、なは市民協働プラザへ入居したことを契機に、入居団体である那覇市シルバー人材センターと協働し、「切手ボランティアサークル」を開始した。これにより、世代を問わず参加しやすい交流の機会を創出し、地域住民のニーズに沿った居場所づくりの裾野を広げている。今後も、地域課題や住民ニーズを丁寧に把握しながら、多様な主体と協働して、持続可能な居場所づくりの推進に取り組んでいく。



なは市民協働プラザ
切手ボランティアサークルの活動様子



地域包括支援センター新都心と連携した
囲碁サークル活動の様子

[4] 行政や地域住民、NPO 等の地域づくりの担い手がつながるプラットフォームの展開

地域で生じている困りごとや支援ニーズを相互に把握し、解決に向けた連携のあり方を検討することで、地域全体としての支援の質の向上を図ることを目的としている。また、関係者が継続的につながる場を確保することで、必要な支援が適切なタイミングで届く地域体制の強化につなげている。

① 地域見守り活動及び地域課題について、福祉政策課とコミュニティーソーシャルワーカーと定期的な情報共有会議

令和 8 年度から新たに実施する、重層的支援体制整備事業について、今後の事業の進め方を検討するための情報共有と意見交換を行った。事業実施に向けた準備段階として、関係機関と地域の実情や住民ニーズを共有し、重層的な支援体制の構築に向けた課題整理を行った。

本年度の検討内容を踏まえ、今後は関係機関との連携をさらに深めながら、地域の実情や住民ニーズに応じた重層的支援体制整備事業の具体的な取組を進めていく。

② 地域の実情に応じて行政区単位の地域福祉懇談会の開催

地域の実態に即した身近な地域課題を共有し、解決に向けたネットワークづくりを行う地域福祉懇談会を様々な規模(単位自治会毎、小学校区、民児協区)に応じて開催し、住民の地域における福祉活動への理解を深めていく。今年度は本庁地区(2箇所)・真和志地区・首里地区・小禄地区の合計5箇所で実施した。

日時・場所	地区 開催場所	協議内容	参加者
9月26日(金) 14:00~16:00	首里地区 たんぽぽ通り自治会	テーマ 『たんぽぽ通りマップをつくろう!』	たんぽぽ通り自治会、 ふれあい・いきいきサロン一木会 地域ふれあいデイサービス(たんぽぽ福寿会) 首里第三民生委員児童委員協会 地域包括支援センター石嶺
11月14日(金) 14:00~15:40	本庁地区 安里二区自治会	テーマ 『安里二区見守りマップを作成しよう!』	安里二区自治会 地域ふれあいデイサービス(安里金満ゆんたく会) 那覇第六民生委員児童委員協議会 地域包括支援センター安里 那覇市福祉部福祉政策課
11月19日(水) 15:30~17:10	本庁地区 安里一区自治会	テーマ 『安里一区見守りマップを作成しよう!』	安里一区自治会 認知症カフェ参加者 那覇第六民生委員児童委員協議会 地域包括支援センター安里 那覇市福祉部福祉政策課
11月26日(水) 14:00~16:00	真和志地区 県営上間市街地住宅1階集会所	テーマ 『となりの団地をもっと知ろう! つながる地域づくり』	県営上間市街地住宅自治会 県営上間第二市街地住宅自治会 真和志第三民生委員児童委員協議会 地域包括支援センター国場
12月16日(火) 10:30~12:00	小禄地区 小禄支所	テーマ 『地域のことを話し合おう!』	グリーン宇栄原自治会 高良小学校区まちづくり協議会準備会 小禄第一民生委員児童委員協議会 こどもの居場所(グロリアキッズ・千恋) 地域包括支援センター高良 那覇市福祉部福祉政策課



たんぽぽ通り自治会（首里地区）



安里二区自治会（本庁地区）



安里一区自治会（本庁地区）



県営上間市街地住宅・

県営上間第二市街地住宅（真和志地区）



グリーン宇栄原自治会（小緑地区）

[5] その他地域福祉の推進を図るために必要となる事業

①生活困窮者等の食糧支援を通して相談体制の構築

沖縄ファミリーマート、公民館、保育園等と連携し、フードドライブを実施している。集まった食料については、個別支援を必要とする生活困窮者等へ適切に提供している。また、民生委員・児童委員や地域包括支援センターと連携し、食糧の回収から提供までをワンストップで実施できる体制の整備を進めている。本取り組みにより、支援を必要とする住民への早期介入や相談支援につながる体制構築を図っている。

②その他必要な事業

ア. 豊中市社会福祉協議会主催の研修参加

CSW の第一人者である勝部麗子氏が講師を務める、豊中市社会福祉協議会の研修へ参加した。研修では、CSW の役割や地域づくりの手法について学んだのち、実際に地域へ出向き、地域住民から活動内容や工夫点について直接聞き取りを行った。本研修を通して得た実践的な知見を、今後の地域支援活動や組織内研修へ積極的に還元し、支援体制の質向上につなげていく予定である。



豊中市社会福祉協議会主催の研修
(1 日目)



フィールドワーク
千里ニュータウンでの見守り活動の視察
(2 日目)

イ. 災害ボランティアセンター設置訓練

近年頻発する災害への備えとして、災害ボランティアセンター設置者訓練へ参加した。本訓練では、那覇市内の災害対応に限らず、九州ブロック社会福祉協議会災害時相互応援協定に基づき、被災地の災害ボランティアセンター運営支援等の職員派遣要請を受けた際、現場で即戦力として対応できるよう、必要な知識・技術の習得を図ったものである。また、地域住民の防災意識が高まる中、CSW としても災害対応に関する知見の充実を図り、平常時から地域の防災力向上に寄与できる体制を整備していく必要がある。



沖縄県社会福祉協議会
災害ボランティアセンター運営者研



糸満市社会福祉協議会
災害ボランティアセンター設置訓練

ウ. 歳末見守り交流事業参加者について

	日時	場所	戸別訪問	交流行事	参加者数		助成金額	備考
						総合計		
那覇第1	11月20日～	高齢者・障がい者宅	○		82		150,000	
那覇第2	9月20日	若狭公民館		○	160		150,000	
那覇第3	11月13日～1月30日	高齢者・障がい者・児童宅	○		125		150,000	
那覇第4	12月11日～12月30日	高齢者・障がい者宅	○		125		150,000	
那覇第5	10月12日～11月25日	銘苅小学校地域連携室、 住民全般・高齢者・障がい者宅	○	○	121		150,000	
那覇第6	11月22日～12月31日	住民全般・高齢者・障がい者宅	○		107		150,000	
真和志第1	12月13日～1月31日	高齢者・障がい者・母子世帯宅	○		300		150,000	
真和志第2	11月11日～11月30日	高齢者宅	○		120		136,598	
真和志第3	11月11日～2月16日	住民全般・高齢者・障がい者・児童宅	○		156		149,691	
真和志第4	1月18日	高齢者宅	○		61		143,450	
真和志第5	1月9日～1月18日	高齢者・障がい者宅	○		80		136,176	
真和志第6	1月24日	寄宮中学校 多目的室		○	68		150,000	
首里第1	10月17日～11月30日	久場川市営住宅 高齢者・障がい者宅	○	○	160		150,000	
首里第2	11月25日～1月26日	住民全般・高齢者・障がい者・児童宅	○		115		150,000	
首里第3	12月9日～1月31日	住民全般・高齢者・障がい者・児童 母子世帯・多子世帯宅	○		80		148,000	
小禄第1	1月5日～2月15日	高齢者宅	○		150		150,000	
小禄第2	1月15日	田原日治会館・古氏家つなぐ 高齢者・障がい者宅		○	95		150,000	
小禄第3	1月16日	大嶺自治会館		○	135		150,000	
					総合計		2,663,915	

(2) 那覇市地域ふれあいデイサービス事業(市受託)

【事業目的】

地域の施設等を活用し、介護予防に資する基本的な知識や技術を普及啓発することにより住民1人1人の生活機能の維持向上を図り、また住民主体の介護予防活動、地域づくりを推進することを目的とする。

【運営協議会 実施状況】

地区	実施状況				休止数	合計
	月1回活動	月2回活動	月3回活動	月4回活動		
本庁	0	17	19	14	0	50
真和志	0	12	14	8	1	35
首里	0	8	16	3	0	27
小禄	0	5	4	10	1	20
合計	0	42	53	35	2	132

※認証145ヶ所の内、閉会は13ヶ所となり、実質132ヶ所(休止2ヶ所含む)で実施中。

【登録者人数】

地区	利用者登録			ボランティア登録			合計
	男	女	計	男	女	計	
本庁	234	1,967	2,201	17	207	224	2,425
真和志	197	1,774	1,971	13	174	187	2,158
首里	164	1,026	1,190	20	121	141	1,331
小禄	191	930	1,121	19	115	134	1,255
合計	786	5,697	6,483	69	617	686	7,169

※昨年度合計6,297名 今年度は台風の接近がなかったことにより、天候不良による中止等が生じず、昨年度と比較して参加延べ人数・登録人数が増加したと推測される。一方で、男性ボランティアの高齢化に伴い、昨年度と比較して87名がボランティア登録から利用者登録へと変更された。

回収した業務日誌用紙から人数等を把握

活動内容をクラウドシステムへ入力・管理

【参加延べ人数】

地区別 人数		令和 7 年度		
		男	女	合 計
本庁	利用者	1,001	13,994	14,995
	ボランティア	1,052	4,852	5,904
	小計	2,053	18,846	20,899
真和志	利用者	1,111	10,646	11,757
	ボランティア	707	2,937	3,644
	小計	1,818	13,583	15,401
首里	利用者	938	7,273	8,211
	ボランティア	709	2,362	3,071
	小計	1,647	9,635	11,282
小禄	利用者	942	7,397	8,339
	ボランティア	585	2,026	2,611
	小計	1,527	9,423	10,950
全地区	利用者	3,992	39,310	43,302
	ボランティア	3,053	12,177	15,230
合計		7,045	51,487	58,532

※昨年度合計 53,553 名 今年度は台風の接近がなかったことにより、天候不良による中止等が生じず、昨年度と比較して参加延べ人数が増加したと推測される。

【事業内容】

①運営協議会の設置・運営に関すること

- ア. 運営協議会の立ち上げを申し出る団体等に対し事業の目的等の説明を行うこと
・新規開所 3 箇所

「みどり会」(143ヶ所目)

日 時：令和 7 年 4 月 9 日（水）

場 所：グリーンハイツ那覇 集会所

活動日：毎月第 2.4 水曜日 10 時～12 時



「まちなか健康クラブ」(144ヶ所目)

日 時：令和7年6月5日(木)

場 所：牧志公設市場3階 多目的室

活動日：毎月第2、4木曜日 14時～16時



「石嶺モミジ会」(145ヶ所目)

日 時：令和7年8月13日(水)

場 所：首里石嶺町みのり自治会 集会所

活動日：毎月第1、2、3、4水曜日 10時～12時

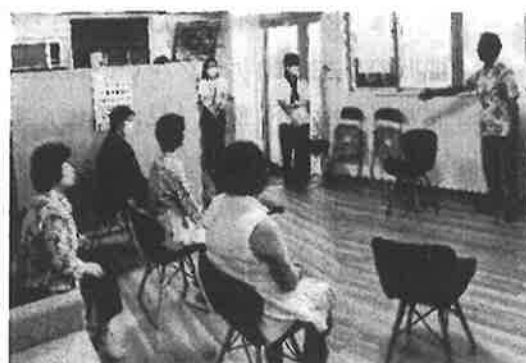


- ・新たに作成した「ふれデイ MAP」を基に、本事業の説明やデモを行い、開所に向けて意見交換を実施した。

「小禄南公民館」、「オレンジ保育園」、「大慧会教団沖縄道場」



小禄南公民館 デモ体験



オレンジ保育園 事業説明

イ. 地域の特性を考慮し高齢者が参加しやすい場所等を運営協議会と検討し支援すること

- ・「馬場いきいきふれあいデイサービス」

会場となっている公民館立替の為、隣にある大名児童館での代替の調整を行った。

- ・「当蔵ふじの会」

大規模修繕に伴い、代替施設を協議し、首里染織館 suikara2 階の借用で調整を行った。



大名児童館での活動の様子



首里染織館 suikara での活動の様子

ウ. 運営協議会の活動回数について、閉じこもり予防の観点から派遣型活動及び未派遣型活動を取り入れ週1回の活動を推進すること

- ・6月の交流会では、グループワークの意見交換テーマを『自主活動（未派遣活動）についてどう思いますか』等で実施した。各運営協議会で工夫している点を共有し、未派遣活動の推進を図った。

- ・未派遣活動推進のための資源情報収集等を行った。

スマホ教室（見学・打ち合わせ）

食生活改善推進員（見学・情報収集）

ヤクルト健腸教室（打ち合わせ）

動かないバスガイド（見学・打ち合わせ）

地域の自主活動サークル(麻雀教室、カラオケ、保険会社による人生会議など)

- ・各運営協議会の活動を「見える化」することで、未派遣活動の取組みの発展につなげることを目的に、各運営協議会が工夫している企画や活動内容を本会公式 SNS で発信していく。その第1弾として、「QOL 健診体験会 in 新町さつき会」を紹介する動画を制作し、インスタグラム等の SNS で発信した。

- ・活動回数を増やす相談を受け、未派遣活動の調整を行った。

「長田2丁目さくら会」、「馬場いきいきふれあいデイサービス」

「県営上間第二燦燦あしば」、「つどいの広場キラキラ」

「宮城区南フェアリー」、「繁多川高層若水会」、「久米1丁目ふれデイ」 計7ヶ所



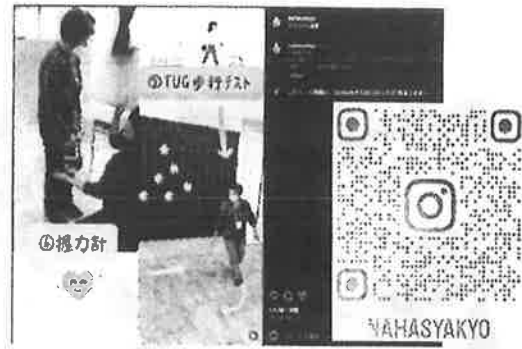
交流会 未派遣活動に関するグループワーク



つどいの広場キラキラ 自主活動



食生活改善推進員取組み 視察・見学



製作した紹介動画



企業（雪印ビーンスターク）による CSR 視察



麻雀教室デモ 視察

エ. 運営協議会に対し、継続して活動できるよう支援し連絡等がスムーズに図れるよう体制を整備すること

- ・クラウド型利用者情報管理システム（Salesforce）を活用し、利用者情報や業務進捗を一元管理しており、定期的なスキルアップも実施した。このシステムを通して各運営協議会への支援経過を職員間で共有し、スムーズな連絡体制の整備を行った。
- ・旧盆、年末年始の活動の有無を確認し、スケジュール調整を行った。（8月、12月）39件
- ・夏場活動休止の運営協議会に対する活動再開の確認を行った。（9月）4カ所
- ・各運営協議会の出席簿管理等に関する ICT システム導入に向けて、㈱プロアライアンス（那覇青年会議所所属）と意見交換を実施した。各運営協議会へ機材導入が必要でありハード面に課題がある。通信費用の確保を含めコスト高も予想されるため、現状としては紙媒体や電話等での確認・やりとりを継続していくこととなった。引き続き、各運営協議会へは公式 LINE への登録を促す案内チラシを配布し、スムーズな連絡体制の整備を行った。（現在 77 ヶ所が公式 LINE 登録済み）

オ. 運営協議会に対し、住民主体の介護予防活動が実施できるように、運営協議会活動マニュアル等を作成し、受託事業者との役割を明確に定めること

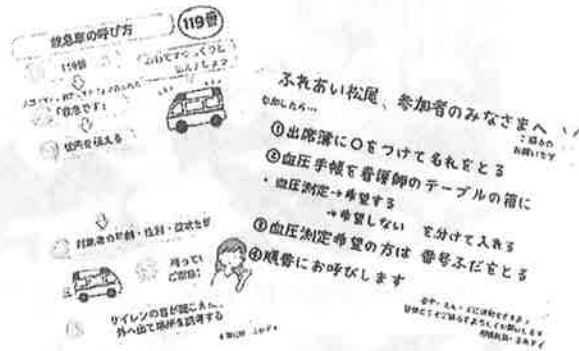
未派遣活動に関する周知チラシを作成・配布を行った。（5月、11月）

カ. 事故発生時に備え、緊急時対応マニュアル等を作成し、運営協議会と受託事業者との役割を明確に定めること

- ・更新資料として緊急時の対応フローチャートを作成・配布を行った。(5月、11月)
- ・救急車要請時の注意点などを記載したポスターを各地域に作成・配布を行った。(6月)



公式LINEでのやり取りの様子



周知ポスター作製・配布

②事業の実施・運営・支援に関すること

ア.市担当者と年3回の定例連絡会

No.	日付	内容
1	令和7年5月16日	職員体制、令和6年度事業報告、令和7年度事業計画等
2	令和7年6月26日	理学療法士等リハビリ専門職等との連携について
3	令和7年8月23日	事業計画進捗状況報告等
4	令和7年10月27日	看護師2名派遣について等
5	令和8年1月23日	令和7年事業報告会として実施

イ.運営協議会が主体となって介護予防活動に取り組めるよう支援をする

- ・参加者自らが介護予防に取り組めるよう、運動、栄養、口腔、認知症予防等についての知識や技術の普及啓発を行うこと(介護予防の重要性を伝えること)

歌集の整備、音源に関する相談対応、体操やレク動画の配付。

歌詞印刷、音源CD製作、動画DVD作成など、合わせて150件以上、相談・対応。

那覇市保健所健康増進課との連携による「栄養講話」実施。

首里地区(13ヶ所) 真和志地区(20ヶ所)

本庁地区(25ヶ所) 小禄地区(11ヶ所) 合計:69ヶ所

- ・安全に活動ができるよう支援すること

台風や大雨洪水警報等に伴う安全確保の連絡(6月、8月、10月)

運動会等のイベントを応援対応およびボランティア不在による応援対応

断水に際して、活動場所が利用可能かを関係機関へ確認し、連絡(11月)

- ・関係機関等との連携を行うこと

「沖縄県立看護大学」

実際にふれデイサービスで看護師の血圧測定や健康相談の様子を見学した。また、地域の利用者の方々とレクリエーションに参加し、コミュニケーションの技術について学びを深めた。

看護師ならびに保健師の実習生の見学・実習受入（35名）

台北医学大学・台北護理健康大学研修生受入（7名）

「那覇人権擁護委員協議会」

人権擁護に関する講話および人権擁護委員によるボッチャ講師について意見交換を実施し、講話やボッチャ体験を希望する運営協議会との調整を行った。

（5ヶ所※相談・調整中含む）

「シニアコーラスグループ one voice と沖縄第一興商」

みんなで踊ろうプロジェクト企画・提案を受け、地域住民（とーまデイサービス）と連携し、アップテンポな2曲を理学療法士（健康づくり支援員）の意見を取り入れながらプログラムを開発した。未派遣活動時でも活用できるよう、本会公式 YouTube で公開している。

「沖縄大学 学生1名によるインタビュー調査受入」

卒論テーマ「高齢者介護における、よりよいケアに関する研究」の為、利用者10名と調整・立会い対応した。

「那覇市ボランティア・市民活動センターを介して、中学生ボランティア1名を受入」

久場川市営さくら会と受入を調整・立会い、対応した。

「おきなわチャンネル」

株式会社オリジンの YouTube 番組で「字鏡水しみず会」の活動の様子を紹介。お笑い芸人との絡みなどで、活動の様子を紹介。事業説明も行い、広く未参加者への掘り起こしに繋がられた。（視聴回数1.3万※令和8年3月現在）

・理学療法士等リハビリ専門職や職能団体を活用し、介護予防に効果が見込まれる運動プログラム等を取り入れること

※③-イ.「理学療法士等リハビリ専門職や職能団体を活用し、評価指標を設け行うこと」
参照



看護大学生と実習の様子



那覇市保健所 栄養講話の様子



台湾医科大学生 交流の様子



卒論調査・聞き取りの様子



企業と運営協議会の連携企画



「運動会」イベント応援対応

ウ. 個別支援が必要な参加者については、運営協議会、健康づくり支援員及び看護師、関係機関等と連携をしながら支援をすること

対応月	相談件数	内容（抜粋）
4月	3件	生活困窮・アルツハイマー型認知症の複合的な相談 等
5月	9件	活動中に加湿床面で転倒（除湿費用の過重負担が課題） 等
6月	4件	認知機能の低下、パイプ椅子着座の際の転倒 等
7月	12件	生活困窮、高血圧、歩行要介助、認知度低下、日中活動低下 等
8月	2件	酒量増加・健診未受診、怠業 等
9月	7件	救急搬送対応、転倒、生活困窮、心窩部痛、認知機能低下 等
10月	14件	血圧、転倒骨折、心窩部痛、摂食障害、通院サービス 等
11月	8件	血圧、姿勢制御能力低下、誤嚥、体調不良 等
12月	6件	転倒、易怒性、体調不良 等
1月	5件	歩行介助、活動中の怪我（眼瞼）、民生委員への連携 等
2月	12件	不整脈、鬱、内服管理、自宅での転倒、介護保険の問い合わせ等
3月	5件	胸痛、認知機能低下、徐脈、自宅での転倒から入院 等

※転倒に関しては事務局からも本人へお電話する等の事実確認を行い、ご家族への連絡を促し、関係機関等で情報共有を図りながら、見守り観察等で対応している。

エ. 参加者同士による見守り支援の体制を整備すること

- ・「天久あしびなー」にて職員による防災講話を通し、普段からの見守り・支えあいの関係性の大切さを伝えた。
- ・決算書や出席簿等の受取・回収訪問に併せて会場内での見守り支援を声かけ（4月、12月）決算書の記入方法などの支援も併せて実施した。
- ・地域見守り隊を推進しているCSW（コミュニティソーシャルワーカー）と連携し、ふれあいデイサービス「おもとひばり」「県営上間燦参あしば」の関係者・利用者が参加する地域福祉懇談会へ参加し、住民同士の見守りについて意見交換を行った。
- ・高齢者の介護予防・生活支援サービスの拡充・創設に務めているSC（生活支援コーディネーター）と連携し、ふれあいデイサービス「山下地域ふれあい」への移動支援について、車両の提供および運転手の配置を地域貢献活動として検討している社会福祉法人千草福祉会と意見交換を行った。移動支援の実施により、見守りが必要な高齢者がふれあいデイサービス「山下地域ふれあい」に参加できる機会が広がり、介護予防の推進につながる事が出来た。



職員による防災講話



山下地域ふれあい 意見交換

オ. 健康づくり支援員及び看護師に対し必要な研修を企画し、受講させること

実施月	連絡会議・研修会テーマ	依頼講師	参加人数
4月	連絡会議・委嘱状交付 研修会「救急救命入門コース」	那覇消防署	51名
5月	連絡会議 研修会「オーラルフレイルについて」	那覇市健康づくり出前講座 歯科医師会 嘉手納 一彦 氏	44名
6月	連絡会議 研修会「社会福祉協議会について」	那覇市社会福祉協議会 神田 貞幸	45名
7月	連絡会議 研修会「包括支援センターの取り組み」	包括支援センター小禄 金城 徳 氏	48名
8月	連絡会議 研修会「防災講話：持病ある方の避難」	那覇市防災危機管理課 源河 北斗 氏	48名

9 月	連絡会議 研修会「レクダンス練習・情報交換会」	那覇市社会福祉協議会 事務局	41 名
10 月	連絡会議 研修会「命しるべ～ACP について～」	那覇市医師会 ちゅいしーじ 事務局	39 名
12 月	連絡会議 意見交換「ボランティア活動を通して」	那覇市社会福祉協議会 事務局	17 名
1 月	連絡会議 研修会「接遇研修について」	那覇市識名老人センター所長 新垣 佳子 氏	34 名
3 月	連絡会議 委嘱状交付、次年度について	那覇市社会福祉協議会 事務局	48 名

登録者数：レク支援員：42 名 看護師：39 名 計 81 名



4 月 研修会



12 月 連絡会議

- カ. 介護予防に関する情報を収集し、健康づくり支援員及び看護師へ周知すること
- ・健康づくり支援員へ公式 LINE 等から連絡・周知を随時行い、スキルアップを推進した。

案内月	養成講座情報	案内月	養成講座情報
6 月	シニア活動(レクリエーション) 指導	10 月	ちゃーがんじゅう体操 男女の更年期と骨盤底ヘルス
7 月	介護予防リーダー	11 月	知る・動く・備える(MCI と認知症)
8 月	ラジオ体操普及・指導	1 月	認定ファシリテーター研修会 音楽 ×レクリエーション
9 月	ロコモティブシンドローム対策 いきいき百歳体操		

・看護師の健康講話の資料作成・準備や、情報収集、研修手配の調整などを行った。

実施月	健康講話テーマ	実施月	健康講話テーマ
4 月	トピックス(テーマは自由)	10 月	トピックス(テーマは自由)
5 月	特定健診・带状疱疹ワクチン予防接種について	11 月	ACP～人生会議について～
6 月	オーラルフレイルについて	12 月	トピックス(テーマは自由)
7 月	熱中症について	1 月	初笑い～笑いによる健康的効果～
8 月	食中毒について	2 月	フットケアについて
9 月	防災・持病のある方の避難時の注意点について	3 月	高齢者の耳の話

キ. 健康づくり支援員及び看護師の派遣型活動の際には適切に配置すること

看護師によるバイタルチェック・健康相談・健康講話を実施した。また、健康づくり支援員による歌・レク体操・民踊・健康運動・操体法・ヨガ・3B体操・太極拳・手話ダンス・筋力UP運動・エアロビクス・シナプソロジー・リラリズムストレッチ・スクエアステップ、音楽療法等、健康づくり支援員がそれぞれの持っている得意分野を生かし、活動を実施した。

- ・毎月中旬までに、翌月の運営協議会の活動日および内容の要望等を確認するとともに、健康づくり支援員・看護師のボランティア活動希望日を確認し、スケジュール調整・配置を行った。また、翌月 15 日には活動費支給に係る事務手続きを実施していた。
- ・活動費の見直しによる活動要領を改正、新しく活動マニュアルを配布した。
- ・派遣時にスムーズに駐車できるよう、全運営協議会の駐車情報を Google マップにて、内部限定公開するとともに、ハイパーリンクを付した PDF 資料を整備し、随時更新の上で公式 LINE プロフィールにて公開している。併せて、地図版・文字説明版の 2 種類の紙資料も提供した。また、駐車に課題のある「若狭地域若草の会」や「ふれあい松尾」については、駐車場の確保に努めた。
- ・急な休み等が発生した場合には、本会職員が体操実技および、バイタルチェック等を担当し、応援対応を行った。
- ・活動内容に応じたユニフォームや血圧計等の必要物品を貸与し、健康づくり支援員および看護師が、安全かつ適切に業務を遂行できるよう環境整備を図った。
- ・日頃のボランティア活動に対するやりがいやご意見について Google フォームを活用し、アンケート調査を実施した。『利用者の笑顔や感謝の言葉をもらった時』がもっとも高い回答となった。(回答者 40 名)
- ・運営協議会および利用者等から寄せられた、健康づくり支援員および看護師の言動に関する苦情等については、事実確認を行うとともに、関係者・本人との面談を実施している。今年度は、1 名の方について年度途中で活動継続が困難との本人の意思を確認し、活動終了の対応を行った。



看護師による血圧測定・個別支援



健康づくり支援による体操実技

ク. 運営協議会への活動費の支払い、事業目的に沿った適正な執行ができるよう支援すること
活動費は5月と11月の2回に分割して支給している。参加人数加算の算定に際しては、132ヶ所の各運営協議会の出席簿・名簿を回収し、クラウドシステムへ入力した後、算定を実施して支給した。

③事業の評価に関すること

ア. 市の方針に基づき、年度初めに事業計画を立て事業を実施すること
令和7年5月の定例会にて報告を行った。

イ. 理学療法士等リハビリ専門職や職能団体を活用し、評価指標を設け行うこと

今年度から、沖縄県理学療法士協会にアドバイザーとして職員の派遣を依頼した。また、生活支援コーディネーターの紹介による企業連携を通じて、コープおきなわが実施する地域住民向け健診プログラム「QOL 健診」を一部導入し、「評価指標」の設定を目指している。

No.	日 付	内 容
1	令和7年 8 月 12 日	第1回 意見交換
2	令和7年 9 月 10 日	ふれデイ「安謝にこにこ会」現場見学
3	令和7年 10 月 24 日	体力測定デモンストレーション実施（那覇市協働プラザ）
4	令和7年 11 月 21 日	ふれデイ「新町さつき会」体力測定 実施
5	令和7年 12 月 10 日	11/27 振り返り・今後のスケジュール確認（ZOOM）
6	令和8年 1 月 27 日	ふれデイ「壺川コスモス会」体力測定 実施予定
7	令和8年 2 月 18 日	1/27QOL 健診 振り返り（ZOOM）
8	令和8年 3 月 12 日	今年度振り返り、次年度に向けての計画について

次年度以降、行政区ごとに1か所ずつモデル地区を選定し、令和8年度から令和10年度までの3年間にわたる比較の結果を踏まえ、業務内容②-イ「関係機関等との連携を行うこと」と連動した介護予防に効果のある運動プログラム等の導入を目指していく。



理学療法士協会とのオンライン意見交換



コープおきなわから貸与の機材確認



協働プラザ館内職員対象 デモ体験



新町さつき会 体験会

ウ. 事業の評価は、事業計画、実施内容、評価（測定結果・分析等）、改善（課題・次年度計画）に沿って整理し報告書を作成

第8号様式2を作成し、4月22日に提出。

④年間報告会の実施

令和7年4月から12月の事業実績をまとめ、那覇市に対して令和8年1月23日に報告を行った。

⑤その他、事業の実施に必要な事項に関すること

毎年実施していたイベント「敬老の祝い」は、多くの高齢者の方々が一堂に会するため、転倒リスクの高まることが予想され、安全な運営の確保が困難であると判断し、本年度より開催を終了した。尚、設立10年目の運営協議会3か所「たんぽぽ福寿会」「石嶺睦美会」「末吉ぶどう乃会」は、那覇市社会福祉大会にて特別功労推薦を行った。

以上

(3) 生活支援コーディネーター配置事業（市受託）

【事業目的】

生活支援コーディネーター及び協議体を設置し、本市の生活支援・介護予防サービス等を担う事業主体と連携しながら、多様な日常生活上の支援体制の充実・強化及び高齢者の社会参加の促進を一体的に図って行うことを目的とする。

【業務範囲】

① 高齢者の支援ニーズ・関心事や地域住民を含む多様な主体の活動の状況の情報収集及び可視化、問題提起に関する業務

ア. 高齢者の生活支援等の地域ニーズをまとめ

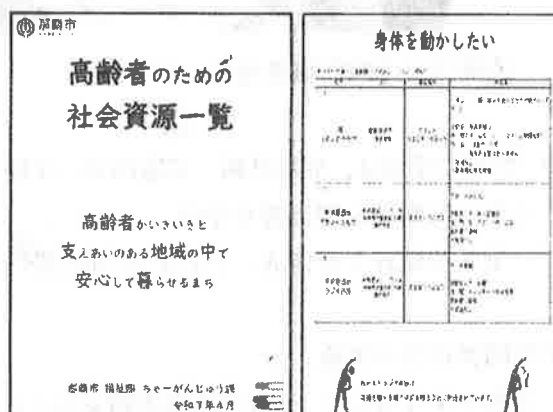
- ・ 山下町地域ふれあいデイサービス移動支援ニーズアンケート実施
- ・ 2層 SC ヒアリング取りまとめ
- ・ 地域活動、資源モニタリング 等

イ. 社会資源一覧のまとめ

現在、編集作業中。令和8年4月に『第10版』発行予定。



古波蔵第3市街地住宅 まちかど便



那覇市高齢者のための社会資源一覧

② 地域住民や多様な主体による生活支援・介護予防サービス企画・立案、実施方法の検討に係る支援等に関する業務

ア. 第1層協議体構成員の団体等代表者に課題解決に向けた協力依頼の働きかけ

アクティブシニアの社会参加を促進し、地域活動へ円滑に繋げるためのコーディネート体制の強化を目的として、構成員へ課題提起を行う。併せて、社会参加のきっかけとなる既存の講座・イベント情報を共有し、各団体の取組みについて意見交換を実施する。これにより、地域全体で連携し高齢者の活躍の場を広げる仕組みを構築する。

イ. その他の関係団体などへの周知・協力依頼の働きかけ

首里石嶺町みのり自治会において、自治会集会所を活用した高齢者の新たな活動の拠点づくりを目指し、関係機関間のコーディネートを行うとともに関係者・団体と協議を重ね協力依頼の働きかけを行う。

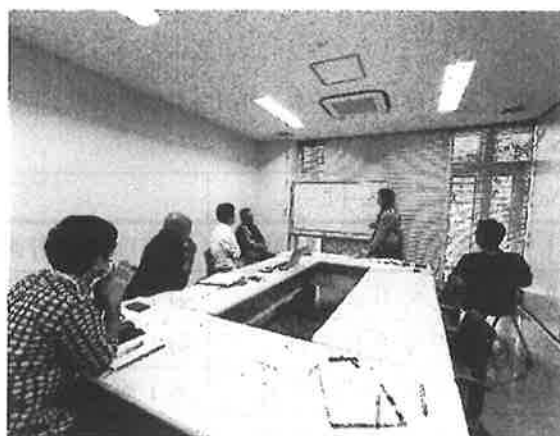
ウ. 各関係者・関係団体間との会議、情報交換等の実施

・新たな介護予防サービスの開発や地域の課題解決を目指し、沖縄県・那覇市・地域包括支援センター大名・那覇社協・三菱UFJリサーチ・リウボウストア・首里リウボウ（店舗）との官民連携による具体化ワーキングが開催された。認知症が疑われる顧客への適切な対応方法や相談機関との連携、店舗での高齢者転倒事故防止策、高齢者の買物支援などの必要性について情報共有と意見交換を行う。今後の連携強化に向けて課題整理と具体的な取組み方針を検討する。

・那覇市の生活支援体制整備事業において、さわやか福祉財団をアドバイザーに招き、市全域の課題解決と更なる1層・2層の連携、基幹的統合の進め方について意見交換を行った。生活支援コーディネーターの業務範囲を明確にし、包括支援センターや関係機関との役割分担を整理する必要性が示された。また、コーディネーター日報フォーマットの導入による活動の「見える化」を図り、進捗管理や課題把握の効率化の提案。さらに「通いの場」の定義を柔軟化し、商業施設や公共空間なども含める那覇市独自の定義を検討する必要性について意見が挙げられた。これらの取組みには、地域資源を最大限活用し、協議体のあり方を形式にとらわれず地域課題を自由に話し合える仕組みへと進化させる方向で確認された。



具体化ワーキング会場の様子



さわやか福祉財団との意見交換会

エ.ネットワークの構築に向けた働きかけ

- ・地域包括支援センターと企業の連携に向けた取り組み

令和7年1月に開催された『高齢者の生活課題の解決に向けた官民連携ワーキング』において、スポーツパレスジスタス那覇より、地域高齢者の健康維持・介護予防に資する具体的な取り組みについて相談を受ける。「運動プログラムと場所の提供」・「出張レッスン」等、これらの取り組みは高齢者の身体機能維持や社会参加促進にも寄与するが、企業側は地域高齢者に関連する機関との連携が不十分であることが課題として挙げられた。地域包括支援センター若狭との連携を図り、ジスタス那覇・包括若狭・那覇社協の三者意見交換会を開催しネットワークの構築を図る。



官民連携ワーキング会場の様子



ジスタス那覇・包括若狭・那覇社協
三者意見交換会

③地域住民・多様な主体・市町村の役割整理及び実施目的の共有のための支援

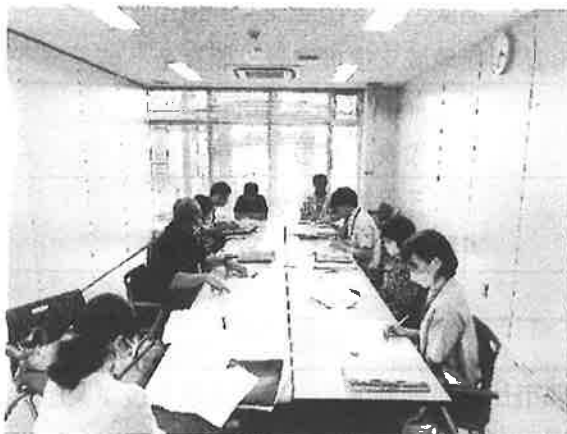
ア.市と定例会議

No.	日 付	内 容
1	令和7年4月22日	今年度事業計画・体制図確認等
2	令和7年6月24日	第1層協議体・訪問A研修の調整、包括一覧作成等
3	令和7年8月5日	第1層協議体・訪問A研修の調整、包括一覧情報共有等
4	令和7年10月15日	第1層協議体、訪問A研修実施報告、社会資源一覧調整等
5	令和7年12月18日	第1層協議体振返り、R7年度事業報告会、SC勉強会調整
6	令和8年3月11日	令和7年度事業評価、令和7年度事業報告会実施報告

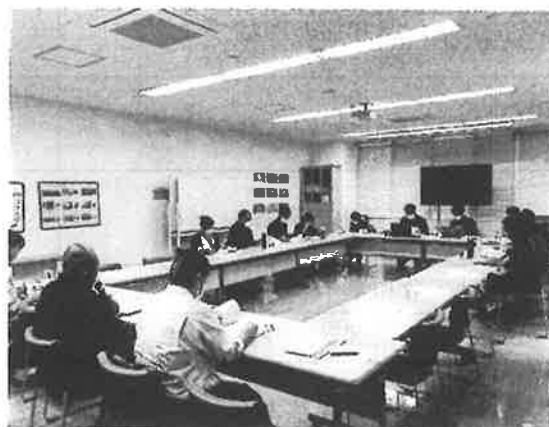
イ.第1層第2層コーディネーター合同連絡会

No.	日 付	内 容
1	令和7年4月25日	今年度事業計画・体制図確認等
2	令和7年6月27日	総合事業説明（訪問B）、2層SC活動実績報告・評価等
3	令和7年8月22日	包括一覧共有（地区別意見交換会・質疑応答）等

4	令和7年10月24日	社会資源一覧作成依頼、R7年度事業報告等
5	※令和7年12月	※市、1層、2層から議題・共有事項等なし
6	令和8年2月27日	事業報告会実施報告、社会資源一覧意見交換等



市との定例会議（年6回開催）



1層・2層 SC 合同連絡会（年6回開催）

④生活支援・介護予防サービスの担い手養成、具体的な活動とのマッチング

ア.生活支援訪問型サービス従事者養成研修（訪問型サービスA） 年2回開催

この研修是那覇市介護予防・日常生活支援総合事業における『生活支援訪問型サービス』の従事者に必要な一定の研修となる。より専門的な学習を目指し、科目に応じて外部講師を依頼し実施した。

第14回：令和7年8月27日・28日・29日（全3日間）

申込者6名のうち4名が受講し、修了者3名（途中辞退者1名）。

1日目：令和7年8月27日（水）

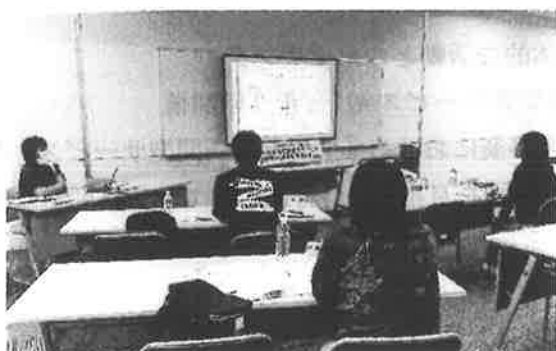
講義テーマ	講師
介護に関する基礎知識	デイサービスステーション琉球の街 管理者 與儀 達史
那覇市介護予防・日常生活支援総合事業	那覇市チャージあんじゅう課 義永 敦
地域包括支援センターとは	地域包括支援センター安謝 センター長 津嘉山 ゆかり
職務の理解・訪問介護の理解	ヘルパーステーション大翔 代表取締役 植田 一輝
訪問介護の職業倫理	那覇市社会福祉協議会 福祉施設課 新垣 佳子

2日目：令和7年8月28日(木)

講義テーマ	講師
尊厳の保持・自立支援	オリブ山居宅介護支援事業所 管理者 比嘉 貞憲
認知症の理解	地域包括支援センター松川 認知症地域支援推進員 照喜名 威
障がいの理解	有限会社 Commit 代表 迎里 崇雅
老化の理解	三幸福祉カレッジ 実務者研修講師 宮 俊輔

3日目：令和7年8月29日(金)

講義テーマ	講師
介護の基本	那覇市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 當山 清太
家事援助の方法	那覇市社会福祉協議会 在宅福祉課 金城 優子
介護におけるコミュニケーション技術	



「地域包括支援センターとは」
地域包括支援センター安謝
津嘉山 ゆかり氏



「職務の理解・訪問介護の理解」
ヘルパーステーション大翔
植田 一輝氏



「尊厳の保持・自立支援」
オリブ山居宅介護支援事業所
比嘉 貞憲氏



「認知症の理解」
地域包括支援センター松川
照喜名 威氏

第15回：令和7年9月17日・18日・19日（全3日間）

申込者13名のうち12名が受講し、修了者11名（途中辞退者1名）。

1日目 令和7年9月17日(水)

講義テーマ	講師
介護に関する基礎知	デイサービスステーション琉球の街 管理者 與儀 達史
那覇市介護予防・日常生活支援総合事業	那覇市ちゃーがんじゅう課 義永 敦
地域包括支援センターとは	地域包括支援センター若狭 センター長 島袋 昌子
職務の理解・訪問介護の理解	大翔みんなの寄り添いケア 介護福祉士 赤嶺 和紀
訪問介護の職業倫理	那覇市社会福祉協議会 福祉施設課 新垣 佳子

2日目 令和7年9月18日(木)

講義テーマ	講師
尊厳の保持・自立支援	オリブ山居宅介護支援事業所 管理者 比嘉 貞憲
認知症の理解	地域包括支援センターかなぐすく 認知症地域支援推進員 砂川 侑理子
障がいの理解	有限会社 Commit 代表 迎里 崇雅
老化の理解	三幸福祉カレッジ 実務者研修講師 宮 俊輔

3日目 令和7年9月19日(金)

講義テーマ	講師
介護の基本	那覇市社会福祉協議会 居宅介護支援事業所 介護支援専門員 當山 清太
家事援助の方法	那覇市社会福祉協議会 在宅福祉課 金城 優子
介護におけるコミュニケーション技術	



「介護に関する基礎知識」
 デイサービスステーション琉球の街
 與儀 達史 氏



「地域包括支援センターとは」
 地域包括支援センター若狭 島袋 昌子 氏



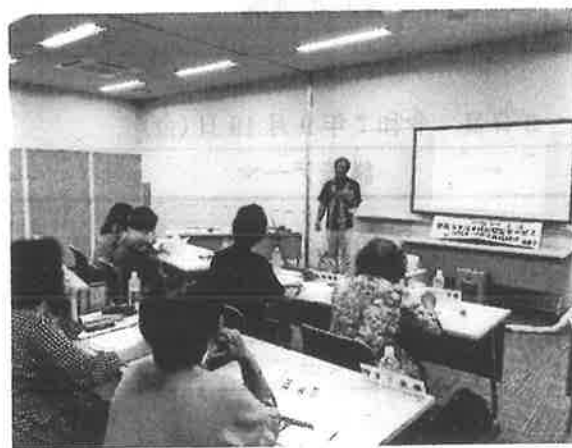
「職務の理解・訪問介護の理解」
 大翔みんなの寄り添いケア
 赤嶺 和紀 氏



「認知症の理解」
 地域包括支援センターかなぐすく
 砂川 侑理子 氏



「障がいの理解」
 有限会社 Commit 迎里 崇雅 氏



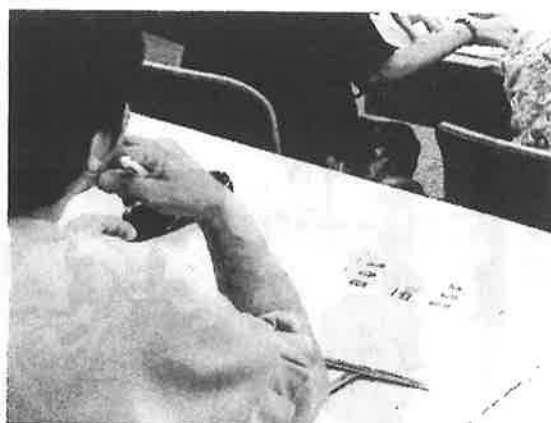
「老化の理解」
 三幸カレッジ 宮 俊輔 氏

イ. 生活支援訪問型サービスの担い手養成研修の標準テキスト作成

令和4年度より那覇市へ申請することにより、生活支援訪問型サービス実施事業所において研修が実施できることとなった。その研修の標準テキストをこれまでの講師から提供頂いた資料等を参考に作成し、毎年校正・発行を行っているが今年度より、なは高齢者プラン改定年度毎に作成を行い、現在第4版発行。



標準テキスト（第4版）



本会実施の研修でも活用

⑤ 支援ニーズと生活支援・介護予防サービスのマッチング

- ア. 生活支援・介護予防サービスの事業化や立ち上げ・継続のコーディネート業務
・『石嶺モミジ会』ふれあいデイサービスの立上げ

首里石嶺町みのり自治会において自治会集会所を活用した取組みを検討する。包括石嶺・みのり自治会とともに高齢者の拠点づくりに向けて意見交換を行い、関係機関や関係者との協議を重ねる。令和7年8月13日『石嶺モミジ会』ふれあいデイサービス開所に至る。



みのり自治会集会所 設備確認



ふれあい『石嶺モミジ会』活動の様子

・ふれあいデイサービスにおけるコープおきなわ『QOL 健診』の実施

「ふれあいデイサービス」は、本会から看護師および健康づくり支援員を派遣し、介護予防に資する健康管理や体操の継続によって参加者の健康維持・増進を図る。介護予防活動の向上を目指すうえで、コープおきなわが取り組む『QOL 健診』と掛け合わせ、令和7年11月に活動の効果測定を行った。参加者の健康状態の見える化で自主的な健康管理の促進や身体の効果を検証するとともに新たな介護予防プログラムの開発・発展へつなげる。



QOL 健診会場の様子



QOL 健診実施の様子

・なは市民協働プラザにて高齢者の新たな拠点づくり

第1層協議体構成団体の那覇市シルバー人材センターより、シルバー会員が屋内の活動に参加できるボランティア活動についての相談を受ける。新規活動の創設ではなく、既存の取組みを活用し拠点を拡充することで、那覇市シルバー人材センター会員に限らず地域住民全体の社会参加の機会を広げることを目的とし、那覇市シルバー人材センター・社協ボランティアセンター・CSW・1層SCの四者意見交換を行う。今年度12月に、なは市民協働プラザ内の社協ブース前において『切手ボランティア活動』が開始された。



四者意見交換の様子



切手ボランティア活動の様子

⑥第1層協議体の運営に関する業務

第21回より、『アクティブシニアの社会参加促進について考える』を新たなテーマに掲げる。地域活動への参加意欲をもつ前期高齢者層をいかに社会参画と地域づくりの推進に加え、高齢者自身の介護予防や健康寿命の延伸へ繋げていくのか協議を進めた。構成員からは、「活動魅力の伝え方」「多様な活動参加の機会と段階的な役割の提供」「情報発信チャネルの確立」の必要性、活動の継続と定着を目指す取組みについての意見が挙がった。

日時	令和7年10月24日（金）10:00～12:00
場所	ともかぜ振興会館 1階多目的ホール
テーマ	アクティブシニアの社会参加促進について考える ～One for all All for Active senior～

構成員一覧（令和7年10月委嘱）

※今年度より委嘱

No.	団体名	氏名
1	琉球大学	田中 将太
2	那覇市協働によるまちづくり推進協議会	鎌田 耕
3	若狭公民館	宮城 潤
4	那覇市地域包括支援センター安里	下里 わかな
5	那覇市シルバー人材センター	長嶺 達也
6	なは市民活動支援センター	慶田城 用世
7	那覇市 福祉部 福祉政策課	山城 悠子
8	那覇市教育委員会 生涯学習部 生涯学習課	細田 聖子
9	いきいき百歳体操リーダー養成講座受講者	金城 孝郎



構成員委嘱状交付



第21回 会場の様子



構成員による意見交換



田中将太准教授による講評

⑦第2層協議体の運営を補助する業務

ア. 第2層協議体への参加、運営の補助

- ・地域包括支援センター新都心
第2層協議体 参加
- ・地域包括支援センター識名
第2層協議体 参加
- ・地域包括支援センター安里
つながるカフェ花花 参加
- ・地域包括支援センター石嶺
フレイル予防教室 参加
- ・地域包括支援センター松島
地域ケア会議 参加

他にも、各包括が開催する地域ケア会議や協議体へ出席し、情報提供や課題把握等を行った。



包括新都心 第2層協議体



包括識名 第2層協議体



包括石嶺 フレイル予防教室

包括松島 地域ケア会議

イ.生活支援・介護予防に関する課題整理と第1層協議体等への課題提起

第2層コーディネーターへヒアリング等を通じ、各地域における現状や取り組み状況を確認するとともに、地域が抱える問題や課題の把握を行った。その結果をもとに、『第2層SCの取り組みと地域課題・住民ニーズ把握一覧表』を作成し、地域ごとの課題やニーズの可視化に努めた。この一覧表は、第1層2層生活支援コーディネーター連絡会においても共有され、取り組み内容等に関する質疑応答や意見交換のツールとして活用された。なお、今年度は地域課題・ニーズ把握表の様式を改良し、生活支援・介護予防に関するニーズ優先度の細分化や新たに「関係機関や企業との関わり」に関する項目の追加を行った。

[illegible]

「地域の問題・住民ニーズ一覧」※一部抜粋

⑧生活支援・介護予防サービスを開発、創設する業務

ア.生活支援・介護予防サービスの拡充・創設

・『地域の足』移動支援プロジェクト運営支援

令和5年7月より、住民主体の移動支援プロジェクトとして本格的に開始した『地域の足』移動支援プロジェクトは、引き続き沖縄トヨタ自動車株式会社および株式会社トヨタレンタリース沖縄の協力のもと、カーシェアサービス『TOYOTA SHARE』による車両を使用する。運転ボランティアは社会福祉法人ゆうなの会、社会福祉法人若杉福祉会、さらに2名の住民ボランティアが担い、週2回の運行を順調に継続している。カーシェアの利用料について、今年度より那覇市ちやーがんじゅう課の「地域支えあい訪問型サービス（訪問B）」補助金申請を行い、安定した資金の確保を行う。その他、地域主体の取組みとして、移動支援運営の継続に向けて、関係機関・関係者との意見交換会やイベント等を開催する。

利用登録者数：43名／利用延べ人数：1,491名



『地域の足』活動の様子



『地域の足』南部遠足イベント

イ.新たなサービスの開発、創設の取組み

・スポーツパレスジスタス那覇×地域包括支援センター若狭 共同企画

スポーツパレスジスタス那覇と地域包括支援センター若狭が連携し、新たな介護予防サービスを開発する。今回の企画では、認知症に関する講話と介護予防体操を組み合わせたプログラムを開催し、高齢者が自分らしいライフスタイルの維持できることを目的に行った。参加者は認知症について正しい知識を学びながら、生活習慣・食習慣・運動習慣の見直しを促進する。本企画はジスタス那覇会員に限らず、地域住民（非会員）へも広く参加を呼びかけ介護予防への意識向上を図った。この取組みにより、地域における介護予防活動の新たな拠点としての役割を担い、活動の拡充を目指す。



包括若狭×ジスタス那覇
イベント会場の様子



包括若狭×ジスタス那覇
介護予防体操の様子

・山下町地域の移動支援創設に向けた取組み

令和5年度、社会福祉法人千草福祉会より「移動に困っている地域高齢者のために、法人が所有する車両と運転手の協力（提供）を行いたい。」との相談を受け、山下町地域の移動支援サービス援創設に向けた取組みが始まる。令和6年度から、山下町地域で活動する『ふれあいデイサービス』参加者を対象に、日常生活における移動手段および買い物に関するアンケート調査を実施。調査結果を基に、ふれあいデイサービス運営協議会と社会福祉法人千草福祉会の関係者間で協議を重ね課題やニーズの整理を行う。令和7年度内に運営協議会・千草福祉会・那覇社協・包括支援センターかなぐすくの四者による顔合わせと連携体制を構築。令和8年3月2日・16日・23日の3日間、移動支援試験的運用が実施された。



山下町移動支援の創出に向けた
四者意見交換の様子



令和8年3月2日・16日・23日の3日間
移動支援試験的運用実施

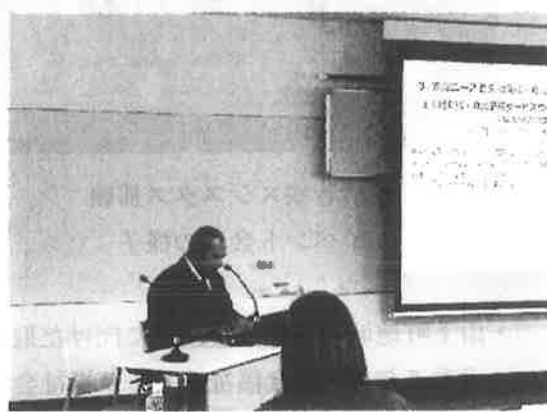
⑨その他必要と認められる事項

ア.事業計画および成果に関するまとめ等に関すること

那覇市・第2層生活支援コーディネーターと共に令和7年4月～12月の実績報告を取りまとめ、令和8年1月30日(金)に令和7年度那覇市生活支援体制整備事業報告会を実施。



那覇市ちやーがんじゅう課による
事業概要及び実績報告



第1層生活支援コーディネーターによる
活動報告



第2層生活支援コーディネーターによる
活動報告



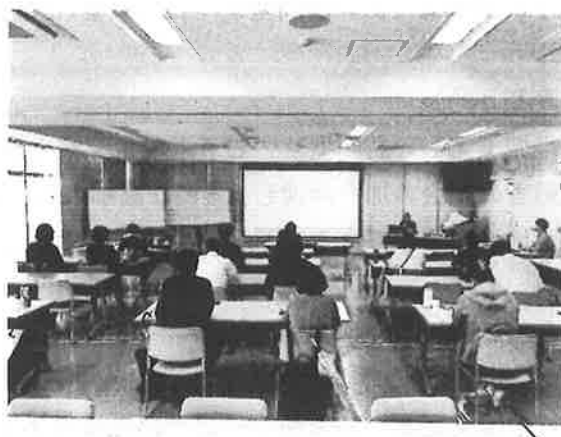
質疑応答の様子

イ.事業の遂行は、計画、実施、評価、改善のPDCAサイクルを意識すること

令和8年3月25日に、さわやか福祉財団のアドバイザーを講師として招き、『令和7年度那覇市生活支援コーディネーター向け研修会』が開催された。本研修は、生活支援コーディネーター（以下SC）が、高齢者の多様な生活課題を的確に把握し、「地域づくり」「企業連携」「制度化」へとつなげていくための実践的な思考力の向上を目的として実施されたものである。本研修では、SCが地域住民の抱える「困りごと」をどのように受け止め、地域資源へと結び付け、持続可能な生活支援の構築に貢献していくかについて、具体的な事例を通じて学ぶ機会の提供と実践力の向上が図られた。また、研修会の開催に先立ち、さわやか福祉財団、那覇市および第1層SC（社協）の三者による、SCの役割や活動内容、国が示す方針等について再確認を行い、関係者間の認識統一が図られた。



研修会事前打合せの様子（再掲）



令和7年度那覇市SC向け研修会の様子

以上

(4) 地域支えあい訪問型サービス事業(市受託)

【事業目的】

地域支えあい訪問型サービス事業を実施することにより、住民相互による支え合いの支援及び高齢者の社会参加を促進し、多様な高齢者の生活上の困り事への支援を柔軟に行うことで、利用者が地域における自立した日常生活を支援することを目的とする。

【業務範囲】

① 地域支えあい訪問型サービスの拡充に関する業務

地域支えあい訪問型サービスの地域の認知度向上と市や関係機関との連携の活性化に取り組むことで当サービスの利用者数及びサービス稼働数等の向上を目指す。

- ・生活支援サポーター養成講座の周知

(掲示・チラシ配布)

那覇市役所、市内 18 包括 他

(広報誌掲載・SNS)

なは市民の友、那覇市 LINE、那覇市社会福祉協議会ホームページ、インスタグラム、フェイスブック、なは社協だより

② サービス・コーディネーターに関する業務

ア. 利用者と生活支援サポーターのマッチング業務

受付した利用者と登録名簿にある生活支援サポーターを、利用者が希望する支援内容やその他の条件等を考慮してマッチングを行った。マッチングの依頼は電話やメール等で個別に行うほか、「生活支援サポーター専用公式 LINE」へ登録しているサポーターに一斉送信することで、業務の効率化を図った。

<令和 7 年度実績>

実績項目	実績数
サービス延べ利用者数	46 名 (前年度 51 名)
サービス利用延べ回数	1, 156 回 (前年度 1, 053 回)

※今年度は受け入れ目安の 35 名に達したため、利用をお断りするケースが増加した。その結果、実利用者数は減少したが、上限 35 名での利用が継続したことにより、サービス利用の延べ回数は増加した。

イ. 生活支援サポーターへの指示及び情報の伝達

マッチング後、初めての活動の際には那覇社協の事業担当が同行して活動内容を確認することで、実働するサポーターの不安を取り除き、利用者の信頼関係がいち早く形成されるよう支援した。

実働中のサポーターに定期的に連絡を取り、サポーター活動に必要な衛生用品(マスク、手袋など)や備品(買い物ノート、長靴など)支給しながら訪問し、モニタリングを実施した。活動の状況や支援中に気になったことなどをヒヤリングし、安心して活動を行っていただけるようサポートを行う。



清掃活動の様子



買い物活動の様子

③生活支援サポーターの養成及び育成に関する業務

ア. 生活支援サポーター養成講座（第 33～36 回：計 4 回）の開催

那覇市介護予防・日常生活支援総合事業の「地域支えあい訪問型サービス（個人登録型）」において高齢者の生活支援を担うサポーターの養成講座、生活支援サポータースキルアップ講座・交流会を開催した。スキルアップ講座では、那覇市市民生活安全課へ講師依頼を行い、消費生活出前講座を開催した。

<全 4 回開催実績>

実績項目	実績数
養成講座受講者数	54 人（前年度 49 人）
登録者数	25 人（前年度 31 人）
生活支援サポーター登録数（R8.3 月時点）	196 人（前年度 171 人） ※個人受付の登録者含む

第 33 回生活支援サポーター養成講座（令和 7 年 6 月 26 日） 14 時～15 時 30 分

参加者数：18 名 登録者数：11 名 会場：ともかぜ振興会館 研修室

講義テーマ	講師
高齢者の理解と地域包括ケアシステム みんなで支えよう！ 地域ささえあい訪問型サービス	那覇市社会福祉協議会 地域支え合い訪問型サービス担当 武川純平

第 34 回生活支援サポーター養成講座（令和 7 年 7 月 25 日） 10 時～11 時 30 分

参加者数：8 名 登録者数：3 名 会場：五色だんご

講義テーマ	講師
高齢者の理解と地域包括ケアシステム みんなで支えよう！ 地域ささえあい訪問型サービス	那覇市社会福祉協議会 地域支え合い訪問型サービス担当 武川純平

第 35 回生活支援サポーター養成講座(令和 7 年 9 月 3 日) 9 時～10 時 30 分

参加者数：3 名（社会福祉士実習生） 登録者数：0 名 会場：那覇社協 会議室

講義テーマ	講師
高齢者の理解と地域包括ケアシステム	那覇市社会福祉協議会 地域支え合い訪問型サービス担当 武川純平
みんなで支えよう！	
地域ささえあい訪問型サービス	

第 36 回生活支援サポーター養成講座(令和 7 年 11 月 14 日) 14 時～15 時 30 分

参加者数：24 名 登録者数：10 名 会場：ともかぜ振興会館 研修室

講義テーマ	講師
高齢者の理解と地域包括ケアシステム	那覇市社会福祉協議会 地域支え合い訪問型サービス担当 武川純平
みんなで支えよう！	
地域ささえあい訪問型サービス	

イ. 生活支援サポータースキルアップ講座・交流会の開催

(令和 8 年 2 月 6 日) 14 時～16 時 講師：那覇市市民生活安全課 主査 儀武小百合氏

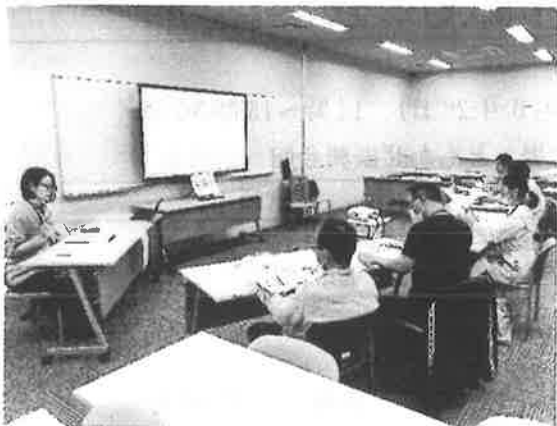
参加者数：5 名 会場：ともかぜ振興会館



第 34 回養成講座会場の様子（出張型）



第 36 回養成講座会場の様子（会場型）



生活支援サポータースキルアップ講座



生活支援サポーター交流会

ウ. 個別受付型 生活支援サポーター養成講座の開催

サポーターとなる担い手のさらなる確保を目的として、全4回の養成講座に参加できない方を対象に個別にスケジュール調整を行い、養成講座を開催した。

<個別受付型 実績>

開催回数：1回（4/23）

受講者数：1名 登録者数：1名

④地域支えあい訪問型サービスを実施するボランティア団体等の支援に関する業務

「那覇市地域支えあい訪問型サービス事業（団体登録型）」は、那覇市において地域支えあい訪問型サービス事業を実施する住民ボランティア団体等に対してその活動を支援するために予算の範囲内において補助金を交付する市の事業であり、那覇社協は令和7年度の仕様書に基づき、サービスを実施する住民ボランティア団体の立ち上げ支援及び団体の相談や事務手続きの支援等に応じる。

⑤その他

ソーシャルワーク実習の対応、サービス休止中の利用者・サポーター・関係機関の相談対応等

以上

(5) 歳末たすけあいクリスマスケーキ配布事業

【事業目的】

本会では、歳末たすけあい運動の一環として生活困窮世帯に対して見舞激励金の支給や物品の寄贈を実施している。その事業と併せて、子供のいる困窮世帯を対象に、少しでも明るいクリスマスを迎えられるように、市内の各ケーキ製造販売店より寄贈のクリスマスケーキを提供する。この事業を通し、「たすけあい支え合い」の精神を育み、心豊かな地域社会の構築を目指す。

【対象となる世帯】

本会事業で支援している世帯の中から、子のいる世帯及び団体

【ケーキ提供協力先】 ケーキ 137 台

【クリスマスケーキ配布先】

① 激励金対象世帯

地 区	世帯数	激励金対象世帯合計
首 里	2 世帯	130 世帯
真和志	53 世帯	
小 禄	13 世帯	
本 庁	22 世帯	
その他(PS・包括・寄添い・地域居場所)	11 世帯	

② その他本会事業で支援している世帯及び団体

団体	世帯数
母子寡婦福祉会	10 世帯



▲ケーキご寄贈の様子



▲ケーキを詰め込み作業



▲対象世帯へケーキを寄贈

3. ボランティア活動・福祉教育の推進

(1) ボランティア市民活動センターの運営事業

①各種会議及び研修等への参加

内容	開催日	開催場所
こども食堂・学校 架け橋プロジェクト 「地域×学校 オンラインセミナー」	5月12日	ZOOM
長野県社会福祉協議会 わいがや座談会「多職種連携について」	5月23日	ZOOM
南部地区社連ボランティア担当者連絡会 「ボランティア活動・行事用保険について」	5月30日	南城市社会福祉協議会
豊中市型コミュニティソーシャルワーカー 実践研修会 ～豊中の地域づくり、全てみせます～	7月20日～ 22日	大阪府 豊中市社会福祉協議会
沖縄県ボランティア・市民活動支援センター 福祉教育セミナー	9月16日	沖縄県総合福祉センター
南部地区社連ボランティア担当者連絡会 「災害ボランティアセンター運営について」	9月19日	南風原町社会福祉協議会
おきなわボラ担ミーティング2025 「社協の情報発信について～広報のチカラ～」	10月15日	沖縄県総合福祉センター
市区町村社協ボランティア・市民活動センターの 機能強化を考えるオンラインサロン	10月24日	ZOOM
たのしくなきやボランティアじゃないを語る会	12月2日	糸満市社会福祉協議会
南部地区社連ボランティア担当者連絡会 「能登半島地震から珠洲市災害 VC のあゆみと学び」	1月23日	八重瀬町社会福祉協議会
北・中・南社連ボランティア担当者合同研修会 「ボランティア保険・福祉教育について」	1月27日	うるま市健康福祉センター 「うるみん」
糸満市社協主催 災害ボランティアセンター 設置訓練 ※オブザーバー参加	2月28日	糸満市社会福祉協議会
ファシリテーション研修 話し合いを「地域を動かす場」に変える板書の力	3月2日	北中城村社会福祉センター
南部地区社連ボランティア担当者連絡会 「次年度の取り組みについて(最終)」	3月27日	与那原町社会福祉協議会



豊中市型コミュニティソーシャルワーカー
実践研修会



福祉教育セミナー

②その他

ボランティア活動実態調査の実施

那覇市内の学校におけるボランティア活動の実態を把握し、活動の推進とさらなる発展を図るため、アンケート調査を実施した。

ア. 調査期間：【小・中学校】 令和7年6月30日(月)～7月11日(金)

【高等学校】 令和7年7月7日(月)～7月18日(金)

イ. 調査対象：那覇市内小学校 36校、那覇市内中学校 17校 那覇市内高等学校 20校

※通信高校含む

(2) 啓発広報活動の推進

①ボランティア啓発活動の推進《ボランティア養成講座への講師派遣及び企画協力》

地域や学校等でのボランティアに関する講座の開催や講師の派遣、または講師として出向き啓発広報や人材育成に努めた。また、各団体や企業、学生に対してボランティア活動実践プログラムを提案し、協働を推進した。

内容	開催日	開催場所 対象	参加 人数
サービスマーケティング実践 事前現場下見	6月12日	那覇市三原(個人宅)	1
サービスマーケティング実践講座	6月26日	那覇市三原(個人宅) 沖縄大学山野ゼミ	8
ボランティア入門講座	7月1日	沖縄大学本館 沖縄大学金ゼミ	60
ボランティア講座 事前打ち合わせ	7月8日	沖縄大原簿記公務員専門学校	1
ボランティア講座	7月15日	沖縄大原簿記公務員専門学校 公務員専科	45
社協におけるボランティアセンターの 機能役割	8月19日	那覇市総合福祉センター ソーシャルワーク援助実習生	3
2学年一斉サービスマーケティング	10月3日	市内各所 安岡中学校	274
「市民社会とボランティア」 事前打ち合わせ	12月17日	沖縄大学	2
「市民社会とボランティア」①	1月7日	沖縄大学本館 沖縄大学朴ゼミ	26
「市民社会とボランティア」②	1月14日	沖縄大学本館 沖縄大学朴ゼミ	24
沖縄大学春季集中講義 事前打ち合わせ	2月24日	那覇市総合福祉センター	2
「ボランティア体験」 沖縄大学春季集中講義	3月6日	沖縄大学本館 沖縄大学	69



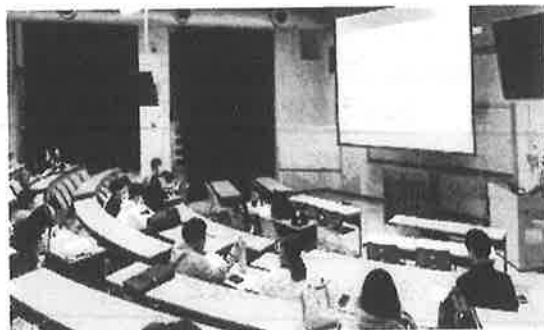
サービスマーケティング実践講座
沖縄大学 山野ゼミ



ボランティア入門講座
沖縄大学 金ゼミ



2 学年一斉 サービスラーニング
安岡中学校



市民社会とボランティア
沖縄大学 朴ゼミ

②那覇市社協ボランティア・市民活動センター情報の発信

「那覇市社協だより」誌の発行・掲示

市民のボランティア活動推進のため、毎月発行の社協だよりによりボランティアのニーズやイベント、トピック等の、ボランティア活動に欠かせない情報提供を行った。

社協だより：発行数述べ 60,000 部(1 回 5,000 部)

ポスター版：発行数述べ 7,200 枚(1 回 600 枚)

配布先：ボランティア個人・団体、各種学校、民生委員児童委員協議会、社協会員、那覇市役所、那覇市議会事務局、市議、公共施設、自治会、市内民間企業、市内団体、市内銀行など

③ボランティア BOX 事業（使用済み切手収集等ボランティア）の推進

本事業は、家庭・学校・職場等から寄せられた使用済み切手や書き損じはがきを収集し、地域ボランティアの協力により整理・換金を行い、その収益および歳末たすけあい募金を活用し、在宅で常時オムツを使用している障がい（児）者へオムツ券を配布し、生活支援及び家族の経済的負担軽減を図った。

令和 7 年度「ボランティア BOX」の配布・寄贈・状況

受配実績	件数	R6 年度
BOX 配布	79 個	54 個
" 受取	120 個	124 個
紙オムツプレゼント事業申請者	9 名	29 名
換金額/事業総額	¥208,185/¥96,000	¥178,422/¥400,000

(3) ボランティアコーディネート活動の推進

①ボランティア活動の調整

ア. ボランティア登録の推進

ボランティア活動希望者を登録し活動を支援した。※毎年新規に登録（更新含む）

登録実績	登録数	R6 年度
個人登録	新規 278 名	281 名
団体登録	新規 39 団体	49 団体

イ. ボランティアに関する相談、社協事業に関する相談

各種相談に応じ、内容に応じて社協内部での連携とマッチングを図った。

また、福祉用具貸出に関しては社協会員を促すと共に外部への紹介も行った。

相談対応	延べ件数	R6 年度
講師調整・用具貸出など	9 件	13 件
プロボノ(※1)・CSR(※2) など	17 件	27 件
その他	46 件(相談先や資源・保険に関することなど)	49 件

※1. 仕事で培った専門的なスキル・経験等をボランティアとして提供

※2. 「企業の社会的責任」環境保全や人権の保護、労働環境の改善、サステナビリティ（持続可能性）、地域社会への貢献など

ウ. ボランティアのマッチング（コーディネート）

ボランティアコーディネーターを配置（市補助金事業）し、ボランティアの派遣を希望する団体個人に対してコーディネートを行った。

※社協事業を含む ※マッチング不成立 35 件（キャンセル及び継続中を含む）

R7 年度派遣実績	依頼件数(件)	ボランティア(人)	R6 年度
個人からの希望・依頼	43 件	81 人	50 件/61 人
団体からの希望・依頼	65 件	497 人	66 件/605 人
合計	108 件	578 人	116 件/666 人

エ. R7 年度マッチング内容別実績

No.	内容	件数 (件)	ボランティア(人)	R6 年度
1	収集物整理	4	5	6 件/92 人
2	掃除(おそうじ隊含む)	17	110	17 件/205 人
3	イベント	8	80	19 件/171 人
4	施設お手伝い	8	151	6 件/67 人

5	余興	1	7	1 件/1 人
6	観光ガイド	4	7	2 件/5 人
7	技術・技能	10	34	5 件/15 人
8	子どもの居場所	5	7	18 件/28 人
9	傾聴	0	0	1 件/1 人
10	保育	2	81	1 件/28 人
11	物品提供・寄付寄贈	12	19	14 件/3 人
12	付添・見守り	5	9	9 件/10 人
13	その他	32	68	18 件/40 人
合計		108	578	117 件/666 人



特別支援学校に通う高校生による
識名児童館内の清掃活動



車いすユーザー主催の写真展
イベント会場設営・撤収作業



那覇電気工事業協同組合による
独居老人宅及び福祉施設の電気設備無料点検



居場所主催の夏休みクッキングイベントの
調理補助



おそうじ隊事業に依頼のあったモノ屋敷の
ゴミの分別・仕分け



県外在住盲導犬ユーザーの道案内・観光ガイド

オ. 24 時間テレビ 47「愛は地球を救う」への協力

昭和 53 年より全国規模で行われている 24 時間テレビ募金活動開催の周知協力を行った。

日 時： 令和 7 年 8 月 31 日（日）13 時～18 時半

場 所： 市内 2 カ所（店舗：イオン那覇店、ザビッグ小禄店）

依 頼 者： 沖縄テレビ

ボランティア： 1 団体 22 名

参加校	人数	参加場所
弘文館進学ゼミ ACT	22 名	イオン那覇店

カ. ボランティア団体の外部助成等の申請支援

- ①ボランティア団体に対し、民間助成金情報の提供や申請手続きの支援、表彰関連の推薦など、その他具体的な活動に関する相談支援を行った。

カテゴリー	団体名	助成元
献血啓発団体	ネパール献血者協会	公益財団法人 大和証券財団
献血啓発団体	ネパール献血者協会	株式会社エフピコ
献血啓発団体	ネパール献血者協会	コープおきなわ
盲導犬普及・啓発団体	沖縄ハーネスの会	コープおきなわ
自然体験プログラム団体	ふらわー冒険キッズ	コープおきなわ
献血啓発団体	ネパール献血者協会	米国福祉事業協会 (American Welfare & Works Association)
高齢者慰問団体	いちやりば堂	沖縄国際婦人クラブ

②企業・団体による社会貢献活動

プロボノや CSR 並びに SDGs に関するアドバイスや伴走支援、マッチングを行った。

	企業・団体名	内容
1	公開経営者協会	企業の社員向け福祉教育プログラムへの協力
2	ホテルグレイスリー那覇	社員向け福祉教育プログラムへの協力
3	株式会社フジタ	SDG s プログラムへのアドバイス
4	ダブルツリーby ヒルトン	地域課題解決へ向けてのプログラム
5	株式会社沖縄テレビ開発	24 時間テレビのボランティアマッチング
6	那覇電気工事業協同組合	組合青年部による CSR 活動のマッチング
7	環境設計 国建	CSR 活動のマッチング
8	JR 九州ホテル ブロッサム那覇	地域課題解決へ向けてのマッチング

R6 年度：18 企業・団体

(4) ボランティア団体活動助成事業・支援

① ボランティア体験・福祉教育プログラム助成事業の実施

児童・生徒のボランティア活動や福祉教育の体験活動等の事業を推進するため、市内学校へ助成を行い福祉実践力の向上を図った。(R6:1校)

	学校名	内容	金額
1	那覇市立上間小学校	障がい者当事者による福祉講話	10,000 円
2	那覇市立小禄小学校	障がい者当事者による福祉講話	10,000 円
3	那覇市立金城小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000 円
4	那覇市立泊小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000 円
5	那覇市立松島小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	8,275 円
6	那覇市立与儀小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000 円

② ボランティア保険の加入促進及び事故処理

安心してボランティア活動ができるように、万が一の場合に備えボランティア活動者及び依頼者に対し保険加入を条件づけるなどの周知を徹底した。また、事故発生時には保険会社と調整し、事故処理の事務を行なう。

ア. 加入促進

内容	件数	人数	R6 年度
ボランティア活動保険加入	209	1508	209 件/1,970 人
ボランティア行事用保険加入	149	13,039	123 件/11,080 人
保険事故処理	2	2	4 件/4 人

イ. 保険事故対応

保険種別	日時	人数	申込者内容
行事用	令和6年11月3日	1	小禄地区市民運動会 競技に起因する、右膝半月板損傷 →R6 年度より継続の案件 R8.2 月終結
〃	令和7年11月2日	1	小禄地区市民運動会 競技に起因する、靱帯損傷
〃	令和8年1月30日	1	識名地域福祉まつり 舞台設営作業に起因する左足親指の打撲

③ボランティアサロンの管理運営

ボランティアグループ等の活動支援を目的に拠点の整備を行っている。

サロン利用実績

名称	場所	件数	人数	R6 年度
かなぐすく ボランティア室	那覇市総合福祉センター B1 階	18 件	71 人	14 件/135 人

④福祉用具貸出事業

- ア. 地域や学校において、高齢者や障がいを持った方々の機能を理解し、想像できるよう、車椅子や白杖等の疑似体験セットの貸出を行った。
- イ. 点字器の活用を積極的に案内することで、従来型の白杖体験で感じられていた「目が見えない＝怖い」という誤った認識をなくし、工夫次第で障がいを持つ方も共に暮らせることを知り、ユニバーサルデザインを意識できるよう促した。

ウ. 【福祉体験用具貸出状況】

器具分類	件数	個数	R6 年度
車イス	18	121	15 件/81 台
白杖（感染抑制の為アイマスクは貸出無し）	12	169	11 件/148 個
高齢者疑似体験セット	16	148	21 件/164 セット
点字器・点字教本	5	139	8 件/223 セット

⑤福祉教育・福祉体験学習活動の支援

ア. 総合学習における福祉教育の推進

高齢者や障がい者の立場をより深く理解できるよう、講師派遣や障がい当事者の講師調整、福祉教育学習プログラム作りへの情報提供等の協力を行い、学校並びに地域住民に対する福祉教育の啓発普及に努めた。

実施 24 件（小学校 10 校/36 校、中学校 1 校/17 校、専門学校 1 校、企業等 12 件） R6 年度：25 件

小中学校 11 校（小学校 10 校、中学校 1 校）

No.	学校名	実施日	内 容
1	小禄南小学校	9月2日・10日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット・点字器貸出
2	上間小学校	9月3日	当事者講話：迎里嵩雅氏（車いすユーザー）
		10月1日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット貸出
3	松川小学校	9月19日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット貸出
4	金城小学校	8月22日	福祉講話 事前打ち合わせ
		9月22日	当事者講話：中嶋琢氏（盲導犬ユーザー）

		10月21日	福祉体験 事前打ち合わせ
		10月24日	車いす・視覚障害疑似体験
5	小祿小学校	8月27日	福祉講話・福祉体験 事前打ち合わせ
		9月29日	当事者講話：比嘉信子氏(視覚障がい者) ：迎里高雅氏(車いすユーザー) 車いす・視覚障害疑似体験
6	泊小学校	9月18日・ 10月30日	福祉講話・福祉体験 事前打ち合わせ
		11月5日	当事者講話：中嶋琢氏(盲導犬ユーザー)
		11月12日	車いす・視覚障害疑似体験
7	松島小学校	9月17日	福祉講話・福祉体験 事前打ち合わせ
		11月20日	当事者講話：比嘉信子氏(視覚障がい者) 車いす・視覚障害疑似体験
8	与儀小学校	10月31日・ 12月26日	福祉講話・福祉体験 事前打ち合わせ
		1月29日	当事者講話：生熊 宏紀氏(義足ユーザー) 車いす・視覚障害疑似体験
9	仲井真小学校	12月5日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット・点字器貸出
10	神原小学校	1月21日	福祉講話・福祉体験 事前打ち合わせ
		2月10日	当事者講話：中嶋琢氏(盲導犬ユーザー)
		2月19日	車いす・視覚障害疑似体験
11	松城中学校	2月27日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット貸出



白杖ユーザー・車いすユーザーによる講話



視覚障害疑似体験(アイマスク体験)

専門学校 1 校

No.	専門学校名	実施日	内 容
1	大原簿記公務員専門学校	7 月 15 日	車いす疑似体験



車いす疑似体験



車いす疑似体験

企業・団体 12 件

No.	企業名	実施日	内 容
1	公開経営者協会	4 月 3 日	車イス・高齢者疑似体験セット貸出
2	ホテルグレイスリー 那覇(再掲)	4 月 22 日	当事者講話：迎里嵩雅氏(車いすユーザー) ユニバーサルルームの検証
3	若竹福祉会 Enjoy	6 月 7 日	車イス貸出
4	琉球銀行	7 月 8 日	車イス・高齢者疑似体験セット貸出
5	琉球銀行	8 月 7 日	車イス・高齢者疑似体験セット貸出
6	ちゃーがんじゅう課	9 月 18 日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット貸出
7	リウボウインダストリー	10 月 8 日	車イス・白杖・高齢者疑似体験セット・点字 器貸出
8	ちゃーがんじゅう課	11 月 12 日	白杖貸出
9	沖縄銀行	11 月 13 日	車イス・高齢者疑似体験セット貸出
10	地域包括支援センター松川	1 月 28 日	高齢者疑似体験セット貸出
11	ちゃーがんじゅう課	2 月 17 日	高齢者疑似体験セット貸出
12	真地団地自治会	3 月 20 日	高齢者疑似体験セット貸出

(5) 災害時支援に関すること

令和7年8月8日から12日にかけて降り続いた大雨により、九州地方では広範囲にわたり土砂崩れや浸水、断水等の災害が発生に伴い、九州ブロック社会福祉協議会の災害応援協定に基づき職員を派遣し、被災地への支援活動を行った。派遣された職員の活動報告をもとに、今後は、那覇市災害ボランティアセンター設置訓練の実施に向けた組織体制や関係機関との連携を強化していきたい。また、災害ボランティアセンター機能を充実するための研修会等へ、災害協定に派遣登録している職員を中心に参加した。

日時・場所	件 名	参加職員
令和7年7月10日(木) 場所: 沖縄県総合福祉センター	災害時相互応援協定に基づく 市町村社協事務局長等連絡会	真栄城事務局長
令和7年8月29日(金) ～9月2日(火) 場所: 熊本県八代市	熊本県・八代市 災害ボランティアセンター派遣 熊本県八代市	下地主事
令和7年9月11日(木) 場所: 総合福祉センター会議室	那覇市社会福祉協議会 地域福祉課 課内会議において「熊本県・八代市災害ボランティアセンター活動報告」	地域福祉課職員
令和7年9月19日(金) 場所: 南風原町社会福祉協議会	南部地区社連業務担当ボランティア 担当合同連絡会(再掲) 内容: 災害ボランティアセンター運営	前川主査 高澤副主任 青木
令和8年1月15日(木) 場所: 与那原町上の森かなちホール	災害ボランティアセンター運営者 研修会	大嶺主事
令和8年1月23日(金) 場所: 八重瀬町社会福祉協議会	南部地区社連業務担当ボランティア 担当合同連絡会(再掲) 内容: 「能登半島地震から珠洲市災害VCのあゆみと学び」	前川主査 高澤副主任 青木 (他 ZOOM 10名)
令和8年2月28日(土) 場所: 糸満市社会福祉センター	災害ボランティアセンター設置訓練 オブザーバー参加	下地主事 大嶺主事 青木

4. 広報活動の推進

広報活動は①福祉のまちづくりやボランティア活動を広く発信する周知啓発、②福祉サービスなどの情報を必要な人に届けて利用促進や参加支援につなげること、③会員や寄付寄贈者などの支援者に対する説明責任や支援の継続、などを目的に実施している。

令和6年度に引き続き、だよりのほか、社協とつながっていない市民をターゲットにした「ポスター版」を制作した。本会HPでもアップし、過去の広報誌も含めて参照が可能なほか、SNSでの掲載にも力を入れた。

(1) 広報誌「なは社協だより」の発行

①概要・配布状況

媒体名：なは社協だより

規格：A4判8頁

部数：毎月5,000部

配布：会員や寄付寄贈者などの支援者、自治会、民生委員、関係機関など

媒体名：なは社協だよりポスター版

規格：A2判1枚

部数：毎月600部

配布：自治会、市内小中学校、公民館、児童館、協力事業所など

※沖縄銀行は各支店のデジタルサイネージで掲示協力している

②だより編集会議の開催

各課や所属グループの担当者を集め、毎月1回会議を開催し、広報誌の内容や広報全般に関する協議を行った。

(2) ホームページ・SNSの運用

①ホームページ <http://www.nahasyakyo.org>

ホームページにて行事のお知らせや講座、募集呼びかけ等随時に広報活動を行った。

SNS (Facebook、Instagram、X、YouTube) を活用し、市民に募集や案内、動画による活動紹介などを発信した。

(3) 第49回那覇市社会福祉大会の開催

①概要

スローガン 「なはのまち 誰もが安心して暮らせる 地域のきずな」

日時 令和7年10月10日(金) 10時30分開会

会場 ともかぜ振興会館

主催 那覇市・社会福祉法人那覇市社会福祉協議会

内容 式典・表彰

②第 49 回那覇市社会福祉大会表彰（敬称略）

ア. 大会長感謝

〔多額寄付者 個人〕（1 名） 糸嶺篤秀

〔多額寄付者 団体〕（4 団体）

沖縄県農業協同組合小禄支店 ・ 沖縄県卸商業団地協同組合

NPO 法人にじのはしファンド ・ 末日聖徒イエス・キリスト教会

イ. 大会長表彰

〔特別功労者 個人〕（2 名） 照屋照子・仲西弘吉

〔特別功労者 団体〕（3 団体）

石嶺睦美会・末吉ぶどう乃会・たんぽぽ福寿会

〔社会福祉事業 特別永年勤続功労者〕（14 名）

○民生委員・児童委員として 15 年以上（11 名）

永山眞知子・津嘉山のり子・稲田洋子・翁長初美・具志美千子

上里洋子・直井幸子・玉城成子・新垣貞弘・上原勉・赤嶺冽江子

○社会福祉事業に 25 年以上従事（3 名）

山城さやか・中村千里・新垣佳子

〔社会福祉事業 永年勤続功労者〕（30 名）

○民生委員・児童委員として 9 年以上（18 名）

前川末美・栗田敏美・大城一恵・坂白輝夫・玉城幸子・仲吉恭子

上原正之・仲里ノリ子・仲村渠忠一・平得裕隆・山城直美・與儀進榮

上原敬子・眞榮田潤・儀保純子・平良史子・源河徳淳・上原たか子

○社会福祉事業に 15 年以上（12 名）

金城信子・花城奈津希・山口奈美・大城多美子・稲嶺渚・瑞慶覧長徳

阿嘉幸子・西原藤子・江洲毅・田中知子・新垣恵子・本橋加奈子

（4）ラジオ番組への出演

那覇小学校区まちづくり協議会FMなは「なはまちサロン」番組へ毎月第 2 金曜日（16：00～17：00）に社協職員がゲストで出演し、社協活動・事業内容を紹介した。

4 月（社協重点活動）	6 月（CSW活動）	7 月（保護司）
8 月（ふれあいデイサービス事業）	9 月（ボランティア活動）	11 月（民生委員活動）
12 月（共同募金運動）	R8.1 月（こどもの居場所）	2 月（老人福祉センター・憩の家）
3 月（社協事業）		

5. 福祉関係団体活動の支援・助成

ア（配分金事業）－① ふれあい・いきいきサロン助成団体一覧

No.	地区	団体名	事業内容	申請額
1	本庁	あさとなかよし会	高齢者及び地域住民の健康維持、交流、居場所づくり、安否確認、ひきこもりをなくすためグラウンドゴルフ、カラオケ、ゆんたくを楽しむ	24,000
2	本庁	美田ふれあい・いきいきサロン	高齢者の交わり、認知症予防	24,000
3	本庁	あけぼのゆんたく会	団地並びに周辺住民参加のグラウンドゴルフ競技と夕方6時からの懇親会のコミュニティづくりの会です	24,000
4	本庁	あけぼのほのぼのサロン	健康体操・健康講話・カラオケ・手芸・避難訓練・モルック等 ゆんたくの場	24,000
5	本庁	ゆんたくお茶飲み会	お茶を飲みながらみんなでゆんたく	24,000
6	本庁	ラッキー木よう会	ゆんたく、歌、工作、体操、ゲーム、講話等	24,000
7	本庁	コスモス絆の会	毎月第1・3火曜日の午後2時～4時まで楽しい活動をしています	24,000
8	本庁	ハッピーハッピーサロン	ゆんたく、脳トレ、筋トレ、折り紙、カラオケ、小物作り（編み物）、社会見学、イベント参加、健康セミナー、スイーツ作り	24,000
9	本庁	銘苅新都心囲碁クラブ	全員相互の親睦と棋力の向上、地域活動への参加	24,000
10	真和志	サロンぼちぼち	食事提供、地域のコミュニケーション、カラオケ	24,000
11	真和志	スマイル女子会	手作り、小物作り、置物・スマホ入れバック、コサージュ等いろいろ	24,000
12	真和志	百金食堂	高齢者に食事の場を提供し、ふれあいのできる居場所づくりと見守りや地域の方と交流	24,000
13	真和志	がじゅまる	手工芸や勉強会、ゆんたくをしながら楽しく交流を図る	24,000

14	真和志	松川ていだサロン	日頃閉じこもりがちで交流の機会の少ない高齢者をカラオケや百歳体操、ラジオ体操での居場所づくり活動	24,000
15	真和志	男の食ッキング	男性のための調理実習	24,000
16	真和志	フレンズおおぞら	①ラジオ体操 毎朝6時30分 ②グラウンドゴルフ、ゆんたく会 ③講演・講話	24,000
17	真和志	松金クラブ	高齢者仲間で毎週金曜日に囲碁サロンを開いている	24,000
18	真和志	すこやか	グラウンドゴルフ、茶話会	24,000
19	真和志	友遊会	カラオケ、ゆんたく	24,000
20	真和志	わかば	栄養指導やウクレレ、室外活動、薬膳茶による健康管理を学ぶ	24,000
21	真和志	ゆんたくカフェ	団地及び集会利用者、周辺地域の人が集まり、情報の交換や世間話をする。	24,000
22	真和志	サロンはなびより	体操や健康に関する講話を企画し、参加者の健康づくりを行う	24,000
23	真和志	ゆんたくサロン	ゆんたく	12,000
24	首里	一木会	首里石嶺町たんぼぼ通り自治会の高齢者を対象とし、コーヒー片手にゆんたくで居場所づくり。勉強会や他のコミュニティとの交流を図る	24,000
25	首里	桃原町いやしの会	談笑、歌唱、模合	24,000
26	首里	首里石だたみ会	毎週月～木曜日の午前9時～11時までグラウンドゴルフをプレーし、談話などをして健康とひきこもりを防止する	24,000
27	首里	いきいきサロンかりゆし会	毎月、交互に民舞と折り紙を楽しむ。民舞の時は踊った後、軽食を食べながらゆんたく会を実践する	24,000
28	首里	大角座	共通の趣味である「囲碁」を通じて会員間の交流・親睦を図り、加齢によるボケ防止及び健康維持につなげる。	24,000
29	首里	いきいきサロンゆんたく会	月1回おしゃべりしたり歌を唄ったりしています	24,000
30	首里	ペントス花の会	お互いに集まることでゆんたくを楽しみ、認知症予防に取り組んでいます	24,000

31	首里	ふれあい・いきいき サロン ゆんたく広 場	地域の高齢者がいきいきと暮らせるよう に隣近所との交流の場としての居場所づ くり、折り紙、編み物、作品づくりを通 して認知症予防に取り組む	24,000
32	小禄	田原きんよう会	地域独居高齢者に声掛け、仲間づくり等 に参加していただき、ゆんたく会、健康 づくりなど居場所を作ります	24,000
33	小禄	糸の会	近隣住民の「居場所づくり」仲間づくり を目的として趣味を広げ袋物、手作り小 物を製作する	24,000
34	小禄	ひまわり水よう会	体操、歌会、小物づくり、花壇整備、ゆ んたく会	24,000
35	小禄	健康体操クラブ	高齢者の健康を守るため、フレイル状態 にならないよう元氣にご近所つきあいの 輪を広げ安心して暮らせる居場所づくり 活動を進める	24,000
36	小禄	オレンジの友	子育て世帯だけではなく、遊びを教える のが得意な高齢者等にも参加してもら い、地域住民が気軽に集まれる場をつく る。ゆんたくや講座、手工芸	24,000
37	小禄	ぴりな	健康体操、認知症予防、手工芸、親子参 加レクリエーション	24,000
①ふれあい・いきいきサロン助成 合計				876,000

イ（配分金事業）－②．共同募金助成金 助成団体一覧

(1) 福祉団体助成

NO	種類	団体	事業名	助成額
1	福祉団体	那覇市身体障害者福祉協会	広報誌発行事業	180,000
2	福祉団体	小禄北地域福祉推進会	グラウンドゴルフ交流事業	25,000
3	福祉団体	小禄西地域福祉推進会	グラウンドゴルフ ・地域小学校、こども園との交流	25,000
4	福祉団体	小禄南地域福祉推進会	グラウンドゴルフ大会 子ども向け行事	30,000
5	福祉団体	那覇市手をつなぐ育成会	クリスマスパーティー 新年祝賀会	135,000 135,000
6	福祉団体	那覇市障がい者地域活動協議会	第6回地活協福祉まつりイベント交流事業	56,700
7	福祉団体	那覇地区老人クラブ連合会	第62回那覇地区老人クラブ大会 ・第48回那覇地区老人クラブ芸能発表会	243,000
8	福祉団体	那覇市母子寡婦福祉会	親と子の楽しい集い	270,000
9	福祉団体	那覇市青少年健全育成市民会議	第32回那覇市青少年健全育成綱引き大会	135,000
10	福祉団体	那覇市保護区保護司会	第74回“社会を明るくする運動” 『那覇保護区大会』	90,000
福祉団体（10団体） 助成額合計				1,324,700

(2) 自治会助成

NO	種類	団体	事業名	助成額
1	自治会	那覇市本庁管内自治会長会	グラウンドゴルフ大会 研修会	99,000 45,000
2	自治会	那覇市自治会長連合会	グラウンドゴルフ交流事業	40,000
3	自治会	那覇市営住宅自治会町会	県内親睦交流研修会	63,200
4	自治会	小禄地区自治会連合会	小禄地区自治会連合会 研修会	90,000
5	自治会	真和志自治会長連絡協議会	京都・大阪 歴史と文化を学ぶ	135,900
6	自治会	首里自治会長連絡協議会	自治会対抗グラウンドゴルフ大会 首里地区新春の集い	135,900
7	自治会	楚辺中央自治会	こども祭り	45,000
8	自治会	安謝新都心自治会	グラウンドゴルフ&バーベキュー大会	45,000
9	自治会	当蔵町自治会	納涼夏祭り	45,000
10	自治会	銘苅市営住宅自治会	ピクニック	45,000
11	自治会	真地団地自治会	モルックタイム	45,000

NO	種類	団体	事業名	助成額
12	自治会	県営赤嶺団地自治会	交流カレー・かき氷パーティー	45,000
13	自治会	曙一丁目自治会	夏休みラジオ体操・新春もちつき大会	27,000
14	自治会	繁多川自治会	第35回グラウンドゴルフ大会	45,000
15	自治会	楚辺一丁目自治会	世代間交流 カーリンコン大会	45,000
16	自治会	県営繁多川高層住宅自治会	地域とだ団地住民の交流を兼ねた大そうじ	45,000
17	自治会	田原自治会	田原自治会地域見守り隊（敬老会）	40,500
18	自治会	宇栄原団地自治会	宇栄原団地自治会自治会委員 三世代グラウンドゴルフ大会	45,000
19	自治会	くもじ地域自治会	敬老会	24,000
20	自治会	繁多川市営住宅自治会	繁多川市営住宅広場の再整備	45,000
21	自治会	安次嶺自治会	地域見守り活動隊	45,000
22	自治会	新都心銘苅市営住宅自治会	自治会委員交流ピクニック	40,000
23	自治会	識名市営住宅自治会	グラウンドゴルフ交流大会	40,000
24	自治会	県営天久高層住宅自治会	麻雀で認知症予防	40,000
自治会（24団体） 助成額合計				1,360,500

(3) 民生委員助成

NO	種類	団体	事業名	助成額
1	民生委員児童委員	那覇市民生委員児童委員連合会	民生委員児童委員研修事業	261,000
			民生委員児童委員大会事業	378,000
			民生委員児童委員活動支援事業	798,300
			民生委員児童委員活動支援事業	180,000
2	民生委員児童委員	那覇第一民生委員児童委員協議会	安心・安全防災マップ作成事業	45,000
3	民生委員児童委員	那覇第二民生委員児童委員協議会	日帰り研修	45,000
4	民生委員児童委員	那覇第三民生委員児童委員協議会	日帰り研修	45,000
5	民生委員児童委員	那覇第四民生委員児童委員協議会	日帰り研修	45,000
6	民生委員児童委員	那覇第五民生委員児童委員協議会	民生委員児童委員欠員地区に対するチラシ配布事業	40,000
7	民生委員児童委員	真和志第一民生委員児童委員協議会	つながりでつくる地域活動！民生委員入門と実践の講座	45,000
8	民生委員児童委員	真和志第六民生委員児童委員協議会	宿泊研修	45,000
9	民生委員児童委員	小禄第一民生委員児童委員協議会	ペタンク普及促進、交流事業	45,000
10	民生委員児童委員	小禄第二民生委員児童委員協議会	夏休み写真会	45,000

NO	種類	団体	事業名	助成額
11	民生委員 児童委員	小禄第三民生委員児童委員協議会	交流事業ボッチャ	45,000
民生委員（11団体） 助成額合計				2,062,300

(4) 育成枠助成

NO	種類	団体	事業名	助成額
1	育成	うるく地域ふれあいまつり実行委員会	第14回うるく地域ふれあいまつり	40,500
2	育成	那覇市識名老人福祉センター利用者連絡会	第19回識名地域福祉まつり	40,500
3	育成	安謝老人憩の家利用団体協議会	安謝児童館・老人憩の家まつり	45,000
4	育成	かなぐすく地域福祉まつり実行委員会	開所30周年記念 第16回かなぐすく地域福祉まつり	45,000
5	育成	マヒナジーモ	夏休みモーニングルーム	40,000
6	育成	ペリー保育園	キッズ見守り隊	45,000
7	育成	一般社団法人ゆいまーるの会	ゆいまーる事業	40,000
8	育成	ネパール献血協会、日本	地域で広げよう、命をつなぐ献血～国籍・カースト・宗教を障壁にしない未来を～	45,000
9	育成	小禄地域振興会	地域で支える年末イベント	40,000
10	育成	認定NPO法人 日本クリニクラウン協会	クリニクラウンの派遣事業	10,000
中止	育成	うるくみーまーる隊		
育成（10団体） 助成額合計				391,000
②共同募金助成金（55団体） 総額				5,138,500

ウ（配分金事業）ー③. 福祉教育 助成団体(再掲・ボランティア体験・福祉教育プログラム助成事業参照)

NO	学校名	内容	金額
1	那覇市立上間小学校	障がい者当事者による福祉講話	10,000
2	那覇市立小禄小学校	障がい者当事者による福祉講話	10,000
3	那覇市立金城小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000
4	那覇市立泊小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000
5	那覇市立松島小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	8,275
6	那覇市立与儀小学校	障がい者当事者による福祉講話と疑似体験	10,000
③福祉教育助成 合計			58,275

配分金事業 助成金合計（①+②+③） 6,072,775

エ（歳末たすけあい配分金）－① 団体助成事業

NO	種類	団体名称	助成内容	決定額
1	自治会	楚辺中央自治会	もちつき会大会	27,000
2	自治会	識名団地自治会	新春もちつき交流会	16,200
3	自治会	県営繁多川高層住宅自治会	もちつき会・新年会・食糧支援	27,000
4	自治会	首里赤田町自治会	三世代クリスマス・もちつき	27,000
5	自治会	真地自治会	新春もちつき大会	27,000
6	自治会	県営赤嶺団地自治会	交流及び高齢者への食糧支援	27,000
7	自治会	小禄市営住宅自治会	小禄市営住宅防災訓練	45,000
8	自治会	県営松川団地自治会	新年会	27,000
9	自治会	くもじ地域自治会	新年もちつき会	14,000
10	自治会	仲井間ハイツ自治会	ムーチャー作り、高齢者宅に配布	27,000
11	自治会	樋川市営住宅自治会	年末に保存食配布、見守り活動	45,000
12	自治会	桃原町自治会	新年もちつき大会	27,000
13	自治会	当蔵町自治会	世代間 新春ムーチャーづくり	27,000
14	自治会	県営古蔵会自治会	高齢者と児童ピンポン大会	18,000
15	自治会	識名市営住宅自治会	高齢者へ弁当配布見守り活動	45,000
16	自治会	真地団地自治会「百金食堂」	地域住民への食の支援	27,000
17	自治会	繁多川自治会	はんたがわ新年もちつき会	27,000
18	自治会	壺川東市営住宅自治会	新春の集い（世代間交流目的）	27,000
19	自治会	楚辺一丁目自治会	新年もちつき大会	27,000
20	自治会	赤平自治会	新春初越し餅つき大会	27,000
21	自治会	首里大中町自治会	新春もちつき大会	27,000
22	自治会	与儀市場通り地域自治会	新春の集い・餅つき大会	27,000
23	自治会	県営国場団地自治会	新年もちつき会	27,000
24	自治会	新都心銘荊市営住宅自治会	自治会員交流もちつき会	27,000
25	自治会	若狭一丁目自治会	三世代交流ムーチャー作り	27,000
26	自治会	銘荊市営住宅自治会	新春もちつき・そば会	27,000
27	自治会	銘荊新都心自治会	食糧支援見守り餅つき大会	45,000
28	自治会	那覇市首里鳥堀町自治会	新春餅つき大会	27,000
29	サロン	ゆんたくお茶飲み会	クリスマス会、交流会	10,000

エ（歳末たすけあい配分金）－① 団体助成事業

N0	種類	団体名称	助成内容	決定額
30	サロン	ふれあい・いきいき・ゆんたく広場	認知症予防のための運動会	10,000
31	サロン	サロン一本会	たんぼぼ福寿会と住民の交流	10,000
32	サロン	ベントス花の会	安心して過ごす居場所、支えあい	10,000
33	サロン	ぴりな	施設見学、現地の方の交流	10,000
34	サロン	ハッピーハッピーサロン	防災訓練SOS隊防災士講話	70,000
35	サロン	サロン 糸の会	地域見守り高齢者等交流活動	10,000
36	サロン	いきいきゆんたくサロン	初お越し地域住民との新年会	10,000
37	サロン	ひまわり水よう会	会員と住民同士の交流会	10,000
38	団体	障害者支援事業所ゆいまーる	年末大清掃障がい者、V交流会	27,000
39	サロン	真地ゆんたく広場	親子クリスマス会	10,000
40	団体	多文化ネットワークfuふ！沖縄	在沖外国人高校生ボラ、多文化「やさしい日本語」交流	21,000
41	団体	かりゆしうるく利用者連絡会	年末大そうじお花いっぱい活動	21,000
42	団体	那覇市母子寡婦福祉会	ひとり親世帯へ応援支援	45,000
43	団体	那覇市手をつなぐ育成会	社会参加交流外出支援	27,000
44	団体	那覇地区老人クラブ連合会	高齢者の健康と生きがいづくり	27,000
45	団体	那覇市識名老人福祉センター利用者連絡会	世代間交流事業あそぼ〜会	21,000
46	団体	NPO法人ふくぎ会	災害時に備え、地域住民との避難体制	27,000
47	老人センター	金城老人憩の家利用者連絡会	三世代交流「新春ふれあい会」	21,000
48	老人センター	安謝老人憩の家利用団体協議会	プロの音楽地域間、世代間交流	21,000
49	自治会	真嘉比自治会	地域住民新春もちつき大会	27,000

合計・・・①

1,240,200

イ（歳末たすけあい配分金）－① 団体助成事業 1,240,200

歳末見守り交流事業の助成金（再掲） 2,663,915

合計 3,904,115

6. ふれあいのまちづくり事業の推進（令和 7 年 4 月～令和 8 年 3 月）

（1）ふれあい福祉相談事業の運営

市民の日常生活における心配事や悩み事に対する助言・援助を継続的に実施。令和 7 年度においても感染予防対策を徹底し、総合相談体制の継続を図るとともに、基本姿勢を継承。制度の狭間にある緊急課題を的確に把握し、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）や関係機関との連携により迅速な対応を実施。生活福祉資金の貸付相談において、対象外となる世帯への緊急支援として法外援助物品の提供に加え、フードドライブ活動を展開し、市民から寄贈された食品等を活用。専任相談員による引きこもりや困窮世帯への支援、ケース会議の開催、関係機関との意見交換・情報共有を通じた今後の支援方針の検討を実施。

●一般相談員の配置 5 名

一般相談員 5 名を配置し電話相談・来所相談に対応した。心の悩みや生活課題へのアドバイス、関係機関の情報提供を行い、市民に安心感を与える対応をした。

●専門相談員（弁護士・司法書士）配置

沖縄県弁護士会の推薦による 3 名、沖縄県司法書士会の推薦による 6 名を委嘱、当番制で配置し、登記遺産相続、多重債務、自己破産、損害賠償、書類作成、消費者金融問題等の相談に対応した。

●専任相談員の配置 1 名

一般相談員と共に、行政や関係機関、地域包括支援センター、パーソナルサポートセンター、民生委員児童委員、CSW（コミュニティソーシャルワーカー）、生活福祉資金担当者へつなぎ、早期解決に努めた。また、緊急支援のため、食糧支援のための訪問か CSW と一緒にケースの検討を行い、情報共有を図り、問題解決に向けて積極的に取り組んだ。

ア. 相談件数実績報告 イ. 相談員連絡会及び事例検討会・相談員勉強会の開催

①関係機関との連携や相談員の資質向上及び情報交換を目的として連絡会等を開催した。

回	期 日	内 容	場 所	参加者
1 回	令和 7 年 4 月 24 日(木) 10:00～12:00	1. 令和 7 年度 地域福祉課の職員体制及び事業計画 2. 貸付事業職員体制 3. 食料支援体制	総合福祉センター 会議室 A	職 員 3 人 相談員 5 人
2 回	令和 7 年 7 月 24 日(木) 10:00～12:00	1. 「6 月メンタルヘルスの課題のある方への支援のコツ」 研修会の振り返り & 意見交換	総合福祉センター 会議室 B	職 員 2 人 相談員 4 人
3 回	令和 8 年 1 月 22 日(木) 10:00～12:00	1. 「8 月～12 月勉強会の振り返り・意見交換」	総合福祉センター 会議室 A	職 員 2 人 相談員 4 人
4 回	令和 8 年 2 月 26 日(木) 10:00～12:00	1. 「相談業務共有・意見交換」	総合福祉センター 会議室 A	職 員 2 人 相談員 4 人
5 回	令和 8 年 3 月 26 日(木) 10:00～12:00	1. 令和 7 年度 まとめ ※今年度の振り返り	総合福祉センター 会議室 A	職員 3 人 相談員 5 人

②相談員の資質向上を目的として勉強会を開催し、研修会等に参加した。

回	期 日	内 容	場 所	参加者
1 回	令和 7 年 5 月 22 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	相談室 相談員の意見交換会 ※情報共有のため	総合福祉センター 会議室 A	職 員 2 名 相談員 4 名
2 回	令和 7 年 6 月 27 日 (金) 14 : 30 ~ 16 : 30	令和 7 年度 自殺対策支援研修会 ※県総合精神保健福祉センター主催 「メンタルヘルスの課題のある方への 支援のコツ」	総合福祉センター 大会議室 B	職 員 6 名 相談員 5 名
3 回	令和 7 年 8 月 28 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	那覇市保護課との情報交換会 ・ 保護申請のしおり説明 ・ 食料支援に関する事等質疑応答	那覇市役所 4 階 会議室	職 員 3 名 相談員 4 名
4 回	令和 7 年 9 月 29 日 (月) 14 : 00 ~ 16 : 00	令和 7 年度那覇市自殺予防対策事業 ※那覇市保健所 地域保健課主催 働く世代のこころの健康 「うつ病の理解と対応」	ともかぜ会館 1 階	職 員 3 名 相談員 4 名
5 回	令和 7 年 10 月 23 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	アルプスセンター見学 「依存症問題で困っている方、家族、 関係者を支援する事業所」	アルプスセンター 前島 3-19-8	職 員 8 名 相談員 5 名
6 回	令和 7 年 11 月 6 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	那覇市 市民安全課 「高齢者の見守りに関する意見交換」	総合福祉センター 大会議室 B	職 員 3 名 相談員 4 名
7 回	令和 7 年 12 月 25 日 (木) 10 : 00 ~ 12 : 00	パーソナルサポートセンター 「困窮者支援に関する情報・意見交換」	パーソナルサポートセ ンター	職 員 2 名 相談員 4 名

表. 令和 7 年度ふれあい福祉相談室実績報告

※弁護士相談は 2 カ月に 1 回開催

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	前年度
① 相談室開設日 (日)	21	20	20	22	20	20	22	18	20	19	18	21	241	240
② 相談件数(件)	77	92	55	93	61	83	74	79	78	62	60	83	897	1051
ア来所相談(件)	37	50	30	50	32	40	34	39	47	32	29	64	484	364
イ電話相談(件)	40	42	25	43	29	43	40	40	31	30	31	19	413	687
※司法書士相談(件)	0	1	2	0	2	2	0	0	1	1	2	4	15	10
※弁護士相談(県)	0	2	0	2	0	3	0	3	0	1	0	3	12	9
③ 連絡会開催(回)	1	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	1	5	6
④ 研修会参加(回)	0	1	1	0	1	1	1	1	1	0	0	0	7	6
⑤ ケース会議(回)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0
⑥ 訪問(回)	0	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	2	0

① 令和 7 年度ふれあい福祉相談室実績

1) 相談者内訳

	相談者内容	件数
1	本人、家族	804
2	民生委員・児童委員	8
3	その他	85
	合計	897

2) 相談経路

	内容経路	件数
1	パンフ、社協広報	91
2	市広報	12
3	新聞、その他マスコミ	2
4	民生委員児童委員	10
5	福祉機関、団体	106
6	市行政担当	47
7	友人、知人、その他	629
	合計	897

3) 相談内容

	内容	内訳	件数	割合 (%)
1	お金に関すること	生活費	92	10%
		目的費（教育・医療等）	17	2%
		借金	18	2%
2	家庭の問題に関すること	夫婦間の問題	11	1%
		親子、姉妹兄弟の問題	43	4%
		隣近所の問題	24	2%
3	健康に関すること	本人の健康	104	11%
		家族の健康	40	4%
		親族の健康	10	1%
4	法人に関すること	行政への苦情	7	1%
		その他法人への苦情	3	0%
5	食料支援に関すること	社協食料支援	244	26%
		フードバンク	1	0%
6	その他	子育てに関すること	4	1%
		福祉情報提供	5	1%
		その他	312	34%
		合計	935	100%

② 司法書士相談・弁護士相談件数

司法書士相談件数（15 件）

件数	月	日	性別	相談方法	相談内容
1	5	9	女性	来所	子の債務整理について
2	6	13	女性	来所	夫の借金について
	6	13	女性	来所	受任通知書兼請求書の名義貸しについて
2	8	8	女性	来所	マンション退去について
	8	8	女性	来所	実父の相続登記について
2	9	12	女性	来所	近隣の土地について
	9	12	女性	来所	相続に伴う建築について
1	12	12	女性	来所	実兄の債務整理について
1	1	9	女性	来所	土地の名義変更について
2	2	13	男性	来所	債務整理について

	2	13	女性	来所	債務整理について
4	3	13	女性	来所	実家住宅の名義変更
		13	女性	来所	息子(知的)の成年後見人について
		13	女性	来所	実家の相続について
		13	女性	来所	金銭の貸し借りについて

弁護士相談件数 (12 件)

件数	月	日	性別	相談方法	相談内容
3	5	23	女性	来所	交通事故後の保険について
	5	23	女性	来所	土地代の値上げについて
	5	23	男性	来所	債務整理について
2	7	25	女性	来所	受任通知・請求書の名義貸しについて
	7	25	男性	来所	多重債務の整理について
3	9	26	男性	来所	債務整理について
	9	26	女性	来所	相続について
	9	26	男性	来所	債務整理について
3	11	28	女性	来所	相続について
	11	28	女性	来所	居場所利用について
	11	28	女性	来所	弟の離婚について
1	1	23	男性	来所	退職金について

成年後見制度相談件数(4 件)

件数	月	日	性別	相談方法	相談内容
1	10	16	女性	来所	施設入所の兄について
2	11	20	女性	来所	姉夫婦に子どもがいらないのでお墓について
	11	20	女性	来所	癌治療中身寄りがいらないので今後について
1	3	19	女性	来所	息子(知的)の成年後見人について

③ 令和 7 年度ふれあい相談室・アンケート調査実施状況報告

4 月 (5 件)	10 月 (4 件)
5 月 (7 件)	11 月 (2 件)
6 月 (4 件)	12 月 (2 件)
7 月 (2 件)	1 月 (1 件)
8 月 (2 件)	2 月 (0 件)
9 月 (1 件)	3 月 (0 件)
合計 : (30 件)	

ア. 結果内容 (30) 件数

Q1. 相談手段 来所 (30) 電話 (0)

Q2. 性別 男 (21) 女 (9)

Q3. 年齢 10 代 (0) 20 代 (1) 30 代 (6) 40 代 (9) 50 代 (6) 60 代 (5)
70 代以上 (2) ※年齢未記入 (1)

Q4. 相談内容 □お金に関すること (生活費 ・ 借金) (10)
□食料支援・物品 (フードドライブ) の相談 (19)

- ☐ 家庭の問題に関すること（夫婦間、親子姉妹兄弟間、隣近所）（ 0 ）
☐ 子育てに関すること（ 0 ）
☐ 健康に関すること（本人の健康 家族の健康 1 親族の健康）（ 0 ）
☐ 福祉情報提供（ 0 ）
☐ 法人に関すること（法人や行政への苦情）（ 0 ）
☐ その他（ 3 ）

※複数回答

- Q5. 繋ぎ先 ☐ 生活福祉資金（4） ☐ CSW（0） ☐ 民生委員児童委員（0） ☐ 行政機関（13）
☐ 社協事業（0） ☐ 包括支援センター（0） ☐ 民間福祉団体（0） ☐ その他（3）
☐ パーソナルサポートセンター（4） ※複数回答

- Q6. 今回相談により課題の解決に役立ちましたか。
☐ 解決した。（ 28 ） ☐ 解決しなかった（ 0 ） ☐ どちらともいえない（ 2 ）

- Q7. 改善した方がよいと思われることについてお教えて下さい
 なし

- Q8. その他、ご意見等

- ・色々なパターンを聞かせてくれました。支援もありがとうございます。
- ・参考になりました。話を聞いて貰うだけでも落ち着くので助かりましたが、このような場があることを知らなかったのもっと周知されたいと思います。
- ・デイサービス通所の方への食糧支援助かりました。ありがとうございます。
- ・年金受給までの食糧支援は助かったが、生活資金を貸さないのが不思議。
- ・食糧支援の定期的な支援があるとありがたい。
- ・物価高を何とかしてほしい。
- ・いろいろ聞いて頂いてスッキリしてきました。自分のためにもう少し考えてみます。ありがとうございました。
- ・ありがとうございました。助かりました。

(2) 法外援護活動の実施（共募配分金・寄付金）

- ① 公的制度では対応できない緊急に援護の必要な世帯に対し、資金の貸付や食料品等の物品を配布し、一時的な救済活動を実施した。

緊急支援（貸付） 件数

支援内容	件数	金額
法外援護貸付	6 件	209,000 円

- ② 緊急支援（食料支援活動）として、石嶺公民館や沖縄ファミリマート等と協力し、館内や店舗へのフードドライブ BOX の設置し、市民が食料の寄贈に参加しやすい仕組み作りを行った。なお、企業・個人・団体等が家庭で眠っている食糧等を寄贈いただき困窮世帯へ配布する活動（那覇社協フードドライブ）を引き続き実施。活動に賛同頂ける民間企業や民生委員・児童委員並びに個人からの食糧等の寄贈が頂けた。

下記表記載の通り、那覇社協フードドライブ活動による企業や個人等からの寄贈数。

支援内容	件数	重さ
食料支援	252 件	789 kg

7. 生活困窮者に対する相談支援

(1) 生活福祉資金貸付事業（県社協受託）

低所得者、高齢者、障害者世帯に対して必要な援助指導と資金の貸付を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるよう支援することを目的に貸付業務を通して生活に関する諸相談を実施した。

① 貸付及び生活に関する総合相談（県報告件数）

ふれあい福祉相談室及び那覇市保護課、那覇市就職・生活支援パーソナル・サポート・センターなど、その他関係機関等との連携を取りながら貸付相談、償還相談、その他の相談に対応した。

② 生活福祉資金事業の対応

ア. 沖縄県社会福祉協議会が作成した相談受付票の内容を吟味して、申請対象であるかどうかを審査部へ随時確認しながら、貸付の相談を行う事により自立可能なケースに対して手続きの支援を行った。また、決定後には契約事務を行い、償還が完了へ至るまでの相談支援を行った。

I. 令和7年度 相談件数及び貸付決定件数

資金種別	相談件数(前年)	貸付決定数(前年)	決定額(円)(前年)
① 総合支援資金	238 (315)	2件 (1)	416,000 (522,000)
② 緊急小口資金	979 (1,208)	15件 (25)	1,463,000 (2,608,000)
③ 福祉費・福祉資金	2,480 (2,881)	58件 (85)	14,275,000 (17,787,000)
④ 生活復興資金	2 (6)	0件 (0)	0 (0)
⑤ 教育支援資金	978 (1,090)	21件 (55)	12,278,600 (22,119,400)
⑥ 不動産担保型資金	78 (44)	1件 (0)	19,880,000 (0)
⑦ 臨時特例つなぎ資金	6 (7)	0件 (0)	0 (0)
⑧ 償還に関する事	12,524(12,024)		
⑨ その他相談	1,291 (1,293)		
合 計	18,576(18,868)	97件 (166)	48,312,600 (43,036,400)

イ、コロナ特例貸付償還支援の対応

コロナ特例貸付終了後(令和4年9月末)、令和5年1月より特例貸付金の償還(返済)が開始したが、物価の高騰や世帯の状況の変化により償還が困難な状況にある利用者からの相談増加に伴い、償還免除の説明及び、償還猶予相談も開始した。更に緊急小口資金特例貸付の償還猶予期間が終了後も尚、償還が厳しい相談者に対しては、令和7年1月より償還計画額の減額相談も行い、並行して必要な相談者(世帯)には他の機関への相談や制度案内も行った。

Ⅱ. 令和7年度 特例貸付償還猶予及び償還免除決定件数

種別	猶予決定件数	償還免除決定件数
緊急小口資金(特例)	12	358
総合支援資金(特例初回)	162	430
総合支援資金(特例延長)	93	252
総合支援資金(再貸付)	172	366
合計	439	1,406

※特例貸付最終貸付決定件数：42,042 件、貸付額：16,540,206,000 円

※令和8年3月31日時点での那覇市社会福祉協議会免除決定状況（累計速報値より）

（決定件数：22,568 件、免除額：8,793,593,143 円 免除率：53.67%）

③ 生活福祉資金滞納者対策・実態調査（小禄地区）

（ア）面談型償還相談会を開催（沖縄県社会福祉協議会合同）と併せて訪問も実施した。

・令和7年7月2日(水)～令和7年7月4日(金)

・3日間で254件の償還相談に対応した。

（内訳 来所者 10 件、架電連絡者 104 件、訪問 140 件）



（沖縄産業支援センター会議室にて）



（6ブース設置）

④ 民生委員援助活動に対する支援

（ア）貸付時の調査書作成に関する依頼及び支援

（イ）償還状況（償還履歴、残額等）を提供し、民生委員の援助活動へ繋ぐ。

（ウ）定例会(事業説明及び会長連絡会含む)へ参加を行い事業の周知活動を行った。

（6月から11月迄に、三民児協と会長連絡会へ参加し周知を行った。）

⑤ 説明会研修会への参加、事業説明など、

	期 日	研修・説明会・ 相談会等	主 催	場 所	参 加 数
1	令和7年4月15日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援 パーソナル・サポート・センター	グッジョブ センター内 研修室	2 名
2	令和7年4月25日(金)	令和7年度生活福祉資金貸付事業新任職員研修会	沖縄県社会福祉協議会 民生部	県総合福祉センター1F ゆいホール	3 名
3	令和7年5月20日(水)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援 パーソナルサポート センター	グッジョブ センター内 研修室	2 名
4	令和7年6月10日(水)	真和志第二民児協 定例会 (事業説明)	真和志第二民児協	大道区公民館	2 名
5	令和7年6月11日(木)	小禄第一民児協 定例会 (事業説明)	小禄第一民児協	小禄南公民館	2 名
6	令和7年6月12日(金)	那覇第三民児協 定例会 (事業説明)	那覇第三民児協	前島町民会館	2 名
7	令和7年6月20日(金)	那覇市就職・生活 なんでも相談 会(第1回)	那覇市就職・生活支援 パーソナルサポート センター	首里支所	2 名
8	令和7年8月19日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク	那覇市就職・生活支援 パーソナルサポート センター	グッジョブ センター内 研修室	2 名

		ク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議			
9	令和7年8月20日(水)	那覇市就職・生活なんでも相談会(第2回)	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	JA 真和志支店 2F	2名
10	令和7年9月3日(水)	弁護士勉強会	那覇市社会福祉協議会	那覇市総合福祉センター 2F 会議室	2名
11	令和7年9月16日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	グッジョブセンター内研修室	2名
12	令和7年9月29日(月)	令和7年度生活福祉資金貸付事業償還担当職員研修会	沖縄県社会福祉協議会 民生部	県総合福祉センター ゆいホール	5名
13	令和7年10月15日(水)	那覇市就職・生活なんでも相談会(第3回)	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	ともかぜ振興会館	2名
14	令和7年10月21日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	グッジョブセンター内研修室	2名
15	令和7年10月28日(火)	令和7年度生活福祉資金貸付事業担当職員研修会	沖縄県社会福祉協議会 民生部	県総合福祉センター内研修室	3名
16	令和7年10月29日(水)	生活福祉資金貸付事業説明及び意見交換会	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	グッジョブセンター内研修室	4名

17	令和7年10月31日(金)	一日合同行政相談所職員派遣	沖縄行政評価事務所	サンエーメ インプレイ ス 3F	2 名
18	令和7年11月12日(水)	弁護士勉強会	那覇市社会福祉協議 会	那覇市総合 福祉センタ ー	2 名
19	令和7年11月18日(火)	生活保護課・パー ソナルサポートセ ンター・ハローワー ク・生活福祉資金 貸付担当者全体 支援調整会議	那覇市就職・生活支援 パーソナル サポー トセンター	グッジョブ センター内 研修室	2 名
20	令和7年11月19日(水)	民生委員・児童委 員会長連絡会	那覇市民生委員・児童 委員連絡協議会	なは市民協 働プラザ	2 名
21	令和7年12月3日(水)	弁護士勉強会	那覇市社会福祉協議 会	那覇市総合 福祉センタ ー2F会議 室	2 名
22	令和7年12月16日(火)	生活保護課・パー ソナルサポートセ ンター・ハローワー ク・生活福祉資金 貸付担当者全体 支援調整会議	那覇市就職・生活支援 パーソナル サポー トセンター	グッジョブ センター内 研修室	2 名
23	令和8年1月20日(火)	生活保護課・パー ソナルサポートセ ンター・ハローワー ク・生活福祉資金 貸付担当者全体 支援調整会議	那覇市就職・生活支援 パーソナル サポー トセンター	グッジョブ センター内 研修室	1 名
24	令和8年1月21日(水)	那覇市就職・生 活なんでも相談 会(第4回)	那覇市就職・生活支援 パーソナル サポー トセンター	ほしぞら公 民館	2 名
25	令和8年2月4日(水)	弁護士勉強会	那覇市社会福祉協議 会	那覇市総合 福祉センタ ー2F会議 室	2 名

26	令和8年2月17日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	グッジョブセンター内研修室	1名
27	令和8年2月24日(火)	沖縄県コロナ特例貸付利用者のあり方検討委員会	沖縄県社会福祉協議会 民生部	沖縄県総合福祉センター研修室	1名
28	令和8年3月17日(火)	生活保護課・パーソナルサポートセンター・ハローワーク・生活福祉資金貸付担当者全体支援調整会議	那覇市就職・生活支援パーソナルサポートセンター	グッジョブセンター内研修室	1名

8. 権利擁護支援の推進（令和7年4月～令和8年3月）

(1) 日常生活自立支援事業の充実（県社協受託）

認知症高齢者の方や知的障がい者、精神障がい者等のうち判断能力が不十分な方に対して、福祉サービスの利用に関する援助等を行うことにより地域において自立した生活が送れるよう支援する事を目的とする。

[1] 支援対象者

認知症高齢者：認知症により日常生活の判断が困難な高齢者。

知的障害者：知的障害により情報の理解や意思表示が難しい方。

精神障害者：精神障害により日常生活の判断が困難な方。

これらの方々が、日常生活を営むために必要なサービスを利用する際に、情報の入手、理解、判断、意思表示を適切に行うことが困難で、契約の内容について判断し得る能力を有している方が対象となる。

[2] 援助の内容

利用者の意思に基づき契約を行い以下のサービスを提供する

①福祉サービスの利用援助

- ・福祉サービスの申請や利用手続きの助言・同行等
- ・医療・福祉サービス利用料等の支払いの手続き

②日常的金銭管理

- ・預金の払い戻しや預け入れ ・公共料金や医療費、税金などの支払い手続き
- ・定期的な生活費や小遣い等を届ける

③書類等の預かり及び保管

- ・通帳、印鑑、キャッシュカードや年金証書などの書類の預かり

④苦情解決制度の利用援助

- ・福祉サービスに関する苦情の解決手続き

⑤定期的な訪問

- ・利用者の生活変化を察知するため定期的な訪問

[3] 職員体制

- ・事業担当者1名（専門員・法人後見 兼務） 専門員4名 事務補佐1名
- ・生活支援員9名（3人は生活保護世帯金銭管理支援事業と兼務）

[4] 日常生活自立支援事業の実施状況

①利用者推移 ※（ ）は生活保護受給者数

	認知症高齢者	知的障害者	精神障害者	その他	合計利用者数
令和3年度末	17 (8)	38 (12)	27 (16)	5 (1)	87 (37)
令和4年度末	16 (6)	40 (12)	27 (13)	5 (0)	89 (31)
令和5年度末	14 (6)	46 (15)	28 (13)	5 (0)	93 (32)
令和6年度末	9 (3)	49 (14)	29 (14)	7 (1)	94 (32)
令和7年度末	10 (4)	45 (15)	31 (18)	40 (0)	90 (37)

※令和7年度末の利用者数 90 人のうち 37 人が生活保護を受給中である。生活保護を受給している利用者の市町村別は以下のとおりです。

那覇市	浦添市	豊見城市	宜野湾市	糸満市	合計
26	4	4	1	2	37

②年間契約者数と解約者数

ア) 契約者数

年間で9件の契約を行った件数利用者区分の内訳

対象者 事 項		認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	生活保護 (再掲)	合 計
契 約 者 数		1	3	5	0	5	9
契約時 自宅外 (再掲)	施設	0	0	0	0	0	0
	病院	0	0	0	0	0	0
	グループ ホーム	0	1	4	0	4	5
令和7年度 累計		1	3	5	0	5	9

イ) 解約者数

年間で13件の解約があった。

対象者 事 項	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	その他	合 計
終 了 件 数	0	7	3	3	13

ウ) 解約者 13 人

本人申出	7
本人死亡	4
市町村社協からの解約	2
解約者数	13

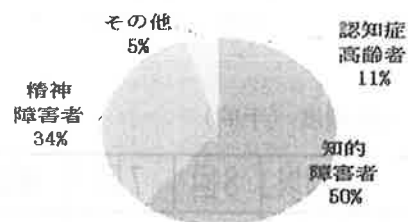
エ) 解約者 13 人中 7 人が本人申出解約 そのうち 成年後見等に移行した件数は 2 件

1	2	3	4	5	6	7
知的	知的	知的	知的	精神	知的	知的
一般	一般	生保	一般	一般	一般	一般
本人申出	本人申出	本人申出	本人申出	本人申出	本人申出	本人申出
成年後見人	補助人	刑務所	自己管理	市外移管	自己管理	自己管理
社会福祉士	弁護士					

③利用者区分

認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合計
10	45	31	4	90

【利用者区分】



ア) 合計 90 件のうち、ちょうど半数の 45 件（50%）が知的障害者です。

④相談件数内訳

内 容 事 項	本事業の利用に関するもの				その他	合 計
	認知症高齢者等	知的障害者等	精神障害者等	不 明・ その他		
a. 問合せ件数 (制度、事業について)	5	3	4	36	13	61
b. 初回相談件数 (初回相談受付)	6	10	12	2		30
c. 相談援助件数 (ab以外)	403	2,067	1,653	178		4,301
令和7年度 累計	414	2,080	1,669	216	13	4,392

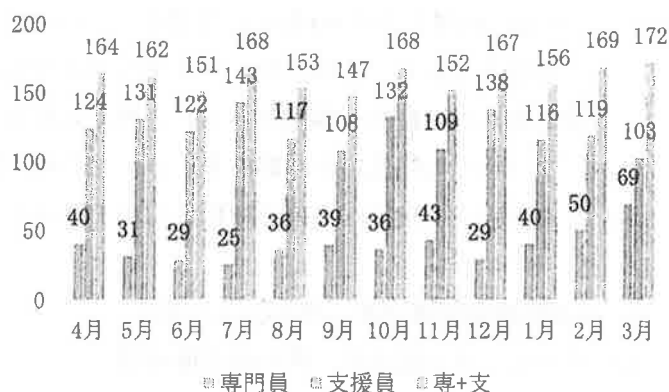
ア) 「累計 4,392 件」のうち、「相談援助 (c)」が 4,301 件と大半を占めています。これは、一度契約した利用者に対し、金銭管理や福祉サービスの利用支援などで定期的・継続的に（月数回など）繰り返し支援を行っている実態を表しています。

イ) 知的障害・精神障害の利用者 1 人あたり、年間で約 45～53 回もの相談・援助が行われている計算になります。ほぼ「毎週 1 回」のペースで手厚いフォローが入っています。

⑤専門員・生活支援員支援回数

	専門員	支援員	専+支
4月	40	124	164
5月	31	131	162
6月	29	122	151
7月	25	143	168
8月	36	117	153
9月	39	108	147
10月	36	132	168
11月	43	109	152
12月	29	138	167
1月	40	116	156
2月	50	119	169
3月	69	103	172
合計	467	1,462	1,929
月平均	38.9	121.8	160.8

【支援回数（専門員・支援員別・総数）】



ア) 年間を通して月に平均して約 160 件の支援を行っている。

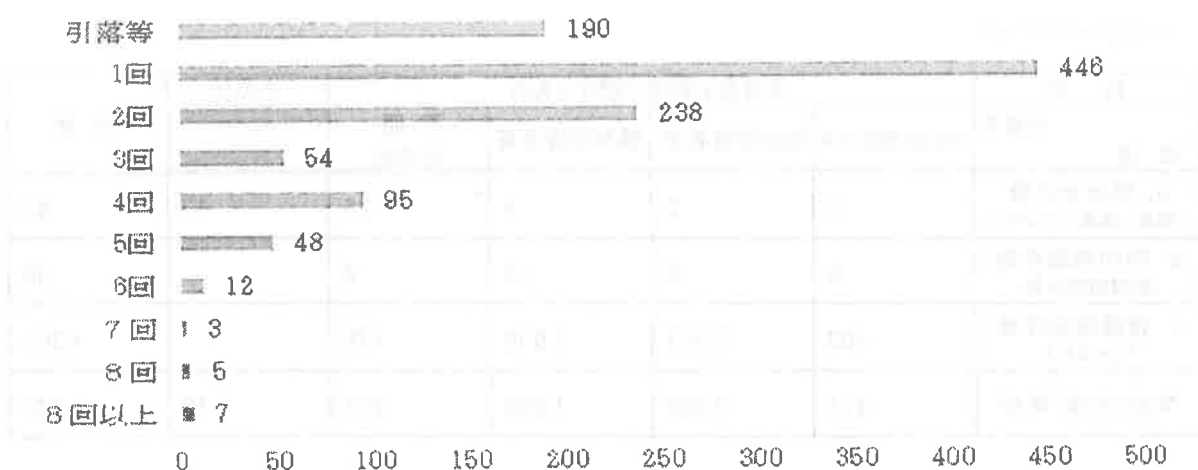
イ) 専門員：合計 467 人（全体比 約 24.2%）支援員：合計 1,462 人（全体比 約 75.8%）

支援員が主力を担い（約 3/4）、専門員がそれを補完・専門的な役割を果たす（約 1/4）という体制が見て取れます。

⑥支援頻度（年間）

	8回以上	8回	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1回	引落等	合計
合計	7	5	3	12	48	95	54	238	446	190	1,098

【支援頻度】



ア) 全体（合計 1,098 件）の中で、「1 回」の支援が 446 件（約 40.6%）と突出して多く、次いで「2 回」が 238 件（約 21.7%）となっています。状態が安定しており、「月に一度の訪問・連絡で状況を確認する」という見守り・権利擁護の土台となる層が最も多いことが分かります。

イ) 「4 回」はちょうど「週に 1 回」の頻度です。単なる見守りではなく、生活支援員などが定期的に関わって金銭管理や生活援助をしっかりと行う「手厚い支援が必要な層」が明確なボリュームとして存在していることを示しています。

ウ) 頻度 5 回以上の「高密度・困難ケース」の把握

エ) ○5 回（48 件）から 8 回以上（7 件）といった、週 1 回以上の頻度で関わっているケースも一定数あります。これらは、トラブル対応や入退院の前後、認知症の進行などによる「一時的または継続的な困難ケース」と考えられます。件数は少なく見えますが、現場のスタッフ（特に専門員）の時間の多くが、この層に割かれている。

オ) 月に 8 回以上支援している利用者も若干数いる。

[5] 各関係機関関連会議・研修会への参加

①日常生活自立支援事業 県社協主催研修

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和 7 年 8 月 8 日 (金) 13 : 30 ~ 16 : 15	沖縄県福祉センターゆいホール	日常生活自立支援事業研究協議会	○利用料見直しについて ○身寄りのない高齢者支援 ○日常生活自立支援事業の拡充・発展 ○予算確保に向けた取組み その他	2 名
2	令和 7 年 8 月 27 日 (水) 10 : 30 ~ 16 : 50	沖縄県総合福祉センター ゆいホール	令和 7 年度日常生活自立支援事業専門員研修会	○沖縄県における成年後見制度利用促進に向けた取組状況 ○日自事業と成年後見制度との連携について ○うるま市社協における法人後見の取組について	4 名
3	令和 7 年 12 月 ~ 2 月の間 オンデマンド	那覇市社会福祉協議会 会議室	令和 7 年度日常生活自立支援事業専門員実践強化研修 (基本研修)	○専門員の役割 退陣援助の基礎 ○「利用者理解」(精神障害のある方への理解) ○意思決定支援について ○家計改善支援事業について その他	1 名
4	令和 7 年 10 月 7 日 (火) ライブ配信	那覇市社会福祉協議会 会議室	令和 7 年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会	生活支援員のお仕事 ~ 基本姿勢・役割を学ぶ ~	2 名
5	令和 7 年 12 月中で オンデマンド	那覇市社会福祉協議会 相談室等	令和 7 年度日常生活自立支援事業生活支援員研修会	発達障がい者の理解と支援	5 名

②生活保護金銭管理支援事業進捗会議への参加

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和 7 年 5 月 13 日 (火) 15 : 00 ~	那覇市役所 9 階会議室	第 1 回生活保護世帯金銭管理支	○令和 6 年度の事業報告 ○実施状況令和 7 年 4 月自調査	6 名

	17:00	301	援事業・進捗状況ケースに関する会議	より報告 ○新年度体制について	
2	令和7年8月7日(木) 15:00～17:00	那覇市役所 1階市民相談室	第2回生活保護世帯金銭管理支援事業・進捗状況ケースに関する会議	○実施状況4月～6月 ○専門員が持てる受持ち件数について その他	6名
3	令和7年10月21日(火) 15:00～16:00	那覇市役所 6階会議室 602号室	第3回生活保護世帯金銭管理支援事業・進捗状況ケースに関する会議	○実績報告7月～9月 ○本人申出解約の内容 ○利用頻度回数別・利用者などに説明 その他	6名
4	令和8年2月4日(水) 16:00～17:00	那覇市役所 5階会議室 501号室	第4回生活保護世帯金銭管理支援事業・進捗状況ケースに関する会議	○実績報告10月～1月 ○本人申出解約の内容 ○利用頻度回数別・利用者などに説明 その他	6名

③弁護士勉強会（内部研修）

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和7年4月2日 15:30～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	リスク管理・個人情報・ クレーム対応について 前編	1名
2	令和7年5月7日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	障がいがある子の親なき 後の準備について	1名
3	令和7年7月3日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	民法（財産法）の基礎①	2名
4	令和7年8月12日 15:30～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	民法（財産法）の基礎②	1名

5	令和7年9月3日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	家族法（親族法）の 基礎①	1 名
6	令和7年10月8日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	家族法（親族法）の 基礎②	2 名
7	令和7年11月12 日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	身寄りのない方の意思決 定支援のあり方について	3 名

④日常生活自立支援事業と生活保護世帯金銭管理支援事業 新規調整会議

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和7年4月23日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	9 名
2	令和7年5月22日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	9 名
3	令和7年6月20日 15:30～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	8 名
4	令和7年7月30日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	9 名
5	令和7年8月26日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	9 名
6	令和7年9月25日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 （グループミー ティング）	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を 決め契約を進める利用者を 決める。	10 名

7	令和7年10月28日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議(グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名
8	令和7年11月25日 15:30~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議(グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	10名
9	令和8年1月27日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	10人
10	令和8年2月19日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9人
11	令和8年3月22日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	7人

(2)那覇市生活保護世帯金銭管理支援事業報告書

(令和7年4月～令和8年3月)

(目的)

生活保護世帯のうち、高齢や心身の障がい等により判断能力が低下し、日常生活に支障をきたしている方で、福祉サービス利用援助やその他の社会資源の活用が必要であるにもかかわらず、親族等の関わりや他の支援が望めない場合に、金銭管理や書類の預かりなどの支援を実施する。

1. 実施主体

☐那覇市 福祉部 保護管理課

☐社会福祉法人 那覇市社会福祉協議会 (受託者)

2. 実施期間

☐期 間：令和7年4月1日 ～ 令和8年3月31日

3. 支援内容

- (1)支援対象者が日常生活を営むに必要な範囲における、預貯金の払い戻し、預け入れ、預金の解約、支払い等の金銭管理支援 (日常的金銭管理)
- (2)支援対象者が日常生活を営むに必要な範囲における、書類等の預かり及び保管
- (3)定期的な訪問による生活変化の察知
- (4)住家屋の家賃、及びその他の公共料金の支払い
- (5)福祉サービスの利用料の支払い

4. 支援対象者

支援の対象者は、原則として那覇市に居住する者 (グループホームを含む。) で、次の以下に該当するものとする。

- (1) 本事業の契約の内容について判断し得る能力を有していること。
- (2) 認知症高齢者・知的障害者・精神障害者等であって、日常生活を営むのに必要なサービスを利用するための情報の入手、理解、判断意思表示を本人のみでは適切に行うことが困難な者。
- (3) 那覇市から生活保護費を受給している者

5. 令和7年度 職員配置

- 責任者：地域福祉課長 地域福祉課主幹 ○事業企画及び運営に係る職員：1名
○専門員：3名 (常勤職員) ○事務補佐：1名 (パート)
○生活支援員：8名 (日常生活自立支援事業との兼務4名)

6. 令和7年度支援実績

期間：令和7年4月～令和8年3月

(1) 契約実数及び新規契約者・解約者数 前年度比較

令和6年 契約・解約者数				令和7年 契約・解約者数			
月別	契約実数	新規	解約	月別	契約実数	新規	解約
4月	85	0	1	4月	87	2	2
5月	86	2	1	5月	87	2	2
6月	87	1	0	6月	88	1	0
7月	86	0	1	7月	90	4	2
8月	87	1	0	8月	91	1	0
9月	86	1	2	9月	89	0	2
10月	89	3	0	10月	92	3	0
11月	88	0	1	11月	93	1	0
12月	89	2	1	12月	93	1	1
1月	92	4	1	1月	92	1	2
2月	89	1	4	2月	92	1	1
3月	87	0	2	3月	89	0	3
合計	1,051	15	14	合計	1,083	17	15
月平均	87.6	1.3	1.2	月平均	90.3	1.4	1.3

① 契約者数と新規契約者数について

○契約者の増加：月平均の契約者数が 87.6 人（R6）→ 90.3 人（R7）へと、約 3%増加しています。着実に利用者が増えている状況です。

○R7 年度における新規契約者数は 17 人。月平均 1.4 人の新規契約となった。

② 解約者数について

○R7 年度における解約者数合計は 15 人。月平均 1.3 人の解約者数となった。また、解約の理由として、本人死亡、本人希望による自己管理、成年後見人等の選任となっている。

③ 前年度と比較して

○11 月 12 月と契約者数は 93 件まで増えたが、3 月に解約者が増え 89 件まで落ち込んだが、前年度末より 2 件多い契約者数となっている。

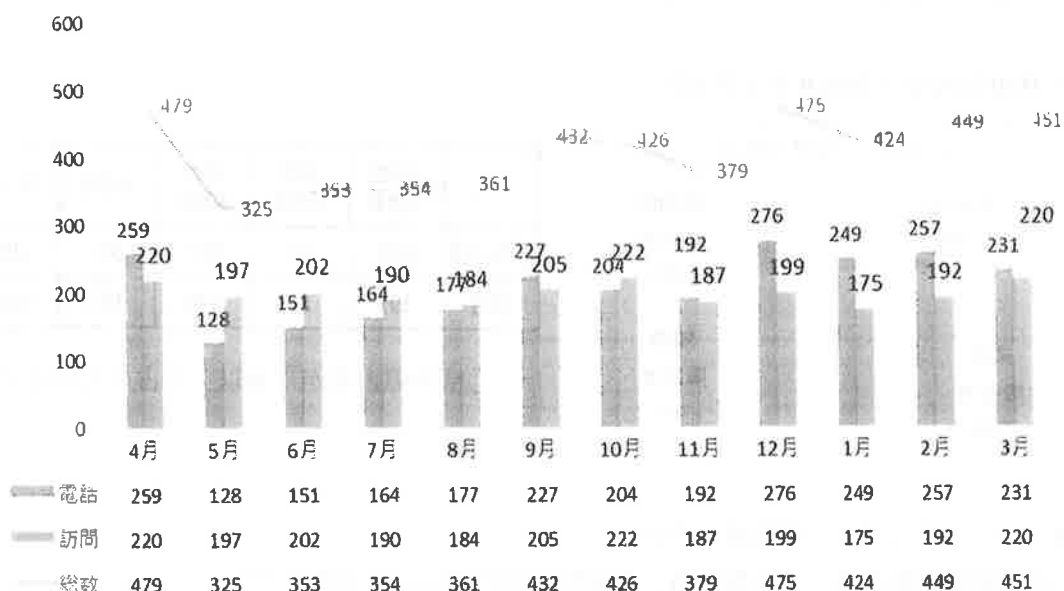
(2) 相談援助件数の内訳（令和7年4月～令和8年3月）相談援助件数における内訳は、以下のグラフの通りです。

【電話】新規相談、利用者の滞納金の調整や生活の相談、関係機関との調整など

(会議などへの参加も含む※システム上電話相談へのカウントに入る)

【訪問】定期支援、追加支援（臨時・滞納金支払い）

令和7年度 相談援助件数内訳（R7年4月からR8年3月）



(3) 生活保護金銭管理事業における専門員・生活支援員の活動回数推移（前年度比較）
契約者件数に対する、専門員・生活支援員の活動件数は以下の通りです。

令和6年度 支援回数（専門員・生活支援員別）

	契約者	専門員	支援員	合計
4月	85	39	159	198
5月	86	35	153	188
6月	87	37	147	184
7月	86	48	153	201
8月	87	52	147	199
9月	86	40	149	189
10月	89	50	165	215
11月	88	56	131	187
12月	89	63	135	198
1月	92	53	130	183
2月	89	74	123	197
3月	87	67	144	211
合計	1,051	614	1,736	2,350
月平均	87.6	51.2	144.7	195.8

令和7年度 支援回数（専門員・生活支援員別）

	契約者	専門員	支援員	合計
4月	87	89	175	242
5月	87	34	163	197
6月	88	56	153	202
7月	90	46	163	190
8月	91	21	146	184
9月	89	61	144	205
10月	92	59	163	222
11月	93	80	107	187
12月	93	67	132	199
1月	92	47	128	175
2月	92	54	138	192
3月	89	70	150	220
合計	1,083	684	1,762	2,415
月平均	90.3	57.0	146.8	201.3

○支援総数の増加：年間の支援回数も 2,350 回（R6）→ 2,415 回（R7）と増加しており、活動規模が拡大しています。

○専門員による支援の急増：専門員の年間支援回数が 614 回 → 684 回（+11.4%増）と大きく伸びています。

○支援員の安定：一方で支援員の回数は微増（+1.5%）に留まっています。

○契約者数の伸び以上に専門員の稼働が増えていることから、「より専門的な判断や調整が必要な、複雑なケース」が増えている、あるいは専門員による重点的な関わりを強化した年度だったと推測できます。

7. 利用者区分（令和8年3月末）



	認知症 高齢者	知的 障害者	精神 障害者	その他	合 計
延べ人数	205	91	582	205	1,083
割合	19%	8%	54%	19%	100%

○精神障害者が半分以上を占めています。

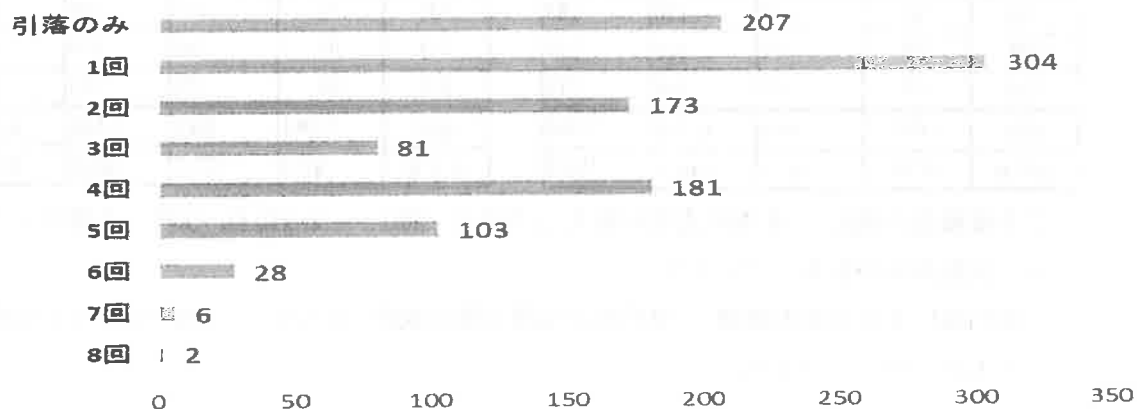
8. ひと月における支援頻度の内訳

(1) 総契約者のひと月における、支援回数の内訳は以下の通りです。

《令和7年度 支援頻度別利用者数》 (人)

	8回	7回	6回	5回	4回	3回	2回	1回	引落のみ	合計
4月	0	1	4	11	14	9	18	15	15	87
5月	0	1	4	7	9	12	17	25	12	87
6月	1	1	2	7	19	4	11	30	14	88
7月	0	0	3	13	7	5	15	27	20	90
8月	0	0	3	5	18	3	14	27	21	91
9月	0	0	3	11	15	7	14	23	16	89
10月	1	1	4	13	11	9	11	25	18	92
11月	0	0	1	4	22	5	16	26	19	93
12月	0	0	1	6	17	7	17	25	20	93
1月	0	0	0	4	18	7	13	28	22	92
2月	0	1	1	6	19	4	17	27	17	92
3月	0	1	2	16	12	9	10	26	13	89
合計	2	6	28	103	181	81	173	304	207	1,083
割合	0.2%	0.6%	2.6%	9.5%	16.7%	7.5%	16.0%	28.1%	19.1%	100.0%

令和7年度 ひと月における支援頻度（年間）



①ボリュームゾーンは「月1回」の安否確認・見守り

○1回（304件）が最多となっており、さらに引落のみ（207件）を合わせると、全体の大きな割合を占めています。

○状態が安定しており、「月に一度の訪問・連絡で状況を確認する」という見守り・権利擁護の土台となる層が最も多いことが分かります。

②「週1回ペース」の集中的支援層が明確に存在

○注目すべきは、2回・3回と減っていく中で、4回（181件）で再び数値が大きく跳ね上がっている点です。

○「4回」はちょうど「週に1回」の頻度です。単なる見守りではなく、生活支援員などが定期的に関わって金銭管理や生活援助をしっかりと行う「手厚い支援が必要な層」が明確なボリュームとして存在していることを示しています。

③頻度5回以上の「高密度・困難ケース」の把握

○5回（103件）から8回（2件）といった、週1回以上の頻度に関わっているケースも一定数あります。これらは、トラブル対応や入退院の前後、認知症の進行などによる「一時的または継続的な困難ケース」と考えられます。件数は少なく見えますが、現場のスタッフ（特に専門員）の時間の多くが、この層に割かれている可能性が高いです。

○「本年度の支援実態として、月1回の安定的な見守り層を基盤としつつ、全体の約1/4以上（4回以上の合計）に対して週1回以上の集中的な介入を行っている。特に5回以上の高頻度ケースへの対応が、専門員・支援員の専門性を発揮する重要なポイントとなっている。」

9. 専門員・生活支援員の研修会参加（令和7年4月～令和8年3月）

①専門員・生活支援員のスキルアップ向上のための研修参加は以下の通りです。

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和7年8月27日 (水) 10:30～ 16:50	沖縄県総合 福祉センタ ー ゆいホ ール	令和7年度日常生 活自立支援事業 専門員研修会	○沖縄県における成年後 見制度利用促進に向けた 取組状況 ○日自事業と成年後見制 度との連携について ○うるま市社協における 法人後見の取組について	3 人

2	令和7年10月7日 (火) ライブ配信	那覇市社会 福祉協議会 会議室	令和7年度日常生 活自立支援事業生 活支援員研修会	生活支援員のお仕事～基 本姿勢・役割を学ぶ～	2 名
3	令和7年12月～2月 の間 オンデマンド	那覇市社会 福祉協議会 会議室	令和7年度日常生 活自立支援事業 専門員実践強化研 修（基本研修）	○専門員の役割 退陣援 助の基礎 ○「利用者理解」（精神障 害のある方への理解） ○意思決定支援について ○家計改善支援事業につ いて その他	2 名
4	令和7年12月中で オンデマンド	那覇市社会 福祉協議会 相談室等	令和7年度日常生 活自立支援事業生 活支援員研修会	発達障がい者の理解と支 援	5 名

②生活保護金銭管理支援事業進捗会議への参加

	日 時	場 所	会議・研修	内 容	人 数
1	令和7年5月13 日（火）15：00～ 17：00	那覇市役所 9階会議室 301	第1回生活保護 世帯金銭管理支 援事業・進捗状 況ケースに関す る会議	○令和6年度の事業報告 ○実施状況令和7年4月自調査 より報告 ○新年度体制について	6 名
2	令和7年8月7 日（木）15：00～ 17：00	那覇市役所 1階市民相 談室	第2回生活保護 世帯金銭管理支 援事業・進捗状 況ケースに関す る会議	○実施状況4月～6月 ○専門員が持てる受持ち件数に ついて その他	6 名
3	令和7年10月21 日（火） 15：00～16：00	那覇市役所 6階会議室 602号室	第3回生活保護 世帯金銭管理支 援事業・進捗状 況ケースに関す る会議	○実績報告7月～9月 ○本人申出解約の内容 ○利用頻度回数別・利用者など に説明 その他	6 名

4	令和8年2月4日 (水) 16:00~17:00	那覇市役所 5階会議室 501号室	第4回生活保護 世帯金銭管理支 援事業・進捗状 況ケースに関す る会議	○実績報告10月~1月 ○本人申出解約の内容 ○利用頻度回数別・利用者など に説明 その他	6 名
---	--------------------------------	-------------------------	---	--	--------

③内部研修への参加

	日 時	場 所	会 議・ 研 修	内 容	人 数
1	令和7年4月2日 15:30~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	リスク管理・個人情報・ クレーム対応について 前編	2 名
2	令和7年6月11日 15:00~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	リスク管理・個人情報・ クレーム対応について 後編	2 名
3	令和7年7月3日 15:00~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	民法（財産法）の基礎①	2 名
4	令和7年8月12日 15:30~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	民法（財産法）の基礎②	2 名
5	令和7年9月3日 15:00~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	家族法（親族法）の 基礎①	1 名
6	令和7年10月8日 15:00~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	家族法（親族法）の 基礎②	2 名
7	令和7年11月12 日 15:00~	那覇市社会福 祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	身寄りのない方の意思決 定支援のあり方について	3 名

8	令和7年12月3日 15:00～	那覇市社会福祉協議会2階 会議室	弁護士勉強会	職場におけるパワーハラスメント対策	2名
---	---------------------	---------------------	--------	-------------------	----

④新規調整会議・日常生活自立支援事業と合同

○情報共有とケース会議及び新規利用者に関する会議

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和7年4月23日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名
2	令和7年5月22日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名
3	令和7年6月20日 15:30～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	8名
4	令和7年7月30日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名
5	令和7年8月26日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名
6	令和7年9月25日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	10名
7	令和7年10月28日 15:00～17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議(グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9名

8	令和7年11月25日 15:30~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議(グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	10名
9	令和8年1月27日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	10人
10	令和8年2月19日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	9人
11	令和8年3月22日 15:00~17:00	那覇市社協 会議室	新規調整会議 (グループミーティング)	○情報共有 ○新規利用者の優先順位を決め契約を進める利用者を決める。	7人

(3) 法人後見事業の実施 成年後見制度の推進（令和7年4月～令和8年3月）

(1) 事業目的

判断能力が不十分なために意思決定が困難な人の判断能力を補うため、本会（那覇市社協）が成年後見人、保佐人、補助人（以下後見人等）に就任することにより、被成年後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上保護を行いその権利を擁護します。現状のほとんどが、親族や法律専門家による個人後見人が多い中、本会では法人による成年後見制度に取り組む。

(2) 支援対象者

- ①那覇市に在住し紛争性が無くほかに適切な後見人等を得られない者。
- ②本会（那覇市社協）が実施する日常生活自立支援事業及び生活保護世帯金銭管理支援事業の利用者で判断能力が低下し、同事業での対応が困難である物を優先する。
※必ず②であるとは限らず、ほとんどが市町村長申し立てや親族申し立てである。

(3) 受任経路（受任相談）

- ①チャーンじゅう課（高齢者）や障害福祉課が家裁に市長申立後に専門職団体へ打診したが受任する者がいない等
- ②日常生活自立支援事業の利用者で能力低下し、対応が困難なため法人後見事業で受任した。
- ③相談支援事業所や犯罪に巻き込まれた被害者の代理人弁護士から依頼を受けた事がある。
- ④市長申し立てを行政が家裁に申立てる前に打診があり、後見人等候補者になったケース。
- ⑤相談支援事業所や包括支援センターからの直接相談があるケース。

(4) 主な後見活動内容

① 身上保護

- (ア) 毎月1回の面会、
- (イ) 病院受診の立ち合いや入院に関する手続き
- (ウ) 福祉・介護サービスの申請や手続き
- (エ) 福祉施設入所契約 それに伴う住所変更手続き
- (オ) 福祉サービスにおける会議に参加
- (カ) 犯罪被害者給付金の申請

②財産管理

- (ア) 施設利用料、入院費の支払い、生活費のお届け その他
- (イ) 居住用不動産の処分
- (ウ) 預貯金管理（財産管理）
- (エ) 年金の申請

(5) 職員体制

- ①正職員2名（兼務） パート職員1名

(6) 成年後見制度に関する相談窓口の開設について

①毎月第3木曜日 14:00～16:00 沖縄県社会福祉士会から社会福祉士の毎月派遣
相談件数は以下の表の通りです。

10月	11月	3月	合計
1	2	1	4

②相談内容

相談者（親族）からの相談や病院の相談員からの相談が主支援を担うも限界なため、成年後見制度の利用を検討したい。どうしたらよいか。身寄りがいない癌末期患者の財産管理のため、判断能力の状態に応じた後見制度の利用をしたい。癌を患う子供がいない高齢夫婦の成年後見制度や終活相談。多額の負債を伴う相続において、知的障害がある長男に成年後見人が必要かなどの相談があった。

(7) 相談窓口以外（電話や来所）での相談について

令和7年度は、8件の相談があり

ア）相談内容： 銀行手続きのための後見人選任、親族による財産横領の疑い、専門職への報酬支払いや不正に対する不安など多岐にわたります。

イ）相談者： 本人の親族（子供、いここ、姪など）のほか、弁護士やケアマネジャー、福祉施設の職員からも相談が寄せられています。

ウ）課題： 経済的な困窮、知的・精神障害、親族間の不信感など、複合的な問題を抱えるケースが目立つのが特徴です。

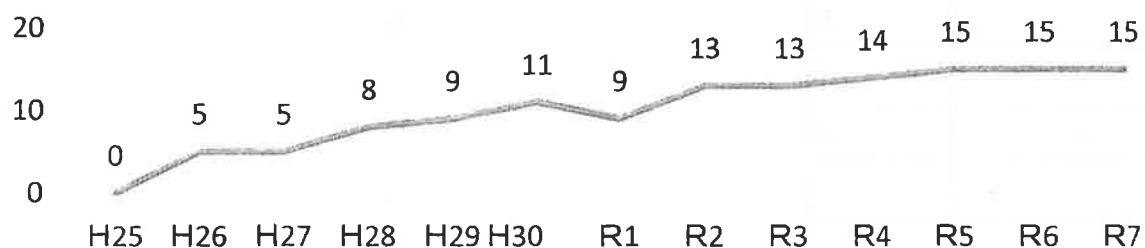
(8) 新規受任件数と終了件数（令和7年度）

令和7年度	件数
新規受任	0
終了件数	0

(9) 受任件数の推移と運営の状況（年度単位）

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7
予算 (補助金等)	400万円	190万円	95万円	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
年度末合計 受任件数	0	5	5	8	9	11	9	13	13	14	15	15	15

年度末合計 受任件数 推移(年度単位)



①事業開始3年間は行政からの補助金で事業を運営していたが4年目からは後見報酬のみで自主事業として運営している。

②令和7年度の延べ受任延べ件数は15件であったが、新規受任と終了したケースはなかった。

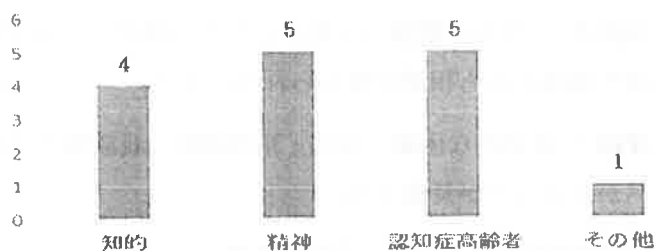
(10) 被後見人の状況

被後見人等状況一覧

							令和7年3月末現在	
	性別	利用状況	障害類型	生保有無	申立者		報酬助成有無	終了報告
1	女性	後見	知的	×	市長申立て		無	
2	女性	後見	認知症高齢者	○	市長申立て		有	
3	男性	後見	認知症高齢者	○	市長申立て		有	
4	女性	後見	精神	×	親族		有	
5	男性	後見	精神	×	親族		無	
6	男性	後見	精神	○	市長申立て	南風原町	有	
7	女性	後見	知的	×	親族		無	
8	女性	後見	認知症高齢者	×	市長申立て	浦添市	無	
9	男性	保佐	精神	○	親族		無	
10	男性	後見	知的	×	親族		無	
11	男性	後見	認知症高齢者	×	市長申立て		有	
12	男性	後見	その他	○	親族	弁護士	有	
13	男性	後見	認知症高齢者	×	市長申立て		無	
14	男性	後見	精神	○	市長申立て		有	
15	女性	後見	知的	×	市長申立て		有	

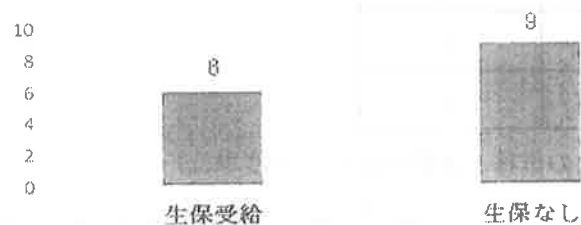
①障害類型

障害類型	
知的	4
精神	5
認知症高齢者	5
その他	1
合計	15



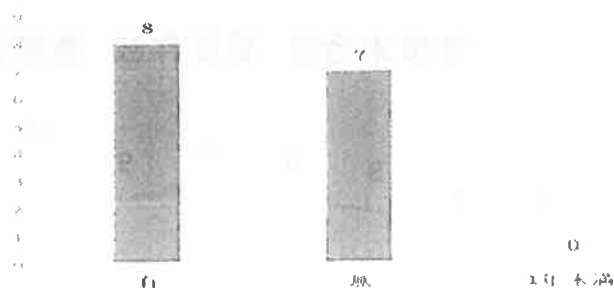
②生活保護の有無

生保有無	
生保受給	6
生保なし	9
合計	15



③報酬助成の有無

報酬助成有無	
有	8
無	7
1年未満	0
合計	15

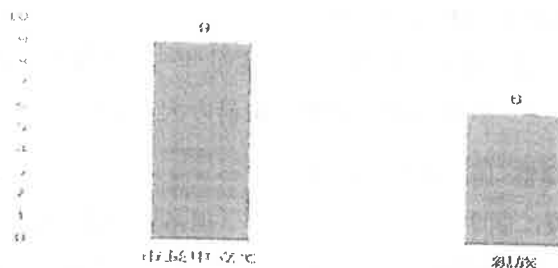


生活保護受給者が6名（40%）

また、後見人への報酬を公費で補助する「報酬助成」を受けている人が8名（約53%）にのぼります。生活保護まではいかなくとも、資産が少なく、報酬を自費で支払うのが困難な低所得層が半数以上を占めていることが見て取れます。

④申立て

申立て者	
市長申立て	9
親族	6
合計	15



申立ての背景として行政による強い介入が分かる。市長申立てが9件（60%）に達しており、親族による申立て（6件）を上回っています。通常、親族がいれば親族が申立てを行います。市長申立てが多いということは、「身寄りがない」「親族がいても疎遠、または対応困難」な対象者が多いことがわかる。

⑤後見類型

後見類型	
後見	14
保佐	1
合計	15

高度な意思決定支援の必要性

「後見」類型が突出しているため、財産管理だけでなく、身上保護（入院・入所の契約など）において、本人の意思を慎重に汲み取る高度な支援が常に求められる。

(11) 後見活動状況

業務内容	件数
その他	435
ご本人面会	97
生活費等の受け渡し	43
入院・医療に関すること	27
福祉サービス利用に関する支払い・確認	19
担当者会議	12
家庭裁判所への事務報告・手続き	11
本人・関係者の報告、状況確認、調整	11
親族との調整・報告等	9
年金・手当・保険等に関すること	7
福祉サービス以外の支払い・確認	6
福祉サービス利用の更新・変更	5
外出支援、買い物支援	5
福祉サービス利用に関する契約・申込み	4
保険料等支払いに関すること	3

業務内容	件数
金融機関取引事務手続き	2
福祉サービス以外に関する契約・申込み	0
土地・不動産に関すること	0
住居に関すること	0
遺産相続に関すること	0
債務整理に関すること	0
業務終了後の事務	0
後見監督業務に関すること	0
合計	696

2.夜間・休日対応状況

時間帯	休日	休日夜間	平日夜間	計
件数	2	0	1	3

「日常的な生活支援や本人への面会が中心となっており、専門的な法的手続き（相続・債務整理等）よりも、「寄り添い」や「金銭管理」といった日常的な支援が大きな割合を占めている。

①直接支援・面会（計 97 件：14%）

「ご本人面会」が 97 件と、個別の項目の中では突出して多くなっています。本人の状態確認や意思疎通を重視している現場の姿勢がうかがえる。

②生活・金銭管理（計 72 件：約 10%）

「生活費等の受け渡し（43 件）」「福祉サービス等の支払い・確認（19 件）」「保険料支払い（3 件）」など。日常の収支管理が業務の大きな柱となっている。

③医療・福祉調整（計 64 件：約 9%）

「入院・医療に関すること（27 件）」「担当者会議（12 件）」「福祉サービスの更新・契約（計 14 件）」など。専門職としてのコーディネート業務が一定数存在します

④特筆すべき点：「その他」の多さ（435 件：62.5%）

全業務の 6 割以上が「その他」に分類されています。既存のカテゴリー（項目）に当てはまらない、細かな雑務や多岐にわたる相談、突発的な対応が非常に多い事がわかる。後見業務の特性である「本人の生活全般を支える」という性質が表れている。

(12) 法人後見運営委員会の開催

	日 時	場 所	参加委員	内 容
1	令和 7 年 11 月 10 日（月） 14:00～16:00	那覇市 社会福祉協議会 2 階 会議室	●医療福祉関係者 ●社会福祉士 ●学識経験者 ●福祉政策課 ●ちゃーがんじゅう課 ●生活保護課 ●障害福祉課 ●その他	●委嘱状交付 ●委員の紹介・委員長・副委員長の選出 ●那覇市社協法人後見事業の取組と実施状況報告（質疑応答） ●社会福祉士による成年後見制度窓口開設について ●被後見人の受任ケースについて ●その他
2	令和 8 年 3 月 23 日（月） 14:00～16:00	那覇市 社会福祉協議会 2 階 会議室	●医療福祉関係者 ●社会福祉士 ●学識経験者 ●福祉政策課 ●ちゃーがんじゅう課 ●生活保護課 ●障害福祉課 ●その他	●那覇市社協法人後見事業の取組と実施状況報告（質疑応答） ●成年後見制度専門窓口開設状況 ●相談窓口以外での相談内容について ●被後見人の受任ケースについて ●日自事業・生保金銭管理事業 解約者の成年後見人等の選任状況と成年後見人が必要だと考える利用者 ●その他

(13) 関係機関関連会議・研修会への参加

①成年後見制度関連研修・会議等

	日 時	場 所	会 議・研 修	内 容	人 数
1	令和7年10月30日(木) 13:30~16:30	那覇家庭裁判所 4階大会議室	成年後見制度利用促進に関する関係自治体との事務打ち合わせ	●成年後見制度利用促進に関する各自治体の検討状況について ●家庭裁判所を含む関係機関との連携協力の在り方について	1名
2	令和7年12月12日(金) 10:30~11:50	沖縄県社会福祉協議会 ゆいホール	令和7年度地域における権利擁護推進会議	●法人後見事業実施社協情報交換会「県内の社協法人後見事業の現状・課題について」	1名
3	令和7年12月12日(金) 13:30~16:40	沖縄県社会福祉協議会 ゆいホール	令和7年度地域における権利擁護推進会議	●「成年後見制度利用促進に向けた市町村社協の現状・課題」 ●「【地域に支える】～尊厳ある本人らしい生活を継続できる権利擁護体制の推進～」 ●「こうれからの地域における権利擁護推進に向けて果たすべき役割について」	1名

④内部研修への参加

	日 時	場 所	会 議・ 研修	内 容	人 数
1	令和7年5月7日 15:30~	那覇市社会福祉協議会2階会議室	弁護士勉強会	障害がある子の親亡き後の準備について	1名
2	令和7年6月11日 15:00~	那覇市社会福祉協議会2階会議室	弁護士勉強会	リスク管理・個人情報・クレーム対応について 後編	1名
3	令和7年7月3日 15:00~	那覇市社会福祉協議会2階会議室	弁護士勉強会	民法(財産法)の基礎①	1名
4	令和7年10月8日 15:00~	那覇市社会福祉協議会2階会議室	弁護士勉強会	家族法(親族法)の基礎②	1名
5	令和7年11月12日 15:00~	那覇市社会福祉協議会2階会議室	弁護士勉強会	身寄りのない方の意思決定支援のあり方について	2名

(4) 預金通帳等緊急預かり支援事業

高齢者及び心身に障がいがある方等、金銭管理等が不十分のため日常生活に支障をきたしているが、日常生活自立支援事業や生活保護世帯金銭管理事業、成年後見制度等の活用が困難である方に対し、他の社会資源の活用が可能となるまでの期間、緊急預かりの支援を行うことにより、その者の権利を擁護し、かつ自立を図ることを目的として実施する。

●令和7年度 預かり件数(2件) 返還件数(1件)

9. 障がい者相談支援・福祉サービス事業の推進

(1) 那覇市ピアサポート事業

(福) 那覇市社会福祉協議会にピアサポーターを配置し、以下のことに取り組む。

1 目的

- ① 障がい者等が互いに悩みや生活課題を共有する。
- ② 障がい者等が情報交換やつながり、支え合う交流活動。

障がい者等が仲間と話し合い、自分たちの権利や自立のために社会に働きかける活動及び社会復帰活動。

2 期日

- ・ 毎水曜日：午後1時～午後3時半（視覚障がい者限定）
- ・ 毎木曜日：午後2時～午後4時（障がいを問わず）

3 地域福祉活動との連動

- ① 障がい者の権利や自立のために社会に働きかける活動として、法人内のボランティア事業において、小中学校等における福祉教育推進のための講話の実施や福祉分野の従事者等に対する研修会での講話を実施する。

- ② 地域支援を行う民生委員・児童委員と交流・連携し、ピアサポート事業を市内の他地区にも拡充する試験的取り組みを行う。

那覇市民生委員児童委員連合会及び18民児協と連携する。具体的には連合会広報部会と連携を検討する。18民児協が発行する広報誌にピアサポート事業の周知を掲載するなどし、広報活動に繋げる。

また、利用者の個人情報保護に配慮しながら、18民児協から定例の活動に加わってもらう機会を作る。地域との連携を促しながら企画・実施する。

③ 利用者との交流会

通常の活動では、視覚障がいのグループと障がいの区分なしのグループで活動している。別々の活動だと、互いにどのような方が参加しているのか、またどのような話題を共有されているかなど、年1回は利用者を含む全体での交流会を行った。

④交流会（水曜日・木曜日）合同・実習生

R7	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	R8 1月	2月	3月
開催回数	7回	9回	8回	9回	8回	7回	10回	8回	7回	7回	6回	8回
参加人数	11人	13人	13人	16人	13人	19人	22人	18人	16人	20人	14人	7人

開催回数=94回（前年度89回）

人数合計=193名

⑤全体会 令和7年

令和8年

R6	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開催回数	—	—	—	—		1回			—	—	—	

※全体会の開催は1回

〔1〕R7年度の取り組み

- ・ヘルパー事業所との意見交換
- ・障がい者就労支援事業所への周知・広報
- ・ふれあい福祉相談室との連携
- ・人権擁護との連携
- ・他市町村の相談支援事業所との連携

〔2〕R8年度の課題

- ・民生委員児童委員との連携・周知・広報
- ・相談支援事業所への周知・広報
- ・誰でも気軽に相談悩みを話せる場所を広報する

(2) 重度心身障害者医療費等貸付事業の実施（市補助）

重度心身障害者へ医療費等の自己負担分の貸付による医療費助成事業を実施した。

ア. 重度心身障害者医療費等貸付事業実績

年度	利用医療機関数	貸付医療費総額	個人貸付延件数
H24	465 箇所	384,498,920 円	51,161 件
H25	498 箇所	398,959,164 円	54,966 件
H26	534 箇所	398,944,565 円	57,083 件
H27	550 箇所	432,999,878 円	63,007 件
H28	567 箇所	440,999,918 円	67,238 件
H29	557 箇所	461,999,900 円	72,081 件
H30	584 箇所	461,999,907 円	71,765 件
R1	530 箇所	536,999,911 円	86,623 件
R2	511 箇所	478,069,169 円	71,392 件
R3	487 箇所	419,999,931 円	66,504 件
R4	500 箇所	418,480,936 円	68,152 件
R5	479 箇所	389,999,933 円	60,834 件
R6	469 箇所	389,999,922 円	59,571 件
R7	478 箇所	419,992,643 円	63,766 件

(3) リフト付きバス運行事業（市受託）

障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律（平成 17 年法律第 123 号）第 77 条の市町村の事業運営について国が定めた「地域生活支援事業実施要綱」の移動支援事業及び那覇市リフト付バス運行事業要綱に基づき、障がい等のために移動することが困難な障がい者の生活圏を拡大し、自立と社会参加の促進に寄与することを目的とする。

（平成 2 年 10 月 1 日より受託事業開始）

① 利用対象者

那覇市に居住し、身体障害者手帳（1 級、2 級）の交付をうけた次に該当する者。

ア. 車イス及びストレッチャー使用者

イ. 重度の肢体不自由者

ウ. 65 歳未満の方

② 運行日時

ア. 月曜日～金曜日（祝祭日は除く）

イ. 午前 9 時～午後 5 時

③ 運行体制

ア. 車両 2 台（リフト車両、スロープ車両）

イ. 職員 3 人 ※長期にわたり欠員状態だったが 12 月より 3 名体制確保

④ 事業実績・利用状況（車両数 2 台での実績）

新規利用登録者		12 人	廃止利用者		7 人	延べ登録者	79 人
利用件数		2,084 件（1 日平均 8.7 件）		運行日数		240 日	
運行キロ数		24,598 キロ（1 日平均 102.5 キロ）		当日のキャンセル		85 件	
重介助（ベッドから車イスへの移乗、2、3 階からの乗降等）						88 件	
助 具 使 用 補	電動車イス		340 件		手動車イス		1,748 件
	ストレッチャー		0 件		その他		1 件
内 訳	通院		1,302 件		買い物		571 件
	レクリエーション		1 件		公共施設		74 件
	学習		2 件		施設		19 件
	総合福祉センター		8 件		その他		107 件
18 歳未満		102 件		18 歳以上 65 歳		1,990 件	

⑤ 苦情・事故の報告（第三者委員会）：0 件（苦情）・0 件（事故等）

10. 子育て支援事業の実施

(1) ファミリー・サポート・センター事業（市受託）

①取り組み事業の概要

ア. ファミリー・サポート・センター事業(基本事業)の実施（市受託）

地域において育児の援助を行いたい者（以下「協力会員」という。）と援助を受けたい者（以下「依頼会員」という。）が行う会員制相互援助活動を行うことにより、勤労者が仕事と育児を両立し、保護者が、安心して働くことができるような環境づくりに資するとともに、地域福祉の増進及び児童の福祉の向上を図ることを目的として実施する。定例会や研修会を通じ会員相互のスキルアップと交流を図る。

イ. 病児・緊急対応強化事業の実施

標記事業は、厚生労働省の委託事業「緊急サポートネットワーク事業」が平成24年3月末日終了に伴い、平成24年4月より、那覇市が実施主体となり、本会が受託することになった。勤労者が育児等をしながら、働き続けるために病時期または回復期にあり、緊急な子供の預かりや宿泊を伴う子供の預かり等の育児に係る臨時的、突発的な事由で専門的ニーズへの対応をする事により勤労者の失業予防、雇用の安定を図ることを目的として実施した。

ウ. ひとり親家庭等の利用支援事業の実施

目 的：ひとり親家庭等が那覇市ファミリー・サポート・センター（以下「ファミサポ」という。）に入会して、援助活動を利用した場合にその利用の一部について予算の範囲内においてサポート券の支給による助成を受け、ひとり親又は養育者の就労及び育児支援の負担の軽減を図ることを目的とし、実施している。

概 要：ひとり親家庭等の世帯で、保育を必要とする方々に保育サービスを提供する。
1枚500円(第一子12枚二人目以降は6枚発行)のサポート券を利用し差額分を依頼者が支払う。

期 日：令和7年4月1日～令和8年3月31日まで

対 象 者：ひとり親等（母子・父子・生活困窮・養育者家庭、多子世帯など）

活動実績：・総利用枚数：471枚(前年度545枚)／発行：996枚（前年度1,092枚）

・依頼家庭：68世帯（前年度68世帯）

エ. 地域子育て支援拠点等との連携

目 的：つどいの広場等の子育て支援拠点にて、ファミサポ事業の様子を自身で見ることと、子どもを他者に預けても安心であることを理解してもらう。そのことを通じて、子育ての支援にまわってもらうなど、担い手確保のきっかけとするものである。令和4年4月1日開始。

実施内容：依頼会員や協力会員宅で預かれない案件について児童館や子育て支援センターのスペースを利用しサポートを行った。

月	内容・件数等
令和7年4月	金城児童館（1件）小禄児童館（1件）
5月	金城児童館（6件）
6月	金城児童館（7件）小禄児童館（1件）
7月	金城児童館（4件）子育て支援センター（3件）
8月	金城児童館（4件）小禄児童館（2件） 子育て支援センター（2件）
9月	金城児童館（2件）小禄児童館（1件） 久場川児童館（1件）壺屋児童館（1件）
10月	金城児童館（14件）小禄児童館（1件） 壺屋児童館（2件）子育て支援センター（8件）
11月	金城児童館（9件）壺屋児童館（3件） 子育て支援センター（9件）
12月	金城児童館（10件）壺屋児童館（1件）
令和8年1月	金城児童館（8件）識名児童館（1件）
2月	金城児童館（12件）
3月	金城児童館（19件）子育て支援センター（1件）

②職員体制・サブリーダー

- ・アドバイザー3人（常勤職員3人）
- ・課長 高野大秋
- ・主査 金城 香
- ・サブリーダー活動について

令和2年度より、エリア毎の活動活性化をねらいにサブリーダーを行政区（首里・真和志・那覇・小禄）毎に配置した。援助活動を円滑にする為に会員間の連絡調整や定例会等の行事の準備、会員交流など会員相互援助活動の調整を行いアドバイザーへの助言等を行うために6人のサブリーダーを委嘱した。

（首里地区）土屋恭子

（真和志地区）安富祖佳世

（那覇地区）城間今子・坂本信子

（小禄地区）小川真奈美・荻堂繭子

③令和7年度ファミリーサポートセンターの活動状況

ア. 会員加入状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日※退会者人数を含む）

	前年度末	令和8年3月末現在
依頼会員	2,599 人	2,720 人
協力会員	304 人	312 人
両方会員	55 人	56 人
合 計	2,958 人	3,088 人

イ. 活動分類一覧（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

内 容	令和7年度	令和6年度
保育所・幼稚園・学校の登園前の預かり	76 回	45 回
保育所・幼稚園の送り	151 回	418 回
保育所・幼稚園の迎え	170 回	412 回
保育所・幼稚園の帰宅後の預かり	106 回	101 回
放課後児童クラブの迎え・終了後の預かり	15 回	11 回
子供の習い事の援助	852 回	1,060 回
保育所・学校等休み時の援助	157 回	192 回
保護者等の短時間・臨時的就労の場合の援助	229 回	383 回
保護者等の求職活動中の援助	6 回	12 回
保護者等の冠婚葬祭による外出、他の子供の学校行事の場合の援助	2 回	20 回
保護者等の外出の場合の援助	335 回	468 回
学校・学童への送迎	325 回	365 回
育児の手助け	383 回	529 回
障がい児の援助	123 回	152 回
その他	88 回	134 回
基本事業小計	3,018 回	4,302 回
病児・病後児の預かり	13 回	2 回
宿泊を伴う預かり	0 回	35 回
緊急度の高い預かり	21 回	38 回
送迎（緊急度の高いもの及び上記1～3に係るもの）	12 回	16 回
その他〔早朝預かり、3ヶ月未満の子〕	19 回	50 回
病児・緊急対応強化事業小計	65 回	141 回
総合計（基本事業+病児）	3,083 回	4,443 回
キャンセル総数	524 回	826 回

④ 保育サービス講習会の開催

通算回数	期間	プログラム	修了
第 47 回	令和 7 年 7 月 2 日（水）～7 月 17 日（木）	25 時間	6 名
第 48 回	令和 8 年 2 月 4 日（水）～2 月 19（木）	25 時間	7 名

⑤ 研修会等の参加

開催日	内容	開催方法・場所
令和 7 年 5 月 30 日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 第 21 回 定期総会	北谷町保健相談 センター
7 月 14 日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 (第 1 回役員会)	沖縄市 FSC
8 月 6 日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 (第 2 回役員会)	沖縄市 FSC
8 月 26 日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 (第 3 回役員会)	沖縄市 FSC
10 月 4 日	ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー・援助 を行う会員研修事業 [第 1 回研修会] 内容:「事業の適切な実施とその対応 (90 分)」 講師: 寺田明弘氏 (ゆいまーる法律事務所)	沖縄県総合福祉 センター (503)
10 月 10・24 日	令和 7 年度ファミリー・サポート・センター全国アドバイ ザー講習会・交流会 ※10 日 (大阪会場) 24 日 (東京会場)	オンライン参加
11 月 15 日	ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー・援助 を行う会員研修事業 [第 2 回研修会] 内容:「児童虐待の世代間連鎖を断つために ～今子どもたちの生存が危ない～ (210 分)」 講師: 寺出壽美子氏 (NPO 法人日本子どもソーシャルワ ーク協会 理事長)	沖縄県総合福祉 センター (502)
12 月 3 日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 (第 4 回役員会)	沖縄市 FSC
12 月 20 日	ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー・援助 を行う会員研修事業 [第 3 回研修会] 【講義 I】 内容:「共同親権制度について (90 分)」 講師: 寺田明弘氏 (ゆいまーる法律事務所)	うるま市健康福祉セ ンターうるみん

	【講義Ⅱ】 内容：『関係者マネジメントの視点で捉える“担い手不足”』 講師：田中将太氏（琉球大学人文社会学部 准教授）	
令和8年 1月14日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 (第5回役員会)	沖縄市 FSC
1月31日	ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー・援助を行う会員研修事業 [第4回研修会] 【講義Ⅰ】 内容：『命を繋ぐ「預かり合い」のために (90分)』 講師：牟田聡子氏（日本大学理工学部工学科助教授） 【講義Ⅱ】 内容：「ふぁみさぼくんクラウド版の活用方法 (90分)」 講師：松野忠幸氏（㈱ウェアポート代表取締役）	ともかぜ振興会館 (研修室)
2月21日	沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会 「アドバイザー情報交換・交流会」	沖縄県総合福祉センター (502)

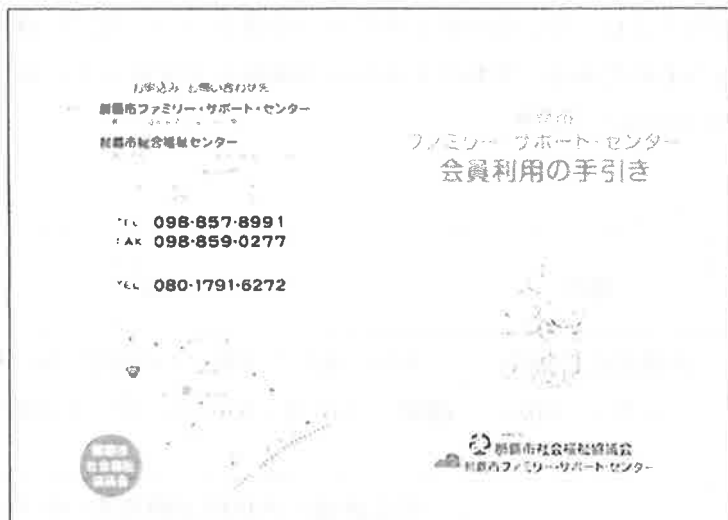
⑥ 定例会の開催

令和7年度は、例会を保育サービス講習会の開催月を除く7回の定例会を行い、アドバイザー、協力会員の連携を強化した。

月日	時間	内容	場所	参加人数
R7.4.11 (金)	10:30～12:30	委嘱状交付及び年間活動計画	会議室 B	9 名
5.16 (金)	10:00～12:00	サポートに入る際の基本	会議室 B	14 名
6. 6 (金)	10:00～12:00	おりがみ工作・簡単スマホ講座	会議室 B	15 名
8. 1 (金)	10:00～12:00	読み聞かせ、あやとり他	会議室 B	16 名
9.12 (金)	10:00～12:00	交通安全講習	会議室 B	11 名
10. 3 (金)	10:00～12:00	ボディコンディショニング他	母子父子センター	11 名
R8.1.16 (金)	10:00～12:00	新年会・情報交換会	会議室 B	12 名

⑦ ファミリーサポートセンター事業関係者会議・意見交換会 **開催なし**

令和7年度は、次年度令和8年4月からの料金改訂を行う取り組みを行政と進めてきた。令和8年4月に併せて『那覇市ファミリー・サポート・センター会員利用の手引き（写真参照）』を作成した。この手引きで料金改訂を広く広報するために、標記会議を令和7年度内ではなく、令和8年度初めに行うこととした。



⑧ 会員更新・大会のアンケート送付

今年度、報酬（料金）改定の通知を送付した。この通知で連絡や確認がある場合に会員の更新作業を行った。※11月送付

会員種別	送付数
依頼会員	614 名
協力会員	97 名

なお、直近の状況として依頼会員の登録者が増えている。今後、総会員が常時 3,000 人を越えていくのか、状況を見極めていきたい。

(2) ファミリー・サポート・センター事業アドバイザー・援助を行う会員研修事業（県委託）

① 取り組み事業の概要

昨今、ファミリーサポートを利用する世帯には一人親世帯だけでなく、様々な生活課題を抱えた方や障がいを抱える方等が増え、アドバイザーや援助を行う会員にも専門性が求められる状況にある。本事業は 沖縄県下 23 のファミリー・サポート・センターのアドバイザー及び援助を行う会員に対し資質向上のための研修を行い、更に共通の課題を共有する等の取り組みを行うものである。令和 5 年度から沖縄県より受託している。令和 7 年度の研修は延べ 74 名の参加があった。

② 研修プログラム

	日時	場所	内容	参加者 (センター数)
第 1 回	令和 7 年 10/4 (土)	沖縄県総合福祉センター (503)	「事業の適切な実施とその対応 (90 分)」 講師：寺田明弘氏 (ゆいまーる法律事務所)	19 名 (11)
第 2 回	11/15 (土)	沖縄県総合福祉センター (502)	「児童虐待の世代間連鎖を断つために ～今、子どもたちの生存が危ない～ (210 分)」 ※講話及び意見交換 講師：寺出壽美子氏 (NPO 法人日本子どもソーシャルワーク協会 理事長)	20 名 (10)
第 3 回	12/20 (土)	うるま市健康福祉センター うるみん	講義Ⅰ「共同親権制度について (90 分)」 講師：寺田明弘氏 (ゆいまーる法律事務所) 講義Ⅱ「関係者マネジメントの視点で捉え直す” 担い手不足 ” (90 分)」 講師：田中将太氏 (琉球大学人文社会学部 准教授)	19 名 (9)
第 4 回	令和 8 年 1/31 (土)	ともかぜ振興会館	講義Ⅰ『命を繋ぐ「預かり合い」のために (90 分)」 講師：牟田聡子氏 (日本大学理工学部まちづくり工学科助教授) 講義Ⅱ「ふぁみさぼくんクラウド版の活用方法 (90 分)」 講師：松野忠幸氏 (株式会社ウェアポート代表取締役)	16 名 (7)

注) なお、研修の企画実施に関しては「沖縄県ファミリー・サポート・センター連絡協議会」事務局及び同協議会参画の各センターにご協力いただきました。

(3) 子育て世帯訪問支援事業（訪問支援員派遣業務）（市受託）

① 事業概要

本来児童の養育について支援が必要でありながら、積極的に自ら支援を求めていくことが困難な状況にある家庭に、過重な負担がかかる前の段階において、訪問による支援を行うことにより、当該家庭において安定した児童の養育が可能になること等を目的とする。

② 経過

ア．那覇市と問題や課題を共有し、児童虐待への対応と予防についてその他の関係機関との連携を図った。

イ．定例会や所内カンファレンスの開催により訪問支援員との連携が密になり、利用者の状況把握や訪問支援員への業務指導を行った。

ウ．育児支援員の専門的知識や技術向上のため研修参加に努めた。

③ 職員体制

専任コーディネーター 2人体制 上原郁子※常勤

本多理香（4～8月）※パート

小橋川あまね（11～3月）※パート

家庭支援員：専任 12 人

④ 研修実績

日時	内容	人数	備考
令和7年 6月6日	更生保護法人がじゅまる沖縄（DV 加害者更生相談室）「生きづらさの背景にある暴力被害経験とトラウママズロー欲求5段階から考える」	3名	沖縄県総合福祉センター
7月23日	交通安全講習会	6名	総合福祉センター（会議室B）
8月19日	NKC ナーシングコーポレーション合同会社 「ヤングケアラー支援者研修会」	1名	沖縄市産業支援センター（大研修室）
8月20日	〃	5名	与那原町上の森かなちホール
8月20日	公益財団法人沖縄県小児保健協会 「令和7年度家庭訪問支援等児童相談業務担当者研修」	1名	沖縄小児保健センターこっぼ
8月28日	〃	1名	〃
11月14日	事例を基にした子育て世帯訪問支援事業の課題共有 講師：寺出壽美子氏	8名	総合福祉センター（会議室B）
令和8年 1月25日	こどもへの不適切なかかわり（マルトリートメント）を適切なかかわり方へ変える 講師：川上康則	2名	ZOOM 開催

令和7年度 子育て世帯訪問支援事業訪問支援員等派遣業務(派遣実績)

1 訪問実績

月	利用者数	派遣件数	派遣時間	当日キャンセル数	直前キャンセル数	稼働した訪問支援員数	
						専任	兼務
4	24	97	100.0	17	3	8	
5	17	92	104.0	8	10	8	
6	24	102	118.0	8	7	7	
7	24	124	133.0	19	9	9	
8	22	114	124.5	11	6	9	
9	25	105	112.5	15	7	11	
10	27	134	150.0	11	5	11	
11	30	145	159.0	9	5	10	
12	31	148	158.0	5	9	11	
1	31	134	142.0	8	17	10	
2	26	113	120.5	9	9	9	
3	26	116	124.5	11	7	8	
合計	307	1,424	1,546.0	131	94	111	0

※派遣件数、派遣時間にはカンファは含めない。

2 利用期間について

【利用期間の内訳】

I 期	45
II 期	23
III 期以上	4
合計	72

※派遣期間はI 期を3ヵ月とする。

(4) こどもの支援団体等へのサポート事業（市受託）

【事業目的】

サポートセンターを設置し、人的支援や物的支援を行うとともに、支援団体等の実情を把握し、各団体が抱えている課題を抽出し、その解決を図るためのコーディネートや支援団体等同士及び関係団体並びに民間事業者等との居場所ネットワークを構築することで、より効果的な子どもの貧困対策サポートを行うことを目的とする。

[1] こどもの居場所(支援団体)の実態把握、課題整理と解決策を探る

① 新規ネットワーク加入団体（※休止に関しては居場所数に含まれる）

R7 年	居場所数	開所数	加入状況	
4 月	79	70	加入	11 日 グラッチェ(繁多川)
5 月	80	71	加入	13 日 こども支援『縁拓』(小禄)
6 月	80	71		
7 月	80	72	加入	25 日 たからっ子食堂(高良) ※休止→加入
8 月	79	72	退会	27 日 結の広場(ゆいまーの会)(安里) ※休止→退会
9 月	79	72	退会	8 日 サンキュウ(長田)
			加入	9 日 ゆりさぼサロンこども食堂(小禄)
10 月	73	72	退会	22 日 こどもカフェシュタム(金城) ※休止→退会
				22 日 てんてん(金城) ※休止→退会
				22 日 ちねんや～(泉崎) ※休止→退会
				22 日 水曜みんな DAY(松尾) ※休止→退会
				22 日 夜間の居場所「たまっこやかん」(牧志) ※休止→退会
				22 日 放課後こくば教室(国場) ※休止→退会
11 月	73	71		
12 月	72	71	退会	10 日 ラピュタキッチン Yume(宇栄原) ※休止→退会
1 月	72	71		
2 月	74	71	加入	6 日 桃原町こども会学習支援(桃原町)
			加入	12 日 ひなたでこども食堂(久茂地)
			休止	生き生きサロンちゅら花(壺屋)
			休止	まわしぐる(寄宮)
3 月	74	71		

② 居場所活動状況

ア. 年間利用延べ人数(こどものみ) 148,006人(未回答6団体)

※令和6年度 117,936人

イ. 閉所により退会団体 (再掲)

小禄地区	・こどもカフェシュタム ⇒ 現場責任者不在のため ・てんてん ⇒ 現場責任者不在のため ・ラピュタキッチン Yume ⇒ 現場責任者不在のため
本庁地区	・結の広場(ゆいまーるの会) ⇒ 近隣トラブル、活動形態変更のため ・ちねんや〜 ⇒ 現場責任者不在のため ・水曜みんな DAY ⇒ 活動場所であった飲食店が閉店したため ・夜間の居場所「たまっこやかん」⇒代表者の高齢化、後継者不在のため
真和志地区	・サンキュウ ⇒ 代表者の高齢化、後継者不在のため ・放課後こくば教室 ⇒ 現場責任者不在のため
首里地区	なし

ウ. 休止中の居場所 (再掲)

小禄地区	なし
本庁地区	・美食蔵部 ・生き生きサロンちゅら花
真和志地区	・まわしぐる
首里地区	なし

エ. 活動変更のある居場所

小禄地区	・こども食堂スマイル ⇒ 活動拠点を2か所へ変更
本庁地区	なし
真和志地区	・みんなの食堂 ⇒ 代表者変更 ・ぽっとらっくパーティー ⇒ 代表者、居場所名変更 (パーティーなかいまに変更) ・松川子ども居場所 → 代表者変更
首里地区	・子どもしゃべり場@空っぽの耳 ⇒ 活動日の変更

③ 居場所からの相談 119 件

④ 子どもの居場所の新規立ち上げ支援

ア. 新規立ち上げ支援相談件数 計 29 件 (内訳) ネットワーク加入件数 6 件

イ. 支援継続件数 6 件

ウ. 問合せのみ 17 件

[2] 支援団体と関係団体とのネットワークづくり

4 月

4 月 2 日	たからっこについて運営相談
4 月 9 日	こども食堂スマイル×泉原自治会 自治会でのこども食堂実施について意見交換会
4 月 11 日	結の広場(ゆいまーの会)安謝児童館の活動について見学
4 月 30 日	令和 7 年度予算におけるこども食堂関連施策オンラインセミナー参加



こども食堂スマイル×泉原自治会



結の広場(ゆいまーの会)安謝児童館

5 月

5 月 1 日	幸地議員(那覇市議会議員)こどもの居場所について意見交換会
5 月 8 日	こども食堂スマイル×泉原自治会 自治会でのこども食堂実施について意見交換会
5 月 12 日	むすびえ研修会参加 地域×学校協働オンラインセミナー
5 月 13 日	福井県坂井市議会 視察受け入れ・視察先(MAL 食堂)のマッチング
5 月 15 日	こども食堂スマイル×県営赤嶺自治会 自治会での開催について意見交換会
5 月 19 日	文化振興課「うたの日コンサート」無料招待について意見交換会

5月24日	すくすく食堂食育イベントへの参加
5月27日	寄添い支援員顔合わせ(CSW・糸)
5月28日	たからっこ再開に向けてデモ視察
5月29日	結の広場(ゆいまーのの会)について安謝児童館と意見交換会



こども食堂スマイル×県営赤嶺自治会



5月28日 たからっこ再開に向けてデモ

6月

6月3日	広島大学居場所聞き取り調査対応
6月3日	カリオヤ新規事業(無料カット時の支援)について意見交換会
6月5日	結の広場について那覇第1民児協と意見交換会
6月8日	ピーマン農家と居場所をマッチング(アップ・母子会・識名友遊食堂・百金食堂)
6月20日	見守り隊交流会(ボランティアマッチング会)に向けて太陽食堂と意見交換会
6月25日	見守り隊交流会(ボランティアマッチング会)に太陽食堂と参加
6月	キューピー助成金推薦書作成(たからっこ・MIRAI アニメプロジェクト・こども支援『縁拓』)
6月	JA 共済連からの物資寄贈についてアンケート取りまとめ

7月

7月1日	金城地域福祉懇談会へ参加
7月9日	小禄第一民児協定例会、小禄地区別合同研修会の説明へ参加
7月11日	第1回こどもの居場所茶話会を開催(テーマ:保険説明会)
7月11日	琉球新報 食支援新事業について意見交換会
7月14日	笑チャ笑チャ DAY 開催場所について汀良市営住宅自治会と意見交換会
7月16日	那覇市保健所「こころの健康出前講和」について意見交換会
7月18日	社協が取り組む地域づくりと居場所のチカラを考える協働実践報告会へ参加



笑チャ笑チャ DAY×汀良市営住宅自治会と意見交換会

8 月

8 月	こどもの居場所 MAP(第 11 版)関係機関への周知・配布
8 月 1 日	ママ食堂「みつばちの家」保健所現場視察へ同行
8 月 19 日	沖縄県教職員組合那覇支部こどもの居場所 MAP 周知
8 月 25 日	ソーシャルワーク実習生対応にて糸の事業説明&こどもの居場所くまココ視察
8 月 29 日	太陽食堂最終活動日訪問、壺屋児童館施設見学

9 月

9 月	内閣府個票調査居場所
9 月 9 日	那覇第 6 民児協・真和志第 1 民児協・首里第 1 民児協定例会に居場所周知で参加
9 月 10 日	北谷町社協とのこどもの居場所について意見交換会
9 月 11 日	小禄第 2 民児協定例会に居場所の周知で参加
9 月 12 日	寄宮中学校総合学習発表会に参加(こどもの居場所について)
9 月 16 日	サンキュウ立ち退きに伴い、備品を居場所へ譲渡(希望居場所とのマッチング)
9 月 18 日	那覇小まちづくり協議会へ居場所の周知で参加
9 月 24 日	宮古島こどもこそだてワクワク未来会議こどもの居場所について意見交換会
9 月 25 日	かなぐすく地域福祉まつり実行委員会参加(3~4 団体出店予定)

10 月

10 月 8 日	第 2 回茶話会テーマ：食品衛生について【参加者】23 団体 28 名
10 月 9 日	那覇第 3 民児協 渡邊氏との新規居場所立上について意見交換会
10 月 20 日	法政大学院修士論文調査協力
10 月 22 日	沖縄大学ボランティア講座「市民社会とボランティア」 みんなのおうち「よりみん」城間えり子氏居場所紹介で登壇、糸事業説明
10 月 22 日	金城小学校 PTA と防災イベント物資提供について意見交換
10 月 23 日	第 3 回かなぐすく地域福祉まつり実行委員会参加



第 2 回茶話会テーマ：食品衛生を開催



沖縄大学ボランティア講座「市民社会とボランティア」

11 月

11 月 4 日	東京大学こどもの居場所視察受け入れ(事業説明)
11 月 5 日	社協が担うこどもの居場所ネットワーク同士の意見交換会 in 北谷町社協
11 月 12 日	大原簿記専門学校学園祭の売上金の寄付について意見交換
11 月 13 日	なは市民活動支援センターこどもの居場所についてボランティア講座
11 月 14 日	一橋大学こどもの居場所インタビュー調査の受入れ
11 月 19 日	沖縄県こどもの居場所ネットワーク主催の「ビギナーズミーティング」への参加
11 月 29 日	かなぐすく地域福祉まつり(スマイル・ハピチル・マヒナジーモ学舎)資金造成で 出店



なは市民活動支援センターこどもの居場所についてボランティア講座



ハピチル(体験・フリマ・飲食)



こども食堂スマイル



マヒナジーモ学舎(フリマ)

かなぐすく地域福祉まつり資金造成で出店

12 月

12 月 13 日	スターバックスコーヒーバ리스タ体験活動の訪問@すくすく食堂
12 月 16 日	小祿地域福祉懇談会へ参加(グロリアキッズクラブ、こどもの休憩所千恋)
12 月 16 日	大原簿記公務員専門学校寄付について意見交換
12 月 18 日	包括城岳にてこども食堂での高齢者の居場所づくりについて意見交換会



スターバックスコーヒーバ리스タ体験活動の様子



小祿地域福祉懇談会

1 月

1 月 8 日	大原簿記専門学校学園祭の売り上げを山城塾・チャレンジクラブ・ユイマール塾の 3 団体へ寄付
1 月 9 日	市民より電化製品等の寄贈。4 団体へマッチング↓ (くまココ・こども食堂スマイル・ゆりさぼサロン・にぬふあぶし)
1 月 10 日	ママ食堂「みつばちの家」お弁当調理再開
1 月 16 日	那覇小まちづくり協議会「なはまちサロン」FM なは番組出演
1 月 19 日	みんなの食堂代表変更について意見交換会
1 月 24 日	真和志第 6 民児協 歳末見守り交流事業「ふれあい昼食会」へ参加
1 月 26 日	山梨県甲府市議会議員視察受け入れ
1 月 28 日	松川小こどもの居場所代表変更について意見交換会
1 月 31 日	九州沖縄のこども食堂がつながる研修会 (ONETEAM) zoom 研修参加



山城塾



ユイマール塾



チャレンジクラブ

大原簿記専門学校、寄付金贈呈の様子

2 月

2 月 7 日	ANA グループ主催の航空教室への協力(周知広報、講話)
2 月 10 日	那覇第 6 民児協にて居場所の周知
2 月 13 日	おきこまネットよりラーメン・マヨネーズの寄贈

2月17日	県社協を通じて、ろうきんおもろまち支店より物資寄贈
2月26日	むすびえと物資について意見交換
2月28日 3月1日	むすびえ主催全国交流会@東京に参加

↓



ANA グループ主催の航空教室への協力(周知広報、講話)



むすびえ主催全国交流会の様子

3月

3月2日	ファシリテーション研修参加
3月4日	記録の書き方研修参加
3月11日	こどもの居場所(三食堂)×高齢者の居場所づくり 視察見学
3月24日	R7年度こどもの居場所代表者連絡会1回目(参加者:16団体20名)
3月25日	物品寄贈マッチング(市民より太陽食堂へ)
3月27日	R7年度こどもの居場所代表者連絡会2回目(参加者:16団体19名)



こどもの居場所(三食堂)×高齢者の居場所づくり 視察見学



R7年度こどもの居場所代表者連絡会

[3] サポートセンター系からの情報発信

- ① 居場所向けの発信 公式 LINE (145 件)
- ② 対外的な発信 社協だより毎月 1 ～2 枠

[4] 必要な支援のコーディネート

① 人的支援(ボランティアマッチング)

派遣	団体名	人数・内容
6 月	太陽食堂	CSW 主催の見守り隊交流会ボラマッチング会に参加
7 月	沖縄ホテル あしび～	5 名
	まつしまこどもの居場所	4 名
9 月	にぬふあぶし	1 名
10 月	みんなのおうち「よりみん」	沖縄大学ボラ講座にて居場所紹介
11 月	グラッチェ	なは市民活動支援センターボラ講座にて居場所紹介、受講生との交流
	ほのぼのカフェ	
	こども支援『縁拓』	※ゆりさぼサロンこども食堂につながったと報告有
	ゆりさぼサロンこども食堂	

※ 10 名を 3 団体のこどもの居場所にマッチング、外部への周知広報活動を 3 回実施。

② 物的支援

居場所物資提供件数⇒865 件、17190.640 kg

ア. 物資寄贈件数

R7 年度	個人寄贈件数	Kg	企業・団体寄贈件数	Kg
4 月	1	5.5	36	1661.75
5 月	1	4.5	33	910.46
6 月	2	6.05	37	722.48
7 月	3	38.05	46	1401.649
8 月	6	31.95	34	1840.902
9 月	6	44.65	38	830.264
10 月	8	73.4	34	946.12
11 月	3	50.3	21	592.65
12 月	3	39.45	32	1598.532
1 月	4	47.5	33	1263.7
2 月	4	34.05	28	627.41
3 月	6	103.55	28	519.735
合計	47	478.95	400	12915.652

R7 年度合計 447 件、13394.602 kg

R6 年度合計 388 件、13180.607 kg (個人 15 件、企業 373 件)

イ. 永寶株式会社からの寄付金 16,300,000 円について(令和 5 年度～7 年度)

※図書カード用 300 万円、肉・卵用 350 万円、米用 980 万円で使途指定

	年度		金額	合計	全体の消費率
図書カード用 3,000,000 円	令和 5 年度		1,140,000 円	1,140,000 円	38%
	令和 6 年度		650,000 円	1,790,000 円	59.7%
	令和 7 年度		405,000 円	2,195,000 円	73.2%
卵・肉用 3,500,000 円	令和 5 年度	卵	176,904 円	176,904 円	5%
		肉	314,039 円	490,943 円	14%
	令和 6 年度	卵	417,420 円	908,363 円	25.9%
		肉	775,440 円	1,683,803 円	48.1%
	令和 7 年度	卵	361,800 円	2,045,603 円	58.4%
		肉	555,120 円	2,600,723 円	74.3%
米用 9,800,000 円	令和 5 年度				
	令和 6 年度		972,000 円	972,000 円	9.9%
	令和 7 年度		1,513,296 円	2,485,296 円	25.3%

ウ. その他定期寄贈にて

- ・沖縄そば麺 月 1 回 150 袋 (沖縄製粉株式会社)
- ・牛丼 月 1 回 130 食 (吉野家)
- ・サニー沖縄、那覇青果、郵便局 FD、ケンタッキー・フライド・チキン、富士物産
- ・りうぼうストア FD(7 店舗) 1009.62 kg

	首里	天久	三原	西町	国場	栄町	古波蔵	合計
4 月	44.30	4.30	4.20	22.10	5.00	10.00	2.50	92.40
5 月	0.00	2.00	0.63	5.50	14.00	13.00	1.00	36.13
6 月	50.65	4.50	3.80	5.60	6.00	11.20	3.80	85.55
7 月	48.95	24.00	0.00	1.85	6.00	14.00	1.60	90.64
8 月	33.55	29.12	0.00	1.10	7.20	10.00	4.60	85.57
9 月	40.95	24.35	0.00	1.10	5.30	20.00	15.00	95.45
10 月	40.95	14.47	0.00	2.60	13.00	12.10	5.00	88.12
11 月	34.25	25.15	1.50	0.00	7.00	15.50	0.01	83.41
12 月	23.90	13.50	2.00	1.35	8.60	0.00	5.60	54.95
1 月	23.45	33.20	0.00	0.00	4.00	20.30	7.60	88.55
2 月	22.10	25.10	4.00	0.00	0.00	31.90	0.00	91.30
3 月	43.85	32.20	0.00	6.50	0.00	35.00	0.00	117.55
合計	406.9	231.89	16.13	47.7	76.1	193	46.71	1009.62



りうぼうストア FD いただいた物資の一部

エ. こども食堂保険加入手続き及び取りまとめ

令和3年度よりネットワーク全体で子どもの居場所活動中の事故や食中毒のトラブルに対応できるように、居場所への勉強会を開催しこども食堂保険に一括加入している。糸が取りまとめることで加入団体に関しては無保険で活動する居場所がなくなり、子どもたちの安全につながっている。

こども食堂保険加入団体 計 64 団体 / 年間合計保険料 402,270 円

③ 企業との連携

4 月

4 月 2 日	三英商会よりお菓子寄贈(引出物等)
4 月 11 日	株式会社オカノ冷凍食品寄贈について意見交換
4 月 17 日	沖縄ファミリーマート株式会社よりお菓子寄贈
4 月 24 日	日本郵政グループ労働組合(JP 労組)よりたまねぎ寄贈



日本郵政グループ労働組合

5 月

5 月 26 日	株式会社オカノ冷凍食材贈呈式 17 団体に合計 800 kg 寄贈
----------	-----------------------------------



株式会社オカノ

6 月

6 月 2 日	永寶株式会社よりそうめん 20 箱(1,400 袋) 寄贈
---------	-------------------------------

7 月

7 月 2 日	沖縄県を通し全国食支援活動協力会よりロッテガムの寄贈
---------	----------------------------

8 月

8 月 1 日	台風時の COOP 物資受け取り対応
8 月 6 日	那覇市防災危機管理課より防災備蓄食(1650 食)の寄贈
8 月 27 日	セカンドハーベストを通し、食支援活動協力会より Costco 商品の寄贈



那覇市防災危機管理課

9 月

9 月 1 日	永寶株式会社よりそうめん 20 箱 (1,400 袋) 寄贈
9 月 3 日	糸満漁協イカの寄贈
9 月 22 日	東洋設備株式会社より 寄付寄贈



糸満漁協



東洋設備株式会社

10 月

10 月 6 日	那覇市防災危機管理課より防災備蓄食 (2,500 食) の寄贈
10 月 31 日	おきこまネットを通し、全国食支援協力会よりアサイー飲料 (50 箱×15 本) 寄贈

11 月

11 月 11 日	沖縄リラリズムよりお米・麺の寄贈
11 月 14 日	ANA 株式会社こどもの居場所でのイベントについて意見交換会



沖縄リラリズム

12 月

12 月 1 日	那覇市防災危機管理課よりレトルトカレー (1,500 食)、アルファ化米 (1,500 食) の寄贈
12 月 1 日	永寶株式会社よりそうめん 20 箱 (1,400 袋) 寄贈
12 月 8 日	三井住友海上火災保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ (8 万円分)・同社 沖縄支店有志 (3 万円分) よりお菓子の寄贈※寄付金と抱き合わせ、合計 2,500 個のお菓子文具セットを用意。58 団体に配布を行った
12 月 9 日	米元工業建設会社社内 FD の寄贈
12 月 23 日	大同火災海上保険株式会社お米 (3 kg×112 袋) の寄贈
12 月 23 日	糸満漁協より冷凍イカの寄贈
12 月 24 日	日本コンセントリクス株式会社・アマゾンジャパン合同会社よりたからっ子食堂にお菓子文具、ケーキの寄贈※贈呈先のマッチング

12月25日	笑売株式会社(GOODTIME レンタカー)より和・こども食堂スマイル・ハピチル・小 禄市営内こどもの居場所4団体にお菓子の寄贈※贈呈先のマッチング↓
--------	--



三井住友海上火災保険株式会社 MS&AD ゆにぞんスマイルクラブ



大同火災海上保険株式会社



日本コンセントリクス株式会社・アマゾンジャパン合同会社



笑売株式会社(GOODTIME レンタカー)

1月

1月19日	キューカンパニー株式会社(ゴルフ会社)こども支援について意見交換会
-------	-----------------------------------

2月

2月7日	ANA グループ主催の航空教室への協力(周知広報、講話)
2月18日	真如苑よりお菓子の寄贈
2月24日	

3月

3月6日	ANA 沖縄航空株式会社よりマスクの寄贈
3月13日	NHK 沖縄「小学校に入る直前！子育てトークショー」でこどもの居場所周知

(5) 子どもの居場所・困窮世帯等支援事業

[1] 事業目的・概要

子どもの居場所を支援したい、子どもの為に寄付したい、困っている人のために寄付したいなどの社会的ニーズに応えるために、那覇社協全体の寄付とは別に「子どもの居場所・困窮世帯等支援事業」として目的別寄付の受け皿を整備。寄付金を用いて、居場所や困窮世帯支援に必要な食品や食材、備品などを購入して支援していく。

[2] 本年度の主な実績と取り組み

①寄付受付

ア. 令和7年度：181件/6,633,624円

イ. R7年度他市町村お米配布分（永寶株式会社様より寄贈分）

図書カード405,000円分、・卵・肉用916,920円、・お米1,513,296円 合計 2,835,216

②法外援護

「ふれまち事業の推進ふれあい相談室」を通して支援。

支援内容	件数	品数及び金額
法外援護貸付	6件	209,000円

11. 介護サービス事業の推進

(1) 介護保険居宅介護支援事業所の経営

居宅介護支援事業

【目的及び運営方針】

介護保険法令に基づき、ご利用者が居宅において、その有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的としてサービスを提供します。また、ご利用者の心身の特性を踏まえ、その能力に応じた自立した生活が営めるよう配慮し、ご利用者の選択に基づき、適切な保健・医療・福祉サービスが多様な事業所から総合的かつ効率的に提供されるよう、公正中立な居宅介護支援を行います。

【職員体制】

管理者（常勤兼任）1名 ・ 常勤専従介護支援専門員 2名
（うち1名は令和7年10月に新規採用）

【事業計画及び実施状況】

- ① 定期的にミーティングを行い、情報の共有化（報告・連絡・相談）を図ります。
 - ・ 令和7年度当初は2名体制で特定事業所加算の算定もなかったため隔週開催としていましたが、令和7年10月からは3名体制となったため、週1回のミーティングを確実に実施できるようスケジュールを調整しました。
- ② 定期的に勉強会を行うとともに、計画的な研修を実施し、自己研鑽に努めます。
 - ・ 「令和7年度研修計画」に基づき、定期的な勉強会を実施しました。OFF-JTについては案内文書を事業所内で共有し、必要に応じて積極的に参加しました。
- ③ 事業所の自己評価を行います。
 - ・ 年度末に事業所の自己評価を実施しました。その結果、今年度は特にOJTについて年間計画に基づき実施することができました。一方で、過去と同様の内容を繰り返す形式的な実施となっている面もあり、今後は取り組み方の工夫が必要であると認識しています。また、ケアマネジャーの働く環境の改善（ICT化の促進やリモートワークの導入）についても検討を進めていきます。
- ④ 地域包括支援センター、介護保険施設、介護支援専門員連絡会（県・市・小祿地区）等と連携を図り、サービスの質の向上に努めます。
 - ・ 那覇市地域包括支援センターかなぐすくが主催する地域ケア会議に参加し、地域の薬局との連携等について意見交換を行いました。
 - ・ 近隣事業所（5法人）と連携し、他法人合同の勉強会を企画・開催しました。令和7年度は「介護保険とその周辺にある法制度」「BCP研修」「身寄りのない方への支援」等をテーマとして企画および参加しました。
 - ・ 沖縄県介護支援専門員協会那覇支部の副支部長として、情報交換や研修企画に携わりました。
- ⑤ 介護保険法及び関係諸法令・通知を遵守します。
 - ・ 定期的な勉強会や外部研修（オンライン研修等）を通じて関係法令に関する研修機会を設け、理解の向上に努めました。

⑥ 特定事業所加算を算定し、定期的に進捗会議を実施することで、事業経営の分析・改善を行い、事業の安定化を図ります。

- ・職員体制が算定要件を満たしたことにより、令和 7 年 11 月から特定事業所加算Ⅲの算定を開始しました。また、職員が 3 名体制となったことを受け、利用者登録数の増加に向けた取り組みを行いました。新規受付については関係機関へ文書で案内するとともに、依頼を受けた新規ケースについては毎週のミーティングで各ケアマネジャーの状況を確認しながら公平に振り分け、相談を断らない体制の構築に努めました。
- ・今後は、より上位の特定事業所加算の算定を目指し、職員の増員や働き方の見直しに取り組んでいきます。

⑦運営指導の実施：令和 7 年 4 月 25 日

【研修参加一覧表】

研 修 内 容	主催者	場 所	日 時	参 加 者
明日から出来るケアマネ IT 活用術	県介護支援専門員協会	オンライン	R7. 5. 16	當山
地域包括支援センターにおける高齢者虐待対応に関して	OKASIKO ネットワーク	産業支援センター	R7. 8. 29	嶺井 (當山は事例提供者として登壇)
介護保険と周辺にある法制度	他法人研修企画委員	こもれびの部屋	R7. 9. 10	當山/嶺井
災害対応・業務継続計画 (BCP) 合同研修	県介護支援専門員協会 那覇支部	ともかぜ振興会館	R7. 10. 20	當山/嶺井/栢元
BCP について	他法人研修企画委員	とよみ生協病院	R7. 11. 14	當山/嶺井/栢元
生活困窮者支援について	OKASIKO ネットワーク	産業支援センター	R7. 11. 13	當山/嶺井/栢元
一人で抱え込まない支援 (主任介護支援専門員研修)	県介護支援専門員協会	オンライン	R7. 11. 6	當山
那覇市ヤングケアラー研修会	那覇市こどもえがお相談課	那覇市民共同プラザ	R7. 11. 5	當山/嶺井/栢元
認知症と精神疾患を有する方への支援	OKASIKO ネットワーク	ともかぜ振興会館	R7. 12. 5	當山/嶺井/栢元
栄養士との連携に関する研修	県介護支援専門員協会 那覇支部	ともかぜ振興会館	R7. 12. 8	當山/嶺井/栢元
ケアマネジメントに係る介護報酬算定の基本理解	県介護支援専門員協会 那覇支部	オンライン	R7. 12. 19	栢元
介護保険サービスと障がい福祉サービスの流れ	那覇市地域包括支援センターかなぐすく	産業支援センター	R8. 2. 6	當山/嶺井/栢元

(2) 介護保険指定通所介護事業の経営

デイサービスあしびなー（指定通所介護事業、介護予防・日常生活支援予防事業）

①目的

介護保険法令に基づき、指定通所介護事業の適正な運営を確保し、通所介護職員等が、要介護状態又は要支援状態にある高齢者等に対し、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるように適切な指定通所介護を提供することを目的とする。

②事業方針

- ア. 要介護状態等の心身の特性を踏まえて、利用者が可能な限り居宅において、有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらに利用者の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持並びにその家族の身体的・精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の世話及び機能訓練等の介護その他必要な援助を行なう。
- イ. 事業の実施にあたって、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

③職員体制 13人体制で月間勤務にもとづくシフト勤務（R8年3月31日現在）

- ア. 管理者・主任 1 名（常勤兼務）
- イ. 看護師 2 名（常勤兼務 2 名）
- ウ. 生活相談員 3 名（常勤兼務 3 名）
- エ. 介護 9 名（常勤専従 4 名、常勤兼務 4 名、非常勤専従 1 名）※1 名育休
- オ. 機能訓練指導員（常勤専従 1 名）
- カ. 補助員 1 名

④事業計画

- ア. 介護職員等処遇改善計画（介護職員処遇改善加算Ⅲ）
介護職以外職員は、介護報酬改定分及び事業所加算収入から一時金支給
- イ. 事業所サービス向上の取り組み
職場内での勉強会、外部研修の参加。インターネット研修の充実。多職種連携を行いサービス向上に取り組んだ。
- ウ. 活動（プログラム）の見直し、充実。
各種講師を招き 三線教室・書道教室・音楽レクの継続。クラブ活動、（アートクラブ、絵画クラブ、スポーツクラブ、コーラスクラブ）各月 1 回行う。又、通常のレク活動に加え、た各曜日の目玉として、人気のドライブ、風船バレーに取り組み、またサックス演奏ボランティアや、大正琴演奏ボランティアを受け入れ、レクリエーション活動の充実を図った。
- エ. 加算算定項目

・ サービス提供体制強化加算Ⅰ	・ 個別機能訓練加算Ⅱ
・ 入浴加算Ⅰ	・ 科学的介護推進体制加算
・ 介護職員処遇改善加算Ⅲ	・ 口腔ケア機能向上加算Ⅰ
・ 個別機能訓練加算Ⅰ（イ）	

- オ. 介護福祉士実習生及び、インターンシップ・ボランティアの受入れ
 - ・ 真和志高校 3 年次 1 名受け入れ
 - ・ ボランティアバンド演奏（ふれあいバンド）受け入れ
 - ・ 大正琴演奏ボランティア受け入れ
- カ. その他
 - ・ 10/3 地震避難訓練（企業と共同でシステムを活用した訓練の実施。携帯アプリを使って送迎状況を利用者家族へ連絡する機能）
 - ・ 2/24 火災避難訓練（在宅福祉課職員を中心に避難場所の公園まで移動介助を行う）

⑤一日の活動

時間	活動	内 容
8 時 30 分	送迎車出発、	送迎車両 5 台で、利用者宅へお迎え
9 時 45 分	全車到着	ゆっくりお茶を飲みながらバイタルチェック ※バイタルチェック後入浴
10 時 15 分	朝の会 体操開始	利用者数点呼にて確認・体操基本姿勢・柔軟運動・ボール やセラバンドを使用した筋力トレーニング・ビデオを取り 入れた口腔体操・脳トレ
11 時 30 分	食事前の休憩	体操終了後のトイレ休憩や、水分補給。
11 時 45 分	昼食 余暇時間	委託業者 3 社より週代わりでお弁当を提供します。 ご希望にて休憩、計算パズル、脳トレ、手工芸、カラオケ、 塗り絵などをして過ごす時間です
14 時 00 分～ 15 時 00 分	教室	講師を招き楽しく学びます。毎週水曜日：三線教室、 隔 週月曜日：音楽レク、隔週金曜日：書道教室
14 時 00 分～ 15 時 00 分	レクリエーショ ンゲーム	ゲームを通して楽しく身体を動かし心身のリフレッシュ コーラスクラブ・絵画クラブ・スポーツクラブ・アートク ラブ・日替わりレク(ミニドライブ、風船バレー等)
15 時 00 分	おやつタイム	おやつを召し上がり、カラオケを楽しみます
15 時 15 分	カラオケタイム 整容の時間	多くの利用者にカラオケを楽しんでいただく。 爪きりや、マニキュア塗りを行いコミュニケーション。
16 時 00 分	デイ終了	送迎車両へ案内、ご自宅へお送りします。

⑥主な行事

月	内 容
4 月	三線教室 5 回・書道教室 1 回・音楽レク 2 回・コーラスクラブ 1 回・絵画クラブ 1 回・スポーツクラブ 1 回・大正琴演奏ボランティア 1 回・サックス演奏ボランティア 1 回
5 月	三線教室 4 回・音楽レク 1 回・書道教室 2 回・コーラスクラブ 1 回・スポーツクラブ 1 回・絵画クラブ 1 回・アートクラブ 1 回・サックス演奏ボランティア 1 回
6 月	三線教室 4 回・音楽レク 2 回・書道教室 2 回・コーラスクラブ 1 回・スポーツクラブ 1 回・絵画クラブ 1 回・ミニドライブ 2 回・サックス演奏ボランティア 1 回
7 月	三線教室 5 回・音楽レク 2 回・書道教室 2 回・コーラスクラブ 1 回・スポーツクラブ 1 回・アートクラブ 1 回・絵画クラブ 1 回・ミニドライブ 2 回・サックス演奏ボラン ティア 1 回
8 月	三線教室 4 回・書道教室 2 回・音楽レク 2 回・絵画クラブ 1 回・スポーツクラブ 1 回・ コーラスクラブ 1 回・アートクラブ 1 回・ランテミニドライブ 2 回・サックス演奏ボ ランティア 1 回・夏祭り 1 回
9 月	音楽レク 2 回・書道教室 2 回・三線教室 4 回・敬老会（デイルームにて）・生年祝い （デイルームにて）・サックス演奏ボランティア 1 回・ミニドライブ 2 回
10 月	三線教室 5 回・音楽レク 2 回・書道教室 2 回・スポーツクラブ 1 回・アートクラブ 1 回・絵画クラブ 1 回・コーラスクラブ 1 回・サックス演奏ボラ 1 回・ハローウィン交 流 1 回・大正琴演奏ボランティア 1 回・ミニドライブ 2 回
11 月	三線教室 4 回・音楽レク 2 回・書道教室 2 回・絵画クラブ 1 回・アートクラブ 1 回・ スポーツクラブ 1 回・コーラスクラブ 1 回・サックス演奏ボランティア 1 回・ミニド ライブ 2 回
12 月	忘年会 1 回・クリスマス会 1 回・三線教室 4 回・書道教室 2 回・音楽レク 2 回・紅白 歌合戦 1 回・サックス演奏ボランティア 1 回・絵画クラブ 1 回・アートクラブ 1 回・ スポーツクラブ 1 回・コーラスクラブ 1 回・ミニドライブ 2 回

1月	餅つき会1回・三線教室4回・書道教室2回・音楽レク1回・サックス演奏ボランティア1回・ミニドライブ2回
2月	節分1回・三線教室4回・書道教室2回・音楽レク2回・スポーツクラブ1回・絵画クラブ1回・アートクラブ1回・コーラスクラブ1回・サックス演奏ボランティア1回・ミニドライブ2回
3月	ひな祭り会1回・三線教室4回・書道教室2回・音楽レク2回・絵画クラブ1回・スポーツクラブ1回・コーラスクラブ1回・アートクラブ1回・ミニドライブ2回・サックス演奏ボランティア1回

⑦研修会

日時	研修名	主催	場所	参加者
6月19日	意見交換会	ネットワークなは	那覇市総合福祉センター 2F 大会議室	大城純

⑧職員研修（お茶の水ケアサービス学院） オンライン受講

毎月最終月曜日業務終了後に実施

安全運転講習会	ハラスメントについて
法令遵守、倫理について	身体拘束
事故発生及び発生予防について	高齢者虐待
介護予防	プライバシーの保護
緊急時、災害時に備えて	BCP
感染症及び食中毒	

⑨介護実習 5月27日～6月13日、8月12日～8月20日真和志高校3年1名

⑩通所介護ネットワークなはへの参画

月日	内容	場所
4/10, 5/8, 6/12	ネットワーク幹事会	ミーティング室

⑪事故報告等

- ・車両事故報告書5件・ヒヤリハット報告書1件・ヒヤリハット申し送り49件
- ・苦情報告書1件・事故報告書（転倒など）2件



令和7年度生年祝い

(3) 介護保険指定訪問介護事業の経営

ホームヘルプステーションわかば

(指定訪問介護事業)

(指定旧介護予防訪問介護相当サービス事業)

(指定訪問型サービスA事業)

①目的

介護保険法令に基づき、指定訪問介護事業の適正な運営を確保し、訪問介護員が要介護状態又は要支援状態にある高齢者等に対し、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるように適切な指定訪問介護を提供することを目的とする。

②事業方針

ア. 利用者の心身の特性を踏まえて、居宅においてその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、心身の状況に応じた介護等、その他生活全般にわたる援助を行なう。

イ. 事業の実施にあたっては、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

③職員体制

ア. 管理者 主任 1名 (サービス提供責任者兼務)

イ. サービス提供責任者 8名 (副主任含む 常用職員)

ウ. 常勤ヘルパー 2名 (常用職員)

エ. 登録ヘルパー 52名 (パート 令和8年3月末現在)

オ. 介護事務 2名 (パート)

※今年度新規採用登録ヘルパー 11名

※今年度退職ヘルパー 6名

※6月末を以て嘉数千恵美サ責が退職となり、9名から8名での体制となる。

④事業計画及び実施

ア. 「特定事業所加算Ⅱ」(介護報酬10%加算)、初回加算、緊急時加算

⇒サービス提供責任者と訪問介護員の連絡・報告等の会議開催や研修実施

イ. 介護職員処遇改善計画(介護職員処遇改善加算Ⅰ)

⇒サービス提供責任者及び訪問介護員へ手当て及び一時金支給(毎月)。

ウ. 『那覇市生活支援訪問型サービス従事者養成研修(介護予防・日常生活支援総合事業)』

⇒2回実施。わかば職員1名にて講師を担当。

*実施日: 令和7年8月27日(水)~29日(金)、9月17日(水)~19日(金)

エ. 介護労働安定センター実務者研修補修講習「サービス提供責任者とは」講師担当

*実施日: 令和7年11月19日(水)10:00~13:20

オ. 所内カンファレンスの開催 ⇒ 登録ヘルパーへの伝達や介護技術等の指導を実施。

カ. 内部研修 「サービス提供責任者のやる気と自信を高める研修」 実施

講師：島村聡先生 サービス提供責任者 7 名参加

キ. 学習会の開催

⇒今年度は第 4 木曜日を基準に午前・午後の 2 回に分けて対面学習会を開催。

6 月、7 月、8 月、9 月、10 月、11 月、12 月、R7 年 1 月、2 月、3 月実施。(4 月、5 月は個別面談実施)

⑤行事の開催

ア. 誕生日プレゼント

⇒マイバッグ、BOX ティッシュ “お誕生日おめでとう” メッセージカードを添付

⑥外部研修参加状況（介護保険事業関連など）

研修内容	主催	場所	開催日	参加者
介護福祉士基本研修	沖縄県介護福祉士会	オンライン (ZOOM)	6/7.21 7/5.19	知名 力
令和 7 年度食中毒予防研修会	沖縄県公衆衛生協会	沖縄産業支援センター	7/10	長浜真弓 城間源生
2025 年度第 1 回災害対策勉強会	日本介護福祉士会	オンライン (ZOOM)	8/30	金城優子
令和 7 年度「介護の日」講演会 福祉用具で生活を快適に！	沖縄県社会福祉協議会	沖縄県総合福祉センター 東棟 1F	11/12	佐藤三夏
認定介護福祉士養成研修 心理・社会的支援に関する領域「地域生活の継続と家族支援」	沖縄県介護福祉士会	オンライン (ZOOM)	R8.1/17 2/21	金城優子

⑦学習会（障害福祉サービス職員合同） ※同日 2 回開催

開催日	内 容	参加者
4 月、5 月	個別面談 ※正規職員と分担し、全ヘルパーと面談実施	60 名
6/26(木) 午前・午後	熱中症対策について、食中毒の理解と予防、感染症対策	33 名
7/25(木) 午前・午後	緊急時の対応、リスクマネジメント（事故防止対策） 安全運転講習（DVD 視聴）	38 名
8/28(木) 午前・午後	認知症と認知症ケアについて ケアカルテボディ使用方法	37 名
9/25(木) 午前・午後	高齢者・障がい者の虐待防止、身体拘束の禁止について	25 名

10/30(木) 午前・午後	感染症及び災害時における業務患贈計画(BCP)について 研修と訓練	40 名
11/27(木) 午前・午後	介護技術何でも相談会 記録の書き方	38 名
12/25(木) 午前・午後・ 夕方 3 回	職業倫理と法令遵守、プライバシー保護に関する研修	43 名
R8.1/22(木) 午前・午後	接遇研修「信頼されるヘルパーとは？」 訪問介護におけるハラスメント対策研修	37 名
2/19(木) 午前・午後	調理実習 「安全・短時間に作る“やわらか家庭料理”	33 名
3/18(水) 午前、午後	1 年の振り返り「ホームヘルパーの倫理研修」	44 名

⑧実習生受け入れ

※沖縄福祉保育専門学校…R8.1/27、28 ヒューマン介護福祉学科 1 年生 3 名を受け入れる。

クワル・サンタさん、大濱咲良さん、バタライ・クスブさん

⑨南部地区社会福祉協議会連絡協議会（業務担当者連絡会）2 回実施 担当：南城市社協

日程	開催地	内 容	参加者
9/16 (火)	南城市	① 各社協より検討したい内容や事例などを持参する ② その他、総合事業、介護予防の取り組み、財務報 ③ 情報交換	金城優子
R8.2/10 (火)	南城市	① 各社協より検討したい内容や事例などを持参する ② 那覇社協わかば運営指導を終えての報告 ③ その他、総合事業、介護予防の取り組み、財務報告、 サービス情報公表など ④ 次年度(R7 年度)の連絡会担当及び内容等について ⑤ 情報交換	上原直子 金城優子

⑩ネットワークなはへの参画

※今年度より通所介護ネットワークなはと訪問介護ネットワークなはを統合し、「訪問介護・通所介護ネットワークなは」として活動を実施する。

月日	内容	場所	参加者
6/25	総会及び研修 「隣の事業所はどうしてる？」	那覇社協 会議室	金城優子 長浜真弓 仲吉美奈子 山内みなえ
7/22	かいご福祉就職フェア in 真和志高校	真和志高校 会議室	長浜真弓 仲吉美奈子 山内みなえ

10/17	第2回会員研修 「障がい者への理解」	男女共同参 画センター ているる	金城優子 長浜真弓 山内みなえ
11/19	「支援者に求められる“気づき・寄り添い・つなぐ力”」 令和7年度第2回相談対応支援者研修会（自殺予防 対策事業）	那覇市保健所 3階 大会議 室	金城優子 長浜真弓 上原哲郎 金城タエ子 源河厚子 仲村ふじ子
R8.2/26	第3回会員研修 「個別援助計画作成のポイント」	男女共同参 画センター ているる	金城優子

⑫わかば定例会（サービス提供責任者）

⇒隔週火曜日 10:00～12:00（日程変更あり）全20回開催

内容（新規受付利用者、制度改定や学習会、実績、行事・連絡・報告・相談、その他）

⑬ちょこっと会議（課長、各事業の主任・副主任）⇒月曜日16:30～17:15（日程変更あり）

内容（業務調整会議及び課長会議などからの伝達、各事業の報告など）

⑭介護保険・障害福祉サービス等経営検討会議 →1回/月 13:30～14:30（日程変更あり）

参加者（常務、局長、総務、課長、各事業の主任・副主任）

内容（各事業の実績報告及び分析、課題と改善策など）

⑮苦情報告件数（介護保険） 1件

⑯事故報告件数（介護保険） 2件

⑰運営指導の実施 令和7年10月27日

(4) 障がい福祉サービス事業の経営

ホームヘルプステーションわかば（居宅介護・重度訪問介護・同行援護・行動援護）

①目的

障害者総合支援法に基づき、障害福祉サービス事業の適正な運営を確保し、居宅介護員等が利用者に対し、その有する能力に応じ可能な限り自立した日常生活を営むことができるように必要な居宅介護及び重度訪問介護・同行援護・行動援護を適切に提供することを目的とする。

②事業方針

ア. 利用者が居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、心身の状況に応じた介護等、その他生活全般にわたる援助、外出時における移動中の介護並びに生活等に関する相談及び助言を適切に行う。

イ. 利用者の意思及び人格を尊重して、常に利用者の立場に立ったサービス提供に努める。

ウ. 事業の実施にあたっては、地域との結びつきを重視し、関係市町村、保健・医療・福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努める。

③職員体制（指定訪問介護事業再掲）

ア. 管理者 主任 1名（サービス提供責任者兼務）

イ. サービス提供責任者 8名（副主任含む 常用職員）

ウ. 常勤ヘルパー 2名（常用職員）

エ. 登録ヘルパー 52名（パート 令和8年3月末現在）

オ. 介護事務 2名（パート）

※今年度新規採用登録ヘルパー 11名

※今年度退職ヘルパー 6名

※6月末を以て嘉数千恵美サ責が退職となり、9名から8名での体制となる。

④事業計画及び実施

ア. 「特定事業所加算Ⅱ（介護報酬10%加算）」、「初回加算」、「緊急時加算」

⇒サービス提供責任者と居宅介護員の連絡・報告等の会議開催や研修を実施した。

イ. 介護職員等処遇改善計画（介護職員処遇改善加算Ⅰ）

⇒サービス提供責任者及び訪問介護員へ手当て及び一時金支給。（毎月）

ウ. 所内カンファレンスの開催 ⇒登録ヘルパーへの伝達や介護技術等の指導を実施。

エ. 内部研修 「サービス提供責任者のやる気と自信を高める研修」 実施

講師：島村聡先生 サービス提供責任者7名参加

オ. 学習会の実施

⇒今年度は第4木曜日を基準に午前・午後の2回に分けて対面学習会を開催。

6月、7月、8月、9月、10月、11月、12月、R7年1月、2月、3月実施。（4月、5月は個別面談実施）

⑤行事

ア. お誕生日プレゼント

⇒マイバッグ、BOX ティッシュ “お誕生日おめでとう” メッセージカードを添付

⑥外部研修参加状況（障がい福祉サービス事業関連など）

研修内容	主催	場所	月日	受講者
令和7年度強度行動障害支援者養成研修(基礎研修) 行動援護従事者養成研修(前期分)	ぺあ・さぽーと	オンライン (ZOOM)	5/17 5/18	金城優子
令和7年度難病支援関係者研修会	那覇市 地域保健課	那覇市保健所 3階 大会議室	8/26	江洲毅 山城あかり
同行援護従事者養成研修 (一般)	介護労働安定 センター	泊ふ頭旅客ターミナルビル	11/8.15.22	仲村ふじ子 津波古愛
那覇市地域生活支援拠点等 整備事業 強度行動障がい支援者向け 勉強会	那覇市障がい福祉課	ともかぜ振興 会館	R8.2/26	長浜真弓 江洲毅 城間源生

⑦学習会

介護保険事業訪問介護と合同で行った。

⑧わかば定例会（サービス提供責任者）

⇒隔週火曜日 10時～12時（日程変更あり）全20回開催

内容（新規受付利用者、制度改定や学習会、実績、行事・連絡・報告・相談、その他）

⑨ちょこっと会議（課長、各事業の主任・副主任）⇒毎週月曜日 16:30～17:15（日程変更あり）

内容（業務調整会議及び課長会議などからの伝達、各事業の報告など）

⑩介護保険・障害福祉サービス等経営検討会議 ⇒月1回 13:30～14:30（日程変更あり）

参加者（常務、局長、総務、課長、各事業の主任・副主任）

内容（各事業の実績報告及び分析、課題と改善策など）

⑪資格取得を推進し派遣調整等を行った。

令和7年5月 強度行動障害支援者養成研修（基礎） 1名受講終了

令和7年11月 同行援護従事者養成研修（基礎） 2名受講終了

⑬事故報告件数（障がい福祉サービス） 3件

⑭苦情報告件数（障がい福祉サービス） 2件

(5) 那覇市ガイドヘルパー事業（移動支援事業）

①目的

障害者自立支援法に基づき、地域生活支援事業として那覇市より受託。屋外での移動が困難な方に対して、ガイドヘルパーが外出時における移動中の介護支援を個別（マンツーマン）で行います。

②配置体制

ホームヘルプステーションわかば（居宅介護員・訪問介護員兼任）

(6) 介護保険・障がい福祉サービス自費サービスの実施

介護保険法並びに障害者自立支援法では対応不可能なサービス援助について、利用者がその居宅において、その有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活を営むことができるよう支援することを目的とし、利用者の居宅等に介護員が訪問し、食事・排泄・入浴等の介護、調理・洗濯・掃除・買い物等の家事援助、その他日常生活上の世話を提供する。

介護保険（労災含む）	29 件	880,500 円
障害福祉	1 件	7,500 円
合 計	30 件	888,000 円

(7) 一般旅客自動車運送事業（福祉有償移送事業）

リフト付き車両を運行することにより、身体障害者の生活圏を拡大し、もって社会福祉の増進を図ることを目的として実施。（平成 17 年 12 月 1 日より事業開始）

①利用対象者

- ・一般公共交通機関を利用することが困難な方。
- ・那覇市社会福祉協議会介護サービス契約者

②運行日時

- ア．月曜日～金曜日（土・日・祝日は運休。）
- イ．午前 9 時～午後 4 時

③運行体制

- ア．リフト付き車両 1 台
- イ．職員 1 人（ヘルパー 2 級・自動車 2 種免許保持者）

④事業実績

利用件数		461 件	運行日数	164 日
運行キロ数		実車 1,963.3 ㌧ 空車 3,686.9 ㌧	利用料合計	532,950 円
内 訳	通院	205 件	買い物	177 件
	公共施設	11 件	その他	24 件
	通学支援	46 件		

(8) 介護保険・障害福祉サービスの各事業関連

①実施事業

事業名	事業所名
居宅介護支援事業	那覇市社会福祉協議会居宅介護支援事業
通所介護事業	デイサービスあしびなー
訪問介護事業 障害福祉サービス事業	ホームヘルプステーションわかば

②介護保険・障害福祉サービス等経営会議の開催

※各事業における収支実績、事故、課題及び対策について協議

★経営検討会議の開催（毎月第4月曜日）※メンバー：法人管理者、各事業管理者等

回数	内 容
第1回	日 時：令和7年4月28日（月）13時～14時15分 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、西銘課長、 當山主査、大城主任、阿嘉副主任、金城主任、長浜副主任 議 題：①令和7年度実績報告（居宅・デイ・ヘルパー） ②各事業進捗報告
第2回	日 時：令和7年5月27日（月）13時～14時 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、當山主査、 金城主任、大城主任、阿嘉副主任 議 題：①管理者辞令交付 ②4月実績・進捗報告 ③ヒヤリハット報告書様式について ④介護テクノロジー導入定着支援事業について
第3回	日 時：令和7年6月30日（月）13時～14時 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、當山主査、 金城主任、大城主任、阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①5月実績・進捗報告 ②福祉のしごとフェア2025について ③介護従事者向けテーマ別技術向上研修 ④法律相談の活用について
第4回	日 時：令和7年8月4日（月）13時～14時 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、當山主査、 金城主任、大城主任、阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①6月実績・進捗報告 ②介護事業の今後の展開について ③その他2件
第5回	日 時：令和7年8月25日（月）13時～14時 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、當山主査、 金城主任、大城主任、長浜副主任 議 題：①7月実績・進捗報告 ②事業精査（島村先生）まとめ ③その他1件

第6回	日 時：令和7年9月22日（月）13時～14時 参加者：川満会長、宮城常務、真栄城局長、上原課長、西銘課長、 當山主査、金城主任、大城主任、阿嘉副主任 議 題：①8月実績・進捗報告 ②地域関係者との連携について ③その他3件
第7回	日 時：令和7年11月25日（火）13時～14時 参加者：川満会長、真栄城局長、上原課長、西銘課長、當山主査、 金城主任、大城主任、阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①9月実績・進捗報告 ②訪問介護運営指導指摘事項について ③その他2件
第8回	日 時：令和7年12月23日（火）10時～11時 参加者：川満会長、真栄城局長、上原課長、西銘課長、當山主査、 金城主任、大城主任、阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①11月実績・進捗報告 ②介護テクノロジー導入定着支援事業補助金決定 ③集団指導内容確認 ④その他2件
第9回	日 時：令和8年1月26日（火）13時～14時 参加者：川満会長、真栄城局長、上原課長、西銘課長、當山主査、 金城主任、大城主任、長浜副主任 議 題：①12月実績・進捗報告 ②令和8年度報酬改定について ③面談シート記入と面談の実施について
第10回	日 時：令和7年1月27日（月）13時～14時 参加者：上原課長、當山主査、金城主任、大城主任、 阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①令和8年度事業計画・予算案について ②職員処遇改善及び給与改定について ③第三者委員会委員の変更について

★ちよこっと会議（事業管理者会議）の開催（毎週月曜日）

各事業管理者等による定期会議。課題や制度確認等を行っている。

③各種要綱・指針の策定及び委員会等の実施状況（3事業共通）

関係規定	虐待防止に関する指針（令和4年4月1日施行） 虐待防止委員会設置要綱（令和4年4月1日施行）
会 議	虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 日 時：令和8年3月2日（月）14時～15時30分 参加者：上原課長、當山主査、金城主任、大城主任、 阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①ヒヤリハット・事故報告の分析 ②身体拘束廃止の取り組み状況 ③現状の課題抽出・具体的対策の策定

関係規定	感染症の予防及びまん延防止対策のための指針（令和7年12月1日改正）
会 議	安全衛生委員会（毎月1回、計12回開催） 法人全体の同会議にて、感染症情報や対策について協議される。介護事業所から感染対策担当者3名が参加。
会 議	感染症対策会 日時：令和7年8月18日（火）14時～15時 参加者：上原課長、當山主査、金城主任、大城主任、 感染対策担当者：阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①指針一部改正の確認 ②安全衛生委員会の報告 ③各事業の対策状況

関係規定	身体拘束等適正化のための指針（令和4年4月1日施行） 身体拘束等適正化委員会設置要綱（令和4年4月1日施行）
会 議	虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会 日 時：令和8年3月2日（月）14時～15時30分 参加者：上原課長、當山主査、金城主任、大城主任、 阿嘉副主任、長浜副主任 議 題：①ヒヤリハット・事故報告の分析 ②身体拘束廃止の取り組み状況 ③現状の課題抽出・具体的対策の策定

関係規定	新型コロナウイルス感染症発生時における業務継続計画（令和7年4月1日施行） 災害時の事業継続計画（令和7年4月1日施行）
研修訓練	各事業にて実施
全体訓練	① 地震避難訓練：令和7年10月3日（金）15時40分～16時 ② 消防訓練：令和7年2月24日（火）14時～14時30分

【その他の規定】

- ・カスタマーハラスメントに対する行動指針（令和4年6月7日施行）
- ・介護保険・障害福祉サービス等事業経営検討会議要綱（令和7年4月1日改正）
- ・所内事業点検実施要綱（令和7年4月1日施行）

④苦情・事故の報告（第三者委員会）

★在宅福祉課管理事業での報告24件（苦情6件・事故等18件）

- ・居宅介護支援事業：1件（事故等）
- ・通所介護事業：2件（苦情）・10件（事故等）
- ・訪問介護事業：4件（苦情）・7件（事故等）
- ・リフト付きバス運行事業：0件

★ヒヤリ・ハット・グッドの報告（第三者委員会報告以外）

※訪問介護向けスマホアプリ「ケアカルテバディ」の導入により報告が活発になった。

- ・ヒヤリポイント：37件・気づきポイント：45件・グッドポイント：16件

⑤介護保険事業関係事業所連絡会への参画（訪問・通所）

★訪問介護・通所介護ネットワークなは

那覇市内をサービス提供実施地域としている介護事業所の定期的な情報交換や課題解決の場として、また関係機関・団体と連携し互いのスキルアップを図り、よりよい介護のあり方を目指すことを目的として平成17年1月発足。本会は事務局として円滑な会の運営を支援している。今年度より、「訪問介護ネットワークなは」と「通所介護ネットワークなは」が統合され「訪問介護・通所介護ネットワークなは」となった。

ア. 設立総会及び第1回会員研修会

- ・日時：令和7年6月19日（木）13時～13時半
- ・場所：那覇市総合福祉センター 2階 会議室

イ. 第1回会員研修会「事業所交流・意見交換会」

- ・テーマ：『隣の事業所はどうしている？』
- ・日時：令和7年6月19日（木）14時半～16時半
- ・場所：那覇市総合福祉センター 2階 会議室
- ・参加：21事業所 26名

ウ. 「かいご・福祉の就職フェア in 真和志高校」～介護・福祉の未来を担う若者たちへ～

- ・日時：令和7年7月22日（火）13時～15時
- ・場所：沖縄県立真和志高等学校 1階 会議室（3年生を中心に参加）
- ・出展：10法人 23事業所

エ. 第2回会員研修会「共生サービスへの理解」

- 日時：令和7年10月17日（金）13時半～15時半
- ・場所：沖縄県男女共同参画センターているる
- ・講師：有限会社Commit 代表 迎里 崇雅 氏
- ・参加：8事業所 20名

オ. 令和7年度 相談支援者研修会（共催：那覇市保健所）

- ・テーマ「支援者に求められる“気づき・寄り添い・つなぐ力”」
- ・日時：令和7年11月19日（水）18時～20時
- ・場所：那覇市保健所 3階大会議室
- ・講師：社会医療法人敬愛会 中頭病院 公認心理師 赤嶺 遼太郎 氏

カ. 現場職員と語る「介護のしごと」座談会

- ・テーマ：「介護・ぶっちゃけどう？」～せんばいたちと語る本音トーク～
- ・日時：令和8年1月26日（月）16:30～17:30

- ・場所：真和志高校 C 棟 3階 医学教室及び視聴覚教室
- ・対象者：真和志高校 介護学科生（主に2年生・1年生）

キ. 第3回会員研修会「個別援助計画書作成に関する研修会」

- ・テーマ：個別援助計画書作成のポイント
- ・日時：令和7年2月26日（木）10時～16時
- ・場所：沖縄県男女共同参画センター ていえる 3階 研修室1・2
- ・講師：一般社団法人 沖縄県介護福祉士会 理事 桑江 貴英 氏
- ・参加：14事業所 23名

ク. 事務局の運営（職員派遣）

- ・事務局：當山清太 金城優子
- ・幹事：阿嘉幸子 長浜真弓 山内みなえ
- ・会計：上原直子
- ・参画法人：31事業所（3/31現在）

1 2. 那覇市総合福祉センターの指定管理運営

(1) 総合福祉センターの指定管理運営（※指定管理運営2年目）

総合福祉センターは、地域における福祉活動推進の中核である那覇市社会福祉協議会と各福祉団体の機能の充実強化、福祉ボランティアの育成強化を図り社会福祉センターと母子寡婦活動の拠点とした母子父子福祉センターを融合し、併せて地域の福祉施設としての老人憩の家・児童館の機能を併設し、子どもからお年よりまでの（世代間・地域間・障がい者と健常者）交流を行う地域福祉活動の拠点として下記の取り組みを実施した。

ア. 那覇市社会福祉センターの事業を推進し市民の福祉の向上を図る

イ. 那覇市母子父子福祉センターに関する設備・備品の維持管理

ウ. 那覇市金城児童館の事業を推進し児童福祉の増進を図る

エ. 那覇市金城老人憩の家の事業を推進し老人福祉の推進を図る

オ. 那覇市ボランティアセンターの事業を推進しボランティア活動の充実発展を図る

カ. 那覇市総合福祉センターに関する設備・備品の維持管理

キ. 那覇市総合福祉センターの使用許可の申請手続き

ク. 那覇市金城老人デイサービスセンター事業の推進

①利用状況 ※別紙参照

②普通救命講習・AED使用方法講習会）**未実施**

③防災訓練の参加

ア. 地震・火災避難訓練

日 時：令和7年10月3日（金）15：40～16：00

内 容：地震火災避難訓練の実施を行う。

参 加：入居6団体職員（学童含）・老人憩の家利用者・児童館乳幼児及び保護者
・デイサービス利用者 約126名

イ. 火災避難訓練の実施

日 時：令和8年2月24日（水）14:00～15:00

内 容：火災避難訓練

参 加：入居6団体職員・老人憩の家利用者・児童館乳幼児及び保護者
・デイサービス利用者 約86名

④総合福祉センター周辺清掃活動

ア. センター周辺清掃

日 時：令和7年7月8日（火）※なはの日清掃（雨天の為中止）

日 時：令和7年11月21日（金）16:00～17:00 周辺清掃

※かなぐすく地域福祉まつり前清掃（73名）

イ. 朝の清掃

日 時：毎月第2・第4月曜日に朝礼終了後に実施

参加者：社協職員 毎回約15名前後の参加

⑤施設機能を活かした地域貢献と地域づくり

福祉複合施設である総合福祉センター機能を活かし、地域貢献や地域づくり活動として、次の活動を行った。

ア. 地域防犯パトロールの実施 ※新型コロナウイルス感染症流行の為に中止（見直し検討中）

イ. 金城公園里親愛護活動（憩の家グランドゴルフ同好会）。

ウ. 「第16回かなぐすく地域福祉まつり」

日 時：令和7年11月29日（土）

内 容：令和7年8月28日（木）からまつり実行委員会を開催し実施した。金城憩の家及び金城児童館利用者だけでなく、前年度声を掛けなかった外部団体にも呼びかけ、総合福祉センター全体を使ったまつりを開催した。

参加者数：約2,700人

実行委員会開催経緯

	期 日	場 所
第1回	令和7年8月28日（木）	工作室
第2回	9月25日（木）	工作室
第3回	10月23日（木）	工作室
第4回	11月13日（木）	工作室
第5回	12月10日（水）	工作室

⑥清掃・保守管理業務 ※別紙参照

⑦修繕実施業務 ※別紙参照

⑧展示ホール・1階事務所前の活用

ア. 民生委員の日 関連活動パネル展示 ※未実施

イ. 慰霊の日 関連パネルの展示 令和7年6月13日（金）～23日（土）

ウ. 憩の家デジカメサークル若竹写真展（常設）

エ. 各種贈呈式や子ども食堂支援譲渡会等の開催

子ども支援や母子世帯支援の寄贈の贈呈式及び物資の譲渡会の開催。資金造成のためのサマーフェスタを新たに開催した。

カ.その他

本会地域福祉課と連携した人権擁護のパネル展示会の開催（令和7年6月2日～6日及び12月4日～10日）

⑨職員研修会の開催

日時	内容・講師	参加人数
令和8年2月6日（金）	「LGBTQ・性の多様性 ～より安心してサービスが利用できるよう～」 講師：竹内清文氏 (NPO 法人レインボーハート okinawa)	20名

(2) 金城老人憩の家の指定管理運営

那覇市総合福祉センターの 1 階に設置されている那覇市金城老人憩の家は、本会の福祉施設課長が金城老人憩の家所長を兼務し、相談員 2 名の計 3 名体制で事業を実施した。

* 詳細は、那覇市老人福祉センター及び老人憩の家指定管理運営参照

(3) 金城児童館の指定管理運営

那覇市金城老人憩の家と同じく那覇市総合福祉センターの 1 階に設置されている金城児童館は、本会の福祉施設課長が金城児童館長を兼務し、児童厚生員 3 名配置による 4 名体制で事業を実施した。

* 詳細は、那覇市児童館指定管理運営参照

(4) ボランティア室の指定管理運営

ボランティア室は、本センター地下 1 階に設置されており、本会の那覇市社協ボランティア・市民活動センター職員が運営業務を行っている。老人デイサービスセンターと併用するため、月曜日～土曜日の午後 7 時 00 分～午後 9 時 30 分をボランティア貸出時間帯としている。※令和 7 年度 18 件／71 人の利用

(5) 社会福祉センターの指定管理運営

市内の福祉団体に事務所を提供し、団体の円滑な福祉活動・事業を支援するとともに、団体間の交流連携の促進と、各団体職員が運営業務を行い、多様な福祉活動並びに総合相談機能を市民に提供し、市民への福祉増進に努めた。

① 福祉団体への事務所貸与の管理運営（入居 7 団体）

- ・ 社会福祉法人那覇市社会福祉協議会
- ・ 那覇市民生委員児童委員連合会
- ・ 公益社団法人那覇市母子寡婦福祉会
- ・ 那覇地区老人クラブ連合会
- ・ 那覇保護区保護司会
- ・ 那覇市手をつなぐ育成会
- ・ 那覇市金城児童クラブ

② 入居団体運営協議会の開催

入居団体間の連携と情報交換を持って福祉増進を図ることを目的に開催した。

ア、日 時：令和 7 年 8 月 28 日（木）10:00～10:30

内 容：各入居団体の令和 6 年度事業内容について（入居団体・総合福祉センター）

- ・ 全体清掃について
- ・ 第 16 回 かなぐすく地域福祉まつりについて
- ・ 防災訓練等について
- ・ その他（地下駐車場の使用、中学生転落事故経過、諸工事について）

③ 諸機関・団体への会議室等の提供業務

④ 会議室の貸出を下記の通り実施した。

貸 出 日：月曜日～土曜日（但し、国民の休日・慰霊の日・12 月 29 日から翌年 1 月 3 日までの日は休み）

貸出時間：午前 9 時～午後 9 時

利用人数：全体 6,640 名

利用団体：今年度は外部団体への貸し付けはなく、本会を含む入居団体の利用になった。

利用方法：2ヶ月前の初日より受付開始。利用希望日の貸出状況を確認して申請書を提出後、利用許可。

(6) 泡消火剤流出事故対応

月日	内容
令和7年 4月2日(水)	沖縄ビル・メンテナンス(株)と第1回の調整会議 ※本会から会長、常務理事、事務局長、顧問弁護士、高野参加。
7月1日(水)	沖縄ビル・メンテナンス(株)と第2回の調整会議 ※本会から会長、常務理事、事務局長、高野参加。
9月1日(月)	那覇市より「那覇市総合福祉センター泡消火剤出漏出事故にかかる費用について」文書が送られてくる。
9月2日(火)	沖縄ビル・メンテナンス(株)に費用請求の文書(那社協第437号)を発出。
12月2日(火)	令和5年度那覇市総合福祉センター管理運営に関する年度協定書第7条に基づく「協議事項」を交わす。
12月4日(木)	「那覇市総合福祉センター泡消火剤の漏出事故にかかる費用納付について(請求書)(那福福第385号)」が送られてくる。
12月18日(木)	那覇市に対し15,023,250円納付。
令和8年 2月3日(火)	那覇市より本会に対する「免責証書」が送られてくる。
〃	本会と沖縄ビル・メンテナンス(株)にて「免責証書」を交わす。
2月13日(金)	沖縄ビル・メンテナンス(株)より本会へ請求額15,023,250円納付される。

(7) 那覇市総合福祉福祉センター30周年記念事業

那覇市地域福祉基金事業補助金を活用し、金城老人憩の家の敬老の日イベント(識名老人福祉センター、小禄老人福祉センターも合同)及び11月29日に「第16回かなぐすく地域福祉まつり」を開催した。式典の部では功労者への表彰を行なった。

期日	内容
令和7年 9月15日(月)	『泉とオバーのよんな〜笑って介GO!!』 場所：ともかぜ振興会館(ホール) 参加者：339名
11月29日(土)	「第16回かなぐすく地域福祉まつり」 場所：ともかぜ振興会館(式典) 那覇市総合福祉センター(まつり) 参加者：約2,700人

2025年度 那覇市総合福祉センター利用状況

単位：人

施設名 月別	金城児童館	金城老人 憩の家				母子福祉 センター	大会議室			ボランティアセンター		展示ホール	見学・その他	18:00～22:00				合 計	前年度実績								
		大広間等	調理室	入浴	デイ 入浴		9:00～17:00	17:00～22:00	デイサービス	ボランティア	図書室			工作室	遊戯室	和室											
4	3,773	1,028	6	15	0	272	130	5	489	3	55	653	0	0	0	1	20	0	0	0	6,464	5,985					
5	3,341	1,495	0	0	0	288	173	6	582	4	106	670	0	0	0	1	36	0	0	1	27	5,780					
6	3,362	1,394	2	23	0	288	132	4	607	5	139	629	0	0	1	2	20	0	0	0	0	6,535					
7	3,746	1,356	4	94	0	278	208	6	637	3	48	662	0	0	1	2	24	0	0	0	1	19	7,101				
8	3,013	1,381	2	46	0	281	202	4	630	5	62	667	0	0	1	2	14	0	0	0	0	0	6,627				
9	2,784	1,638	0	0	0	260	94	3	524	3	37	636	0	0	2	2	24	0	0	0	0	0	5,851				
10	3,222	1,376	2	17	0	263	120	2	489	2	15	658	0	0	3	3	27	0	0	0	1	50	6,806				
11	3,325	1,847	0	0	0	252	212	4	696	3	35	606	1	7	1	3	27	0	0	0	1	19	1	15	7,042	7,219	
12	2,654	1,356	0	0	0	259	189	3	476	3	77	635	0	0	2	2	24	0	0	0	0	0	0	0	5,672	6,077	
1	2,804	1,487	1	6	0	246	220	2	630	4	43	615	0	0	2	2	16	0	0	0	0	0	0	0	6,069	5,995	
2	2,778	1,328	3	61	0	262	230	3	396	3	38	646	0	0	1	3	24	0	0	0	0	0	0	0	5,764	5,993	
3	3,643	1,443	2	16	0	294	249	3	484	4	79	707	0	0	1	2	15	0	0	0	0	1	30	1	6,961	6,996	
合計	38,445	17,129	22	278	0	3,243	2,159	45	6,640	42	734	7,784	0	7	15	27	269	0	0	2	56	2	69	0	91	76,919	76,965
月平均	3,203.8	1,427.4	1.8	23.2	0.0	270.3	179.9	3.8	553.3	3.5	61.2	648.7	0.1	0.6	1.3	2.3	22.4	0.0	0.0	0.2	4.7	0.2	5.8	0.3	7.6	6,410	6,414

※左枠の数字は団体数を表す

那覇市総合福祉センター 年間作業報告表

令和7年度

作業内容	実施回数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	備考
空気環境測定	6回/年	◎ 17日(木)		◎ 9日(月)		◎ 14日(木)		◎ 23日(木)		◎ 22日(月)		◎ 19日(木)		
衛生害虫駆除	2回/年					◎ 22日(金)						◎ 27日(金)		
貯水槽・貯湯槽	1回/年										◎ 17日(土)			
水質検査	2回/年					◎ 5日(火)						◎ 17日(火)		8月：28項目、2月：11項目
雑用水 水質検査	6回/年		◎ 7日(水)		◎ 1日(火)		◎ 9日(火)		◎ 12日(水)		◎ 14日(水)		◎ 4日(水)	
簡易専用水道検査	1回/年						◎ 26日(金)							
電気設備法定検査	1回/年												◎ 1日(日)	
消防設備点検	2回/年						◎ 27日(土)						◎ 14日(土)	
汚水・雑排水槽清掃	2回/年			◎ 7日(土)			◎ 13日(土)						◎ 21日(土)	6月は令和6年度未実施分。
浴槽水質検査	2回/年					◎ 14日(木)						◎ 18日(水)		
水処理装置点検・整備	1回/年												◎ 2日(月)	
温水ボイラー点検・整備	3回/年			◎ 3日(火)				◎ 21日(月)					◎ 2日(月)	報告書なし。口頭報告。
自動制御点検	1回/年												◎ 25日(水)	
防火対象物点検	1回/年										◎			
床面洗浄ワックス	1回/年						◎ 28日(日)							報告書なし。口頭報告。
ガラス清掃	1回/年									◎ 20,21日				報告書なし。口頭報告。
エシベーター点検	12回/年	◎ 7日(月)	◎ 7日(水)	◎ 6日(金)	◎ 7日(月)	◎ 6日(水)	◎ 18日(木)	◎ 6日(月)	◎ 6日(木)	◎ 12日(金)	◎ 6日(火)	◎ 6日(金)	◎ 10日(火)	
排出汚水量申告	6回/年	◎ 21日(月)		◎ 20日(金)		◎ 20日(水)		◎ 20日(月)		◎ 20日(土)		◎ 20日(金)		
ばい煙測定										◎ 9日(火)				年1回実施予定だが、日程未定

令和7年度 指定管理運営事業等修繕費

NO	内容	日付	金額	業者	事業名
1	1階トイレ給気ファン取替工事	5/19	797,500	沖縄ビル・メンテナンス㈱	福祉センター
2	2階事務所(社協)内空調機室外機部品取替	5/21	242,000	㈱東洋設備	福祉センター
3	AEDバッテリーパック及び使い捨てパッド取替	6/24	63,470	㈱琉球光和	福祉センター
4	全館空調2号機コンプレッサークラッチ部品取替	8/19	104,060	沖縄パナソニック特機㈱	福祉センター
5	全館空調3号機冷却水ポンプ、キャップ取替	8/19	84,040	沖縄パナソニック特機㈱	福祉センター
6	非常用発電機点検整備及び排気管修繕工事	9/2～3	1,045,000	沖縄ビル・メンテナンス㈱	福祉センター
7	全館空調3号機エンジンヘッド・ガスケット取替	12/2	125,400	沖縄パナソニック特機㈱	福祉センター
8	空調機ロールフィルターろ材取替	R8 2/6	495,000	㈱東洋設備	福祉センター
9	雑排水ポンプ部品取替整備	3/3	495,000	沖縄ビル・メンテナンス㈱	福祉センター
10	汚水ポンプ取替	3/21	616,000	沖縄ビル・メンテナンス㈱	福祉センター
	総合福祉センター管理運営事業	小計	4,067,470		
12	1階ロビー空調機更新	5/31	689,700	㈱関西総合ビル管理	小禄老人福祉センター
13	1階裏出入口網戸修繕工事	8/22	8,000	曙アルミ&ガラスセンター	小禄老人福祉センター
14	AEDパッド取替	12/11	13,970	㈱オカノ	小禄老人福祉センター
15	2階男子トイレ給水管の不具合工事	R8 2/17	47,000	佐和田設備メンテナンス	小禄老人福祉センター
	小禄老人福祉センター管理運営事業	小計	758,670		
16	自動ドアセンサー取替作業	5/19	66,000	寺岡オートドア㈱	識名老人福祉センター
17	高圧機器PCB含有検査・取替	8/18	206,800	一般社団法人 沖縄電気保安協会	識名老人福祉センター
18	2階 教養室エアコン取替	10/20	214,500	(有)三善電機工事社	識名老人福祉センター
19	自動火災報知設備更新	12/4	49,500	関西総合ビル管理	識名老人福祉センター
20	AEDパッド取替	12/11	13,970	㈱オカノ	識名老人福祉センター
	識名老人福祉センター管理運営事業	小計	550,770		
21	トイレ詰まり修理	7/3	38,500	佐和田設備メンテナンス	小禄児童館
22	遊戯室ネット新設工事トイレ詰まり修理	7/9	46,200	(有)ミサト建設	小禄児童館
23	トイレ詰まり修理	8/16	16,500	クリーンワン	小禄児童館
24	汚水管詰まり修繕	R8 1/22	27,500	佐和田設備メンテナンス	小禄児童館
25	遊戯撤去工事	3/6	99,000	(有)ミサト建設	小禄児童館
	小禄児童館管理運営事業	小計	227,700		
	身障者用トイレ鍵修繕	8/15	8,800	ロックボーイ沖縄	識名児童館
	事務所前天井ひび割れ補修工事	10/1	88,000	(有)吉永	識名児童館
	遊具撤去工事(外グラウンド テーブル付ベンチ)	R8 3/2	62,700	(有)ミサト建設	識名児童館

床剥がし・補強・張り替え工事	3/3	97,900	(有)ミサト建設	職名児童館
男子・女子トイレ排水管詰まり修繕工事	3/16	19,800	クリーンワン	職名児童館
職名児童館管理運営事業	小計	277,200		
指定管理運営事業	合計	5,881,810		

令和7年度 総合福祉センター活動の様子

□令和7年度作成巨大絵「ガジュマルのように」



□総合福祉センター30周年記念 第16回かなぐすく地域福祉まつり



▲記念式典における表彰者



▲迷路復活



▲キッチンカー



▲地域福祉まつり前清掃活動①



▲地域福祉まつり前清掃活動②



▲地震津波避難訓練

1 3. 那覇市老人福祉センター及び憩の家の指定管理運営

那覇市には、小禄・識名（那覇市社協の指定管理）・末吉・壺川（社会福祉法人陽風会指定管理）の4つの老人福祉センターと金城（那覇市協会の指定管理）・辻（陽風会指定管理）・安謝（赤十字社指定管理）の3つの憩の家がある。これらの施設は、市内に居住する60歳以上の方々の各種の相談ごと、健康増進、教養の向上やレクリエーション等の便宜を総合的に供与し、健康で明るい老後の生活をエンジョイするとともに、また老人クラブに対する支援等を行い地域福祉活動の拠点となる施設である。

- ・受託施設：小禄老人センター・識名老人センター・金城老人憩の家
- ・開館時間：午前10時～午後5時まで（金城老人憩の家は、午前10時～午後6時まで）
- ・休館日：日曜日、国民の祝日（敬老の日を除く）、年末年始（12月29日～1月3日）
- ・利用対象：60歳以上の那覇市民

① 施設の機能

ア．多目的ホール（大広間）、機能回復訓練室（健康増進コーナー）、入浴室など（金城及び壺川のみ）。また施設によっては、陶芸室、グランドゴルフ場等がある。

② 講座の開催と同好会活動の支援

ア．様々な講座や同好会を実施し、健康づくり活動、教養文化活動等の生涯学習と介護予防を推進している。

③ 会議・研修の実施

ア．所長会議への参加

各施設の連携・調整を目的に所長会議へ参加

イ．相談員研修の実施

相談員のスキルアップ及び情報交換を目的に研修を実施

④ 地域防犯見守り活動

本会においては、識名老人福祉センター及び小禄老人福祉センターで活動を行っている。金城においては、コロナ以降活動を再開できていない。

⑤ 実習生の受け入れ（主に看護師養成校からの委託による受け入れ。）

令和6年度は2件の受け入れがあった。

ア．沖縄県立看護大学：令和7年5月9日（金）及び5月16日（金）

※識名、小禄、金城の施設で行った。

イ．那覇看護学校：①令和8年1月26日（月）・27日（火）

②令和8年2月16日（月）・17日（火）

※識名、小禄、金城の施設で行った。／27日（木）は金城のみ。

(1) 那覇市小禄老人福祉センター かりゆしうるく

① 主要事業

ア. 講座の支援

NO	講 座 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用 人 数
1	うるくエイサー隊	与那覇 仁	第1～4(月曜日) 午後3時～4時	357名
2	やさしいサンバ	宮城 弥生	第1・3(火曜日) 午後3時～4時45分	163名
3	うたごえ	新垣 真由美	第2・4(水曜日) 午後1時～2時45分	635名
4	琉球ピクス	大田 礼子	第2・4(木曜日) 午後3時～4時45分	217名
5	レク体操	天久 律子	第1・3(金曜日) 午前10時～11時45分	646名
6	リラックスヨガ	高良 梨恵子	第2・4(金曜日) 午前10時～11時45分	396名
7	琉 舞 (宮城流)	宮城 能舞	第1・3(土曜日) 午後1時～2時45分	342名
8	リンパ・整体	仲村 久美子	第2・4(土曜日) 午後1時～2時45分	476名
9	三線入門	赤嶺 繁明 高良 茂俊	第2・4(土曜日) 午後1時～2時45分	275名
10	楽しいバルーンアート	仲宗根 麗	第1・3(金曜日) 午前10時～11時45分	170名
11	空手入門(上地流)	東江 三和	第2・4(金曜日) 午後3時～4時45分	348名
			計	4,025名

イ.同好会活動の支援

	同好会名	講 師	活 動 日 時	延べ利用 人数
1	書 道(龍賓書道会)	上原 啓子	第2・4(月曜日) 午前10時～11時45分	301名
2	クラフトバンド同好会	不在	第2・4(月曜日) 午前10時～11時45分	240名
3	和太鼓(美粧太鼓)	金井 清子	毎 週(月曜日) 午後1時～2時45分	145名
4	いけばな(専心池坊)	我喜屋 香	第1・3(月曜日) 午後1時～2時45分	193名
5	日舞	嘉島 恵子	毎 週(月曜日) 午後3時～4時45分	176名
6	太極拳	渡口 政健	毎 週(火曜日) 午前10時～11時45分	1,611名
7	野村流三線	中村 一雄	毎 週(火曜日) 午後1時～2時45分	844名
8	ふれあい卓球	永村 清	毎 週(火曜日) 午後1時～2時45分	591名
9	絵 画	小橋川 憲男	第2・4(火曜日) 午前10時～11時45分	243名
10	民 踊	並里 恵美子	毎 週(水曜日) 午前10時～11時45分	948名
11	パソコンA	浦崎 朝紀 前原 久恵	毎 週(水曜日) 午前10時～11時45分	837名
12	着付け	石川 高子	第2・4(水曜日) 午前10時～11時45分	160名
			同好会①合計	6,289名

	同好会名	講 師	活 動 日 時	
13	手話ストレッチダンス	南 リツ子	第2・4(水曜日) 午後3時～4時45分	239名
14	ペン習字	普天間 完文	第2・4(水曜日) 午前10時～11時45分	168名
15	三板	高良 トミ子	第1・3(水曜日) 午後1時～2時45分	228名
16	ニーセーターの舞	上原 苗子	毎 週(木曜日) 午前10時～11時45分	236名
17	大正琴(琴生流)	具志堅 光江	毎 週(木曜日) 午前10時～11時45分	522名
18	安富祖流三線	上地 正隆	毎 週(木曜日) 午後1時～2時45分	850名
19	クプナフラ	安里 敏江	第1・3(木曜日) 午後3時～4時45分	321名
20	めぐみ琉舞(真踊流)	知花 恵子	毎 週(金曜日) 午後1時～2時45分	313名
21	パソコンB	下地 政憲 東恩納智恵子 比嘉 伸子 上原 一恵	毎 週(金曜日) 午前10時～11時45分	425名
22	民謡三線	我那覇 生吉	毎 週(土曜日) 午前10時～11時45分	508名
23	社交ダンス	不在	毎 週(土曜日) 午後3時～4時45分	536名
24	琉球太鼓	徳村竹子	毎 週(月曜日) 午後1時～2時45分	258名
25	そろばん	与儀悦子	毎 週(木曜日) 午後1時～2時45分	336名
26	洋 裁	玉城 重子	毎 週(木曜日) 午後1時～2時45分	181名
27	ビーズ教室	上原 幸一	第1・3(水曜日) 午後1時～2時45分	180名
28	陶芸	不在	毎 日 午前10時～午後3時	1,723名
29	カラオケサロン	不在	毎 日 午前10時～午後4時30分	2,554名
			小計②	9,578名
			合計(小計①+②)	15,867名
			講座、同好会の合計	19,892名

ウ. その他の活動

NO	活動名	講 師	開 催 日 時	延べ利用 人 数
1	地域ふれあい デイサービス	社協より派遣	第1・2・3月曜日 午前10時～11時45分	818名
2	グラウンドゴルフ (かりゆしクラブ)	な し	毎週(木曜日) 午前9時30分～11時30分	264名
3	うるくみーまー隊	な し	毎週(木曜日) 午後3時00分～3時30分	0名
			合 計	1,082名

エ. 健康増進の推進

項 目	日 時	延べ利用人数
健康増進コーナーの利用	毎 日 午前10時～午後5時	29名
	合 計	29名

オ. 教養講座

NO	講 習 会 名	内 容	開 催 日 時	延べ利用 人 数
1	聞こえの相談会	琉球補聴器主催	4月15日(火) 午前10時～午後4時	11名
2	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	4月25日(金) 午後3時～午後4時	13名
3	これからの生前対策 講座	司法書士 高橋利和主催	5月20日(火) 午前10時～11時00分	28名
4	終活準備個別相談会 限定4名	琉球銀行主催	5月23日(金) 午後3時～午後4時	4名

5	聞こえの相談会	琉球補聴器主催	6月17日(火) 午前10時～午後4時	21名
6	三板教室(同好会) 紹介講習会	講師：高良トミ子	6月18日(水) 午後1時～午後2時	26名
7	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	6月24日(火) 午後3時～午後4時	6名
8	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	7月23日(水) 午後3時～午後4時	11名
9	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	8月13日(水) 午後3時～午後4時	9名
10	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	9月11日(水) 午後3時～午後4時	2名
11	聞こえの相談会	琉球補聴器主催	10月18日(土) 午前10時～午後4時	16名
12	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	10月21日(火) 午後3時～午後4時	7名
13	聞こえの相談会	琉球補聴器主催	12月16日(火) 午前10時～午後4時	11名
14	終活準備個別相談会	琉球銀行主催	12月18日(水) 午後3時～午後4時	2名
15	足の健康講演会	介護士が寄り添うフット ケア フェリーチェ	12月22日(月) 午前10時～午後4時	41名
16	折り紙健康講座	カモミール訪問看護ステ ーション主催	1月23日(金) 午後1時～午後3時	12名
16	聞こえの相談会	琉球補聴器主催	2月17日(火) 午前10時～午前4時	20名
			合 計	228名

②広報活動

- ア. 毎月の「行事予定表」を発行し、センター利用者及び小禄支部老人クラブ連合会定例会、小禄地区行政連絡会にて配布。
- イ. かりゆしうるく「オリジナルパンフレット」を窓口に設置
- ウ. 小禄地区地域包括支援センター、小禄地区郵便局等へ(行事予定表・パンフレット)掲示、配布
- エ. 新聞 2 社の無料広告や小禄地域新聞等を利用して当施設の行事及び講座・同好会募集の周知を図った。

② 行 事

	行 事 名	日 時	場 所	参加 人数
1	シーサー展	令和 7 年 4 月 3 日 (水) ~12 日 (土)	小禄老人福祉センター (陶芸同好会)	108 名
2	かりゆしうるく・小禄児童 館合同「不審者対応訓練」	令和 7 年 6 月 27 日 (金)	小禄老人福祉センター	54 名
3	「リーダー研修」	令和 7 年 7 月 1 日 (火)	小禄老人福祉センター 大広間	42 名
4	納涼祭 (三世代交流)	令和 7 年 8 月 2 日 (土)	小禄老人福祉センター 大広間	90 名
6	秋の遠足	令和 7 年 10 月 30 日 (火)	佐喜眞美術館→ココガ ーデン沖縄→神村酒造 →JA ちゃんぷるー市場	44 名
7	那覇地区シニアチャリテ ィーカラオケ出場選考予選	令和 7 年 11 月 5 日 (水)	小禄老人福祉センター (大広間)	15 名
8	望年会	令和 7 年 12 月 5 日 (金)	小禄老人福祉センター (大広間)	125 名
9	まつり準備	令和 8 年 2 月 18~19 日	小禄老人福祉センター 大広間・屋外	44 名
9	第 14 回うるく地域ふれあ い祭り (前昼祭)	令和 8 年 2 月 20 日 (金)	小禄老人福祉センター (大広間)	200 名
10	第 14 回うるく地域ふれあ い祭り	令和 8 年 2 月 21 日 (土)	小禄老人福祉センター (大広間)	450 名
			合 計	1,172 名

③ 生涯学習の推進

当小禄老人福祉センターは、「おきなわ県民カレッジ」に当センターの講座・同好会を登録し、申請にともない利用者の方々に県民カレッジ発行の「学びのパスポート」を申請して頂き、生涯学習の励みにして頂こうと毎年（4月～5月）期間を持ってパスポート申請の推進を行っています。

NO	名 称	実 施 日	実 施 内 容	参 加 人 数
1	生涯学習「学びのパスポート」	※連携 講座開催日	おきなわ県民カレッジとの連携（10 講座）	0 名

④ ボランティア活動の推進

NO	学校・企業名	実 施 期 間	実 施 内 容	延べ参加 人 数
1	地域防犯パトロール活動 （うるくみーまー隊）	毎 週（木曜日） 午後 3 時～4 時	小禄南小学校、宇栄原小学校、小禄小学校の通学路の防犯パトロール活動	0 名
			合 計	0 名

注）体調不良の関係で実施なし

⑤ 各種会議等の開催

ア.利用者連絡会・役員会

No	会 議 名	日 時	場 所	参 加 人 数
1	第 1 回 利用者連絡会 副会長会議	令和 7 年 5 月 23 日（金） 13：00～	機能回復訓練室	8 名
2	第 1 回 利用者連絡会 役員会	令和 7 年 5 月 28 日（木） 15：00～	事務所前	7 名
3	第 1 回 利用者連絡会	令和 7 年 5 月 29 日（木） 14 時～	大広間	45 名
4	第 2 回 利用者連絡会 役員会	令和 7 年 6 月 25 日（水） 15：00～	機能回復訓練室	5 名
5	第 3 回 利用者連絡会 役員会	令和 7 年 8 月 6 日（水） 15：00～	機能回復訓練室	5 名
6	第 2 回 利用者連絡会	令和 7 年 8 月 12 日（火） 15：00～	大広間	40 名
7	第 4 回 利用者連絡会 役員会	令和 7 年 9 月 25 日（木） 15：00～	機能回復訓練室	5 名
8	（臨時）利用者連絡会	令和 7 年 10 月 1 日（木） 15：00～	大広間	43 名
9	第 5 回 利用者連絡会 役員会	令和 7 年 10 月 28 日（火） 13：30～	機能回復訓練室	4 名

10	第3回 利用者連絡会 第1回うるく地域ふれあい祭り準備委員会	令和7年10月31日(木) 14:00~	大広間	37名
11	第5回 利用者連絡会 役員会	令和7年12月3日(水) 14:00~	1階事務所	4名
12	第4回 利用者連絡会 第2回うるく地域ふれあい祭り準備委員会	令和7年12月17日(水) 14:00~	大広間	41名
13	第6回 利用者連絡会 役員会	令和8年1月9日(金) 14:00~	機能回復訓練室	12名
14	第7回 利用者連絡会 役員会	令和8年1月19日(月) 15:00~	1階事務所	5名
15	第5回 利用者連絡会 第3回うるく地域ふれあい祭り準備委員会	令和8年1月21日(水) 14:00	大広間	41名
16	第6回 利用者連絡会 第4回うるく地域ふれあい祭り準備委員会	令和8年3月6日(金) 15:00	大広間	36名
14	第8回 利用者連絡会 役員会	令和8年3月11日(水) 15:00~	事務所	4名
			合 計	342名

イ. 運営委員会

No	会 議 名	日 時	場 所	参 加 数
1	小禄老人福祉センター 運営委員会	令和7年5月20日(火)	1階機能回復訓練室	9名
2	小禄老人福祉センター 運営委員会	令和8年1月20(火) 午後2時~	1階機能回復訓練室	9名
			合 計	18名

⑥ その他

ア. 実習生受入れ

(1) 沖縄県立看護大学 老年保健看護実習

NO	実 習 名	実 習 期 間	実 習 内 容	実習人数 (延)
1	沖縄県立看護大学	令和7年5月9日(金) 16日(金)	老年保健看護実習	12名
2	沖縄県立看護大学	令和7年7月4日(金) 11日(金)	老年保健看護実習	11名
3	那覇看護専門学校	令和8年1月26日(月) 27日(火) 2月16日(月) 17日(火)	老年保健看護実習	24名
			合 計	47名

イ. 定期清掃

NO	行 事 名	実 施 日 時	実 施 内 容	参 加 人 数
1	第1回 定期清掃	令和7年10月15日(水)	センター構内清掃	63名
2	年末清掃	令和7年12月6日(土)	センター構内清掃	92名
3	第2回 定期清掃	令和8年1月16日(金)	センター構内清掃	41名
			合 計	196名

ウ. 地域支援

NO	利 用 団 体	利 用 日 時	利 用 内 容	参 加 人 数
1	小禄支部老人クラブ 理事会議	毎月第2土曜日 午前10時～正午	定例会議	212名
			合 計	212名

エ.作品展示会

NO	作品展示会	利 用 日 時	展 示 内 容	参加出展人数
1	かりゆしうるく・ 金城老人憩の家合同 「ちゃーがんどじゅう展」	令和7年9月10日(水) ～9月12日(金) 午前10時～18時 (イオン那覇店スクエアうるく)	絵画・陶芸・いけ ばな・クラフト・パ ルーン	135名
			合 計	135名

オ. 施設完全禁煙施設の設定

No	認定名称	認定日	発行者	その他
1	沖縄県禁煙施設認定 (施設内完全禁煙施設)	平成23年12月19日～	沖縄県 中央保健所	ステッカー の掲示

⑦ 社協への協力

- ・那覇市社会福祉協議会会員加入への協力
- ・赤い羽根共同募金および歳末助け合い募金活動への協力

R7年度 小禄老人福祉センター 利用登録者数
(令和7年3月末現在)

	総登録数	平均年齢	新規登録数	平均年齢
男性	82 人	78.2 歳	19 人	75.2 歳
女性	287 人	76.7 歳	64 人	72.8 歳
合計	369 人	77.0 歳	83 人	73.3 歳

【年齢別登録者数】

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計
男性	9 人	42 人	29 人	4 人	84 人
女性	46 人	154 人	77 人	8 人	285 人
合計	55 人	196 人	106 人	12 人	369 人

納涼祭(三世代交流)

- 約90名の方が
 - 参加してくれました！
- 大変お疲れさまでした！

2025年8月2日(土)



7/31 練習の様子♪



年末清掃

に参加ありがとうございました

約92名の方が

参加してくれました！

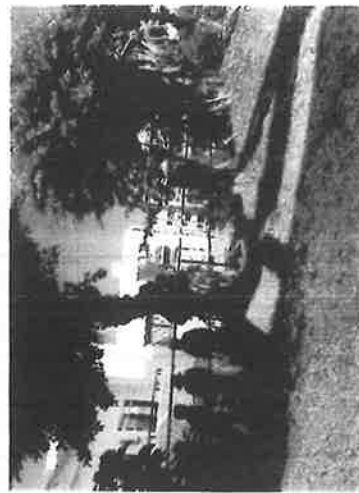
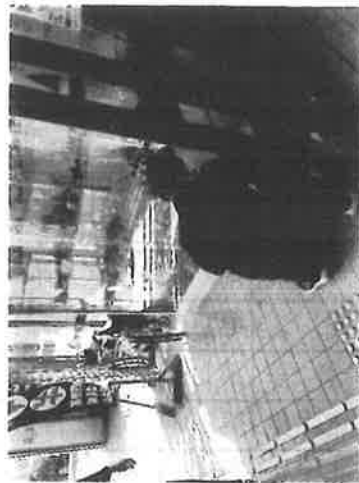
ありがとうございます！！



清掃後にゆんたく♪

きれいになりました

ありがとうございました。



2025年12月6日(土)

(2) 那覇市識名老人福祉センターの指定管理運営

①主要事業

ア.講座の開催

講 座 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
民謡講座	森 山 安 子	毎週(月曜日) 10時～12時	884 名
書道講座	嵩 原 聡	第2・3・4(月曜日) 10時～12時	162 名
大正琴講座	具志堅 光 江	第1・3・4(水曜日) 10時～12時	462 名
操体法	桃 原 清 子	第1・3(木曜日) 10時～12時	553 名
コーラス講座	新 垣 真由美	第2・4(金曜日) 10時～12時	670 名
筋力トレーニング講座	和 南 里	第1・3(金曜日) 10時～12時	353 名
琉舞講座	仲 本 和 美	毎週(土曜日) 10時～12時	801 名
太鼓講座	島 袋 節 子	第1・3(土曜日) 13時～15時	226 名
レク体操講座	山 城 千恵子	第2・4(火曜日) 10時～12時	477 名
男性のための筋トレ &ストレッチ講座	山 中 崇 史	第1・3(木曜日) 15時～17時	180 名
民謡三線初級講座	仲 本 亜寿香	毎週(火曜日) 13時～15時	876 名
工工四講座(新規)	新 城 美 恵 子	第2・4(木曜日) 15時～17時	281 名
合計			5,925 名

イ.同好会活動の支援

同 好 会 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
民謡三線同好会	仲宗根 盛 治	第1・3(火曜日) 10時～12時	292 名
足腰強化体操同好会	渡嘉敷 彰 人	第1・3(月曜日) 15時～17時	269 名
カラオケ同好会		毎週(月曜日) 13時～15時	689 名
パソコン同好会	大 城 勝 哉	毎週(水曜日) 13時～15時	401 名
ヨガ同好会	知 念 康 代	第2・4(木曜日) 10時～12時	505 名
古典音楽同好会	大 底 秀 吉	毎週(木曜日) 13時～15時	851 名
古典三線同好会	金 城 幸 浩	毎週(金曜日) 13時～15時	357 名
日舞花の会同好会	吉 竹 藤 花	毎週(金曜日) 15時～17時	405 名
詩吟草吟会同好会	備 瀬 俊 世	毎週(土曜日) 10時～12時	340 名
卓球同好会		第2・4(月曜日) 15時～17時	411 名
ルティックウォーキング	瑞慶覧 長 弘	毎週(月曜日) 10時～12時	0 名
グラウンドゴルフ同好会		毎週(水・金・土曜日)10時～12時	1961 名
島歌踊り同好会		毎週(金曜日) 13時～15時	427 名
おり紙同好会	大 城 フサ子	第2・4(月曜日) 13時～15時	151 名
整体ウォーキング	榎園喜 代 美	第2・4(土曜日) 13時～15時	60 名
うちなーぐち同好会	安良城 米 子	第1・3(木曜日) 14時～16時	152 名
りっかウォーク(新規)		毎週(土曜日) 10時～12時	203 名
水彩画色いろ会(中止)	玉 城 美 智 子	第1～3(水曜日) 10時～12時	58 名
合計			7,532 名

ウ.期間設定講座の開催

講 座 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
かぎやで風 & カチャーシ講座	當 山 多 津 子	9月～11月（水曜日）15時～17時 （全10回）	179 名
合 計			179 名

エ.健康増進の推進

項 目	利 用 日 時	延べ利用人数
筋力トレーニング マシーンの利用	毎日・敬老の日 10時～17時（日曜祝日を除く）	169 名
入浴の利用	修繕改修を要するため利用中止中	名
合 計		169 名

オ. 教養講座

講 座 名	講 師	開 催 日 時	延べ利用人数
健康講和（血糖値）	那覇市保健所（包括繁多川・識名）	4月22日（火）10時	20 名
健康講座（ツボ押し）	琉球治療院（包括繁多川・識名）	7月10日（木）10時	18 名
詐欺消費者トラブル講話	生活安全課（包括識名・繁多川）	12月11日（木）10時	13 名
健康講和（足裏筋トレ）	しるばーじむ（包括繁多川・識名・松川）	R8.3月31日（火）10時	10 名
			61 名

②行事

行 事 名	期 日	場 所	延べ利用人数
母の日お楽しみ会	5月12日	識名老人福祉センター大広間	45 名
慰霊の日特集メッセージカード掲示（児童館合同）	6月中	識名老人福祉センター	35 名
七夕会（児童館合同）	7月2日	識名老人福祉センター大広間	23 名
防火避難訓練（児童館合同）	8月14日	識名老人福祉センター大広間	50 名
敬老の日企画「映画観賞会」	9月15日	識名老人福祉センター大広間	33 名
リーダー視察研修	7月3日	名護防災研修センター	40 名
世代間交流グラウンドゴルフ大会	11月1日	識名老人センターグラウンド	37 名
第19回地域福祉まつりG・G大会	12月23日	大石公園グラウンド	71 名
三世代交流 みんなであそぼ～会	12月27日	識名老人福祉センター大広間	90 名
第19回識名地域福祉まつり	1月30日・31日	識名老人福祉センター・児童館	1,020 名
総合（防災）避難訓練（児童館合同）	3月24日	識名老人福祉センター・児童館	23 名
合 計			1,467 名

③関連団体及び地域行事への参加

行 事 名	期 日	場 所	延べ利用人数
大石公園ゆり祭り参加（民踊講座参加）	4月20日	大石公園	23 名
壺川地域福祉まつり	11月28日	壺川老人福祉センター	1 名
繁多川自治会敬老会	9月14日	繁多川公民館	1 名

繁多川まつり	10月18日	石田中学校	2 名
末吉地域福祉まつり	10月24日	末吉老人福祉センター	1 名
かなぐすく地福祉まつり	11月29日	那覇市総合福祉センター	2 名
辻地域福祉まつり	1月24日	辻憩の家	1 名
繁多川地域計画策定会議	2月25日	繁多川公民館	1 名
うるく地域福祉まつり	2月21日	かりゆしうるく老人センター	1 名
那覇地区民踊まつり	3月15日	那覇市民体育館	17 名
合 計			22 名

④ボランティア活動の推進

項 目	期 日	内 容	延べ利用人数
地域防犯見守り隊活動	毎月第1第3金曜日	午後3時～4時	74 名
お花を咲かせたい！ガーデニング	10月～3月	施設内花壇へ草花苗植え	123 名
△にぎにぎさん	7月～12月	児童館の子ども達のおやつ	16 名
手工芸[蘭の会]	4月～9月	母の日・敬老の日プレゼント	45 名
児童館「拾いじょーず」(新規)	12月～3月	子ども達による清掃活動	52 名
合 計			310 名

⑤定期清掃活動・環境美化活動

項 目	期 日	内 容	延べ利用人数
第1回定期清掃	6月9日	老人福祉センター内外の清掃	71 名
第2回定期清掃(雨天)	7月8日	老人福祉センター内外の清掃	29 名
第3回定期清掃	9月18日	老人福祉センター内外の清掃	37 名
第4回年末大清掃	12月19日	老人福祉センター内外の清掃	60 名
第5回まつり前大清掃	1月26日	老人福祉センター内外の清掃	69 名
合 計			266 名

⑥各種会議等の開催

ア.運営委員会

会 議 名	期 日	場 所	延べ利用人数
第1回運営委員会	4月25日	識名老人福祉センター大広間	10 名
合 計			10 名

イ.利用者連絡会

会 議 名	期 日	場 所	延べ利用人数
第1回利用者連絡会代表者会議	5月13日	識名老人福祉センター大広間	17 名
第2回利用者連絡会代表者会議	8月26日	識名老人福祉センター大広間	27 名
第3回利用者連絡会代表者会議	3月24日	識名老人福祉センター大広間	24 名
合 計			68 名

ウ.第18回識名地域福祉まつり実行委員会

会 議 名	期 日	場 所	延べ利用人数
第1回地域福祉まつり実行委員会	10月28日	識名老人福祉センター大広間	29 名
第2回地域福祉まつり実行委員会	11月18日	識名老人福祉センター大広間	30 名
第3回地域福祉まつり実行委員会	1月13日	識名老人福祉センター大広間	31 名
第4回地域福祉まつり実行委員会	2月24日	識名老人福祉センター大広間	26 名
合 計			116 名

エ.開所40周年記念誌編集委員会（新規）

会 議 名	期 日	場 所	延べ利用人数
第3回記念誌編集委員会	8月5日	識名老人福祉センター大広間	8 名
創立40周年記念座談会	10月14日	識名老人福祉センター大広間	8 名
第4回記念誌編集委員会	11月25日	識名老人福祉センター大広間	9 名
合 計			25 名

⑦地域支援活動 ※真和志支部老人クラブ・真和志スポーツクラブ・地域連携・協力

項 目	期 日・内 容	延べ利用人数
地域ふれあいデイサービス	毎月第1・3月曜日 14時～16時	207 名
真和志支部老人クラブ連合会理事会等	毎月第2水曜日 10時～12時	242 名
那覇地区老人クラブ大会・芸能発表会	7月25日 ともかぜ振興会館	22 名
真和志スポーツクラブ大会参加者申込受付	奇数月開催に対応した申込受付事務	43 名
ゆんたくはんたく市場	9月27日 繁多川地域計画（公民館・包括繁多川）	65 名
合 計		579 名

⑧社会貢献活動の推進・その他の活動

ア. 赤い羽根共同募金運動 10月1日より募金箱設置

イ. 歳末助け合い募金運動 12月1日より募金箱設置

ウ. 太陽の家活動への協力

⑨広報活動

ア. 毎月の行事予定表を発行し、識名老人福祉センター利用者及び来所者に配布。

イ. 真和志地区老人クラブ連合会、真和志スポーツクラブ会員へ配布

ウ. 新聞等の無料広告欄を活用して利用者の募集呼びかけの活動の推進

エ. 那覇市社協のホームページに毎月の行事予定表を掲載

⑩人財育成等の活動

項 目	期 日・内 容	延べ利用人数
沖縄県立看護大学実習生受け入れ	5月9日・16日 保健看護包括実習	16 名
沖縄県立看護大学実習生受け入れ	6月6日・13日・20日・27日 保健看護	28 名
那覇市医師会那覇看護専門学校	1月26日・27日 老年看護学実習	14 名
那覇市医師会那覇看護専門学校	2月16日・17日 老年看護学実習	14 名

島尻特別支援学校真和志高校分室	7月1日・11月6日 清掃ボランティア	3 名
合 計		75 名

⑪職員研修会及び交流会

項 目	期 日	場 所	延べ利用人数
新任職員研修会	4月2日	那覇市社協大会議室	1 名
生活支援訪問型サービス従事者養成研修 受講2名	4月12日	ともかぜ振興会館	2 名
交通安全講習	12月4日	動画視聴	3 名
全体職務会	8月26日	那覇市社協大会議室	3 名
社協3館共有会議	7月23日・11月7日	金城憩の家	2 回
所長会議（ちゃーがんじゅ課）	4/16・7/16・10/15・1/14		4 回
合 計			15 名

⑫苦情相談・事故・緊急時の対応

項 目	内 容	件数
苦情受付	①同好会事務手続きに対する齟齬（説明不足）	2 件
事故・緊急時の対応	識名地域福祉まつり舞台裏の片付け時、長テーブル落下	1 件
合 計		3 件

⑬その他

項 目	内 容	件数
窓口対応	窓口問合せ（利用登録説明等）、来客、業者等	1,613 件

※清掃業者委託変更（8月18日より） 就労継続支援事業所とんとんみ～

毎週月・水・金 トイレ、廊下等の清掃を行う

令和7年度 識名老人福祉センター利用登録者数

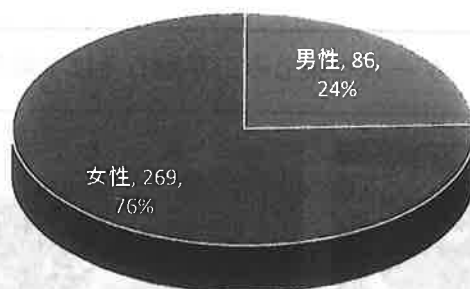
(令和7年4月～令和7年12月末日)

	総登録数	比率	平均年齢	新規登録数	比率	平均年齢
男性	86	24%	79	21	23%	87.0
女性	269	76%	77	70	77%	74
合計	355	100%	78	91	100%	80.5
リピート率	$264(総登録数-新規登録者数) \div 355(総登録者数) \times 100 = 74.4\%$					
前年度(R6)比較	365	男性:女性 27%:73%	77.4	119	男性:女性 30%:70%	74.1
前年リピート率	$246(総登録数-新規登録者数) \div 365(総登録者数) \times 100 = 67.3\%$					

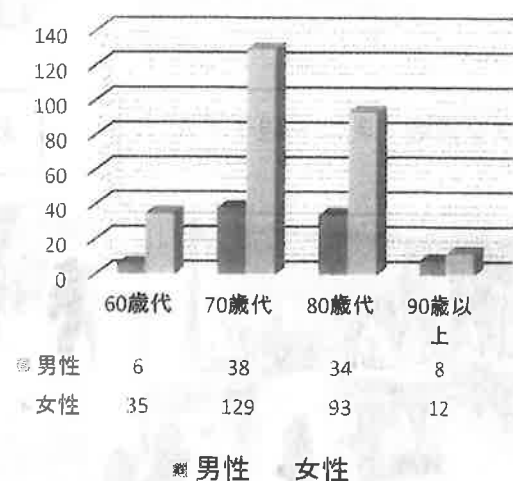
【年齢別登録者数】

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳以上	合計
男性	6	38	34	8	86
女性	35	129	93	12	269
合計	41	167	127	20	355
比率	11.5%	47.0%	35.8%	5.6%	100%
夫婦世帯	23	66	34	2	125
独居世帯 (男性)	1	6	4	1	12
独居世帯 (女性)	4	31	29	3	67

男女比率



年代別登録者数



令和7年度那覇市識名老人福祉センター活動風景

第19回識名地域福祉まつり 令和8年1月30日・31日開催



母の日（ビンゴゲームなど）・敬老会のお楽しみ会（映写会）



三世代交流グランドゴルフ大会



七夕交流会 乳幼児親子さん



あそぼ〜会 ゲームを楽しみ、年越しそばで忘年会！



3) 那覇市金城老人憩の家

①主要事業

ア. 講座の開催

講 座 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
やさしいウクレレ	堀 川 和 歌 子	第2・4(月)午前10時～11時50分	472人
足 腰 強 化 運 動	渡 嘉 敷 彰 人	第1・3(火)午前10時～11時50分	383人
操 体 法	比 嘉 幸 子	第1・3(火)午前10時～11時50分	537人
太 極 拳	四 元 睦 子	第2・4(火)午前10時～11時50分	439人
ストレッチボール&ひめトレ	堀 川 江 梨 子	第1・3(火)午後1時～2時50分	420人
頭と体の健康体操	安次嶺・城間	第1・3(火)午後3時10分～5時	493人
貯筋エクササイズ	平本 和華子	第2・4(火) 午後3時10分～5時	399人
ヨガトレッチ	山 田 恵	第1・3(水)午後1時～2時50分	432人
G o G o ! ロ コ モ	永 渕 悦 子	第2・4(木) 午前10時～11時50分	412人
男の体幹筋トレ	平 山 貴 史	第2・4(木) 午後1時～2時50分	266人
琉 舞	我那覇 則子	第1・3(土) 午後1時～2時50分	378人
シニアのためのボイスレッスン	譜久里 ゆかり	第2・4(土) 午後1時～2時50分	349人
スクエアステップ体験	銘 苺 輔	第1・3(木) 午後3時10分～5時	412人
合 計			5,392人

イ. 同好会活動の支援

同 好 会 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
グラウンドゴルフ	—	毎週(月・木) 午前9時～10時30分	1,019人
ハートフル卓球	岡 野 光 子	毎週(月) 午後12時半～14時半	404人
民 踊	上 原 ま り	毎週(月) 午後1時～2時50分	401人
コ ー ラ ス	山 川 菜 々	第1・3(月) 午後3時10分～5時	354人
ヨガサークル	比屋根 優子	第2・4(月) 午後3時10分～5時	425人
フォークダンス	下 地 キミ子	第2・4(火) 午後1時～2時50分	191人
エンジョイエクササイズ	照 屋 み ゆ き	第1・3(水)午前10時～11時50分	378人
エ ア ロ ダ ン ス	東 由 貴 子	第2・4(水)午前10時～11時50分	481人
日 舞	平 良 栄 子	毎週(水) 午後3時10分～5時	325人
書 道	高 嶺 正 作	第1・3(木)午前10時～11時50分	375人
ボウリング	上 江 田 仙	毎週(水) 午後2時～4時	482人
い け ば な	上 原 道 子	第1・3(木) 午後1時～2時50分	145人
デジカメサークル若竹	宇久田 全正	第2・4(木) 午後3時10分～5時	151人
カラオケサロン	—	第1・3(火) 午後1時～2時50分	108人
三 線	前 川 朝 文	毎週(金) 午後1時～2時50分	397人
アート水引むすび	平 良 紀 子	第1・3(金)午前10時～11時50分	155人
墨 絵	高 嶺 正 作	第2・4(金) 午後3時10分～5時	153人
社 交 ダ ン ス	新本 眞理子	毎週(土) 午前10時～11時50分	566人
ハワイアンフラ	金 川 喜 久 江	毎週(土) 午後3時10分～5時	317人
フレトレボディメイク	渡 嘉 敷 彰 人	第1・3(金) 午後3時10分～5時	338人
合 計			7,162人

ウ. 期間設定講座・（短期講座）の開催

講 座 名	講 師	活 動 日 時	延べ利用人数
リラクゼーションテーピング講座 (4 月 ~ 6 月)	仲村久美子	第2・4(水) 午後1時~2時50分	84 人
リンパ整体講座(1月~2月)	仲村久美子	第2・4(水) 午後1時~2時50分	163 人
三線初級講座(1月~3月)	棚原 健太	第2・4(金) 午後1時~2時50分	110 人
合 計			357 人

エ. 講習会

講 習 会 名	講 師	開 催 日 時	延べ利用人数
ス マ ホ 講 座	シルバー人材 ソフトバンク株式会社	4/16(水) 午後1時30分~	19 人
		12/4,12/18,1/8(木)	56 人
		15時10分~17:00	
地域安全・生活安全講話	豊見城署	7/29(火)	30 人
紅型染め体験講座	安和 清美	7/30(水)、7/31(木)	28 人
合 計			133 人

オ. 健康増進の推進

項 目	日 時	延べ利用人数
健康増進コーナーの利用	毎日 午前10時~午後5時30分	2,540 人
入浴室の利用(コロナ禍の為使用中止)	毎週月・水・金 午後12時~4時	0 人
あしびなー入浴	月~土(祝日含む)	3,243 人
合 計		5,783 人

②広報活動

ア. 毎月の行事予定表を作成し利用者に配布。

イ. 市社協、公共機関、各クラブからのお知らせ等の掲示板を使って周知を図った。

ウ. 新聞等の無料広告欄を利用し、利用者の募集呼びかけを行った。

エ. 小禄地区行政連絡会で行事等のお知らせを行った。

オ. 行事を行った際には、その様子を写真で記録。

③行事

行 事 名	月 日	場 所	参加人数
春のピクニック	4/25(金)	伊江島	48 人
利用者代表者交流会	6/5(木)	読谷・OIST・うるま市	35 人
30周年記念誌座談会	7/22(火)	会議室	10 人
敬老の日プレゼント	9/15(祝・月)	ともかぜ振興会館	339 人
三世代交流「運動会」	10/9(木)	総合福祉センター(遊戯室)	50 人
秋のピクニック	10/31(金)	恩納村・うるま市	46 人

グランドゴルフ大会	12/18（木）	金城公園	32 人
三世代交流 新春ふれあい会	1/17（土）	総合福祉センター（遊戯室）	210 人
合 計			770 人

④行事の参加

行 事 名	月 日	場 所	参加人数
地震避難訓練	10/3（金）	総合福祉センター	14 人
消防避難訓練	2/24（火）	総合福祉センター	8 人
かなぐすく地域福祉まつり 前清掃	10/30（木）	総合福祉センター	33 人
かなぐすく地域福祉まつり	11/29（土）	総合福祉センター	635 人
合 計			690 人

⑤ボランティア活動の推進

項 目	実 施	内 容	参加人数
那覇の日清掃	7/8（月）16 時～	憩の家	0 人
合 計			0 人

⑥各種会議等の推進

ア. 運営委員会会議

会 議 名	日 時	場 所	参加人数
第 1 回運営委員会	4/15（火）15 時～	会議室	10 人
合 計			10 人

イ. 利用者連絡会 役員会議

会 議 名	日 時	場 所	参加人数
第 1 回利用者連絡会役員会議	5/23（金）午前 10 時～	工作室	8 人
第 2 回利用者連絡会役員会議	8/21（木）午前 10 時～	工作室	7 人
第 3 回利用者連絡会役員会議	R8.1/15（木）午前 10 時～	工作室	7 人
合 計			23 人

ウ. 利用者連絡会 代表者会議

会 議 名	日 時	場 所	参加人数
第 1 回利用者連絡会代表者会議	5/29（木）14 時～	大広間	35 人
第 2 回利用者連絡会代表者会議	8/29（金）13 時～	大広間	31 人
第 3 回利用者連絡会代表者会議	R8. 1/29（木）13 時～	大広間	32 人
合 計			102 人

エ. かなぐすく地域福祉まつり実行委員会（憩の家部会）

会 議 名	日 時	場 所	参加人数
第 1 回まつり実行委員会	8/28（木）午前 10 時 30 分～	工作室	9 人
第 2 回まつり実行委員会	9/25（木）午前 10 時 30 分～	工作室	12 人
第 3 回まつり実行委員会	10/23（木）午前 10 時 30 分～	工作室	9 人
第 4 回まつり実行委員会	11/13（木）午前 10 時 30 分～	工作室	13 人
第 5 回まつり実行委員会	12/10（水）午前 10 時 30 分～	工作室	6 人
合 計			49 人

会 議 名	日 時	場 所	参加人数
第 7 回記念誌編集委員会	5/23（金）午前 11 時～	工作室	11 人
第 8 回記念誌編集委員会	8/21（木）午前 11 時～	工作室	7 人
第 9 回記念誌編集委員会	R8.1/15（木）午前 11 時～	工作室	9 人
合 計			27 人

⑦福祉体験・実習等の受入

内 容	日 時	人 数
沖縄県立看護大学実習生	5/9（金）9：00～16：00	7 人
	5/16（金）9：00～16：00	7 人
那覇看護学校実習生	1/26（月）9：00～14：30	7 人
	1/27（火）9：00～14：30	7 人
	2/16（月）9：00～14：30	7 人
	2/17（火）9：00～14：30	7 人
合計		42 人

⑧その他

ア. 展示作品

作品展示会名	日時	展示内容	参加人数
小緑老人センター・金城 老人憩の家 ちゃーがんじゅう展	9/10～9/12	生花・書道・写真・墨絵	328 人
合計			328 人

⑨社協への協力

- ・ 那覇市社会福祉協議会会員加入の協力

令和7年度 センター金城老人憩の家利用登録者数
(令和8年3月末現在)

	総登録数	平均年齢	新規登録数	平均年齢
男性	76 人	77 歳	22 人	75 歳
女性	387 人	75 歳	97 人	74 歳
合計	463 人	76 歳	119 人	75 歳

【年齢別登録者数】

	60歳代	70歳代	80歳代	90歳代	合計
男性	7 人	46 人	19 人	4 人	76 人
女性	75 人	219 人	89 人	4 人	387 人
合計	82 人	265 人	108 人	8 人	463 人

30 周年記念プレゼント

令和7年9月15日





新春ふれあい会

令和8年1月17日



14. 那覇市児童館（小禄・識名・金城）の指定管理運営

（１）～（３）

児童に健全で楽しい遊び場を与え、情報を豊かにし、心身の発達向上をはかり、その育成に努めること目的として、児童福祉法第 40 条にもとづいて設けられた「児童福祉施設」の一つである。

また、遊びを通じての集団的・個別的指導、健康の増進、放課後児童の育成・指導、母親クラブ等の地域組織活動の育成助長、年長児童の育成・指導、子育て家庭への相談等を行う。

資格を有する児童厚生員を配置し、不特定多数の児童を対象に遊びの支援を行い、児童館活動を通じて児童の健全な遊び場の確保、健康増進、情操豊かな児童の育成を行う

○受託施設：小禄児童館・識名児童館・金城児童館

○開館時間：10：00～18：00（利用時間は 10：00～17：30 ※冬期 17：00 まで）

○休 館 日：日曜日（金城は休み）（小禄・識名開館、但し第三日曜日は家庭の日で休み）。

国民の祝日（こどもの日を除く）、年末年始（12 月 29 日～1 月 3 日）

○利用対象：0 歳から 18 歳までの子どもとその保護者

- ・事業報告（4 月～3 月）

- ・月別利用者実績

- ・活動の様子

※以上は小禄、識名、金城の順で掲載

- ・実習／見学等受け入れ

- ・児童館利用状況（別紙参照：3 館まとめ）

○広報活動

ア、「児童館だより」を毎月発行し、地域の学校、児童クラブ、銀行、公民館、支援センター等へ配布した。

（毎月の発行枚数：小禄児童館約 2,100 枚・識名児童館約 3,100 枚・金城児童館約 2,100 枚）

イ、行事实施の際に、マスコミ等報道機関に取材依頼し、活動等を紹介した。特に地域新聞との関係が良好であり地域施設としての PR に貢献して頂いた。

ウ、社協、行政等の公共媒体を通して広報した。

（４）つどいの広場事業の受託

児童厚生員と有資格者の担当職員を配置し、子育て親子の集い、交流の場を提供し、交流活動の促進を図るとともに、子育て等に関する相談・援助を行なっている。

○受託施設：小禄児童館「つどいの広場ほのぼの」水～金の週 3 日／10：00～13：00

識名児童館「つどいの広場ランラン」火～木の週 3 日／10：00～13：00

金城児童館「つどいの広場さんさん」水～金の週 3 日／10：00～13：00

○利用対象：0 歳から 6 歳までの未就学児とその保護者

- ・つどいの広場利用状況

- ・つどいの広場実績報告

※児童館事業報告及び月別利用者実績参照（ほのぼの・ランラン・さんさんの順序に掲載）

令和7年度小緑児童館事業報告(4月～3月)

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
4月	こいのぼり制作	4/1(火)～4/12(土) 10:00～17:00	乳幼児 親子～	140名	図書室	手作りこいのぼり製作		○		○		○		
	こいのぼり制作 (ほのぼの)	4/9(水)～4/24(木) 11:30～11:50	つどいの広場 利用者	12組 25名	集会室	手作りこいのぼり製作		○		○		○		
	こいのぼり掲揚式	4/18(金) 16:30～17:00	乳幼児 親子～	108名	児童館外 グラウンド	手作りこいのぼりの 掲揚、職員紹介	かりゆしうるく 群星学童	○		○				○
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 11:20～12:00	つどいの広場 利用者	9組 21名	集会室	身長・体重測定						○		
	各クラブ申し込み 開始	4/19(土)～4/26(土)	対象児童	—	事務所	今年度各クラブ・教室 申し込み受付開始							○	○
	子ども読書の日 週間	4/22(月)～ 4/28(日)	乳幼児 親子～	—	図書室	図書の展示等、読書 の推進						○		
	こいのぼり掲揚式 (ほのぼの)	4/25(金) 11:45～12:00	つどいの広場 利用者	6組 18名	事務所前 廊下	手作りこいのぼりの 掲揚		○		○				○
5月	母の日プレゼント 制作①(ほのぼの)	4/30(水) 11:00～11:40	つどいの広場 利用者	2組 5名	集会室	プラ板キーホルダー 制作		○		○				
	こどもの日あそび企画 「こどもの日スペシャル」	5/5(月) 10:00～17:00	乳幼児 親子～	76名	事務所前 廊下 遊戯室	ボールダリングゲーム・ バイブレード対決		○		○				
	母の日プレゼント 制作②(ほのぼの)	5/7(水)～5/9(金) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	7組 16名	集会室	プラ板キーホルダー 制作		○		○				
	卓球クラブ開講式	5/14(火) 16:30～17:30	クラブ員	7名	遊戯室	講師・クラブ員紹介、 年間計画確認等	講師:かりゆし卓球 同好会 上田重雄氏				○			○
	お誕生カード制作 (ほのぼの)	5/16(金) 11:00～11:40	つどいの広場 利用者	1組 2名	集会室	5月生まれ お誕生カードの制作		○		○				
	育児講座(ほのぼの) 「0歳からの靴の選び方」	5/15(木) 10:15～11:45	つどいの広場 利用者	6組 15名	集会室	乳幼児期の足の発達 やケアについて	講師:照屋裕子氏 (メディカルフットケア師)				○	○		
	チャレンジクラブ 開講式	5/28(金) 16:00～17:00	クラブ員	5名	談話室	クラブ員紹介、 年間計画確認等							○	○
6月	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	14組 34名	集会室	身長・体重測定						○		
	平和月間パネル 展示	6/2(火)～24(火)	乳幼児 親子～	自由 閲覧	事務所前 廊下	パネル・絵本展示 感想コーナーを設ける				○		○		
	父の日プレゼント 制作(ほのぼの)	6/4(水)～6(金) 11:00～11:30	つどいの広場 利用者	13組 30名	集会室	プラ板キーホルダー 制作		○		○				
	慰霊の日月間企画 絵本読み聞かせ会	6/20(金) 16:40～17:00	乳幼児 親子～	100名	遊戯室	子ども達による戦争 体験絵本の読み聞かせ	群星学童 チャレンジクラブ			○		○	○	
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 11:00～11:30	つどいの広場 利用者	6組 12名	集会室	身長・体重測定					○			
	不審者対応訓練	6/27(金) 16:30～17:00	全利用者	7名	館内外	不審者の侵入を想定 した対応・避難訓練								○
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	8組 17名	集会室	身長・体重測定						○		

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
7月	七夕週間	7/1(火)～7/7(月)	乳幼児 親子～	自由 参加	玄関前	笹の展示、短冊と飾りの制作コーナー設置		○		○				
	育児講座(ほのぼの) 「ベビーマッサージ」	7/4(金) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	6組 13名	集会室	講師を招き子どもと一緒に体操に親しむ	講師:ベビマ認定講師 阿波根ちあき氏	○				○		
	とびだせ児童館 in松川小学校	7/5(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	49名	松川 小学校	地域の子ども達へ遊びの提供、児童館広報	松川小学校 金城・識名児童館 那覇社協	○			○	○	○	○
	水あそび (ほのぼの)	7/18(金) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	4組 9名	玄関前	玄関前広場にて プール・水あそび		○	○		○			
	第6回卓球交流会	7/22(火) 13:00～15:00	卓球クラブ員・ 3年生以上児童	24名	遊戯室	卓球同好会と児童の 交流試合	かりゆしうるく 卓球同好会	○			○		○	
	レザー製作& 刻印体験	7/28(月) 10:00～12:00	小学1年生 ～6年生	16名	工作室	革を使ったコインケース 製作と刻印の体験教室	レザー工房 きくや	○						
	救命(AED)講習会 (合同)	7/31(木) 10:30～12:00	乳幼児 親子～	82名	遊戯室	講師を招いてAED講習 心肺蘇生法の講座	講師:小禄南消防 群星学童・ かりゆしうるく					○	○	○
8月	～三代交流～ 盆踊り	8/2(土) 13:00～15:00	チャレンジクラブ・ 一般児童	18名	かりゆし うるく	一緒に盆踊りを楽しみ 交流を持つ	かりゆしうるく 群星学童	○		○				
	～夏休みわくわく体験～ 「おでかけ児童館」	8/5(火) 9:30～17:00	小学1年生 ～6年生	15名	遊戯室	ボーリング施設の お仕事見学、体験	ラウンドワン 南風原店	○				○		
	アマチュア無線体験 &FMラジオ製作	8/9(土) 14:00～17:00	小学5年生 ～中学3年生	25名	図書室	電波教室とFMラジオ製作、 アマチュア無線体験	沖縄県電波適性利川 推進協議会・ 日本アマチュア無線 連盟沖縄支部	○				○	○	
	リクエストミニシアター (上映会)	8/22(金) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	31名	集会室	スクリーンを用いた DVDの上映会						○		
	水あそび (ほのぼの)	8/28(木) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	3組 6名	玄関前	玄関前広場にて プール・水あそび		○	○		○			
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	14組 35名	集会室	身長・体重測定						○		
	妊産婦栄養相談会 (ほのぼの)	9/10(水) 10:00～11:50	つどいの広場 利用者	3組 8名	図書室	派遣講師による 個別栄養相談会	管理栄養士 植月麻幹子氏							○
9月	育児講座(ほのぼの) 「親子で3B体操」	9/11(木) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	4組 9名	遊戯室	講師を招き子どもと一緒に 体操に親しむ	講師:日本3B体操協会 照屋みゆき氏				○	○		
	敬老の日制作 (ほのぼの)	9/12(金) 10:00～11:30	つどいの広場 利用者	9組 24名	集会室	制作活動		○		○				
	とびだせ児童館 in垣花小学校	9/20(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	37名	垣花 小学校	地域の子ども達へ遊びの 提供、児童館広報	垣花小学校 金城・識名児童館 那覇社協	○			○	○	○	○
	施設見学受け入れ 「小禄南小学校2年」	9/29(月) 9:15～11:30	小禄南小 2年生	88名	遊戯室 館内	社会科学習の一環 地域の施設見学	小禄南小学校					○		○
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	23組 58名	集会室	身長・体重測定						○		
	ハンタードッチボール 練習	10/1(水) ～10/16(木)	小学1年 ～6年	123名	遊戯室	大会に向けた体験、 練習		○			○			
10月	らららステーション出張 相談会(ほのぼの)	10/9(木) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	2組 5名	図書室	食事や排せつ、就園 などの個別相談	らららステーション 仲井間氏、津波古氏					○		○
	第7回卓球交流会	10/14(火) 13:00～15:00	卓球クラブ員・ 3年生以上児童	26名	遊戯室	卓球同好会と児童の 交流試合	かりゆしうるく 卓球同好会	○			○		○	

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
10月	消防避難訓練 (合同)	10/16(木) 16:20～17:00	全利用者	33名	館内外	地震と津波発生を 想定した避難訓練	かりゆしうるく 群星学童					○		○
	児童館交流事業 「スポーツ交流会」	10/17(金) 12:30～16:15	小学1年 ～6年	26名	セルラー パーク 那覇	各館の交流と体力増進を 目的としたスポーツ大会	市内11児童館	○			○	○	○	○
	利用者アンケート	10/6(月)～ 10/31(金)	全利用者	80名	事務所前 廊下	児童館利用についての アンケート調査								○
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	16組 36名	集会室	身長・体重測定						○		
	おやこうんどう会 (ほのぼの)	10/30(木) 10:30～11:40	つどいの広場 利用者	11組 28名	遊戯室	親子参加型の うんどう会		○					○	
	赤い羽根街頭募金 活動	10/31(金) 16:00～17:00	チャレンジ クラブ員	3名	イオン 那覇店	赤い羽根募金の 街頭募金活動	チャレンジクラブ					○	○	○
11月	シャボン玉あそび (ほのぼの)	11/12(水) 11:30～11:40	つどいの広場 利用者	3組 6名	玄関前	シャボン玉あそび		○						
	施設見学受け入れ 「小禄小学校2年」	11/17(月) 10:40～11:30	小禄小 2年生	54名	遊戯室 館内	社会科学習の一環 地域の施設見学	小禄小学校					○		○
	チャレンジクラブ企画 おたのしみ会	11/21(木) 16:20～17:00	乳幼児 親子～	74名	遊戯室	ゲームやクイズなど	チャレンジクラブ	○					○	
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:30～12:00	つどいの広場 利用者	20組 41名	集会室	身長・体重測定						○		
12月	クリスマス会 (ほのぼの)	12/12(金) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	11組 31名	遊戯室	お遊戯・ミニゲーム・ サンタとの交流		○		○			○	
	お誕生カード制作 (ほのぼの)	12/24(水) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	1組 2名	集会室	12月生まれ お誕生カードの制作		○		○				
	年末大おおそうじ (ほのぼの)	12/26(金) 11:00～11:30	乳幼児 親子～	1組 3名	集会室	玩具等の消毒・整理 清掃							○	
	年末大そうじ	12/26(金) 15:00～17:00	乳幼児 親子～	37名	館内外	館内外の清掃 環境整備	群星学童						○	
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～11:30	つどいの広場 利用者	15組 33名	集会室	身長・体重測定						○		
1月	新春おたのしみ会	1/10(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	74名	遊戯室	舞台発表、けん玉 選手権やゲームなど	かりゆしうるく 群星学童	○		○			○	
	妊産婦栄養相談会 (ほのぼの)	1/14(水) 11:00～12:00	つどいの広場 利用者	7組 15名	図書室	派遣講師による 個別栄養相談会	管理栄養士 上間あや氏						○	
	育児講座(ほのぼの) 「体と脳を育てる食」	1/29(木) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	2組 5名	集会室	乳幼児期の体や脳の 発達と食事について	管理栄養士 植月麻幹子氏				○	○		
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～12:00	つどいの広場 利用者	24組 54名	集会室	身長・体重測定						○		
2月	施設見学受け入れ 「宇栄原小学校2年」	2/9(月)・10(火)・24(火) 10:00～11:10	宇栄原小 2年生	88名	遊戯室 館内	社会科学習の一環 地域の施設見学	宇栄原小学校					○		○
	ひなまつり制作 (ほのぼの)	2/13(金) 11:15～12:00	つどいの広場 利用者	8組 18名	集会室	制作活動		○		○		○		
	第14回うるく地域 ふれあい祭り	2/21(土) 11:00～15:30	全利用者 地域	412名	児童館 敷地内	ゲームコーナーや パネル展示、物販等	小禄まち協 群星学童	○			○	○	○	○

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
2月	ミニひなまつり会 (ほのぼの)	2/25(水)・26(木) 11:45～12:00	つどいの広場 利用者	16組 35名	図書室	ひなまつりに関する読み 聞かせ、手遊びなど		○		○				
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～11:30	つどいの広場 利用者	16組 35名	集会室	身長・体重測定						○		
3月	消防避難訓練 (合同)	3/10(火) 16:30～17:00	全利用者	35名	館内外	地震と津波発生を 想定した避難訓練	かりゆしうるく 群星学童					○		○
	第8回卓球交流会	3/24(火) 13:00～15:30	卓球クラブ員・ 3年生以上児童	26名	遊戯室	卓球同好会と児童の 交流試合	かりゆしうるく 卓球同好会	○			○		○	
	お誕生カード制作 (ほのぼの)	3/13(金)・3/27(金) 10:30～11:30	つどいの広場 利用者	1組 2名	集会室	12月生まれ お誕生カードの制作		○		○				
	身体測定 (ほのぼの)	毎週金曜日 10:00～11:30	つどいの広場 利用者	19組 44名	集会室	身長・体重測定						○		
	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
通年活動	卓球クラブ	第一・四火曜日 16:30～17:30	小学3年 ～高校生	15名	遊戯室	卓球練習 指導を通じた交流	講師:かりゆし卓球 同好会 上田重雄氏				○			
	チャレンジクラブ (ボランティア)	金曜又は行事期間中 16:00～17:00	小学3年 ～高校生	15名	談話室 その他	行事を中心とした ボランティア活動							○	○

令和7年度 月別利用者実績

○小緑児童館

	利用登録届提出数			来館者数		
	児童館	つどいの広場	計	児童館	つどいの広場	計
4月	123	91	214	2,307	123	2,430
5月	30	47	77	2,142	182	2,324
6月	9	16	25	2,326	150	2,476
7月	24	25	49	2,617	162	2,779
8月	11	20	31	2,325	130	2,455
9月	7	17	24	2,155	155	2,310
10月	2	23	25	2,180	256	2,436
11月	6	16	22	2,359	240	2,599
12月	2	6	8	1,532	166	1,698
1月	5	15	20	1,609	173	1,782
2月	10	24	34	1,907	174	2,081
3月	8	3	11	2,280	186	2,466
計	237	303	540	25,739	2,097	27,836

クラブ名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
卓球クラブ	第2・4火曜日 16:30~17:30	小3~高校生	15名	105名
チャレンジクラブ (ボランティア)	金曜日16:00~17:00 その他行事企画・開催時など	小3~高校生	15名	182名

活動名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
つどいの広場ほのぼの	水・木・金曜日 10:00~13:00	0歳~ 未就学児	なし	2097名

臨時開館・休館等について

	有・無	日 時	内容
臨時開館	無		
臨時休館	有	11/25(火) 10:00~13:00	断水のため(沖縄県内)
	有	3/28(土) 16:00~18:00	害虫駆除作業のため

令和 7 年度 小禄児童館 つどいの広場 事業報告

～児童館～



6月
平和月間～展示&読み聞かせ会～



7月
～レザー製作&刻印体験～



8月 ～わくわく体験～
おでかけ児童館 in ラウンドワン



7月
救急救命講習 (AED)



9月
とびだ児童館 in 垣花小学校



7月・10月・3月
世代交流「卓球交流試合」



10月
那覇市児童館交流ハンタードッチ大会



1月
世代交流「新春おたのしみ会」



2月
うるく地域ふれあい祭り

～つどいの広場ほのぼの～



10月
おやこようどう会



12月
クリスマス会



日常あそび
(制作・プールなど)

令和7年度実習/見学等受け入れ

○識名児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学			
ボランティア			
インターンシップ			
実習生			

○小禄児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学	11/18(火)	小禄小学校2年生	50
	1/20(月)・1/21(火)1/28(火)	宇栄原小学校2年生	78
	2/4(火)	小禄南小学校2年生	105
ボランティア	9/20(土)	沖縄国際大学	3
	2/21(土)	沖縄工業高校	1
	2/21(土)	小禄高校	2
	2/21(土)	那覇高校	1
	2/21(土)	首里高校	2
	3/6(金)	おきなわーと(学生団体)	4
インターンシップ			
実習生			
職場体験			

○金城児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学			
ボランティア			
インターンシップ			
職場体験			

令和7年度 識名児童館事業報告(4月～3月)

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
4月	こいのぼり製作	4/1(火) ～23(水)	乳幼児 親子～	25名	事務所 前廊下 図書室	児童館の周りに飾る こいのぼりに絵や目標 等メッセージを書く。	識名老人 福祉センター	○		○		○		
	製作活動 こいのぼり製作 (ランラン)	4/8(火) ～10(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	4組 8名	集会室 図書室	親子でこどもたちの健 康を願いながらこいの ぼりを作る。		○		○		○		
	身体測定 (ランラン)	4/15(火) ～17(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	5組 12名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	4月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	4/15(火) ～17(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	-	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
	子ども読書の日週間	4/21(月) ～27(日)	乳幼児 親子～	-	図書室	本を読む楽しさを知つ てもらえるように展示 し、自由に読む。						○		
	こいのぼり掲揚式 (ランラン)	4/24(木) 11:30～11:45	乳幼児 親子	4組 10名	事務所 前広場	こどもたちの健康を 願って、こいのぼりを掲 揚する。		○		○				○
5月	こどもの日 あそび大会 ～映画観賞会～	5/5(月) 10:30～12:00 14:00～16:00	乳幼児 親子～	73名	遊戯室	映画館の雰囲気をも 味わいながらゆったりと映 画上映を楽しむ。		○		○				
	母の日製作 (ランラン)	5/7(水)・8(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	5組 10名	集会室	ハート型の台紙にス タンプを押し、顔写 真を貼りキーホル ダーを作る。		○		○				
	身体測定 (ランラン)	5/13(火) ～15(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	7組 16名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	5月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	5/13(火) ～15(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	-	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
6月	父の日製作 (ランラン)	6/10(火) ～12(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	8組 16名	集会室 図書室	カエルの台紙に写真を 貼り、「無事かえる」の キーホルダーを作る。		○		○				
	慰霊の日平和週間	6/16(月) ～22(月)	乳幼児 親子～	-	図書室	戦争にまつわる本や資 料の展示を行う。 手形に平和へのメッ セージを書く。	識名老人 福祉センター			○		○		
	身体測定 (ランラン)	6/17(火) ～19(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	3組 6名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	6月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	6/17(火) ～19(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	-	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
	育児講座 「妊産婦栄養相談会」 (ランラン)	6/25(水) 10:30～12:00	乳幼児 親子	3組 7名	図書室	栄養士による個別の 栄養相談を行う。	那覇市保健所 栄養士					○		○
7月	たなばた製作 (ランラン)	7/1(火) ～3(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	5組 10名	図書室 集会室	短冊に願い事や織姫・ 彦星の顔を描く。笹に 飾る。	沖縄関ヶ原石材 (笹提供)	○		○				
	三世代交流 たなばた会 (ランラン)	7/2(水) 11:30～12:00	乳幼児 親子	2組 6名 (18名)	識名老人 福祉センター 大広間	大正琴の演奏による七夕 の曲やマジックショー、手 遊びを世代間で楽しむ。	識名老人 福祉センター	○		○				
	とびだせ児童館IN 松川小学校	7/5(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	49名	松川小 小学校 体育館	地域へ出向き、こども たちへ遊びの提供を行 う。	・松川小学校 ・真和志第2民児協 ・おやじの会 ・金城・小椋児童館	○			○	○	○	○

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標							
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営	
7月	身体測定 (ランラン)	7/15(火) ～17(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	2組 4名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○			
	7月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	7/15(火) ～17(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	1組 2名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○					
	みずあそび (ランラン)	7/17(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	3組 7名	事務所 前広場	親子で水遊びを楽し む。		○	○		○				
	宿題応援隊①	7/28(月) ～8/2(土) 10:00～12:00	小学生～	-	図書室	こどもたちが夏休みの 宿題を集中して取り組 めるようサポートする。						○			
	育児講座 「ベビーマッサージ」 (ランラン)	7/29(火) 10:30～11:30	乳幼児 親子	2組 4名	工作室	ベビーオイル等を用い てベビーマッサージや スキンシップを楽しむ。	講師 平良 ありさ 氏	○					○		
8月	ハンタードッチボール	8/1(金)・8(金)・ 15(金)・22(金) 14:00～15:00	小学生～	101名	遊戯室	ドッジボールレクリエー ションとし小学生から中 高生が一緒に楽し む。		○			○				
	宿題応援隊①	8/1(金) ・2(土) 10:00～12:00	小学生～	2名	図書室	こどもたちが夏休みの 宿題を集中して取り組 めるようサポートする。							○		
	ラッキーWEEK	8/4(月)～9(土)	乳幼児 親子～	217名	事務所前	わにわにハニック、カエル ジャンプ、サイコロゲーム など簡単なゲームに挑戦 し楽しむ。		○							
	ハブパネル展	8/4(月)～10(日)	乳幼児 親子～	-	図書室前 廊下	ハブや蛇の発生が多い地 域の為危険回避の為に 対処の仕方や他のハブにつ いてパネルを見て学ぶ。	那覇市 環境衛生課		○				○		○
	てづくり教室 ～ステンドグラス風ラン プシェードを作ろう～	8/5(火) 14:00～16:00	小学生	10名	工作室	カラーセロハンを使っ てステンドグラス風のラン プシェードを作る。		○					○		
	ハブについて のお話会	8/7(木) 11:00～11:30	乳幼児 親子～	47名	遊戯室	ハブについてのDVDを 視聴し、実際にハブを 見たり、ハブや蛇につ いて話を聞く。	那覇市 環境衛生課								○
	宿題応援隊②	8/12(火) ～16(土) 10:00～12:00	小学生～	1名	図書室	こどもたちが夏休みの 宿題を集中して取り組 めるようサポートする。							○		
	みずあそび	8/13(水) 14:00～15:00	年中～	22名	事務所 前広場	水遊びをして暑い夏を 楽しむ。		○	○		○				
	防火訓練 (識名老人福祉 センター合同)	8/14(木) 11:00～11:30	両施設 利用者	29名 (46名)	敷地内	防火訓練を実施し、災 害時に対応できるよう 訓練を行う。	識名老人 福祉センター 関西総合ビル管理							○	○
	てづくり教室 ～ジェルボットづくり～	8/14(火) 14:00～16:00	小学生	13名	工作室	保冷剤を使用し、色や 匂いをつけジェルボッ トを作る。		○					○		
	てづくり教室 ～スライムづくり～	8/19(火) 14:00～16:00	小学生	12名	工作室	洗濯のりやハンドソープ を使用しいろいろな スライムを作る。		○					○		
	身体測定 (ランラン)	8/19(火) ～21(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	5組 10名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。							○		
	8月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	8/19(火) ～21(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	1組 2名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○					
	みずあそび (ランラン)	8/28(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	4組 9名	事務所 前広場	親子で水遊びを楽し む。		○	○		○				
9月	敬老の日製作 (ランラン)	9/9(火) ～11(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	8組 16名	図書室 集会室	写真付きのうちわを親 子で作る。		○		○					
	ハンタードッチボール	9/13(土) ・20(土)・27(土)	小学生～	42名	遊戯室	那覇市の交流事業に 向けて練習し皆で楽し む。		○			○				
	身体測定 (ランラン)	9/16(火) ・17(水) 10:00～11:30	乳幼児 親子	7組 14名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。							○		

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標							
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営	
9月	9月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	9/16(火) ・17(水) 10:00～11:30	乳幼児 親子	1組 2名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○					
	みずあそび (ランラン)	9/18(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	4組 8名	事務所 前広場	親子で水遊びを楽し む。		○			○				
	とびだせ児童館IN 垣花小学校	9/20(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	37名	垣花小学校 体育館	地域へ出向き、こども たちへ遊びの提供を行 う。	垣花小学校・ 小祿・識名児童館 那覇社協	○				○	○	○	
	ゆんたくはんたく 市場	9/27(土) 10:00～12:00	乳幼児 親子～	65名	識名老人 福祉センター	健康や防災、物々交換会な どを通じ、地域の方々の世 代間交流を目的とした活動	識名老人福祉センター 包括支援センター繁多 川 繁多川公民館	○							
10月	赤い羽根街頭 募金活動	10/1(水) 16:30～17:30	小学生	4名 (9名)	サンエー 繁多川店	サンエー繁多川店 にて募金活動を行 う。	真和志第3民児協						○	○	○
	ハンタードッチボール	10/4(土)・11(土) 14(火)～16(木) 14:00～15:00	小学生～	60名	遊戯室	那覇市の交流事業に 向けて練習し皆で楽し む。		○				○			
	身体測定 (ランラン)	10/7(火) ～9(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	9組 18名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。							○		
	10月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	10/7(火) ～9(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	2組 4名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○			○				
	第41回那覇市 児童館交流事業 スポーツ交流会	10/17(金) 12:30～16:15	小学生	25名	沖縄セルラ ーパーク那覇	那覇市11児童館の子 ども達がハンタードッチ ボールを通して交流し 楽しむ。	こども教育保育課 那覇市11児童館	○					○	○	○
	育児講座 「アロマ講座」 (ランラン)	10/22(水) 10:30～11:30	乳幼児 親子	4組 8名	図書室	アロマオイルを用いて オリジナルのアロマキャ ンドルを作る。	講師 森 みどり 氏	○	○						
	みんなで走って レッツリイ	10/25(土) 14:00～15:00	乳幼児 親子	26名	遊戯室	運動の大切さ・楽しさを伝 え、ストレス耐性の向上や 幸福感の向上を図る。	講師 リススポーツスタジオ 那覇新都心	○					○	○	
	妊産婦栄養相談 (ランラン)	10/29(水) 10:30～12:00	乳幼児 親子	2組 4名	図書室	栄養士による個別の栄 養相談を行う。	那覇市保健所 栄養士 植月 麻幹子 氏							○	○
利用者アンケート	10/6(月) ～31(金)	乳幼児 親子～	92名	-	小学生～保護者向け にアンケート調査を行 う。									○	
11月	三世代交流 グラウンドゴルフ大会	11/1(土) 10:00～12:00	両施設 利用者	13名 (25名)	敷地内 グラウンド	グラウンドゴルフを通 して世代間交流を楽し む。	識名老人福祉 センター	○					○		
	身体測定 (ランラン)	11/11(火) ～13(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	3組 6名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。							○		
	11月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	11/11(火) ～13(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	-	図書室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○			○				
	クリスマス製作 (ランラン)	12/2(火)・4(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	4組 8名	図書室 集会室	クリスマスブーツを親子 で作る。		○				○			
12月	クリスマス会 (ランラン)	12/11(木) 10:40～11:10	乳幼児 親子	9組 19名	遊戯室	親子でクリスマスの雰 囲気を味わい、クリスマ ス会を楽しむ。		○			○				
	チャレンジ アドベンチャー ～みんなでスポレク～	12/13(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～	107名	敷地内 グラウンド	幼児から大人まで楽し めるミニ運動会を行う。		○					○		○
	身体測定 (ランラン)	12/16(火) ～18(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	8組 17名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。							○		
	12月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	12/16(火) ～18(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	-	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○			○				
	三世代交流 みんなであそぼう会	12/27(土) 10:00～11:30	乳幼児 親子	73名 (90名)	センター 大広間	三世代で、グループに分 かれ、簡単なゲームをし 年越しの沖縄そばを食べ 一年の締めくくりを行う。	識名老人 福祉センター	○			○	○		○	
	おおそうじ	12/27(土) 15:00～17:00	乳幼児 親子～	21名	館内	館内・外の床掃除を行 い、1年館使用した児童館 をきれいにする。									○

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標						
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営
1月	身体測定 (ランラン)	1/13(火) ～15(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	6組 12名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	1月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	1/13(火) ～15(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	1組 2名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
	ら・ら・らステーション 出張相談 (ランラン)	1/22(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	2組 4名	集会室	支援専門員によるつど いの利用者向け育児 相談	ら・ら・ら ステーション 利用者支援 専門員					○		○
	第19回 識名地域福祉 まつり(1日目)	1/30(金) 10:30～16:00	両施設 利用者	— (504名)	敷地内	舞台発表、展示等を行 い、両施設利用者が活 動の成果を発表する。	識名老人 福祉センター	○			○	○	○	○
	第19回 識名地域福祉 まつり(2日目)	1/31(土) 11:00～16:00	両施設 利用者	302名 (948名)	敷地内	舞台発表、展示・販売・あ そびコーナー等を行い、 両施設利用者が活動の 成果やあそびを楽しむ。	識名老人 福祉センター	○			○	○	○	○
2月	身体測定 (ランラン)	2/17(火) ～19(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	6組 13名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	2月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	2/17(火) ～19(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	1組 2名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
	育児講座 個性心理学×お片付け (ランラン)	2/24(火) 10:30～12:00	乳幼児 親子	6組 13名	遊戯室	個性心理学をもとに家 族の個性を知り、お片 付けの基本を学ぶ。	講師 渡名喜 一珠美 氏					○		
	ひなまつり製作 (ランラン)	2/25(水) ～26(木)	乳幼児 親子	4組 8名	図書室 集会室	折り紙や画用紙を使 い、壁掛けひな人形 を作る。		○		○		○		
3月	身体測定 (ランラン)	3/10(火) ～12(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	8組 16名	集会室	こどもたちの身長・体重 を測り成長を記録す る。						○		
	3月生まれ お誕生児写真撮影 (ランラン)	3/10(火) ～12(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	4組 8名	図書室 集会室	お誕生フレームを使用し 写真撮影を行い、お誕生 カードを作成。誕生児へ プレゼントする。		○		○				
	うんどう ふれあいあそび (ランラン)	3/19(木) 10:40～11:10	乳幼児 親子	6組 13名	遊戯室	親子でリズム遊びや、 バルーン、を使って楽 しむ。		○			○			
	総合訓練 (識名老人福祉 センター合同)	3/24(火) 16:00～16:30	両施設 利用者	11名 (34名)	敷地内	地震・火災訓練を実施 し、災害時に対応でき るよう訓練を行う。	識名老人 福祉センター 関西総合ビル管 理					○		○
通年活動	空手クラブ	土曜日 10:20～11:40	年長 ～小学生	11名	遊戯室	空手の基礎を学び楽し さを知る。	講師 小渡 陽元 氏			○	○			
	たのシ～サ～クラブ (ボランティア)	主に行事前～ 開催期間	小学4年生 ～高校生	35名	特定なし	自主的な活動を行い、 児童館行事の企画・運 営を行う。							○	○

令和7年度 月別利用者実績

○識名児童館

	利用登録届提出数			来館者数		
	児童館	つどいの広場	計	児童館	つどいの広場	計
4月	135	168	303	1,812	100	1,912
5月	54	65	119	1,552	86	1,638
6月	25	44	69	1,739	74	1,813
7月	46	49	95	1,909	160	2,069
8月	24	62	86	2,204	146	2,350
9月	16	19	35	1,383	110	1,493
10月	9	36	45	1,702	111	1,813
11月	10	25	35	1,534	73	1,607
12月	0	11	11	1,492	110	1,602
1月	1	22	23	1,464	112	1,576
2月	7	31	38	1,249	139	1,388
3月	2	12	14	1,782	187	1,969
計	329	544	873	19,822	1,408	21,230

クラブ名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
たのシ～サ～	児童館の主な行事の準備・開催期間の活動（チャレンジアドベンチャー・まつりなど）	小学4年生～高校生	なし	135名
空手クラブ	土曜日/10:30～11:30	年中～小学生	20名	183名

活動名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
つどいの広場ランラン	火・水・木/10:00～13:00	0歳～6歳（未就学児）	なし	1,408

臨時開館・休館等について

	有・無	日時	内容
臨時開館	無	-	-
臨時休館	有	11/25(火) 10:00～13:00	沖縄県一部区間断水影響の為
	有	3/27(金) 15:00～18:00	害虫駆除作業の為
	有	3/29(土) 10:00～18:00	害虫駆除作業後の清掃の為

令和7年度 識名児童館・つどいの広場ランラン 行事写真一覧



チャレンジアドベンチャー



空手クラブ



とびだせじどうかん IN 松川小学校



那覇市交流事業 ハンタードッチボール大会



ハブについてのお話会



スライムづくり



ランプシェードづくり



ジェルポットづくり



みんなで走ってレッツリィ



三世代交流みんなであそぼう会



～《 ランラン行事 》～



こいのぼり掲揚式



たなばたかざり



三世代交流たなばた会



クリスマス会



うんどうあそび



育児講座

令和7年度実習/見学等受け入れ

○識名児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学	1/27(火)	那覇看護専門学校	6名
	2/17(火)	那覇看護専門学校	6名
ボランティア	6/25(水)	真和志高校ゆい教室	1名
	7/5(土)	真和志第2民児協	7名
	7/5(土)	おやじの会	3名
	7/28(月)	KBC学園	4名
	8/1(金)・2(土)・12(火)・13(水) 14(木)・15(金)	小禄高校3年生	2名
	8/25(月)	沖縄女子短期大学1年生	2名
	10/17(金)	仲井真中学校 3年生	2名
	11/5(水)	真和志高校ゆい教室	1名
	1/31(土)	小禄高校2年生	3名
インターンシップ			
実習生			

○小禄児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学			
ボランティア			
インターンシップ			
実習生			

○金城児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数

令和7年度金城児童館事業報告(4月～3月)

	活動名	日時	対象	人数	場所	内容	連携	活動指標							
								遊び	自然	文化	体育	知育	ボラ	運営	
4月	こいのぼり制作 (さんさん)	4/4～18(金) 13:00～17:00 10:30～11:30	乳幼児 親子	6組 31名	事務所 前 昼間	親子で手作りこいの ぼりを製作		○		○					
	こいのぼり制作 (児童館)	4/18(木)～19(金) 13:00～17:00	全利用者	139名	事務所 前 昼間	手作りこいのぼりの製 作	金城児童 クラブ	○		○		○			
	こいのぼり掲揚式 (さんさん)	4/24(木) 11:40～12:00	乳幼児 親子	9組 21名	遊戯室	季節行事/職員紹介 みんなでこいのぼりを掲 揚しながら、子の成長を願 う		○		○		○		○	
	4月誕生カード作り (さんさん)	4/17(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	1名 (1組)	事務所 前スパー ス	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
	子ども読書の日週間	4/17(木)～26(土) 随時	全利用者	—	図書 コーナー	推薦本の紹介や要望の ある書籍を揃えるなど読 書の機会を促す。						○			
5月	こどもの日企画	5/5(月) ①10:00～12:00 ②14:00～17:00	①乳幼児 親子 ②小学生 ～	98名	遊戯室 事務所 前	①遊具や魚釣りなどを 設置したプレイランド ②ベイベレード・コマ回 し		○		○					
	母の日企画 (さんさん)	5/7(水)・8日(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	9組 21名	工作室	写真撮影 (ありがとうフォト)		○		○					
	クラブ申し込み	5/10(土)～ 随時	児童対象	38名	事務所	ダンスクラブ・ゆい まーるクラブ申し込み					○		○	○	
	将棋体験教室	毎週月曜日 16:00～17:00	小学生 以上	18名	工作室	将棋の普及活動とし て基礎や楽しさを知る	小禄将棋 同好会	○					○	○	
	ベビーマッサージ (さんさん育児講座)	5/21(水) 11:00～11:45	乳幼児 親子	8組 16名	遊戯室	専門講師を招いた 保護者を対象の育児 講座	講師(平良 ありさ さん)	○					○	○	
	5月誕生カード作り (さんさん)	5/22(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	—	事務所 前スパー ス	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
	父の日企画 (さんさん)	6/5(木)・6(金)・11(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	13組 29名	工作室	写真撮影 (ありがとうフォト)		○		○					
6月	妊産婦栄養相談	6/6(金) 10:00～12:00	乳幼児 親子	4組 8名	図書 コーナー	栄養士による個別栄 養相談	那覇市保健所 栄養士派遣						○	○	
	音楽療法 (さんさん育児講座)	6/12(木) 10:30～12:00	乳幼児 親子	16組 34名	遊戯室	専門講師を招いた 保護者を対象の育児 講座	講師(高良 幸人さ ん)	○	○				○		
	慰霊の日週間 平和パネル展示	6/13(金)～23(土) 随時	全利用者	—	事務所 前 ス ペース	パネル展示・ 平和メッセージ				○		○			
	将棋体験教室	毎週月曜日 16:00～17:00	小学生 以上	18名	工作室	将棋の普及活動とし て基礎や楽しさを知る	小禄将棋 同好会	○					○	○	
	6月誕生カード作り (さんさん)	6/19(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	2名 (2組)	事務所 前スパー ス	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
	地域関係者懇談会	7/1(火) 10:30～11:30	地域 関係者	18名	遊戯室	近隣関係者(学校・交 番・まち協など)との 情報交換会	近隣小中高校、 民生委員、まち 協、山下交番 那覇社協							○	
	とびだせ児童館IN 松川小学校	7/5(土) 14:00～16:00	乳幼児 親子～ 高校生	49名	松川小 体育館	地域へ出向き、子ども たちへ遊びを提供	松川小、真和志 第2民児協 おやじの会、金 城・小禄児童館	○				○	○	○	○

7月	七夕週間	7/2(水)～7日(月)	全利用者	-	事務所 前スペース	季節の行事				○		○			
		随時													
	水遊び (さんさん)	7/10(木)	乳幼児	11組 22名	駐輪場 広場	季節あそびとして水 遊びを楽しむ		○	○		○				
		10:30～11:30	親子												
	親子リトミック (さんさん育児講座)	7/16(水)	乳幼児	16組 34名	遊戯室	専門講師を招いた乳 幼児親子向け講座	講師(高良 幸人さん)	○	○			○	○		
		10:30～12:00	親子												
	7月誕生カード作り (さんさん)	7/17(木)	乳幼児	1名 (1組)	事務所 前スペース	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
		10:30～11:30	親子												
	夏休み教室 リンスポーツで遊ぼ う	7/25(金)													
		①13:30～14:30	小学生対象	29名	遊戯室	体操遊びを専門とす る講師を招いて小学 生対象の教室を開く	リンスポーツ タジオ講師:2 名	○				○	○	○	
8月		②15:00～16:00													
	工作広場	7/26(土)													
		13:00～16:30	小学生対象	28名	遊戯室	夏休みの作品作りや那 覇社協企画の貯金箱作 品に応募		○					○	○	
	ハンタードッチで 遊ぼう	①7/24(木)													
		②7/29(火)	小学生対象	①14名 ②20名	遊戯室	児童館交流事業に向 けての球技遊び		○				○	○		
		14:00～15:00													
	夏休み教室 「シーサー絵付け」	8/1(金)													
		13:30～15:00	小学生対象	10名	工作室	シーサーの歴史を学 び自分だけのシー サーを作ってみよう!	資材提供: シーサー工房 まぶやー				○		○		
	夏休み教室 86クッキング	8/6(水)													
		10:30～12:30	小学生	26名	調理室	簡単で美味しいアメリ カン料理を作ろう!	那覇市母子 寡婦福祉会				○		○	○	○
9月	ハンタードッチボー ルで遊ぼう!	8/7(木)													
		14:00～15:00	小学生	16名	遊戯室	ハンタードッチボール のルールと楽しさを知 る		○				○			
	サタデイ チャレンジゲーム	8/2・9・16・23(4 回)	小学生～ 高校生	79名	事務所 前	児童の要望から実施。長 期休暇期間中のお楽しみ としてお題ゲームに挑戦。		○				○	○		
	ひまわりの種ミニ講 座	8/21(木)													
		14:30～15:00	小学生	58名	遊戯室	ひまわりの種収穫体 験	保護司会	○	○				○		
	夏休み大掃除	8/25(月)													
		14:00～15:00	全利用者	48名	館内 各部屋	利用頻度の多い夏休 み各部屋を皆で清掃	金城児童 クラブ							○	○
	8月誕生カード作り (さんさん)	8/28(木)	乳幼児	3名 (3組)	事務所 前スペース	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
		10:30～11:30	親子												
	絵楽(えがく)アート 巨大絵作成	8月不定期開催													
9月			一般児童	24名	事務所 前スペース	ガジュマルをテーマ に巨大絵を作成		○		○			○		
	水遊び (さんさん)	9/10(水)	乳幼児	9組 19名	館外 駐輪場	季節遊びを楽しむ		○	○			○			
		10:30～11:30	親子												
	9月誕生カード作り (さんさん)	9/18(木)	乳幼児	2名 (2組)	事務所 前スペース	写真撮影(カード作 成)、手形、身長体重 の記録		○		○					
		10:30～11:30	親子												
	親子リトミック (さんさん育児講座)	9/24(水)	乳幼児	10組 21名	遊戯室	専門講師を招いた 保護者を対象の育児 講座	講師(高良 幸人さん)	○					○	○	
		10:45～11:30	親子												
	とびだせ児童館IN 垣花小学校	9/20(土)	乳幼児 親子～ 高校生	37名	垣花 小学校 体育館	地域へ出向き、こども たちへ遊びの提供	垣花小・小 禄・ 識名児童館 那覇社協	○					○	○	○
		14:00～16:00													
	ハンタードッチボー ルで遊ぼう!	9/19(金)													
		16:00～17:00	小学生	11名	遊戯室	ハンタードッチボール のルールと楽しさを知 る		○				○			

10月	街頭募金活動	10/3(金)29(水)	小中学生	3名	那覇イオン東口	那覇イオン前にて福祉活動(赤い羽根共同募金)	ゆいまーるクラブ							○	○	○
		16:30~17:30														
	親子運動会&三世代交流会(さんさん)	10/9(木)	乳幼児親子 金城憩の家	50名	遊戯室	親子間交流、三世代交流を目的に季節行事を楽しむ	金城老人憩の家	○						○	○	
		10:30~12:00														
	児童館交流事業 ハンタードッチボール大会	10/17(金)	小学生	22名	遊戯室	那覇市児童館交流として小学生を対象としたハンタードッチボールを行う	那覇市	○						○	○	○
		12:30~16:00														
	10月誕生日カード作り(さんさん)	10/23(木)	乳幼児	1名 (1組)	事務所前スペース	写真撮影(カード作成)、手形、身長体重の記録		○			○					
		10:30~11:30	親子													
	ハロウィン親子パレード(さんさん)	10/29(水)	乳幼児	16組 34名	総合福祉センター・母子会	総合福祉センター内をパレードしながら入居団よりお菓子をいただく	社協・入居団体	○			○				○	
		10:30~12:00	親子													
11月	ハンタードッチボールで遊ぼう!	10/4(土)・10(金)・15日(水)	小学生	40名	遊戯室	ハンタードッチボールのルールと楽しさを知る		○					○			
		14:00~15:00														
	秋休みチャレンジゲーム	10/11(土)・16(木)	小学生~高校生	11名	事務所前	利用児童の要望から実施。長期休暇期間中のお楽しみとして簡単なゲームに挑戦。		○					○	○		
		15:00~16:00														
	利用者アンケート	10/6(月)~10/31(金)	児童~大人	80名	館内	児童館利用者アンケート(児童用、大人用)										○
	らららステーション出張相談(さんさん)	10/3(金)	乳幼児	4組 9名	遊戯室 工作室	子育てに関する個別相談会	ら・ら・らステーション利用者支援専門員							○		○
		10:00~11:30	親子													
	絵楽(えがく)アート巨大絵	11/1(土)~13(木)	小学生~高校生	26名	事務所前スペース	ガジュマルをテーマに巨大絵を作成、仕上げ		○			○			○	○	
		10:00~17:00														
	まつり前清掃	11/21(金)	全利用者	73名	事務所前	利用児童の要望から実施。長期休暇期間中のお楽しみとして簡単なゲームに挑戦。							○		○	○
		16:00~17:00														
12月	第15回かなぐすく地域福祉まつり	11/29(土)	利用者 地域の方	736名 (2700名)	総合福祉センター	総合福祉センター利用者の舞台発表や販売、作品展示、ゲームなど	憩いの家他ボランティア那覇西高校	○					○	○	○	○
		10:30~16:00														
	絵楽アート作品作り(さんさん)	11/12(水)~14(金)	乳幼児	10組 20名	図書室 遊戯室	顔写真を撮影(巨大絵用)		○						○		
		10:30~11:30	親子													
	街頭募金活動	12/10(水)	小中学生	10名	那覇イオン東口	那覇イオン前にて福祉活動(歳末助け合い募金)	ゆいまーるクラブ							○	○	○
		16:00~17:00														
	クリスマス制作(さんさん)	3(水)~5(金)	乳幼児	18組 36名	事務所前畳間	クリスマス会で使用するサンタ帽子作り		○			○			○		
		10:00~11:30	親子													
	クリスマスお楽しみ会(さんさん)	12/11(木)	乳幼児	17組 40名	遊戯室	クリスマス会(リトミック)	一般ボランティア(久部良さん)	○			○				○	
		11:15~12:00	親子													
1月	12月誕生日カード作り(さんさん)	11/18(木)	乳幼児	1名 (1組)	事務所前畳間	写真撮影(カード作成)、手形、身長体重の記録		○			○					
		10:00~11:30	親子~													
	年末大掃除	12/26(金)	一般児童	40名	館内	年末の清掃活動(分担清掃)	金城児童クラブ							○	○	○
		15:00~16:00	学童クラブ													
	あめ玉チャレンジ	12/27(土)	小中学生	14名	事務所前	利用児童の要望企画。長期休暇期間中のお楽しみとして簡単なゲームに挑戦。		○					○	○		
		15:00~16:00														
	三世代交流新春ふれあい会	1/17(土)	利用者 地域の方	210名	遊戯室	新春の喜びを祝いながら世代間交流を行う	老人憩いの家民生委員	○			○			○	○	○
		14:00~15:00														
	1月誕生日カード作り(さんさん)	1/23(木)	乳幼児	1名 (1組)	事務所前畳間	写真撮影(カード作成)、手形、身長体重の記録		○			○					
		10:30~11:30	親子													
	保健所出前教室	1/28(水)	乳幼児	19組 48名	遊戯室	ミニ育児講座と新聞紙遊び	中央保健所母子推進委員	○					○	○	○	
		10:30~11:30	親子													

2月	親子で育児ヨガ (さんさん育児講座)	2/4(水) 11:00～11:45	乳幼児 親子	15組 32名	遊戯室	絵本に触れあいながら親子でヨガを楽しみ触れ合う	講師:知念康代	○			○		○	
	国際交流会 (台湾国立宜蘭大学)	2/4(水) 16:00～17:00	全利用者	49名	遊戯室	台湾の学生を迎え沖縄の児童と文化交流を行う	那覇社協 金城児童クラブ	○		○		○	○	
	freeマーケット (さんさん)	2/5(木) 10:30～13:00	乳幼児 親子	16組 33名	事務所 前畳間	不要になった幼児服や用品を集い、リサイクルする							○	
	2月誕生カード作り (さんさん)	2/19(木) 10:00～11:30	乳幼児 親子	3名 (3組)	事務所 前畳間	写真撮影(カード作成)、手形、身長体重の記録		○		○				
	合同避難訓練 (地震)	2/24(火) 14:00～14:30	全利用者	0名 (86名)	施設前 広場	災害時の、役割対応や避難経路・火災発生時の訓練	那覇市総合福祉センター						○	○
	ひなまつり制作 (さんさん)	2/25(水)26(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	15組 30名	事務所 前畳間	季節の制作活動		○		○		○		
	ひなまつり撮影会 (さんさん)	2/27(金) 10:00～11:30	乳幼児 親子	15組 31名	事務所 前畳間	手作り衣装を羽織って親子、兄妹で撮影		○		○				
	ひなまつりお茶会	2/28(土) 10:00～12:00	乳幼児 親子	15組 31名	事務所 前畳間			○		○				
3月	3月誕生カード作り (さんさん)	3/19(木) 10:30～11:30	乳幼児 親子	5名 (5組)	事務所 前畳間	写真撮影(カード作成)、手形、身長体重の記録		○		○				
	児童館訪問live (HiDE春)	3/23(月) 14:00～14:30	全利用者	179名	遊戯室	沖縄出身のシンガーソングライターHiDE春さんを招いた音楽ライブ	金城学童 近隣学童 あしびなー	○		○	○	○	○	
	春休み チャレンジゲーム	3/25・3/28 (2回) 15:00～15:30	小学生～ 高校生	35名	事務所 前	利用児童の要望から実施。長期休暇期間中のお楽しみとしてお題ゲームに挑戦。		○			○	○		
	春休みハンタードッチで遊ぼう	3/30(月) 14:00～15:00	小学生	12名	遊戯室	ハンタードッチボールの普及活動として実施。ルールを知り楽しむ。		○			○	○		○
通年活動	ゆいまーる美ら スマイルクラブ (ボランティア)	行事や準備期間を含め不定期活動	小3年～ 高校生	7名	—	児童館行事の企画運営の手伝い他福祉活動							○	○
	ダンスクラブ	火曜日(年23回) 16:30～17:30	1年生～	24名	遊戯室	ダンスの基礎を学びながら楽しく異年齢交流を図る	那覇西高校 ダンス部					○		○
	絵本読み聞かせ (ボランティア受け入れ)	つどいの広場 さんさん開設日	乳幼児 親子	—	遊戯室	ボランティアによる読み聞かせを実施。	那覇社協 小禄南図書館	○		○		○	○	○
	身体測定(年12回)	第3木曜日 10:00～11:30	乳幼児 親子	42組 84名	事務所 前畳間	乳幼児の身長、体重測定(成長記録)							○	

令和7年度 月別利用者実績

○金城児童館

	利用登録届提出数			来館者数		
	児童館	つどいの広場	計	児童館	つどいの広場	計
4月	105	133	238	3,546	227	3,773
5月	105	64	169	3,099	242	3,341
6月	12	30	42	3,080	285	3,365
7月	38	45	83	3,424	322	3,746
8月	17	30	47	2,722	291	3,013
9月	5	25	30	2,538	246	2,784
10月	5	34	39	2,900	322	3,222
11月	3	18	21	3,015	310	3,325
12月	3	16	19	2,307	347	2,654
1月	3	25	28	2,498	306	2,804
2月	7	25	32	2,424	354	2,778
3月	4	37	41	3,327	316	3,643
計	307	482	789	34,880	3,568	38,448

クラブ名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
ダンスクラブ	火曜日 16時30分～17時30分	小学生	20名程度	613人
ゆいまーる美ら スマイルクラブ	その他行事企画・開催時など	小3～高校生	なし	39人

活動名	活動曜日/時間	対象	定員	延べ人数
つどいの広場さんさん	水・木・金曜日 10:00～13:00	未就学児	なし	3,568人

臨時開館・休館等について

	有・無	日 時	内容
臨時開館	無	—	—
利用時間変更	無	—	—
臨時休館	無	—	—

令和7年度 事業報告【金城児童館】



ダンスクラブ



ボランティアクラブ



地域関係者懇談会



新春ふれあい会



えがく
絵楽アート（巨大絵の制作）



第16回 かなぐすく地域福祉まつり



夏休み教室（工作広場・クッキング・シーサー絵付け体験）



ひなまつりお茶会



那覇市児童館交流事業

令和7年度 事業報告【つどいの広場さんさん】



育児講座



水あそび



親子うんどう会&三世代交流会



季節の行事（ハロウィンパレード・クリスマス・ひなまつり）



季節の制作活動

令和7年度実習/見学等受け入れ

○金城児童館

受け入れ内容	期日	受け入れ団体/機関	受け入れ人数
施設見学	8月29日(金)	中央公民館/小禄南図書館	1名
ボランティア	7月19日(土)・23日(水)・25日(金)・26日(土)・31日(木)	沖縄国際学院高等専修学校 3年生	1名
	7月26日(土)	一般児童(那覇工業高等学校2年)	1名
	8月6日(水)	母子寡婦福祉会・一般	4名
	8月25日(月)	那覇工業高等学校 2年生	1名
	8月12日(火)	商工会議所(青年部) 一般児童(金城小、中学生)	6名
	8月29日(金)	商工会議所(青年部) 一般児童(金城小、高校生)	14名
	9月24日(木)	幸楽会	5名
	9月4日・11日・10月2日(木)	中央公民館/小禄南図書館	1名
	12月10日(水)	金城中学校3年	7名
	11月29日(土)	一般(那覇社協ボランティアセンター)	6名
	12月19日(金)・26日(金) 1月9日(金)・23日(金) 2月13日(金)・27(金) 3月13日(金)・27(金)	一般(那覇社協ボランティアセンター)	1名
インターンシップ	4月18日(金)	沖縄県立看護大学2年	5名
実習生	5月7日・14日・21日・28日(水)	琉球大学1年	1名
	9月18日(木)	沖縄大学3年	1名
その他	6月24日(火) 12:00～13:00	中央保健所(母子面会交流)	4名
	3月6日(金) 14:00～15:00	中央保健所(母子面会交流)	7名

15. 沖縄県共同募金委員会那覇市共同募金委員会の運営

(1) 那覇市共同募金委員会の運営

① 沖縄県共同募金委員会那覇市共同募金委員会活動の推進(募金活動を除く)

期日	事業名	場 所	内 容
8/19	令和7年度 那覇市共同募金委員会 運営委員会	那覇市総合福祉センター 2F 会議室	令和6年度事業報告について 令和6年度一般会計決算報告について 令和6年度監査報告について 令和7年度事業計画(案)について 令和7年度一般会計収支予算(案)について 那覇市共同募金委員会運営委員(案)の選任について 那覇市共同募金委員会監事(案)の選任について 那覇市共同募金委員会の会則変更について
8月 ～ 10 月	第4回赤い羽根募金箱 コンテスト	依頼協力:市内の小学校 作品展示・コンテスト:那覇市総合福祉センター(12日間)、とも かぜ振興会館(10月10日のみ) 表彰式:応募者の学校	参加児童の家族や学校、市民へも広く共同募金を広報し、運動に対する共感の輪を広げていくことを目的に実施した。夏休み期間に市内小学3～6年生を対象に手作り募金箱を募集。12校の児童20人から作品の応募があった。コンテストとして13日間展示、投票してもらい、入賞作品を選定。1～3月の学童募金贈呈式に合わせて表彰式を実施した。

② その他(沖縄県共同募金委員会等への参加)

ア. 沖縄県共同募金委員会第1回評議員会

日 程: 令和7年6月19日(木)

場 所: 沖縄県総合福祉センター

参 加: 川満正人会長

イ. 沖縄県共同募金委員会第2回理事会

日 程: 令和7年6月19日(木)

場 所: 沖縄県総合福祉センター

参 加: 川満正人会長

ウ. 共同募金感謝の集い

日 程: 令和7年9月18日(木)

場 所: 沖縄県総合福祉センター

参 加: 川満正人会長、浦崎直己、島袋杏々乃

エ. 令和7年度共同募金委員会(分会)正副会長・事務局長等会議

日 程:令和7年8月20日(水)

場 所:沖縄県総合福祉センター

参 加:宮城哲哉常務理事、真栄城孝事務局長

オ. 令和7年度共同募金委員会(分会)担当職員研究協議会

日 程:令和7年8月26日(火)

場 所:沖縄県総合福祉センター

参 加:浦崎直己、島袋杏々乃、平良紬

カ. 令和7年度「赤い羽根空の第一便」伝達式

日 程:令和7年10月1日(火)14時

場 所:沖縄県庁1階ロビー

参 加:川満正人会長 長嶺美佐子副会長 前原信達副会長 山内光子副会長
宮城哲哉常務理事 真栄城孝事務局長 西銘明子企画総務課長
浦崎直己、島袋杏々乃

キ. 令和7年度沖縄県共同募金会第3回評議員会

日 程:令和8年3月5日(木)14時

場 所:沖縄県総合福祉センター 403 研修室

参 加:川満正人会長

(2) 赤い羽根共同募金運動の推進

「じぶんの町を良くするしくみ」をスローガンに10月～3月にかけて共同募金運動を推進した。10月の街頭募金には延べ71団体が参加。学童募金では47校が協力した。※実績は別紙のとおり

(3) 歳末たすけあい運動の推進

「つながり ささえあう みんなの地域づくり」をテーマに地域住民やボランティア、民生委員、社会福祉施設、市社協等の関係機関・団体の協力のもと新たな年を迎える時期に、支援を必要とする人たちが安心して暮らせることができるよう様々な福祉活動を重点的に展開した。※実績は別紙のとおり

(4) 配分金事業・歳末たすけあい事業(那覇市共同募金委員会ではなく、那覇市社協が実施)

赤い羽根共同募金は、募金年度に集めたものを翌年度に沖縄県全体で配分する仕組みで、那覇市への配分金は那覇市社会福祉協議会(以下、那覇市社協)に配分され、那覇市社協の地域福祉事業や団体助成事業として活用されている。令和6年度共同募金(令和7年度配分事業)は10,251,941円が支出され、那覇市社協の地域福祉事業(4,158,136円)と、福祉団体や地域活動団体等への団体助成(6,093,805円)で使われた。

令和7年度の歳末たすけあい募金は 7,020,698 円の寄付があり、那覇市社協の歳末たすけあい事業(繰越金を合わせて 7,043,459 円)を実施。地域で行われる見守り交流や世代間交流事業へ助成する歳末団体助成事業(3,913,465 円)のほか、那覇市社協の歳末クリスマスケーキ配布事業、社協だより発行事業など地域福祉推進事業(3,129,994 円)として活用された。

※赤い羽根共同募金の配分先是那覇市社協であり、那覇市共同募金委員会の収入ではないため、決算書には記載されていない。

16. その他の事業

(1) 南部地区社会福祉協議会連絡協議会事業への参画

①各種連絡会への参加

- ア. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会定期総会----- 1回開催
 イ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会会長連絡会----- 1回開催
 ウ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会事務局長連絡会----- 6回開催
 エ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会業務担当者連絡会----- 6回開催
 オ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会庶務連絡会----- 5回開催
 カ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会ボランティア担当者連絡会----- 6回開催
 キ. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会訪問介護員連絡会----- 2回開催
 ク. 南部地区社会福祉協議会連絡協議会研修会----- 1回開催

(2) 物品等貸し出し事業の実施

自治会や地域福祉を推進する団体等へ活動に必要な物品等を貸し出すことにより、地域福祉活動を支援した。

貸出物品	件 数
臼及び杵	14件／21セット
テント	2件／6張
その他	2件

(3) 社会福祉士・介護福祉士養成実習生の受け入れ

◎2025年度社会福祉士相談援助実習

ア.第一期 社会福祉士援助技術現場実習（4人） 実習指導者：山城章

No.	学校名	氏名	期間	単位日数
1	沖縄大学	下地 美音	8月13日～9月24日	180H 23日間
2	日本総合研究所	石川 徹	8月13日～9月24日	180H 23日間
3	沖縄国際大学	内間 朱音	8月13日～9月24日	180H 23日間
4	琉球大学	當間 脩人	9月3日～9月24日	80H 10日間

イ.第二期 社会福祉士援助技術現場実習 実習指導者の年度内退職に伴い受入無し

(4) 実習生・インターシップ等の受け入れ

① デイサービスあしびなー

・実習生受入れ

実習機関	研修名	人数
真和志高等学校 3年生	介護実習 (5月・8月)	2名

② ホームヘルプステーションわかば

・実習生受入れ

実習機関	研修名	人数
沖縄福祉保育専門学校 1年生	介護実習 (1月)	3名